



第33回日本心血管インターベンション治療学会 学術集会

「未来を拓こう CVIT-EXPO」

2025年7月17日(木)～19日(土)

プログラム

会 場

大阪府立国際会議場
リーガロイヤルホテル大阪

会 長

志手 淳也

(大阪府済生会中津病院)

事務局

大阪府済生会中津病院

運営事務局

アップローズ株式会社

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48番地 セントラルレジデンス 201

Tel 0532-57-1276 / Fax 0532-52-2883

E-mail : cvit2025@uproses.co.jp

<https://uproses.co.jp/cvit2025/>

目次

CVIT2025の開催にあたって	4
Welcome Message	5
CVIT2025実行委員・プログラム委員	6
メディカルスタッフ プログラム委員	7
査読者一覧	8
メディカルスタッフ査読者一覧	12
International Faculty	13
交通案内図/ Access Map	15
シャトルバスのご案内/ Shuttle Bus Information	16
会場案内図/ Floor Guide	17
展示会場図/ Location of Booth Exhibition	21
参加者へのご案内	23
専門医認定医制度資格 更新点数・取得可能単位	27
メディカルスタッフ関連資格の更新点数	28
CVIT2025発表・討議要項	29
Guidelines for Attendees	33
Guide for Presentations	37
次回会長挨拶	42
Message from CVIT2026 President	43
日程表	44
Program at a Glance	50
医工産連携ものづくり企画 「医療機器開発セッション」	56
The Physiology Course Japan 2025 in partnership with CoreAalst	57
YES VIDEO LIVE ～CTO Frontiers～	58
第18回成人先天性カテーテル治療研究会	59
日本血管内OCT/OFDI研究会 -OCT/OFDIの立ち位置と役割を再考する-	60
第41回C5研究会	61
Live Case Transmission	62
ランチョンセミナー／コーヒープレイクセミナー／スポンサードセッション	79
ハンズオンセミナー	110

プログラム

メディカル・メディカルスタッフ..... 113

特別講演／Invited Lecture／特別企画／委員会企画／Joint Session・合同企画／

YIA2025地方会優秀演題／シンポジウム／パネルディスカッション／Case Competition／

ビデオライブ／LBCT／メディカルスタッフ委員会企画／メディカルスタッフ 特別企画／

メディカルスタッフ 企画セッション／メディカルスタッフ 提言セッション／

メディカルスタッフ シンポジウム／メディカルスタッフ 教育シンポジウム／

メディカルスタッフ 教育セッション

一般演題..... 289

メディカル 一般口演／メディカル 一般ポスター／CVIT研修医Award 2025ポスター／

初期研修医 ポスター／メディカルスタッフ 一般口演／

メディカルスタッフ 一般ポスター／メディカルスタッフ 一般口演Award

協賛企業一覧..... 492

CVIT2025 の開催にあたって



第 33 回日本心血管インターベンション治療学会；CVIT2025 学術集会
会長 志手 淳也（大阪府済生会中津病院）

第 33 回日本心血管インターベンション治療学会年次学術集会（CVIT2025）を開催するに際し、挨拶申し上げます。

待ちに待った大阪・関西万博（EXPO2025）が 4 月 13 日から開幕されました！多くの方々が会場を訪れ、異世界や未来像を体感し、会場は熱気に包まれています。一方、懸念された大阪市内の交通や宿泊の混乱は認められず、市内は、平静な状態にあります。このような中で、皆様を大阪の地にお迎えできることを、大変光栄に思います。

近年、人口の高齢化や医薬品、診療材料費の価格高騰により、総医療費は増大し、いかに医療費を削減するかということが、国の命題になっています。また、働き方改革の導入により、医師の過剰労働に対する変革も求められています。そのような中でカテーテルインターベンションは、どのように未来を切り開いていくべきなのか、社会貢献や費用対効果、仕事効率等も考えながら展開していく時期が来ているように思います。そのため、CVIT2025 では EXPO 関係者や政治行政、法律、産業界の方々をお招きし、カテーテルインターベンションの社会での役割および未来像について議論できればと思います。Invited Lecture 5、特別企画 3、シンポジウム 64、パネルディスカッション 30、メディカル一般口演&ポスター 1070 演題、メディカルスタッフ一般口演&ポスター 266 演題等多くのセッションが開催されます。Live Case Transmission、機器展示等も充実させ、参加者の皆様が知識を共有し、技術レベルの向上が得られるように企画いたしました。

また、7 月 15 日から 21 日まで EXPO 会場内のフューチャーライフエクスペリエンスエリアにて「CVIT ブース」を出展する予定です。CVIT ブースではカテーテル等の機器展示や未来のカテーテル治療についての紹介ビデオ、シミュレーターを用いた治療体験コーナー等を催し、未来を担う子ども達にアピールする、社会に開かれた CVIT となるように企画しています。

CVIT2025 の開催テーマは“未来を拓こう CVIT-EXPO”です。会員のみならずご家族の皆さんを大阪でお迎えすることを心よりお待ちしております。

Welcome Message



The 33rd Annual Meeting of the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics: CVIT2025

President **Junya Shite, MD**
(Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital)

On the occasion of holding the 33rd Annual Meeting of the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics: CVIT2025, I would like to deliver a message.

The long-awaited EXPO2025 has opened from April 13th! The EXPO field, which have been visited and experienced its fantasy worlds or future visions by many people, is filled with excitement. On the other hand, city center of Osaka remains calm without transportation and accommodation disorders, which were concerned before the EXPO2025. We are greatly honored to welcome all of you to Osaka in such state.

Nowadays, medical expenses are increasing rapidly and political instability prevails worldwide. How we develop the medical field is a serious question. Additionally, work-life balance for medical staff is a matter of concern. In the field of cardiac intervention, we need to consider not only science but also social contributions, cost effectiveness and SDGs. Hence, we would like to invite EXPO panelists and other non-medical specialists to attend CVIT2025 to discuss the future of interventional development. We are planning to hold variety of sessions including 5 Invited Lectures, 3 Special Programs, 64 Symposiums, 30 Panel Discussions, 1070 Medical Free Papers, 266 Medical Staff Free Papers, etc. In addition, we designed the program for participants to share knowledge and improve technical skills by enhancing Live Case Transmissions and Exhibitions of medical equipment.

Also, on site at the EXPO 2025 field, we will open the CVIT booth in “Future Life Experience” area from July 15th to 21st. Exhibitions of new catheter devices, introduction video of catheter treatment in future, demonstrations of PCI simulators, etc. are prepared as CVIT, an organization open to society and attracts interest of children who carry the future.

The title of CVIT2025 is “Open the future, CVIT-EXPO” .

We are looking forward to welcoming not only you but also your family in Osaka.

CVIT2025 実行委員・プログラム委員

(敬称略、五十音順)

阿部 充	倉敷中央病院	高谷 具史	兵庫県立はりま姫路総合医療センター
飯田 修	社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院	田中 康太	桜橋渡辺未来医療病院
石原 昭三	社会医療法人同仁会 耳原総合病院	丹 通直	カレス記念病院
石原 隆行	関西労災病院	辻 貴史	草津ハートセンター
鶴木 崇	済生会熊本病院	唐原 悟	東京曳舟病院
大竹 寛雅	神戸大学医学部附属病院	鳥羽 敬義	神戸大学病院
大辻 悟	東宝塚さとう病院	中澤 学	学校法人 近畿大学
岡村 篤徳	特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院	中野 顕	彦根市立病院
岡田 正治	社会医療法人誠光会 淡海医療センター	仲間 達也	東京ベイ・浦安市川医療センター
小川 嵩之	東京慈恵会医科大学附属病院	永松 航	社会医療法人仙養会 北摂総合病院
鹿島 由史	大分循環器病院	中村 大輔	大阪大学医学部附属病院
片岡 亨	社会医療法人人生長会 ベルランド総合病院	名越 良治	大阪府済生会中津病院
角谷 誠	地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院	夏秋 政浩	佐賀大学医学部附属病院
川尻 健司	医療法人徳洲会 松原徳洲会病院	羽原 真人	豊橋ハートセンター
木島 洋一	済生会中津病院	浜中 一郎	洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院
楠山 貴教	社会医療法人三栄会 ツカザキ病院	原 英彦	東邦大学医療センター大橋病院
久保 隆史	東京医科大学八王子医療センター	樋上 裕起	帝京大学
久米 輝善	川崎医科大学	福原 怜	兵庫県立尼崎総合医療センター
蔵満 昭一	札幌心臓血管クリニック	藤井 健一	学校法人 関西医科大学
栗山 根廣	公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院	藤原 昌彦	医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院
香坂 俊	学校法人慶應義塾 慶應義塾大学	船津 篤史	京都桂病院
上月 周	大阪府済生会中津病院	細川 忍	徳島赤十字病院
小林 智子	社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院	松尾 浩志	八尾徳洲会総合病院
澤田 隆弘	加古川中央市民病院	松野 俊介	心臓血管研究所付属病院
塩野 泰紹	和歌山県立医科大学	松本 崇	湘南鎌倉総合病院
塩見 紘樹	国立大学法人 京都大学大学院	南 尚賢	北里大学病院
宍倉 大介	大阪医科薬科大学	村里 嘉信	国立病院機構九州医療センター
嶋田 芳久	医療法人春秋会 城山病院	森田 英晃	大阪医科薬科大学
新家 俊郎	学校法人 昭和医科大学	矢部 敬之	東邦大学医療センター大森病院
外海 洋平	大阪大学大学院医学系研究科	山田慎一郎	北播磨総合医療センター
高木 健督	国立循環器病研究センター	山本 哲也	神戸大学医学部附属病院
高島 弘行	市立長浜病院	吉川 糧平	三田市民病院
		渡部 宏俊	枚方公済病院
		割澤 高行	NTT 東日本関東病院

メディカルスタッフ プログラム委員

(敬称略、五十音順)

大野 隼人	京都桂病院	谷岡 怜	神戸大学医学部附属病院
岡本 典子	高の原中央病院	野崎 暢仁	高の原中央病院
紀 裕介	大阪けいさつ病院	浜矢 早苗	耳原総合病院
倉田 直哉	大阪けいさつ病院	福田 友規	康生会武田病院
白樫 貴宏	大阪府済生会中津病院	山口志啓夫	JR 大阪鉄道病院

査読者一覧

(敬称略、五十音順)

青木 二郎	学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院	上原 裕規	医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院
青山 里恵	船橋市立医療センター	上村 史朗	川崎医科大学
阿古 潤哉	学校法人北里研究所 北里大学	植村 祐介	安城更生病院
浅井 邦也	日本医科大学付属病院	薄井 宙男	独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター
浅野 博	公立陶生病院	内田 恭寛	市立四日市病院
足利 貴志	日本赤十字社 武蔵野赤十字病院	江原 夏彦	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院
阿部 充	倉敷中央病院	江原真理子	医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター
天野 哲也	学校法人 愛知医科大学	海老澤聡一郎	国立大学法人 信州大学医学部附属病院
天野 英夫	東邦大学医学部	遠藤 昭博	島根大学医学部附属病院
安齋 均	SUBARU 健康保険組合 太田記念病院	遠藤 彩佳	社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都 済生会 東京都済生会中央病院
飯島 雷輔	東邦大学医療センター大橋病院	遠藤 秀晃	岩手県立中央病院
飯田 修	社会医療法人大阪国際メディカル＆ サイエンスセンター 大阪けいさつ病院	遠藤 浩司	岩手県立磐井病院
飯野 健二	いいの内科クリニック	及川 裕二	公益財団法人 心臓血管研究所附属病院
五十嵐康己	北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院	大久保宗則	岐阜ハートセンター
伊苅 裕二	東海大学医学部付属病院	大倉 宏之	国立大学法人 岐阜大学
池田俊太郎	国立大学法人 愛媛大学大学院	大澤 文乃	広島大学病院
石井 秀樹	国立大学法人 群馬大学	太田総一郎	社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院
石木 良治	トヨタ記念病院	太田 洋	板橋中央総合病院
石田 大	岩手医科大学附属病院	大田 将也	藤田医科大学 岡崎医療センター
石橋 堅	医療法人あかね会 土谷総合病院	大西 祐子	国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院
石橋 祐記	聖マリアンナ医科大学病院	大野 洋平	東海大学医学部付属病院
石原 昭三	社会医療法人同仁会 耳原総合病院	岡崎 真也	学校法人順天堂 順天堂大学大学院
石原 正治	兵庫医科大学	緒方 信彦	医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院
石淵かすみ	医療法人愛心会 東宝塚さとう病院	岡田 正治	社会医療法人誠光会 淡海医療センター
磯田 菊生	順天堂大学医学部附属練馬病院	岡村 篤徳	特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院
磯村 直栄	昭和医科大学横浜市北部病院	岡村 誉之	山口大学医学部附属病院
板本智恵子	長野中央病院	岡山 英樹	愛媛県立中央病院
伊藤 立也	医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター	小川 崇之	東京慈恵会医科大学附属病院
稲垣 裕	草加市立病院	小川 恭弘	小牧市民病院
猪野 靖	紀南病院	沖野 晋一	船橋市立医療センター
井上修二郎	独立行政法人国立病院機構 九州医療センター	奥田 純	日本赤十字社 大森赤十字病院
今井 雄太	済生会滋賀県病院	小澤 徹	独立行政法人労働者健康安全機構 神戸労災病院
岩渕 薫	大崎市民病院	音羽 勘一	富山県立中央病院
岩淵 成志	国立大学法人 琉球大学病院	尾上 紀子	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
岩間 眞	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター	笠行 典章	かさゆき内科循環器内科クリニック
上田 博	高清会 高井病院	加治屋 崇	社会医療法人天陽会 中央病院
上田 恭敬	国立病院機構大阪医療センター		
上野 雅史	近畿大学病院		

片岡 哲郎 独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター
 片岡 亨 社会医療法人人生長会 ベルランド総合病院
 加藤 恵理 京都大学医学部附属病院
 角谷 誠 地方独立行政法人加古川市民病院機構
 加古川中央市民病院
 北海道大学
 神谷 究 小牧市民病院
 川口 克廣 聖隷三方原病院
 川口 由高 群馬県立心臓血管センター
 河口 廉 医療法人徳洲会 松原徳洲会病院
 川尻 健司 独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院
 川村奈津美 鹿児島大学病院
 神田 大輔 日本赤十字社 徳島赤十字病院
 岸 宏一 高知大学医学部附属病院
 北岡 裕章 千葉大学医学部附属病院
 北原 秀喜 医療法人財団康生会 武田病院
 木下 法之 青森県立中央病院
 櫛引 基 社会医療法人三栄会 ツカザキ病院
 楠山 貴教 国立大学法人 三重大学医学部附属病院
 栗田 泰郎 公益社団法人宮崎市医師会 宮崎市医師会病院
 栗山 根廣 公益社団法人山梨勤労者医療協会 甲府共立病院
 車谷 容子 独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター
 小泉 智三 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学
 香坂 俊 帝京大学医学部附属病院
 上妻 謙 大分県立病院
 古閑 靖章 北海道公立大学法人 札幌医科大学
 國分 宣明 医療法人社団水光会 宗像水光会総合病院
 古財 敏之 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院
 児玉 隆秀 社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院
 小林 智子 国立大学法人 千葉大学大学院
 小林 欣夫 杏林大学医学部付属病院
 小山 幸平 利根保健生活協同組合 利根中央病院
 近藤 誠 地方独立行政法人静岡県立病院機構
 坂本 裕樹 静岡県立総合病院
 佐田 政隆 国立大学法人 徳島大学大学院
 佐藤 明 山梨大学医学部附属病院
 沢田 尚久 日本赤十字社 京都第一赤十字病院
 塩出 宣雄 地方独立行政法人広島市立病院機構
 広島市立広島市民病院
 塩見 哲也 医療法人社団高邦会 福岡山王病院
 志手 淳也 大阪府済生会中津病院
 篠崎 法彦 佐久市立国保浅間総合病院

篠田 政典 愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院
 柴田 義久 日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第一病院
 嶋田 芳久 医療法人春秋会 城山病院
 清水 茂雄 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター
 下地顕一郎 社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県
 済生会宇都宮病院
 下村 英紀 医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院
 重城健太郎 埼玉医科大学総合医療センター
 白井 伸一 一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院
 城田 欣也 日本赤十字社 松江赤十字病院
 新家 俊郎 学校法人 昭和医科大学
 末松 延裕 社会福祉法人恩賜財団済生会支部
 福岡県済生会福岡総合病院
 杉原 充 福岡大学病院
 鈴木 孝英 北海道厚生農業協同組合連合会 旭川厚生病院
 鈴木 健 豊川市民病院
 鈴木 智人 秋田大学医学部附属病院
 鈴木 伸明 帝京大学医学部附属溝口病院
 鈴木 洋 昭和医科大学藤が丘病院
 関 秀一 社会医療法人近森会 近森病院
 関口 誠 深谷赤十字病院
 全 完 京都府立医科大学附属病院
 曾我 芳光 小倉記念病院
 園田 信成 日本赤十字社唐津赤十字病院
 高木 千佳 社会福祉法人北海道社会事業協会 小樽病院
 高島 弘行 市立長浜病院
 高田 睦子 福井心臓血圧センター 福井循環器病院
 高橋佐枝子 医療法人徳洲会 湘南大磯病院
 高橋 大 医療法人社団清永会 矢吹病院
 高橋 稔 医療法人立川メディカルセンター 立川総合病院
 高見澤 格 公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院
 高谷 具史 兵庫県立はりま姫路総合医療センター
 高山 忠輝 学校法人 日本大学
 滝内 伸 東宝塚さとう病院
 滝村 英幸 南東北グループ医療法人財団健貞会 総合東京病院
 田口 功 学校法人獨協学園 獨協医科大学埼玉医療センター
 竹内 利治 市立旭川医科大学
 竹下 聡 地方独立行政法人長崎市立病院機構
 長崎みなとメディカルセンター
 武田 輝規 医療法人社団昂会 湖東記念病院
 武田 義弘 市立ひらかた病院
 竹林 秀雄 特定医療法人財団竹政会 福山循環器病院

竹本 真生 社会医療法人 製鉄記念八幡病院
武安 法之 茨城県立中央病院
田嶋 淳一 日本赤十字社和歌山医療センター
田代 英樹 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院
多田 憲生 一般財団法人厚生会 仙台厚生病院
田中綾紀子 仙台厚生病院
田中 哲人 名古屋大学医学部附属病院
田中 寿和 岡崎市民病院
田中 信大 東京医科大学八王子医療センター
田中 博之 地方独立行政法人東京都立病院機構
東京都立広尾病院
田中 裕之 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
田中 美穂 愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院
田中 穰 医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院
田邊 健吾 三井記念病院
田邊 康宏 聖マリアンナ医科大学病院
谷川 高士 三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院
田村 俊寛 公益財団法人 天理よろづ相談所病院
田山 信至 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
丹 通直 カレス記念病院
塚原 健吾 藤沢市民病院
辻 貴史 草津ハートセンター
辻田 賢一 熊本大学病院
辻田 裕昭 昭和医科大学病院
津田 卓真 公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院
土谷 武嗣 金沢医科大学病院
寺島 充康 豊橋ハートセンター
寺本 智彦 医療法人医仁会 さくら総合病院
土井 正行 香川県立中央病院
桃原 哲也 医療法人徳洲会 千葉西総合病院
当麻 正直 兵庫県立尼崎総合医療センター
富安貴一郎 京都山城総合医療センター
永井 利幸 北海道大学
中川 厚 公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院
中川 義久 国立大学法人 滋賀医科大学
中里 和彦 公立大学法人 福島県立医科大学附属病院
中澤 学 学校法人 近畿大学
中津 裕介 IMSグループ医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院
中野 顕 彦根市立病院
仲間 達也 東京ベイ・浦安市川医療センター
永松 航 社会医療法人仙養会 北摂総合病院

中村 猛 京都府立医科大学附属病院
中村 亮 社会福祉法人恩賜財団済生会支部
福岡県済生会二日市病院
名越 智古 東京慈恵会医科大学
那須 博司 鳥取県立中央病院
夏秋 政浩 佐賀大学医学部附属病院
七里 守 公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院
西岡 健司 地方独立行政法人広島市立病院機構
広島市立広島市民病院
西川 宏明 福岡大学西新病院
西田 幸司 社会医療法人近森会 近森病院
仁科 秀崇 筑波メディカルセンター病院
庭前 野菊 日本赤十字社 前橋赤十字病院
沼澤 洋平 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学
野副 純世 社会福祉法人恩賜財団済生会支部
福岡県済生会福岡総合病院
野田 勝生 国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院
朴 幸男 関西医科大学総合医療センター
長谷川 徹 JR 札幌病院
畑 明宏 地方独立行政法人東京都立病院機構
東京都立豊島病院
濱寄 裕司 医療法人社団誠高会 おおたかの森病院
浜中 一郎 洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院
林 富士男 大阪赤十字病院
林田健太郎 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学
原 英彦 東邦大学医療センター大橋病院
原 正剛 社会医療法人誠光会 淡海医療センター
原田 憲 独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院
日浅 豪 愛媛県立中央病院
東谷 迪昭 東京通信病院
疋田 浩之 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院
樋口 義治 社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター 大阪けいさつ病院
日比 潔 横浜市立大学附属医学部
日比野 剛 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院
平瀬 裕章 医療法人高岡みなみハートセンター みなみの杜病院
広井 知歳 独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター
廣岡 慶治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部
大阪府済生会千里病院
弘永 潔 地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市民病院

廣畑 敦 社会医療法人社団十全会 心臓病センター柳原病院
 吹野 恵子 学校法人帝京大学 帝京大学ちば総合医療センター
 福 康志 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
 福井 昭男 山形県立中央病院
 福原 怜 兵庫県立尼崎総合医療センター
 藤井 健一 学校法人 関西医科大学
 藤井 洋之 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院
 藤田 英雄 自治医科大学附属さいたま医療センター
 藤田 博 岸和田徳州会病院
 藤田 浩志 蒲郡市民病院
 藤野 晋 福井県立病院
 藤本 善英 国際医療福祉大学成田病院
 藤原 敏弥 地方独立行政法人 市立秋田総合病院
 舟山 直宏 社会医療法人 北海道循環器病医院
 星 智也 筑波大学
 細木 信吾 社会医療法人仁生会 細木病院
 前川裕一郎 国立大学法人 浜松医科大学
 牧口 展子 社会医療法人北晨会 恵み野病院
 松尾 仁司 医療法人澄心会 岐阜ハートセンター
 松村 昭彦 医療法人栄和会 泉川病院
 松村 敏幸 独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院
 的場 哲哉 九州大学
 水上 浩行 公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院
 溝手 勇 国立大学法人 大阪大学
 三引 義明 仙台市立病院
 宮下 裕介 日本赤十字社 長野赤十字病院
 宮田 健二 独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院
 宮原 眞敏 医療法人 三重ハートセンター
 明上 卓也 社会医療法人植心会 札幌植心会病院
 向井 靖 日本赤十字社 福岡赤十字病院
 村上 和司 香川大学医学部附属病院
 村田耕一郎 地方独立行政法人 静岡市立静岡病院
 村松 浩平 宇野内科医院
 村松 崇 学校法人藤田学園 藤田医科大学
 室屋 隆浩 地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター
 目黒健太郎 学校法人北里研究所 北里大学
 元廣 将之 社会福祉法人恩徳福祉会 メルヴェイユクリニック
 森 文章 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター
 森川 修司 掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター

盛重 邦雄 日本赤十字社 松山赤十字病院
 森島 逸郎 大垣市民病院
 森田 孝 地方独立行政法人大阪府立病院機構
 大阪急性期・総合医療センター
 森田 英晃 大阪医科薬科大学
 森田有紀子 独立行政法人国立病院機構 相模原病院
 森野 禎浩 岩手医科大学附属病院
 矢嶋 純二 公益財団法人 心臓血管研究所付属病院
 安田 聡 国立大学法人 東北大学大学院
 安田 敏彦 石川県立中央病院
 矢部 敬之 東邦大学医療センター大森病院
 八巻 尚洋 一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院
 八巻 多 北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院
 山口 淳一 学校法人 東京女子医科大学
 山下 淳 東京医科大学病院
 山下 武廣 社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院
 山田慎一郎 北播磨総合医療センター
 山田 実 社会福祉法人恩賜財団済生会支部静岡県済生会
 静岡済生会総合病院
 山中 多聞 日本赤十字社 石巻赤十字病院
 山本 剛 日本医科大学付属病院
 山本 展誉 宮崎県立延岡病院
 山元 芙美 社会医療法人謙仁会 山元記念病院
 山本 光孝 大分県立病院
 油布 邦夫 大分赤十字病院
 柚本 和彦 独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院
 横井 宏佳 医療法人社団高邦会 福岡山王病院
 横山 健 医療法人社団明芳会 イムス東京葛飾総合病院
 横山 公章 弘前大学医学部附属病院
 吉川 昌樹 福山市民病院
 吉川 糧平 三田市民病院
 吉田 路加 日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院
 吉町 文暢 東海大学医学部付属八王子病院
 米津 太志 国立大学法人 東京科学大学
 若林 公平 昭和医科大学江東豊洲病院
 分山 隆敏 独立行政法人地域医療機能推進機構
 徳山中央病院
 渡部 友視 鳥取大学医学部附属病院
 渡邊 雄介 帝京大学医学部附属病院

メディカルスタッフ査読者一覧

(敬称略、五十音順)

阿部 顕正	桜橋渡邊未来医療病院	澄川 隆	関西ろうさい病院
石橋 智道	筑波メディカルセンター病院	谷岡 怜	神戸大学医学部附属病院
一ノ瀬良二	小倉記念病院	新美 伸治	名古屋大学医学部附属病院
伊藤 朋晃	小倉記念病院	浜矢 早苗	耳原総合病院
川村 克年	近畿大学奈良病院	平田 和也	華岡青洲記念病院
紀 裕介	大阪けいさつ病院	深田 陽平	三田市民病院
喜多 領一	東住吉森本病院	松尾 智子	八尾徳洲会病院
倉田 直哉	大阪けいさつ病院	村澤 孝秀	東京医科大学八王子医療センター
佐藤 久弥	昭和医科大学病院	村瀬 早苗	華岡青洲記念病院
塩田 裕啓	ミナミ整形外科・内科循環器科	山口志啓夫	JR 大阪鉄道病院
清水 速人	近森病院	湯面 真吾	山口県済生会山口総合病院
白樫 貴宏	大阪府済生会中津病院		

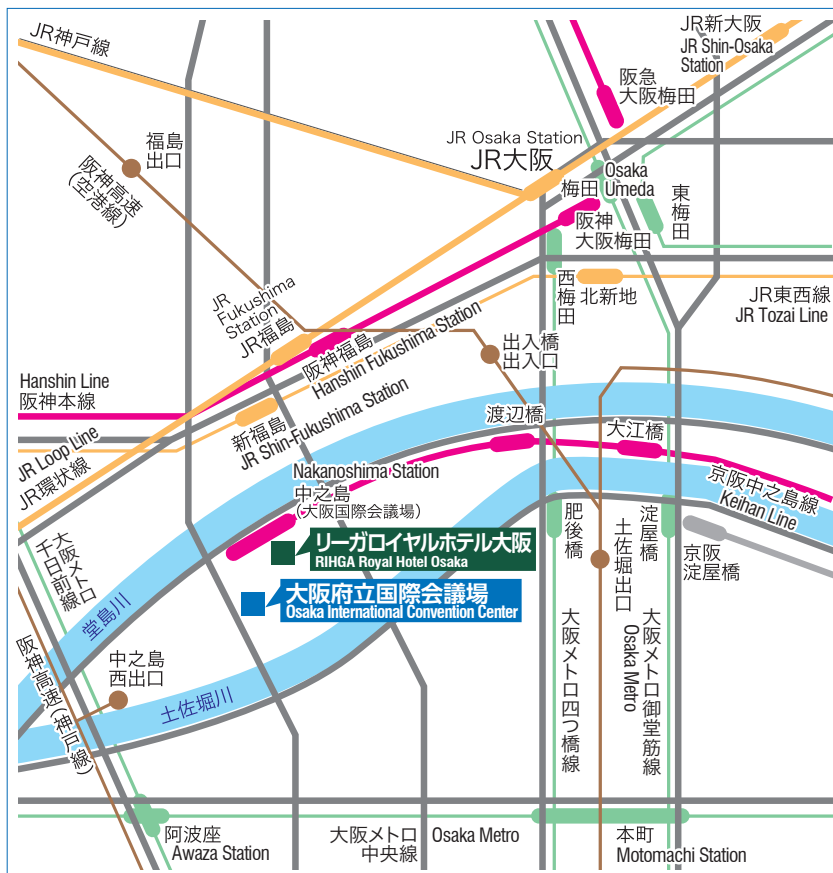
International Faculty

(Alphabetical order)

Jung-Min Ahn	Asan Medical Center, Korea
Young Keun Ahn	Chonnam National University Hospital, Korea
Mirvat Alasnag	King Fahd Armed Forces Hospital, Jeddah, Saudi Arabia
Stephen Black	St Thomas' Hospital, U.K.
In-Ho Chae	Seoul National University Bundang Hospital, Korea
Shao-Liang Chen	Nanjing First Hospital, People's Republic of China
Szu-Chi Chien	Changhua Christian Hospital, Taiwan, R.O.C.
Chee Tang Chin	National Heart Centre Singapore, Singapore
Chun-Chih Chiu	Taipei Medical University-Shuang-Ho Hospital, Taiwan, R.O.C.
Donghoon Choi	Severance Hospital, Korea
Woong-Gil Choi	Chungbuk National University Hospital, Korea
Carlos Collet	OLV Aalst, Belgium
Rajesh M. Dave	Holy Spirit Cardiovascular Institute, USA
Bernard De Bruyne	Cardiovascular Center Aalst, Belgium
Suhail Y Dohad	Cedars Sinai Medical Center, USA
Regidor Encabo	Cardinal Santos Medical Center, Philippines
Jiang Ming Fam	National Heart Centre Singapore, Singapore
Ching-Chang Fang	Tainan Municipal Hospital, Taiwan, R.O.C.
Esmond Fong	Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong
Roy Garrido	Cardinal Santos Medical Center, Philippines
Philippe G��n��reux	Morris Town Medical Center, USA
Tran Tra Giang	Hanoi Heart Hospital, Vietnam
Giulio Guagliumi	IRCCS Galeazzi - Sant'Ambrogio Hospital, Italy
Hyeon-Cheol Gwon	Samsung Medical Center, Korea
Joo-Yong Hahn	Samsung Medical Center, Korea
Jung Kyu Han	Seoul National University, Korea
Stefan Harb	Medical University of Graz, Austria
Chung-Ho Hsu	China Medical University Hospital, Taiwan, R.O.C.
Ching-Chang Huang	National Taiwan University Hospital, Taiwan, R.O.C.
Dinh Duc Huy	Tam Duc Heart Hospital, Vietnam
Mario Iannaccone	San Giovanni Bosco Hospital, Italy
Yangsoo Jang	Health Insurance Review and Assessment Service (HIRA), Korea
Paul Hsien-Li Kao	National Taiwan University Medical School & Hospital, Taiwan, R.O.C.
Bharat Khialani	Tan Tock Seng Hospital, Singapore
Byeong Keuk Kim	Yonsei University Severance Cardiovascular Hospital, Korea
Hyo-Soo Kim	Seoul National University Hospital, Korea
Su Hong Kim	Busan Veterans Hospital, Korea
Ajay Kirtane	Columbia University Irving Medical Center, USA
Bon-Kwon Koo	Seoul National University, Korea

Ran Kornowski	Rabin Medical Center, Israel
Steven Kum	Mount Elizabeth Novena Hospital, Singapore
Ho Lam	Tuen Mun Hospital, Hong Kong
Azeem Latib	Montefiore-Einstein Center for Heart and Vascular Care, USA
Michael Kang-Yin Lee	Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong
Jiunn-Cherng Lin	Taichung Veterans General Hospital, Taiwan, R.O.C.
Wen Hsiung Lin	Mackay Memorial Hospital Taitung Branch, Taiwan, R.O.C.
Simon Lo	Gleneagles Hospital, Malaysia
Jason Loh	Tan Tock Seng Hospital, Singapore
Kambis Mashayekhi	Heartcenter Lahr, Germany
Shih Wei Meng	National Taiwan University Hospital, Taiwan, R.O.C.
Pil-Ki Min	Gangnam Severance Hospital, Korea
Sinnathurai Mithrakumar	Lanka Hospital, Sri Lanka
Muenpech Muenkaew	Thammasat University Hospital, Thailand
Chang Wook Nam	Keimyung University Dongsan Medical Center, Korea
Duk-Woo Park	Asan Medical Center, Korea
Hun Sik Park	Kyungpook National University Hospital, Korea
Seung-Jung Park	Asan Medical Center, Korea
Oliver Rances	Cardinal Santos Medical Center, Philippines
Sarita Rao	Apollo Hospitals, India
Rony Santoso	Primiya Hospital, Indonesia
Kajan Raj Shrestha	OM Hospital, Nepal
Katharine Stohlman	Corvia Medical, Inc., USA
Thanawat Suesat	Khon Kaen Hospital, Thailand
Jon Suh	SoonChunHyang University Bucheon Hospital, Korea
Purich Surunchupakorn	Central Chest Institute of Thailand, Thailand
Frankie Tam	Queen Mary Hospital, Hong Kong
Chen Ting Tan	Sarawak Heart center, Malaysia
Huay Cheem Tan	National Heart Centre Singapore, Singapore
Giuseppe Tarantini	University of Padova, Italy
Corey Lee Teigen	Penumbra, Inc., USA
Hsin-I Teng	National Defense Medical Center, Taiwan, R.O.C.
Tien-Ping Tsao	Cheng Hsin General Hospital, Taiwan, R.O.C.
Hoang Van	Hanoi Heart Hospital, Vietnam
Wishnu Aditya Widodo	Jakarta Heart Center, Indonesia
Jong Shiuan Yeh	Taipei Medical University Hospital, Taiwan, R.O.C.
Khung Keong Yeo	National Heart Centre Singapore, Singapore
Tee Joo Yeo	National University Heart Centre Singapore, Singapore

交通案内図 / Access Map



梅田からタクシーで約10分

Approximately 10 minutes from Osaka Umeda via Taxi.

<シャトルバス>

大阪駅から無料シャトルバス運行

※リーガロイヤルホテルのシャトルバスもご利用いただけます

<SHUTTLE BUS>

Free shuttle bus service is available from JR Osaka Station to OICC.

*You may also use the shuttle bus service for the RIHGA ROYAL HOTEL next to OICC.

<電車>

- 京阪電中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 大阪メトロ「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

<TRAIN>

- 1 minute by walk from Nakanoshima station (Exit No.2) on the Keihan line.
- 15 minutes by walk from Fukushima station on the JR loop line.
- 10 minutes by walk from Shin-Fukushima station on the JR Tozai line(Exit No.3).
- 10 minutes by walk from Fukushima station on the Hanshin line (Exit No.3).
- 15 minutes by walk from Awaza station on the Osaka Metro Chuo line (Exit No.1), or Sennichimae line (Exit No.9).

- 関西国際空港から
JRで「大阪駅」まで約55分。
空港リムジンバスで「大阪駅」まで約60分
- 大阪国際空港(伊丹)から
空港リムジンバスで「大阪駅」まで約30分

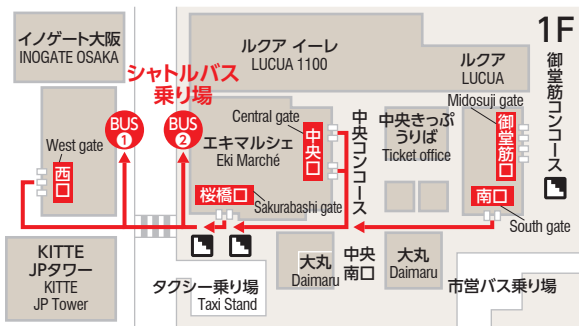
- From Kansai International Airport
Approximately 55 minutes to Osaka Station on the JR Line
Approximately 60 minutes to Osaka Station by airport limousine bus
- From Osaka International Airport(Itami Airport)
Approximately 30 minutes to Osaka Station by airport limousine bus

シャトルバスのご案内 / Shuttle Bus Information

①CVIT2025 臨時シャトルバス／CVIT2025 Extra Shuttle Bus

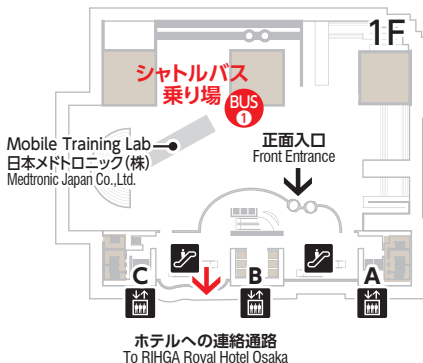
②リーガロイヤルホテル大阪シャトルバス／RIHGA Royal Hotel Osaka Shuttle Bus

JR大阪駅／JR Osaka Station



JR大阪駅西側(高架南寄り) ご利用の際は、桜橋口方面をご利用いただくことをお勧めいたします。

大阪府立国際会議場 Osaka International Convention Center



リーガロイヤルホテル大阪 RIHGA Royal Hotel Osaka



① JR大阪駅 ↔ 大阪府立国際会議場

【運行時間】 毎時10分間隔、所要時間約10分

7/17(木) 7:00～19:00

7/18(金) 7:00～19:00

7/19(土) 7:00～17:30

【注意事項】

※定員約25名のマイクロバス運行となります。定員を超える場合はご乗車いただけません。

※時間帯により混雑が予想されます。ご移動時間には余裕を持ってご利用ください。

① JR Osaka Station ↔ Osaka International Convention Center

【Operating Time】 Every 10 minutes

7/17 (Thu.) 7:00～19:00

7/18 (Fri.) 7:00～19:00

7/19 (Sat.) 7:00～17:30

【Notes】

*The Shuttle bus takes 10 minutes.

*The bus can seat up to 25 passengers.

② JR大阪駅 ↔ リーガロイヤルホテル大阪

【運行時間】 毎時15分間隔、所要時間約15分

大阪駅→ホテル 7:45～22:30

ホテル→大阪駅 7:30～22:15

【注意事項】

※定員は28名となっております。定員を超える場合はご乗車いただけません。

※週末および各種イベント開催時は、混雑する場合がございます。ご移動時間には余裕を持ってご利用ください。

※運行経路を変更することもございます。

② JR Osaka Station ↔ RIHGA Royal Hotel Osaka

【Operating Time】 Every 15 minutes

JR Osaka Sta. → Hotel 7:45-22:30

Hotel → JR Osaka Sta. 7:30-22:15

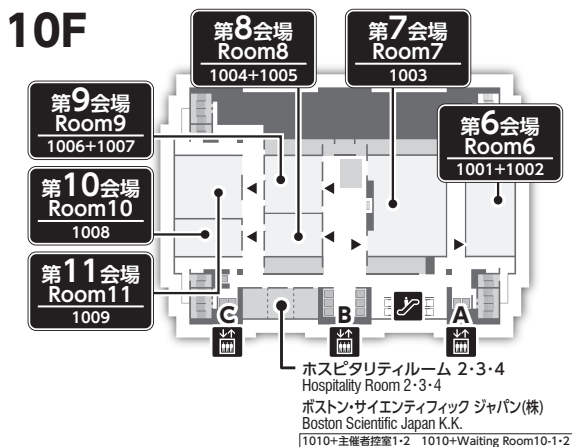
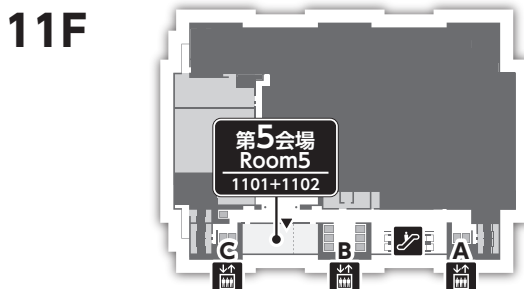
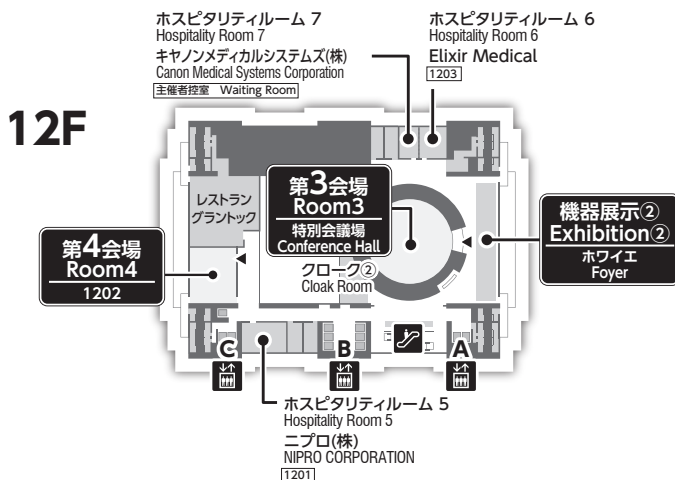
【Notes】

*The Shuttle bus takes 15 minutes.

*The bus can seat up to 28 passengers.

会場案内図 / Floor Guide

大阪府立国際会議場 / Osaka International Convention Center



会場案内図 / Floor Guide

大阪府立国際会議場 / Osaka International Convention Center

8F

ASD Hands-on
アボットメディカルジャパン(同)
Abbott Medical Japan LLC
[805]

ホスピタリティルーム 1
Hospitality Room 1
(株)フィリップス・ジャパン
Philips Japan, Ltd.
[804]

7/18(金)
The Physiology Course Japan 2025
アボットメディカルジャパン(同)
Abbott Medical Japan LLC
[801+802]

7F

第12会場
Room12
701+702

5F

第1会場
Room1
大ホール
Large Hall

第2会場
Room2
小ホール
Small Hall

第1会場へ
Room1 Entrance
クローク①
Cloak Room
第1会場へ
Room1 Entrance

第2会場へ
Room2 Entrance

CVIT本部事務局
CVIT Head Office
主催者控室5-1

PC受付①
PC Preview①

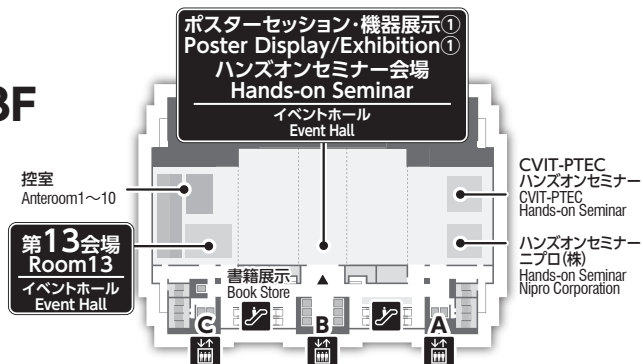
運営事務局
Secretariat

総合受付
Registration Desk

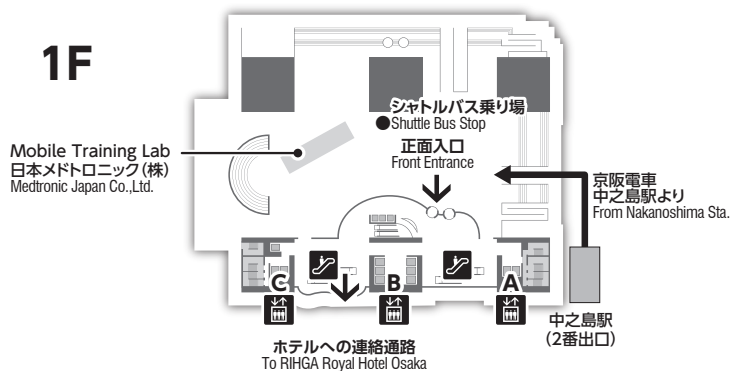
会場案内図 / Floor Guide

大阪府立国際会議場 / Osaka International Convention Center

3F

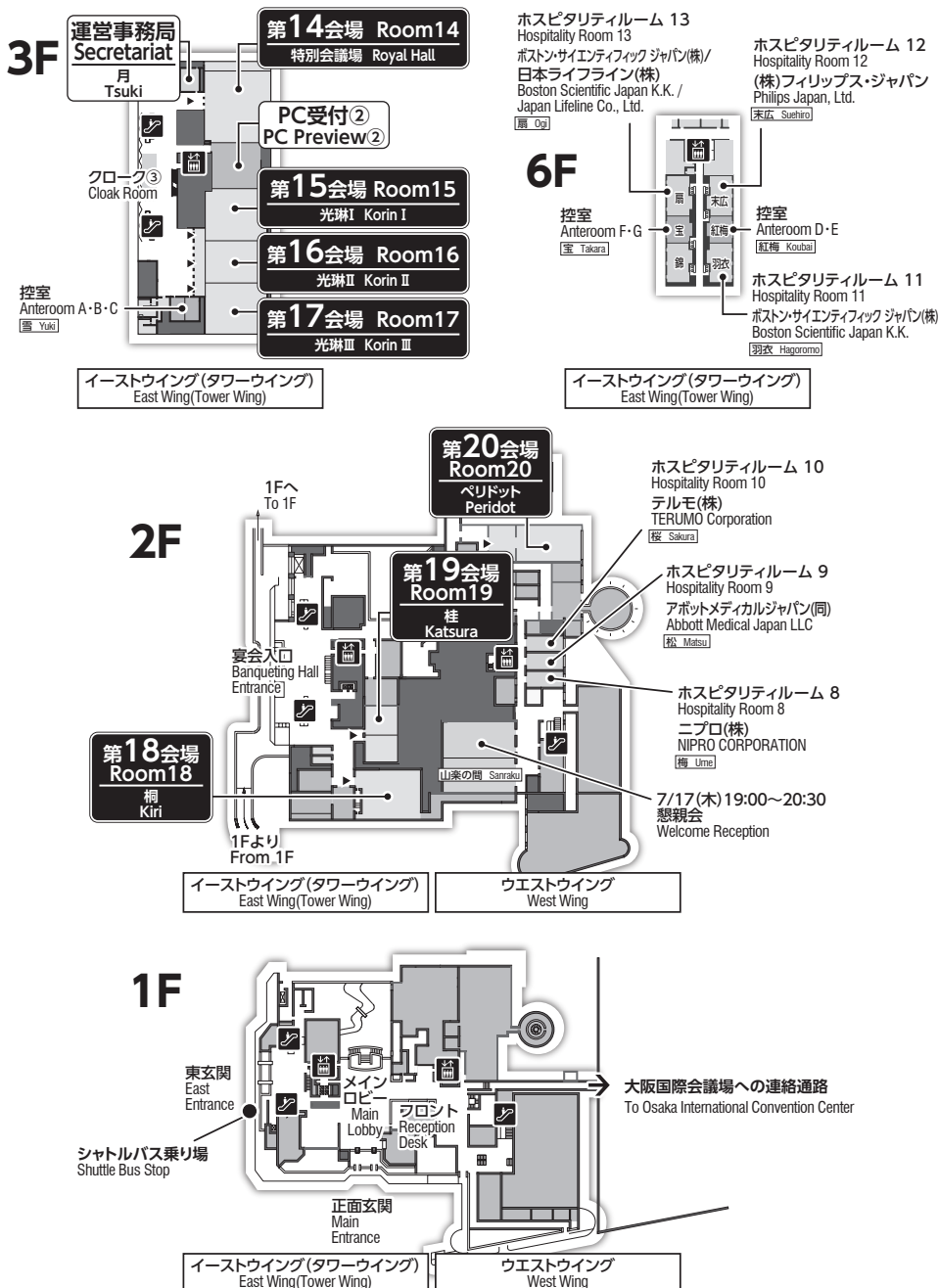


1F



会場案内図 / Floor Guide

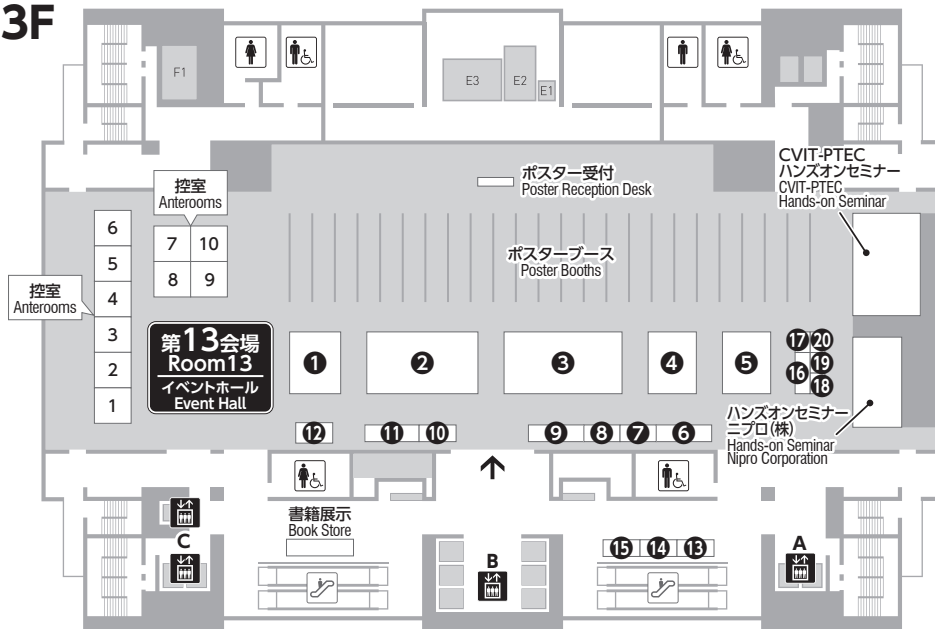
リーガロイヤルホテル大阪 / RIHGA Royal Hotel Osaka



展示会場図 / Location of Booth Exhibition

大阪府立国際会議場 / Osaka International Convention Center

3F

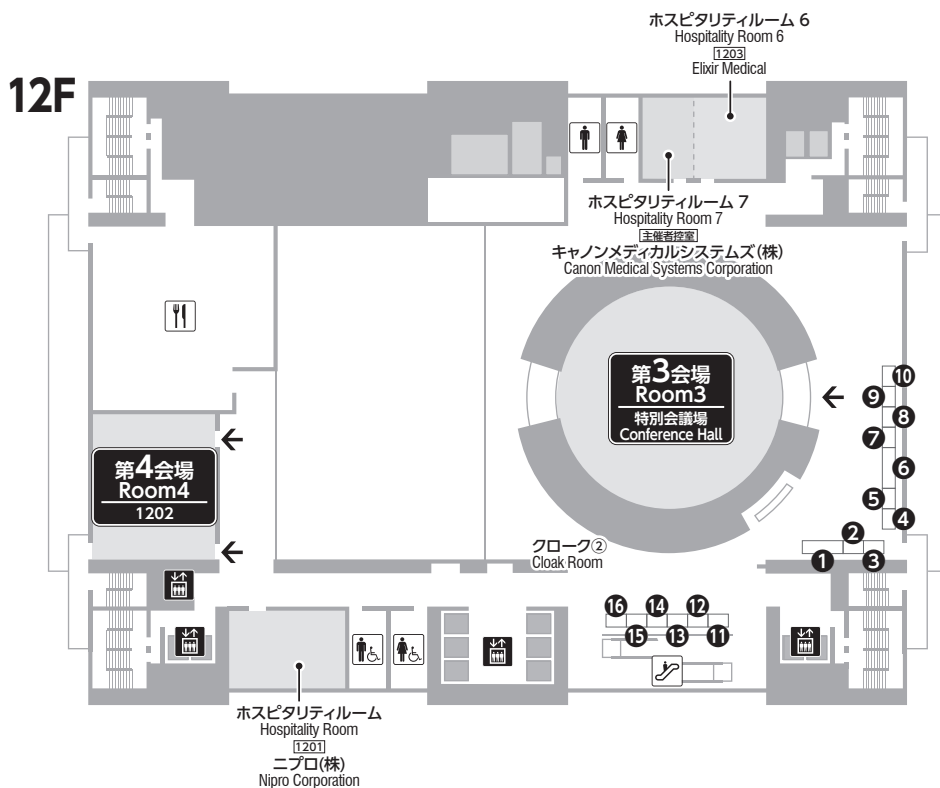


小間 番号	出展社名 / Exhibitor
①	日本メドトロニック株式会社 Medtronic Japan Co., Ltd.
②	テルモ株式会社 Terumo Corporation
③	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 Boston Scientific Japan K.K.
④	ノバルティスファーマ株式会社 Novartis Pharma K.K.
⑤	日本アビオメッド株式会社 Abiomed Japan K.K.
⑥	バイエル薬品株式会社 Bayer Yakuhin, Ltd.
⑦	フクダ電子株式会社 Fukuda Denshi Co., Ltd.
⑧	ゼオンメディカル株式会社 Zeon Medical Inc.
⑨	AI Medic Inc. AI Medic Inc.
⑩	シーメンスヘルスケア株式会社 Siemens Healthcare K.K.

小間 番号	出展社名 / Exhibitor
⑪	ファイザー株式会社 Pfizer Japan Inc.
⑫	キャスワークス・ジャパン合同会社 CathiWorks Japan GK
⑬	株式会社東海メディカルプロダクツ Tokai Medical Products, Inc.
⑭	メディキット株式会社 MEDIKIT CO., LTD.
⑮	ブラッコ・ジャパン株式会社 Bracco Japan Co., Ltd.
⑯	ハートフロー・ジャパン合同会社 HeartFlow Japan G.K.
⑰	昭和光学株式会社 SHOWA OPT. CO., LTD.
⑱	Medis Medical Imaging Systems Medis Medical Imaging Systems
⑲	フォトロン メディカル イメージング株式会社 Photron Medical Imaging Inc.
⑳	株式会社ホーキーメディテック Hawkie MediTech, Inc.
書籍展示 Book Store	株式会社ガリバー Gulliver Co., Ltd.

展示会場図 / Location of Booth Exhibition

大阪府立国際会議場 / Osaka International Convention Center



小間 番号	出展社名 / Exhibitor
①	テレフレックスメディカルジャパン株式会社 Teleflex Medical Japan
②	泉工医科工業株式会社 SENKO MEDICAL INSTRUMENT Mfg. CO., LTD.
③	株式会社ファンクチャー FANCTURE Co., Ltd.
④	シーマン株式会社 SHEEN MAN CO., LTD.
⑤	株式会社増田医科器械 Masuda Medical Instruments Co., Ltd.
⑥	Andanza GmbH Andanza GmbH
⑦	株式会社浅沼商会 ASANUMA & CO., LTD.
⑧	GEヘルスケア・ジャパン株式会社 GE HealthCare Japan

小間 番号	出展社名 / Exhibitor
⑨	株式会社レキシ LEXI Co., Ltd.
⑩	ディーブイエックス株式会社 DVx Inc.
⑪	日本ストライカー株式会社 Stryker Japan K.K.
⑫	Pie Medical Imaging Pie Medical Imaging BV
⑬	日本ライフライン株式会社 Japan Lifeline Co., Ltd.
⑭	ニューハート・ワタナベ国際病院 NewHeart Watanabe Institute
⑮	ENCORE SEOUL ENCORE SEOUL
⑯	TCTAP (CVRF) TCTAP (CVRF)

参加者へのご案内

1. 開催形式

ライブデモンストレーション受講証明書は、ライブ会場前で配布いたします。なお、「Live Case Transmission」のみ会期後 e-casebook にてオンデマンド配信いたします。CVIT2025 参加者の皆様へ、会期後配信視聴 URL をご案内いたします。ただし、ライブ認定単位は現地参加のみとなり、オンデマンド配信視聴、また別に開催のビデオライブでは単位取得ができませんのでご注意ください。

* クールビズ実施のお知らせ

CVIT2025 では、地球温暖化対策及び節電対策の一環として、会期中ノージャケット・ノーネクタイなどの軽装化を推進いたします。運営スタッフは軽装にて執務させていただきますので、ご参加の皆様におかれましても、ご遠慮なく軽装でお越しくださいようお願い申し上げます。

2. 参加者受付

●参加登録方法

CVIT2025 ウェブサイトより参加登録いただけます。

※ CVIT 名誉会員の皆様におかれましては、運営事務局より招待状をメールにて送付致しますので、そちらの内容にそってお手続きをお願いいたします。

[参加登録]

<https://uprosec.co.jp/cvit2025/registration.html>



ネームカード兼参加証はご自身でカラー・A4 サイズで印刷いただき、会期当日会場にご持参の上、総合受付で QR コードをご提示いただきネックストラップをお受け取りください。ネームカード兼参加証は、専門医、認定医の更新のためなどの出席証明書を兼ねていますので、会期中および終了後も大切に保管してください。

●総合受付

場所：大阪府立国際会議場 5F

日時：7月17日（木）7：30～17：00

7月18日（金）7：30～17：00

7月19日（土）8：00～15：00

●参加登録費

参加登録期間：2025年5月10日（土）～7月19日（土）15：30

区分	事前登録 (～6/30)	通常登録 (7/1～)	消費税
医師（会員）	22,000 円	25,000 円	不課税
医師（非会員）	26,000 円	30,000 円	課税（税込）
メディカルスタッフ（会員） ^{*1}	5,000 円	7,000 円	不課税
メディカルスタッフ（非会員） ^{*1}	5,000 円	7,000 円	課税（税込）
メディカルスタッフ（座長・発表者） ^{*1}	4,000 円	4,000 円	不課税
企業	26,000 円	30,000 円	課税（税込）
初期研修医・学生 ^{*2}	無料	無料	-

*1：臨床検査技師、看護師、放射線技師、臨床工学技士、薬剤師、その他医療関係スタッフの方は「メディカルスタッフ」をご選択ください。座長・発表者の方は参加カテゴリーが異なりますのでご注意ください。

*2：初期研修医および学生（大学院生を除く）の方は、参加登録時に証明書のアップロードが必要です。初期研修医の方は研修医指導責任者の署名・捺印がある初期研修医証明書、学生は学生証等をアップロードしてください。（初期研修医証明書の参考雛形は参加登録ページよりダウンロードいただけます）

3. 開催言語

日本語・英語

※英語セッションには日程表に「E」のマークがついています。同時通訳の入るセッションは日程表にヘッドフォンマークがついています。

4. ポケットプログラム・Web 版抄録集・プログラム抄録アプリ

ポケットプログラムは事前に会員の皆様へ発送いたしますので、当日会場へご持参ください。

非会員の方へは、会場内受付にてお渡しいたします。

なお本学術集会の抄録集冊子は作成しておりません。抄録データは Web 版抄録集・プログラム抄録アプリにてご確認いただけます。アプリ版はご自身のスマートフォン、タブレットへ事前にダウンロードの上、ご利用ください。

[抄録集アプリ（Web・スマートフォン）]
<https://uprosec.co.jp/cvit2025/program.html>
抄録閲覧パスワード：cvit2025osaka



5. クローク

①大阪府立国際会議場 5F 総合受付正面

②大阪府立国際会議場 12F ホワイエ

③リーガロイヤルホテル大阪 3F ロビー

日時：7月17日（木）7：30～19：00

7月18日（金）7：30～18：30

7月19日（土）8：00～17：30

6. 企業展示

場所：①大阪府立国際会議場 3F

②大阪府立国際会議場 12F

日時：7月17日（木）8：30～17：30

7月18日（金）8：30～17：30

7月19日（土）8：30～16：30

7. CVIT 事務局より

会期中、認定医・心血管カテーテル治療専門医・名誉専門医・ITE 資格更新に必要な学術集会（CVIT2025）の参加単位の登録をバーコードにて行いますので、CVIT 会員証をご持参ください。会員証の持参がない場合には、ご自身で CVIT 会員システムより参加証データのアップロードをお願いいたします。

場所：大阪府立国際会議場 5F

日時：7月17日（木）7：30～17：00

7月18日（金）7：30～17：00

7月19日（土）8：00～15：00

新規入会、住所変更の受付は、学術集会场内では行いません。これらの受付は CVIT ホームページ（https://www.cvit.jp/_new/form/）で案内しておりますのでご確認ください。

■第 19 回代議員総会

日時：7月17日（木）17：40～18：40

場所：第 7 会場（大阪府立国際会議場 10F）

会場入口の受付にて資料をお渡しいたします。

■レジストリーデータマネージャー会議にご参加される方へ

日時：7月18日（金）8：00～9：30

場所：第 15 会場（リーガロイヤルホテル大阪 3F 光琳①）

データマネージャー会議は、CVIT2025 参加登録無しでご参加いただけます。総合受付およびデータマネージャー会議会場入り口前に専用参加証を設置しておりますので、掲示してご参加ください。CVIT2025 参加登録無しの場合は、データマネージャー会議終了後、速やかに全会場よりご退場いただきます。

■ Award Ceremony について

日時：7月19日（土）15：50～16：50（終了後、閉会式）

場所：第1会場（大阪国際会議場 5F 大ホール）

2024年学会賞（Journal award）、第4回アカデミックサポート採択、第1回血管石灰化対策事業採択、YIA Best Abstract 賞、メディカルスタッフ最優秀演題賞の表彰を予定しております。

8. 懇親会

日時：7月17日（木）19：00～20：30

場所：山楽の間（リーガロイヤルホテル大阪 2F）

9. Lp(a) 検査ブース

Lp(a) 検査の認知向上を目的として、会場に検査ブースをご用意しております。検査結果は会期終了後にご指定の住所へ郵送いたします。（先着順、1人1回測定）

詳細については学術集会ウェブページをご覧ください。

日時：7月17日（木）10：00～16：00

7月18日（金）10：00～16：00

場所：大阪府立国際会議場 10F ホワイエ

ホームページ URL：https://uprores.co.jp/cvit2025/lp_a.html



10. インターネットサービス

施設内で使用できる無料 Wi-Fi がございます。

接続用 ID パスワードは、会場内のサインをご確認ください。

11. 食事

ランチョンセミナーではお弁当、コーヒープレイクセミナーでは軽食をご用意いたします。（数に限りがございます。）

ランチョンチケットの発行はございません。事前申込をお済ませの方は申込完了メールを各会場でご提示いただけますようお願いいたします。事前申込をされていない場合は、会期当日ランチョンセミナースタート前のお時間に、ご希望の会場までお越しください。会期中、CVIT2025 ウェブサイトにてランチョンセミナー情報を掲載予定でございますので、ご活用ください。

※事前申込は、セミナー開始 10 分前に無効となりますのでご注意ください。

12. 駐車場

会場の有料駐車場をご利用いただけます。

駐車台数には限りがございますので、可能な限り公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

13. その他

- ・会場内で呼び出し音のある携帯電話のご利用はご遠慮願います。予めマナーモードにご設定ください。
- ・会場内での許可の無い録音、写真撮影及びビデオ収録は固くお断りします。

専門医認定医制度資格 更新点数・取得可能単位

本学術集会へ参加することで、各種単位の取得が可能です。

CVIT 専門医認定医制度資格の更新点数

学術集会への参加	10 単位
座長および発表	2 単位
ライブデモンストレーション	4 単位

本学術集会、併設の認定ライブへの参加や座長および発表分は、全て単位化がされています。更新には定められた単位を取得する必要があるため、CVIT 会員システム「活動実績」へのアップロードが必須です。

※ネームカード（参加証）、ライブデモンストレーション受講証明書を紛失された場合の救済は一切できませんので、CVIT 会員システムにて申請するまでは大切に保管してください。

※ライブデモンストレーション受講証明書は、ライブ会場前で配布いたします。なお、「Live Case Transmission」のみ会期後 e-casebook にてオンデマンド配信いたします。CVIT2025 参加者の皆様へ、会期後配信視聴 URL をご案内いたします。ただし、ライブ認定単位は現地参加のみとなり、オンデマンド配信視聴、また別に開催のビデオライブでは単位取得ができませんのでご注意ください。

学術集会の参加につきましては、以下の方法で単位取得をしていただきますようお願いいたします。

①専用の単位受付カウンターにて受付

- ・ CVIT 会員証をご提示いただき、バーコードにて参加者登録を行う。

② CVIT 会員システム「活動実績」で申請

- ・ 学術集会、ライブデモンストレーションへの参加：ネームカード（参加証）、ライブデモンストレーション受講証明書を JPEG ファイルで保存の上、アップロードを行う。
- ・ 座長および発表：抄録の表紙、プログラム、タイトルが掲載されているページ（アブストラクトがある場合はそれも含む）を抜粋し、3 点を 1 つの PDF ファイルで保存の上、アップロードを行う。

※本学術集会は、日本循環器学会研修会（循環器専門医資格更新 3 単位）に認定されています。更新に必要な場合はネームカード（参加証）のコピーを使用してください。

※ CVIT2025 では、教育セミナー、放射線防護講習会と医療安全・倫理講習会の開催はございません。専門医認定医制度資格の更新に必要な講座は、本学会 e-ラーニングシステムにてご受講いただきますようお願いいたします。

メディカルスタッフ関連資格の更新点数

日本心血管インターベンション技師制度（ITE）資格更新単位	
学術集会への参加	20 単位
ライブデモンストレーション	5 単位
座長および発表	30 単位
日本インターベンショナルラジオロジー学会・日本心血管インターベンション治療学会合同認定インターベンションエキスパートナース（INE）資格更新単位	
学術集会への参加	20 単位
発表（発表者のみ）	20 単位
日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構（JAPIA）専門技師制度	
学術集会への参加	4 単位
発表（筆頭者）	3 単位
発表（共同研究者）	1 単位
講演（筆頭者）	5 単位
シンポジスト（筆頭者）	4 単位

本学術集会、併設の認定ライブへの参加や座長および発表分は、全て単位化がされています。更新には定められた単位を取得する必要があるため、CVIT 会員システム「活動実績」へのアップロードが必須です。

※ネームカード（参加証）、ライブデモンストレーション受講証明書を紛失された場合の救済は一切できませんので、CVIT 会員システムにて申請するまでは大切に保管してください。

※ライブデモンストレーション受講証明書は、ライブ会場前で配布いたします。なお、「Live Case Transmission」のみ会期後 e-casebook にてオンデマンド配信いたします。CVIT2025 参加者の皆様へ、会期後配信視聴 URL をご案内いたします。ただし、ライブ認定単位は現地参加のみとなり、オンデマンド配信視聴、また別に開催のビデオライブでは単位取得ができませんのでご注意ください。

CVIT2025 発表・討議要項

■利益相反（COI）に関する情報開示について

当日発表時に、利益相反についての情報開示をお願いいたします。
以下 CVIT ウェブサイトより雛形をダウンロードいただけます。

CVIT 利益相反 (COI) : https://www.cvit.jp/_new/form/coi.php

■発表言語

		セッション 言語	発表スライド/ ポスター	発表	質疑・総合 討論
メディカル	主題	英語	英語	英語	英語
		日本語	英語 ^{*1}	日本語	日本語
	一般口演・ポスター	英語	英語	英語	英語
		日本語	英語	日本語	日本語
メディカル スタッフ	主題	日本語	日本語	日本語	日本語
	一般口演・ポスター	日本語	日本語	日本語	日本語
研修医		日本語	日本語	日本語	日本語

*1 日本語スライドでないとプレゼンテーションが困難な場合は、日本語でも可

■□ 演

1. 発表者の方へ

参加受付後、ご自身の発表時間の 30 分前までに PC 受付にて持ち込みデータの試写をお済ませの上、セッション開始 10 分前までに講演会場にお越しください。発表スライドデータは以下要項をご確認の上ご用意ください。

《発表時間》

メディカル一般口演：7 分＋質疑 5 分

メディカルスタッフ一般口演：7 分＋質疑 3 分

上記以外の演題： 別途ご連絡しております発表時間をお願いします

《発表データ作成要項》

- ・発表データは、PowerPoint2016 ～ 2024 / Microsoft 365 のバージョンで作成してください。
- ・スライド 2 枚目に利益相反（COI）を開示してください。
- ・スライドサイズは 16：9 を推奨いたしますが、4：3 でも映写可能です。
- ・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
和文：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

欧文：Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Courier New、Symbol、Georgia、Times New Roman

- ・発表者ツールはご使用いただけません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・発表データは、USB メモリーもしくは、PC 本体をご持参ください。
- ・Macintosh で作成した場合と動画データを含む場合は、必ずご自身の PC 本体をお持ち込みください。

USB メモリーにてデータをご持参される場合

- ・作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB メモリーにデータを保存してご持参ください。発表データ以外入れないようにしてください。
- ・持ち込まれるメディアには、演題番号と氏名を明記してください。
- ・会場の PC に一時保存した発表データは会期終了後、責任を持って消去いたします。

PC をご持参される場合

- ・PC の接続端子は HDMI となります。
- ・PC の電源コード、外部出力用変換ケーブル（HDMI）は必ずご自身でご用意ください。
- ・パスワード、スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除してください。
- ・バックアップ用のデータを USB メモリーに入れご持参ください。
- ・PC と電源コードは発表終了後、講演会場の PC オペレーター席にて速やかにお引き取りをお願いいたします。

《PC 受付》

各会場に PC 受付を設置いたします。発表データは発表予定時刻の 30 分前までに受付を行ってください。

《設置場所》

大阪府立国際会議場 5F 総合受付横
リーガロイヤルホテル大阪 3F ラウンジ

《受付時間》

7/17（木） 7:30-17:00
7/18（金） 7:30-17:30
7/19（土） 8:00-16:00

2. 座長・審査員・パネリスト・コメンテーターの方へ

《次座長・審査員・パネリスト・コメンテーター席》

<座長>

参加受付後、担当セッション開始 10 分前までに会場前方の次座長席にご着席ください。
※当日、座長ができなくなった場合は、担当のセッション開始 90 分前までに運営事務局へ必ず連絡をお願いいたします。

＜審査員・パネリスト・コメンテーター＞

参加受付後、担当セッション開始 10 分前までに会場前方の審査員・パネリスト・コメンテーター席にご着席ください。

《進行》

セッションの進行は座長に一任いたします。時間厳守でお願いします。

3. 質疑応答

討論者はあらかじめ会場内の討論用マイクの近くで待ち、座長の指示に従って所属と氏名を述べたうち、簡潔にご発言ください。

■ポスター

1. 発表者の方へ

貼出・撤去はセッション発表される日の指定の時間内にご対応をお願いいたします。参加受付後、ポスターセッション開始 10 分前までにポスター会場内（大阪府立国際会議場 3F）の「ポスター演者受付」にお立寄りいただき、ブース前に待機をお願いいたします。ポスターは以下要項をご確認の上ご用意ください。

《ポスター発表時間》

発表 5 分＋質疑 2 分

《ポスター貼出・発表・撤去》

メディカル / 研修医

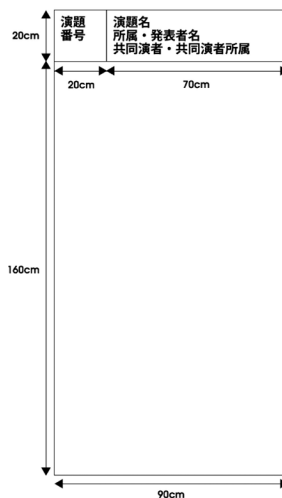
日程	貼付	発表・討論 AM	発表・討論 PM	撤去
7 月 17 日 (木)	8 : 00 ～ 9 : 00	10 : 40 ～ 11 : 40	14 : 00 ～ 15 : 05	16 : 30 ～ 17 : 30
7 月 18 日 (金)	8 : 00 ～ 9 : 00	10 : 40 ～ 11 : 40	15 : 00 ～ 16 : 05	17 : 00 ～ 18 : 00
7 月 19 日 (土)	8 : 00 ～ 9 : 00	10 : 40 ～ 11 : 45	14 : 00 ～ 15 : 05	15 : 05 ～ 16 : 50

メディカルスタッフ

日程	貼付	発表・討論 AM	発表・討論 PM	撤去
7 月 17 日 (木)	8 : 00 ～ 9 : 00	9 : 30 ～ 10 : 30	15 : 30 ～ 16 : 15	16 : 30 ～ 17 : 30
7 月 18 日 (金)	8 : 00 ～ 9 : 00	9 : 30 ～ 10 : 30	16 : 10 ～ 16 : 45	17 : 00 ～ 18 : 00
7 月 19 日 (土)	8 : 00 ～ 9 : 00	9 : 30 ～ 10 : 30		15 : 05 ～ 16 : 50

《ポスター作成要項》

- ・ポスターは紙に印刷して各自会場へ持参してください。
- ・形式は自由ですが、指定のポスターパネルサイズ内に収まるように作成してください。
- ・ポスター内に利益相反（COI）を開示してください。
- ・演題番号は事務局で準備いたします。演題、所属、発表者名は各自で準備してください。
- ・ポスターの貼付に必要な画鋏はパネルに用意しています。
- ・撤去時間を過ぎても掲示されているポスターについては事務局にて撤去、保管いたします。会期終了後には事務局にて処分いたしますので予めご了承下さい。



ポスターパネルサイズ

2. 座長・コメンテーターの方へ

《座長・コメンテーター受付》

参加受付後、担当セッション開始 10 分前までにポスター会場内（大阪府立国際会議場 3F）の「ポスター座長・コメンテーター受付」にお立寄りいただき、ブース前にて待機をお願いいたします。

※当日、座長ができなくなった場合は、担当のセッション開始 90 分前までに運営事務局へ必ずご連絡をお願いいたします。

《進行》

進行は座長に一任しますが、時間厳守をお願いいたします。

3. 質疑応答

座長の指示に従って、所属と氏名を述べたのち、簡潔にご発言ください。

■お問い合わせ先

CVIT2025 運営事務局 アップローズ株式会社

TEL: 0532-57-1276 E-mail: cvit2025-endai@uprores.co.jp

Guidelines for Attendees

1. General Information

CVIT2025 will be held on site only and live webcast during CVIT2025 dates is not available.

For your information, “Live Case Transmissions” will be broadcasted video on-demand by e-casebook after CVIT2025. The broadcasting URL and details will be sent to the CVIT2025 attendees when the broadcasting page is ready.

*Dress code notification

Due to global warming and to save energy for air conditioning, we promote to wear casual clothing such as a half-sleeve shirt without a tie or a jacket, etc. and administration staff at work will wear casual clothing at CVIT2025. We also recommend all participants to wear casual clothing at the venue.

2. Registration

Please make registration online through CVIT2025 website.

Online Registration Form

<https://uprores.co.jp/cvit2025/en/registration.html>



We ask all participants to print out their name badge in A4 size from “My Page” and bring it to the reception at the venue on the day to receive a name card holder.

The name badge is also a certificate of attendance for the renewal of medical specialists and certified physicians, etc. Please keep it during and after the meeting.

● Reception

Location: 5F, Osaka International Convention Center

Opening Hours: July 17 (Thu.) 7:30 - 17:00

July 18 (Fri.) 7:30 - 17:00

July 19 (Sat.) 7:30 - 15:00

● Registration Fee

Registration Period: Saturday, May 10 - Saturday, July 19, 2025

Category	Pre-Registration (by June 30)	Regular Registration (from July 1)	Consumption tax
CVIT Members (Doctor)	22,000 JPY	25,000 JPY	Untaxable
Non-Members (Doctor)	26,000 JPY	30,000 JPY	Taxable (tax included)
Medical Staff (Nurse and Allied Health Professionals* ¹)	5,000 JPY	7,000 JPY	Taxable (tax included)
Corporate Representative	26,000 JPY	30,000 JPY	Taxable (tax included)
Junior Residents, Students* ²	Free	Free	-

*1:For nurse, clinical laboratory technician, radiology technician, clinical engineer, pharmacist etc.

*2:Postgraduate students are not included. Junior Residents and students should upload a certificate or ID showing you are currently a junior resident who is in the internship (2 years period) after graduation from medical school (A template is available on CVIT2025 Registration webpage.) or a student (Student ID) on the registration system.

3. Official Languages

English and Japanese

*The sessions marked “E” in the schedule page will be conducted in English.

*The sessions marked a headphone in the schedule page will be with simultaneous interpretation service.

4. Pocket Program, Online Abstract Book & App

We do not print the abstract book of CVIT2025. Pocket Program is available at the reception desk.

You can see program information and all abstracts on the online abstract book on CVIT2025 website and smartphone app.

Online Abstract Book & App (For PC & smartphone)

<https://uprores.co.jp/cvit2025/en/program.html>

Password: cvit2025osaka



5. Cloak Room

Locations:

- 1) In front of Reception, 5F, Osaka International Convention Center
- 2) Foyer, 12F, Osaka International Convention Center
- 3) Lobby, 3F, RIHGA Royal Hotel Osaka

Opening Hours: July 17 (Thu.) 7:30 - 19:00

July 18 (Fri.) 7:30 - 18:30

July 19 (Sat.) 8:00 - 17:30

6. Exhibition

Locations:

- 1) 3F, Osaka International Convention Center
- 2) 12F, Osaka International Convention Center

Opening Hours: July 17 (Thu.) 8:30 - 17:30

July 18 (Fri.) 8:30 - 17:30

July 19 (Sat.) 8:30 - 16:30

7. From CVIT Office

Please bring your CVIT membership card with you to register for participation credits required for renewal of certification as a board-certified physician, specialist, or emeritus specialist, using a bar code during the congress. If you do not bring your membership card with you, you will not be able to register for participation credits at the venue, therefore please keep your name tag (certificate of attendance) until renewal time.

CVIT Office location at the venue: 5F, Osaka International Convention Center

Opening Hours: July 17 (Thu.) 7:30 - 17:00

July 18 (Fri.) 7:30 - 17:00

July 19 (Sat.) 7:30 - 15:00

New membership, change of address, and payment of annual dues will not be accepted at the venue. Please refer to the CVIT website (<http://www.cvit.jp/>) for information on these procedures.

8. Welcome Reception

Date & Time: July 17 (Thu.) 19:00 - 20:30

Location: Sanraku (2F, RIHGA Royal Hotel Osaka)

9. Internet Access

Free Wi-Fi service is available in the congress venues.

Please refer the signboard at the venue for ID and password.

10. Food at the conference

A lunch box will be provided for the luncheon seminars and light refreshments for the coffee break seminars.

(The number of lunch boxes/refreshments are limited.) There is no luncheon seminar ticket.

If you pre-booked a slot at a luncheon seminar, please bring the booking confirmation e-mail and show it when entering the room. You can also attend luncheon seminars without pre-booking. In that case, please come to the room and check walk-up slots. Luncheon Seminar information will be updated on CVIT2025 website during the conference.

*Please note that the pre-booked slot will be expired 10 minutes before the luncheon seminar starts.

11. Parking

There are paid parking lots attached to the venues.

We recommend you to use public transport to travel to the venue, since the parking space is limited.

12. Others

- Please turn all cellular phones and beepers off or on silent mode during the sessions.
- Taking pictures, recording videos, and using voice recorders are not allowed during any part of the sessions.

Guide for Presentations

■ Conflicts of Interest (COI) Disclosure

We kindly ask all speakers at CVIT2025 to include a self-disclosure of the state of conflict of interest regarding presentation. Please download the COI Template from CVIT2025 website.

COI Template: https://uproscs.co.jp/cvit2025/en/pdf/cvit_coi_template.pptx

■ Languages Used in Sessions

		Session Language	Slide/Poster	Presentation	Q&A/Discussion
Doctors	Symposium/ Panel Discussion	English	English	English	English
		Japanese	English ^{*1}	Japanese	Japanese
	Free Paper (Oral/Poster)	English	English	English	English
		Japanese	English	Japanese	Japanese
Nurses and Allied Health Professionals	Symposium/ Panel Discussion	Japanese	Japanese	Japanese	Japanese
	Free Paper (Oral/Poster)	Japanese	Japanese	Japanese	Japanese
Intern		Japanese	Japanese	Japanese	Japanese

*1 Slides in Japanese is allowed if the presentation can be made only in Japanese language.

■ Oral Presentation

1. To Speakers

After picking up your name card holder at the registration desk, please preview your presentation slides at least 30 min. before the presentation time. Please be seated at the Next Speaker's Seat in the session room 10 minutes prior to your session.

Please prepare your presentation slide according to the presentation guidelines.

[Time Allocation]

Free Paper (Physicians): Presentation 7 min., Q&A 5 min.

Free Paper (Nurses & Allied Health Professionals): Presentation 7 min., Q&A 3 min.

Sessions other than above: Presentation time is informed by e-mail.

[Guidelines for Presentation]

- All presentations must be made on a PC using PowerPoint 2016 to 2024/Microsoft 365.
- Please disclose COI slide as the 2nd page of the presentation.
- There is one screen and 16:9 or 4:3 slides are available.

- We recommend to use the following font in order to avoid text or layout collapsing.
Recommended font:
Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier New Symbol, Georgia, Times New Roman
- Please do not use presenter tool function for smooth progression of the session.
- Please bring your presentation slide data by a USB memory stick or a laptop PC.
- If you are using data created on a Macintosh, please be sure to bring your own PC.

< For those who bring a USB flash memory >

- Please test your presentation data is correctly displayed on other PC than you use to create the presentation and do not include any data other than the data of your presentation in the media.
- Please write your name and presentation number on the media you bring.
- The presentation data temporally saved on a PC at the PC Desk will be removed after the meeting.

<For those who bring a laptop computer>

- The PC must be with an HDMI output terminal.
- Please make sure to bring AC power cable and a dedicated adapter for HDMI output.
- Please disable screensavers and power-saving settings in advance.
- Please bring a back up disk of your presentation data in a USB flash memory in case of connecting problem.
- After your presentation, your computer will be returned to you. Please come to the PC Operator Desk in the room and collect your computer.

[PC Preview]

PC Preview Desk will be installed in both venues of CVIT2025.

Please preview your presentation slides at least 30 min. before the presentation time.

<Locations>

Next to Registration, 5F, Osaka International Conference Center
Lounge, 3F, RIHGA Royal Hotel Osaka

<Opening Hours>

July 17 (Thu.) 7:30-17:00

July 18 (Fri.) 7:30-17:30

July 19 (Sat.) 8:00-16:00

2. To Session Chairs and Commentators

<Next Chairs and Commentators Seat>

After picking up your name card holder at the registration desk, please be seated at the Next Chairs and Commentators Seat at least 10 min. prior to your session.

*In case you are unable to attend the session for an unavoidable reason, please contact the administration office at least 90 min before your session starts.

<Session Progression>

Chairs are responsible for smooth progress of the session and following the time schedule.

3. To Questioners

Should you wish to ask a question, please stand by a microphone in the session room. According to the chair's directions, please say your name and affiliation, and then ask your questions or make comments briefly.

■ Poster Presentation

1. To Speakers

On the day of your presentation, please post and remove your posters during the periods shown below. After picking up your name card holder at the registration desk, please report the attendance at the poster registration desk at least 10 min. before the poster session. Please wait in front of the poster booth of your session.

Please prepare your poster according to the presentation guidelines.

[Time Allocation]

Presentation 5 min., Q&A 2 min.

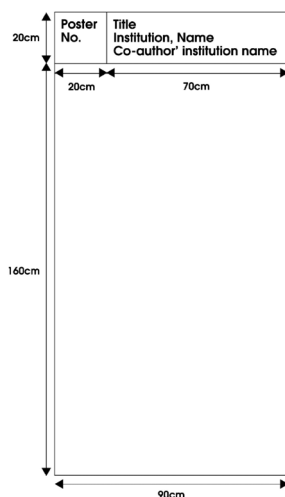
[Set Up / Presentation / Removal Periods]

Date	Set up	Presentation/ Q&A (AM)	Presentation/ Q&A (PM)	Removal
July 17 (Thu.)	8 : 00 - 9 : 00	10 : 40 - 11 : 40	14 : 00 - 15 : 05	16 : 30 - 17 : 30
July 18 (Fri.)	8 : 00 - 9 : 00	10 : 40 - 11 : 40	15 : 00 - 16 : 05	17 : 00 - 18 : 00
July 19 (Sat.)	8 : 00 - 9 : 00	10 : 40 - 11 : 45	14 : 00 - 15 : 05	15 : 05 - 16 : 50

[Guidelines for Poster Preparation]

- Please bring a printed poster to the venue by yourself.
- There is no poster format, but please make sure not to oversize the poster panel.
- Please disclose COI information on the poster.
- Poster numbers are prepared by the CVIT2025 Administration Office.
- Presenters are requested to prepare abstract title, institution, presenter's name, co-authors' institution and co-authors' name.
- Push pins will be provided at the poster panel.

- Posters that are left on the panel after the removal time will be removed and kept at the CVIT2025 Administration Office during the meeting.



Poster Panel Size

2. To Session Chairs/Commentators

<Chair/Commentator Registration>

After picking up your name card holder at the registration desk, please come to the Chairs'/Commentators' Registration Desk located near the poster booth (3F, Osaka International Conference Center) at least 10 min. prior to your session and wait in front of the poster booth of your session.

<Session progression>

Chairs are responsible for smooth progress of the session and following the time schedule.

*In case you are unable to attend the session for unavoidable reason, please contact the administration office at least 90 min before your session starts.

3. To Questioners

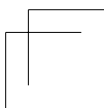
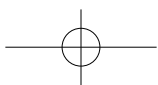
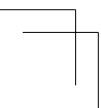
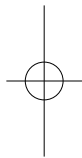
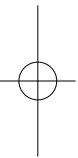
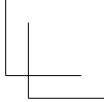
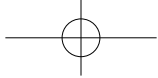
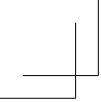
According to the chair's directions, please state your name and affiliation, and then ask your questions or make comments briefly.

■ Contact

CVIT2025 Administration Office

UP Roses, Inc.

Tel +81-532-57-1276 E-mail cvit2025-endai@uproses.co.jp



次回会長挨拶



第 34 回日本心血管インターベンション治療学会；CVIT2026 学術集会
会長 小林 欣夫（千葉大学 大学院医学研究院 循環器内科学）

第 34 回日本心血管インターベンション治療学会 年次学術集会（CVIT2026）を開催させていただくにあたり、ご挨拶申し上げます。会期は 2026 年 7 月 16 日から 18 日（木曜日から土曜日）までの 3 日間、会場は東京国際フォーラムです。

循環器内科・心臓血管外科ともに若手医師が減少しています。循環器医療、特にカテーテル治療領域は曲がり角を迎えています。働き方改革も行われる中、循環器医の働き方も変えていかなくてはなりません。その一方で、循環器医療はがんの治療のように集約化は出来ません。このような中で、非都市部においては、急性心筋梗塞の患者であっても Primary PCI を受けることが出来なくなるのが現実化しつつあります。このように厳しい状況の中においては、学会の教育における役割がこれまで以上に重要になると思います。

CVIT2026 においては、冠動脈、末梢動脈、構造的心疾患におけるライブ・ビデオライブの充実と、合併症に対する bail-out にフォーカスしたいと思っています。「見たくないナイトメアを見る」—ご自身が体験する前に合併症への対応を知っておくことは非常に重要です。みなで大いに学んでいきましょう！

地球規模の温暖化で7月の東京は非常に暑いと思います。これに負けずに、暑いディスカッションをしていきましょう。

Message from CVIT2026 President



The 34th Annual Meeting of the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics: CVIT2026

President **Yoshio Kobayashi**
(Chiba University)

On behalf of the organizing committee, it is my great honor to welcome you to CVIT 2026. The meeting will be held from July 16th to 18th, 2026, at Tokyo International Forum in Tokyo.

There is a decrease in young cardiologists and cardiovascular surgeons. It could be said that the cardiology society, especially the interventional cardiology society, has arrived at the turning point. Furthermore, the work system reform forces us to change our work style. On the other hand, it is impossible to consolidate percutaneous coronary intervention (PCI) facilities especially for patients with acute myocardial infarction to a single center. Actually, it is becoming a reality that even patients with acute myocardial infarction cannot undergo primary PCI in some rural areas. In this tough situation, the education by the interventional cardiology society is very important.

CVIT 2026 will provide ample live and video case demonstrations for coronary artery, peripheral artery, and structural heart diseases. Furthermore, we focus on bail-out procedures for the complications. It is very important to know the bail-out procedures before encountering them. Let's learn them!

Tokyo will be very hot in July, 2026. Our discussion at CVIT 2026 shall be hotter. We are looking forward to seeing you in Tokyo!

7月17日(木)

	7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
大阪国際会議場	第1会場 5F 分割小ホール	開会式 8:10-8:30	シンポジウム1 Chronic coronary syndromeに対するPCIの適応を見直す (P148)	パネルディスカッション1 PCI, CABG時代のMedical Interventionの必要性 (P212)	Invited Lecture 1 Dr. Giulio Guagliumi (P116)	ランチョンセミナー1 テルモ(株) (P79)	
	第2会場 5F 分割小ホール		シンポジウム3 EVTにおけるコントラバーサー 1: CLTIへの経下動脈治療の限界点 (P150)	スポンサーセッション1 日本メトロニックス(株) (P104)			
	第3会場 12F 特別会議場		LBCT 1 EVT (P256)	シンポジウム5 CTO PCI (Antegrade and Retrograde Approaches) (P152)		ランチョンセミナー2 朝日インテックJセーラス(株) (P79)	
	第4会場 12F 1202		Joint Session 1 APSC@CVIT2025 (P132)	パネルディスカッション4 ここまで分かったIVLの最新の知見と治療戦略 (P215)		ランチョンセミナー3 マリンクロットファーマ(株) (P80)	
	第5会場 11F 1101+1102		Oral Presentation 1 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 1 (P291)	Oral Presentation 2 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 1 (P292)	一般口演3 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 1 (P293)	ランチョンセミナー4 Corcym Japan(株) (P80)	
	第6会場 10F 1001+1002		合同企画3 若手心エコーフェローの会 (JAYEF) (P134)	パネルディスカッション6 東西で語り尽くせ! New Generation Conference (P217)		ランチョンセミナー5 ノバルティス ファーマ(株) (P80)	
	第7会場 10F 1003		シンポジウム10 どれが正解? PCI後の単剤選択 -至適抗血小板単剤戦略- (P157)	シンポジウム11 手術時の抗血小板療法中止の実態 (P159)		ランチョンセミナー6 ボストンサイエンス(株) (P81)	
	第8会場 10F 1004+1005		Oral Presentation 7 Laser Angioplasty 1 (P297)	Oral Presentation 8 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 2 (P298)	一般口演9 Complications 1 (P299)	ランチョンセミナー7 持田製薬(株) (P81)	
	第9会場 10F 1006+1007		一般口演12 Heart Failure, others (P302)	一般口演13 Heart Failure (P303)	Oral Presentation 14 Diabetes/Dyslipidemia/HT/Smoking/Other Risk Factors (P304)	ランチョンセミナー8 第一三共(株) (P82)	
	第10会場 10F 1008		Oral Presentation 18 Rotablator/OAS/DCA/IVL 1 (P308)	Oral Presentation 19 CT/MRI/Scintigraphy 1 (P309)	Oral Presentation 20 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 3 (P310)	ランチョンセミナー9 ポストサイレントフィクショナル/日本ライオン(株) (P82)	
	第11会場 10F 1009		Oral Presentation 24 Chronic limb-threatening ischemia (CLTI) 1 (P314)	一般口演25 Complications 2 (P315)	一般口演26 DCB 1 (P316)	ランチョンセミナー10 アボットメディカル(株) (P83)	
リーガロイヤルホテル大阪	第12会場 7F 701+702		メディカルスタッフ一般口演1 術中・術後管理 (P449)	メディカルスタッフ一般口演2 イメージング(OCT/OFDI/IVUS, 血管内視鏡) 1 (P450)	メディカルスタッフ一般口演3 Physiology(FFR/NHPR/Virtual FFR) 1 (P451)		
	第13会場 3F イベントホール		シンポジウム15 What is Sports Cardiology? (P162)	シンポジウム16 インターベンション領域におけるデジタルトランスフォーメーション (P163)			
	ポスター会場		メディカルスタッフポスターセッション 9:30-10:30	Poster Presentation 10:40-11:40			
	第14会場 3F ロイヤルホール		PCI Live 1 Calofied Lesion - IVUS based Rotablator Boston Scientific Japan K.K. (P62)	PCI Live 2 CTO IVUS guide Terumo Corporation (P63)	Invited Lecture 2 Dr. Rajesh M. Dave (P117)	ランチョンセミナー11 株式会社津製作所 (P83)	
	第15会場 3F 光琳①		パネルディスカッション9 脳心連動で考える左心耳増強の最新と実際 (P220)	パネルディスカッション10 ASD増強術をCVITで安全に運用するために心がけること (P221)	シンポジウム18 急性心不全に合併する肺動脈閉塞 -Mitral TEERの最新イメージング- (P165)	ランチョンセミナー12 大塚メディカルデバイス(株) (P83)	
	第16会場 3F 光琳②		パネルディスカッション12 Tip detection club in CTO lesion (P223)	シンポジウム21 症例から学ぶ: 血管内イメージングがもたらすメリットと今後の課題 (P168)		ランチョンセミナー13 CathWorks Japan GK (P84)	
	第17会場 3F 光琳③		パネルディスカッション13 How to select stents with experimental model: Bifurcation stenting (P224)	パネルディスカッション14 How to select stents with experimental model: Penetration plane methodを用いたCTO wiring (P225)		ランチョンセミナー14 旭化成ソールメディカル(株) (P84)	
	第18会場 2F 桐	8:30-8:35 メディカルスタッフオープニング	メディカルスタッフシンポジウム1 ここまでやってくる画像支援 (P266)	メディカルスタッフシンポジウム2 疑問解決! あしの悩み相談 (P267)			
	第19会場 2F 桂		メディカルスタッフ 教育セッション1 誰でもわかるシリーズ1 画像の見方 (P268)	メディカルスタッフ 教育セッション2 誰でもわかるシリーズ2 心電図 (P269)			
	第20会場 2F ペリドット		メディカルスタッフ一般口演7 イメージング(OCT/OFDI, IVUS, 血管内視鏡) 2 (P455)	メディカルスタッフ一般口演8 PCI一般 1 (P456)	メディカルスタッフ一般口演9 スタッフ教育 1 (P457)		

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:30-14:30 シンポジウム2 Optimal medical therapyを見直す (P149)	14:55-16:25 Panel Discussion 2 Current status of the left main trunk treatments (P213)	16:30-17:30 特別講演1 梨田 昌孝 (P115)				
13:30-15:00 シンポジウム4 Innovations and techniques for Antegrade CTO PCI (P151)	16:00-17:30 Panel Discussion 3 Will the tip detection method change the CTO PCI algorithms? (P214)					
13:30-15:00 シンポジウム6 石灰化病変を克服する (P153)	15:05-16:35 シンポジウム7 冠縮狭発検査を極める (P154)	16:40-17:30 LBCT 2 SHD (P257)				
13:30-15:00 パネルディスカッション5 REVIVED-HF や ORBITA 2 新たな戦略型臨床試験から考える我が国のPCIの適応 (P216)	15:15-15:45 ユセ・リグバニ 術カスカメックス (P98)	16:00-17:30 Joint Session 2 EAPCI@CVIT2025 (P133)				
13:30-14:30 Oral Presentation 4 Restenosis/ISR (P294)	14:35-15:55 Oral Presentation 5 ACS 1 (P295)	16:00-17:30 一般口演6 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 2 (P296)				
13:30-14:30 パネルディスカッション7 Pathologyから診る冠動脈疾患 (P218)	14:40-15:40 シンポジウム8 Coronary CT angiography 基礎から応用まで (P155)	15:50-16:50 シンポジウム9 Interventional cardiologistの ための心エコー図講座 (P156)				
13:30-15:00 ビデオライブ1 EVTビデオライブ 1 複雑病変 (P250)	15:15-15:45 ユセ・リグバニ 術カスカメックス (P98)	16:00-17:30 ビデオライブ2 EVTビデオライブ 2 TRI コーディスジャパン(同) (P251)	17:40-18:40 第19回代議員総会			
13:30-14:30 一般口演10 Flow Wire/Pressure Wire/FRR CT 3 (P300)	14:35-15:55 一般口演11 Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 1 (P301)	16:00-17:30 医工連携ものづくり企画 医療機器開発セッション (P56)				
13:30-14:30 一般口演15 Mitral Valve Intervention 1 (P305)	14:35-15:55 Oral Presentation 16 Bifurcated Lesion (P306)	16:00-17:30 一般口演17 Peripheral Artery Disease(PAD) 1 (P307)				
13:30-14:30 Oral Presentation 21 IVUS/OCT/Angioscopy 1 (P311)	14:35-15:55 Oral Presentation 22 Calcified lesion 1 (P312)	16:00-17:30 Oral Presentation 23 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 2 (P313)				
13:30-15:00 シンポジウム12 どこまでこだわりますか? Lifetime managementを考慮したTAVI治療 (P159)	15:00-16:00 シンポジウム13 循環器集中治療と緩和ケア的アプローチの両立を目指して (P160)	16:00-17:30 シンポジウム14 機能的心筋虚血評価の過去・現在・未来 (P161)				
13:30-14:40 メディカルスタッフ一般口演4 Physiology/FRR/NHPR/Virtual FRR2 (P452)	14:45-15:55 メディカルスタッフ一般口演5 症例報告1 (P453)	16:00-17:10 メディカルスタッフ一般口演6 症例報告2 (P454)				
14:30-15:50 シンポジウム17 重症心不全への治療(mitraclic, MCS (impella, LVAD), CRTを含む) (P164)	16:00-17:30 パネルディスカッション8 経皮的卵円孔閉鎖術をCVITで選定して5年となり、現状の課題を議論する (P219)					
14:00-15:05 Poster Presentation	15:30-16:20 メディカルスタッフ ポスターセッション					
13:30-14:50 PCI Live 3 Calcified Lesion・Rotablator Shockwave Medical Japan (P64)	14:50-16:10 PCI Live 4 PCI based on NIRS IVUS NIPRO CORPORATION (P65)	16:10-17:30 PCI Live 5 CTO Retrograde Canon Medical Systems Corporation (P66)				
13:30-14:30 パネルディスカッション11 機能的EVTにIVUSは本当に必要なのか? (P222)	14:40-16:10 シンポジウム19 EVTにおけるコントラスト剤 3: 我々の向く先は? (P166)	16:20-17:20 シンポジウム20 血管内イメージングと病理から考える下肢動脈の病態生理 (P167)				
13:30-15:10 シンポジウム22 冠微小循環アップデート (P169)	15:50-17:30 シンポジウム23 心不全・心筋症に潜むCMDへ挑む! (P170)					
13:30-15:00 パネルディスカッション15 How to-セッションwith experimental model: CTO PCI by 3D wiring (P226)	15:15-15:45 ユセ・リグバニ テルモ (P98)	16:00-17:30 パネルディスカッション16 How to-セッションwith experimental model: 合併症bailout セミナー (P227)				
13:30-15:30 メディカルスタッフシンポジウム3 メディカルスタッフが英語の医学論文を書く 一医学論文の書き方 (P268)	15:40-17:10 メディカルスタッフシンポジウム4 MCSの最適な管理を目指して (P269)					
13:30-15:00 メディカルスタッフ 教育セッション3 誰でもわかるシリーズ3 補助循環 (P282)	15:10-16:00 メディカルスタッフ 教育セッション4 誰でもわかるシリーズ4 エコー (P283)	16:10-17:20 メディカルスタッフ 教育セッション5 誰でもわかるシリーズ5 SHD (P284)	19:00-20:30 懇親会@2F 山楽の間			
13:30-14:40 メディカルスタッフ 教育セッション6 誰でもわかるシリーズ6 心不全 (P285)	14:50-16:20 メディカルスタッフシンポジウム5 心不全患者を支えるメディカルスタッフの役割 (P270)	16:30-17:20 メディカルスタッフ一般口演10 被ばく管理 (P458)				

7月18日(金)

		7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
大阪国際会議場	第1会場	5F 分割小ホール			9:40-12:40 特別企画1 大阪万博の風に乗って、日本の英知を結集した新たな医療機器を世界に届けよう (P121)			
	第2会場	5F 分割小ホール	8:00-9:00 Symposium 24 Latest topics in Asia (P171)	9:10-10:10 シンポジウム25 EVTにおけるエストラジェー23 聴衆を驚か ふとは、そんなことがどこまで (P172)	10:20-11:20 シンポジウム26 EVTにおけるエストラジェー2 IVUS は本当にEVTに必要なものか? (P173)	11:30-12:40 シンポジウム27 EVTにおける聴衆の一つ、石灰化を軽減する (P174)		
	第3会場	12F 特別会議場	8:00-9:15 LBCT 3 PCI (P258)	9:35-11:05 スポンサードセッション2 (株)フィリップス・ジャパン (P104)	11:10-12:40 パネルディスカッション17 イメージングガイドのステントレス治療 (P228)			
	第4会場	12F 1202	8:00-9:30 Joint Session 4 TTT@CVIT2025 (P135)	9:35-11:05 Joint Session 5 KSIC@CVIT2025 (P136)	11:10-12:40 Joint Session 6 Young international session: ACS PCI case discussion from Asia (P137)			
	第5会場	11F 1101+1102	8:00-9:00 一般口演27 CTEPH/BPA/PH (P317)	9:05-10:05 Oral Presentation 28 Pathology (P318)	10:10-11:00 Oral Presentation 29 ACS 2 (P319)	11:45-12:45 Oral Presentation 30 Research/Trial 1 (P320)		
	第6会場	10F 1001+1002	8:00-9:00 シンポジウム33 IVUS/OCTについて学ぶ (P180)	9:05-10:05 シンポジウム34 Primary PCI後のCCU管理 院内 死亡率0%を目指して (P181)	10:10-11:10 シンポジウム35 Primary PCI後のOCT最新のエッセンス (P182)	11:15-12:15 シンポジウム36 Mechanical circulatory support による重症心不全治療 (P183)		
	第7会場	10F 1003	8:00-9:40 シンポジウム37 石灰化結節について追求する (P184)	9:50-11:10 シンポジウム38 心臓CT総まとめ 2025 (P185)	11:20-12:40 シンポジウム39 Photon-counting CT(PCT)が 切り拓く心臓CTの新たな未来 (P186)			
	第8会場	10F 1004+1005	8:00-9:00 一般口演33 Prognosis (P323)	9:05-10:05 Oral Presentation 34 CTO 1 (P324)	10:10-11:40 一般口演35 Rotablator/OAS/DCA/IVL 2 (P325)	11:45-12:45 Oral Presentation 36 Spasm (P326)		
	第9会場	10F 1006+1007	8:00-9:00 Oral Presentation 39 LMT 1 (P329)	9:05-10:05 Oral Presentation 40 Epidemiology/Financial cost (P330)	10:10-11:40 一般口演41 Calcified lesion 2 (P331)	11:45-12:45 一般口演42 IVUS/OCT/Angioscopy 2 (P332)		
	第10会場	10F 1008	8:00-9:20 Oral Presentation 45 Endovascular Intervention/Iliac/Femoral/BTK 3 (P335)	9:35-11:05 一般口演46 Mechanical circulatory support(ABP/ECMO/IMPELLA) 2 (P336)	11:10-12:40 YES VIDEO LIVE ~CTO Frontiers~ (P58)			
リーガロイヤルホテル大阪	第11会場	10F 1009	8:00-9:00 シンポジウム40 日本の未来を担うのがーテは誰? ~イ ンターベンショナルに挑戦して~ (P187)	9:35-11:05 スポンサードセッション4 アボットメディカルジャパン(同) (P108)	11:10-12:30 パネルディスカッション21 PTCMA徹底討論 High volume center vs Non high volume center (P232)			
	第12会場	7F 701+702	8:00-9:00 メディカルスタッフ一般口演11 イメージング/OCT/OCTA/IVUS/血管内視鏡3 (P459)	9:05-10:05 メディカルスタッフ一般口演12 CT1 (P460)	10:10-11:10 メディカルスタッフ一般口演13 チーム医療、システム構築 (P461)	11:15-12:15 メディカルスタッフ一般口演14 PCI一般2 (P462)		
	第13会場	3F イベント ホール	8:00-9:30 Case Competition1 難渋した症例、興味深い症例(ACS) (P242)	9:35-10:35 Case Competition2 左冠動脈主幹分枝部の治療法について (P243)	10:40-11:40 Case Competition3 難渋した症例(Calcification) (P244)	11:45-12:45 Case Competition4 難渋した症例(Recurrent ISR) (P245)		
	ポスター 会場			9:30-10:30 メディカルスタッフ ポスターセッション	10:40-11:40 Poster Presentation			
	Physiology コース会場	8F 801+802	8:30-17:30					
	第14会場	3F ロイヤルホール	8:30-10:00 SHD Live 1 SAPIEN3 Ultra RESILIA エドワーズライブサイエンス(同) (P71)	10:10-11:10 Invited Lecture 4 Dr. Philippe G��n��reux (P119)	11:20-12:50 SHD Live 2 日本メドトロニック(株) (P73)			
	第15会場	3F 光琳①	8:00-9:30 委員会企画 レジストリーデータマネージャー会議 (P127)	9:35-11:05 スポンサードセッション5 日本メドトロニック(株) (P106)	11:10-12:40 委員会企画 働き方改革セッション (P130)			
	第16会場	3F 光琳②	8:00-9:00 YIA2025優秀演題1 (臨床研究1) (P144)	9:10-10:10 YIA2025優秀演題2 (臨床研究2) (P145)				
	第17会場	3F 光琳③	8:00-9:30 合同企画9 日本血管外科学会 (P140)	9:35-11:05 スポンサードセッション6 ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック (P107)	11:10-12:40 合同企画10 日本透視医学会 (P141)			
	第18会場	2F 桐	8:00-9:30 メディカルスタッフシンポジウム6 シリーズIカテ室看護記録 お悩み相談会 (P271)	9:40-11:10 メディカルスタッフシンポジウム7 災害に備えて ~今何をすべきか考える~ (P272)	11:20-12:50 メディカルスタッフ特別企画1 見よう自分たちの仕事 ~過去から学び、明日へ活かす~ (P280)			
リーガロイヤルホテル大阪	第19会場	2F 桂	8:00-9:10 メディカルスタッフ教育セッション7 誰でもわかるシリーズ7 Physiology (P286)	9:20-10:30 メディカルスタッフ教育セッション8 誰でもわかるシリーズ8 血管内イメージング (P287)	10:50-12:20 メディカルスタッフ企画セッション1 インジデント分析ライブ! みんなで原因追究しよう! (P283)			
	第20会場	2F ペリント	8:00-9:00 メディカルスタッフ一般口演18 Angio、核医学 (P466)	9:05-10:05 メディカルスタッフ一般口演19 PCI一般3 (P467)	10:10-11:10 メディカルスタッフ一般口演20 Physiology/FFR/NHPR/Virtual FFR3 (P468)	11:15-12:15 メディカルスタッフ一般口演21 EVT一般1 (P469)		

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:00-14:00 ランチョンセミナー15 Shockwave Medical Japan(株) (P85)	14:10-15:10 Invited Lecture3 Dr.Carlos Collet / Dr.Bernard De Bruyne (P118)	15:20-18:00 特別企画2 第1部「PCI-Legendからのメッセージ」今でこそ伝えられる苦労話」 第2部 特別講演2 小林 浩美 (P115・125)				
	14:10-15:40 シンポジウム28 知恵泉-EVT: 手技成功を得るための知識が全て詰め込まれたセッション-基礎編 (P175)	15:40-16:40 シンポジウム29 Case Conference (Complication) (P176)	16:50-18:10 シンポジウム30 知恵泉-EVT: 手技成功を得るための知識が全て詰め込まれたセッション-応用編 (P177)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー16 アムン/梅/アステラス製薬(株) (P85)	14:10-15:40 シンポジウム31 CTO PCIにおけるTip detection法の役割 (P178)	15:55-16:25 シンポジウム32 「CHIP Intervention」～定義から現在のtopicsまで～ (P179)	16:30-18:00 シンポジウム32 「CHIP Intervention」～定義から現在のtopicsまで～ (P179)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー17 ポストンサイエンティフィックジャパン(株) (P86)	14:10-15:40 Joint Session 7 ENCORE SEOUL@CVIT2025 (P138)	15:55-16:25 シンポジウム33 バイオロニック ジャパン(株) (P98)	16:30-18:00 スポンサーセッション3 日本メドトロニック(株) (P105)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー18 ハートフロージャパン(同) (P86)	14:10-15:40 Oral Presentation 31 Peripheral Artery Disease(PAD) 2 (P321)	15:40-16:30 第41回C5研究会 (P61)	16:30-18:00 一般口演32 Emergency Care (P322)			
13:00-14:00 Luncheon Seminar19 Elixir Medical (P87)	14:10-15:10 パネルディスカッション19 留学を目指す若手医師のために (P230)	15:55-16:25 シンポジウム34 テルモ(株) (P99)	16:30-18:00 パネルディスカッション20 PCHSHD intervention strategyの進むべき道～もはや知るべき～ (P231)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー20 メドハブ・ジャパン(同) (P86)	14:10-15:40 ビデオライブ3 PCI Video Live : CHIP (P252)	15:55-16:25 シンポジウム35 ポストンサイエンティフィックジャパン(株) (P98)	16:30-18:00 ビデオライブ4 PCI Video Live : ACS (P253)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー21 ノバルティス ファーマ(株) (P86)	14:10-15:40 一般口演37 Mitral Valve Intervention 2 (P327)	15:55-16:25 シンポジウム36 フラット・グー・カ ン(株)アール・エス・エル (P99)	16:30-18:00 Oral Presentation 38 CTO 2 (P328)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー22 PDRファーマ(株) (P86)	14:10-15:40 一般口演43 IVUS/OCT/Angioscopy 3 (P333)	15:55-16:25 シンポジウム37 キヤノンメディカル システムズ(株) (P98)	16:30-18:00 一般口演44 Congenital Heart Disease, others (P334)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー23 大塚製薬(株) (P89)	14:10-15:40 一般口演47 Calcified lesion 3 (P337)	15:55-16:25 シンポジウム38 メーカ・メディカル システムズ(株) (P99)	16:30-17:30 パネルディスカッション18 循環器科医の中でもインテリジェントな 患者ケアを実現できるか？ (P229)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー24 日本メドトロニック(株) (P89)	14:10-15:40 パネルディスカッション22 最新のBAV事情 (P233)	15:55-16:25 シンポジウム39 東レメディカル(株) (P99)	16:30-17:40 パネルディスカッション23 Life long management of AS (P234)			
	14:10-15:10 メディカルスタッフ一般口演15 SHD (P463)	15:15-16:15 メディカルスタッフ一般口演16 イメージング(OCT/OFD/IVUS)血管内視鏡4 (P464)	16:20-17:30 メディカルスタッフ一般口演17 その他、リハビリテーション、地域連携、患者ケア (P465)			
	14:10-15:40 Symposium 41 All about vulnerable plaque in 2025 (P188)		16:30-18:00 Case Competition 5 難渋した症例 (CTO) (P246)			
		15:00-16:05 Poster Presentation	16:10-16:45 メディカルスタッフ ポスターセッション			
The Physiology Course Japan 2025 in partnership with CoreAalst アボットメディカルジャパン(同) (P57)						
	14:00-15:30 SHD Live 3 WATCHMAN LIVE ポストンサイエンティフィックジャパン(株) (P75)	15:55-16:25 シンポジウム42 日本ライオン(株) (P92)	16:30-18:00 SHD Live 4 MitraClip LIVE アボットメディカルジャパン(同) (P77)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー25 朝日インテック・リソース(株) (P90)	14:10-15:40 合同企画8 日本心エコー学会 (P139)	15:55-16:25 シンポジウム43 フラクショナル ジャパン(株) (P92)	16:30-18:00 委員会企画 CVIT2025 総会セッション (P129)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー26 エドワーズ・ライフサイエンス(同) (P90)	14:10-15:35 YIA2025優秀演題3 (症例検討1) (P146)		16:30-17:45 YIA2025優秀演題4 (症例検討2) (P147)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー27 ニエラ/Meidis Medical Imaging Systems (P91)	14:10-15:40 スポンサーセッション7 ニプロ(株) (P108)	15:55-16:25 シンポジウム44 フラクショナル ジャパン(株) (P92)	16:30-18:00 合同企画11 日本心臓血管外科学会 (P142)			
13:00-14:00 ランチョンセミナー28 アボットメディカルジャパン(同) (P91)	14:10-16:10 メディカルスタッフシンポジウム8 人材不足を考えると、私たちが助けるのはAIか？業務改善か？ (P273)	16:20-17:50 メディカルスタッフ 委員会企画 3学会合同シンポジウム メディカルスタッフの今後の業務の未来 ～タスクシフトから見える新たな挑戦～ (P259)				
	14:10-16:10 メディカルスタッフシンポジウム9 思考回路を活かせ！～オート and ヒューマン～ (P274)	16:20-17:50 メディカルスタッフシンポジウム10 EVTだけではない「あし」へのアプローチ ～あしを護るためにできること～ (P275)				
	14:00-15:30 メディカルスタッフ教育シンポジウム1 チームで取り組む急性心臓病、みんながでかた 合戦は挑む。まずは基礎がタメ。～ (P276)	15:40-17:30 メディカルスタッフ教育シンポジウム2 チームで取り組む急性心臓病、みんながでかた合戦は挑む、具体的な対応の (P279)				

7月19日(土)

	7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
大阪国際会議場	第1会場 5F 分館小ホール		8:30-10:00 パネルディスカッション24 技術革新でPCIが目指す未来 (P235)		10:45-12:15 Panel Discussion 25 IVUS Guided CTO PCI Symposium -for Standardization (P236)		
	第2会場 5F 分館小ホール		8:30-10:00 シンポジウム42 EVTにおける残存問題、血栓を解剖する (P189)		10:45-12:15 シンポジウム43 PCI合併症からの脱出法 (P190)		
	第3会場 12F 特別会議場		8:30-9:30 パネルディスカッション26 CTO PCIの適応を考える (P237)	10:10-10:40 メカニカルスタッフ 術中モニタリング (P238)	10:45-12:15 シンポジウム46 ACSのエビデンス総ざらい 2025 (P193)	12:30-13:30 ランチョンセミナー29 アムジカ/梅/アステラス製薬 (P92)	
	第4会場 12F 1202		8:30-10:00 Joint Session 12 TCTAP@CVIT2025 (P143)	10:10-10:40 メカニカルスタッフ ニプロ術 (P238)	10:45-12:15 パネルディスカッション27 特殊デバイス、テクニックを用いたBifurcation PCI (P238)	12:30-13:30 ランチョンセミナー30 プリストマイアーズ スカイ (P92)	
	第5会場 11F 1101+1102		8:30-9:30 Oral Presentation 48 Mechanical circulatory support(ABP/ ECMO/IMPELLA) 3 (P338)	9:35-10:25 Oral Presentation 49 Laser Angioplasty 2 (P339)	10:40-12:20 Oral Presentation 50 Complications 3 (P340)		
	第6会場 10F 1001+1002		8:30-10:00 パネルディスカッション28 症例発表コンベンションへ来たれカテ に興味のある初期研修医よ!! (P239)	10:10-10:40 メカニカルスタッフ フィジカル (P239)	10:45-12:15 シンポジウム51 医師主導のStart-up企業が世界に羽ばたくために 医師主導の可能性 (P198)	12:30-13:30 ランチョンセミナー31 ノバルティス ファーマ (P92)	
	第7会場 10F 1003		8:30-9:20 Invited Lecture 5 Dr.Khung Keong Yeo (P129)	9:30-11:00 シンポジウム55 Mitral TEERで通達するComplex症例にどう対応するか (P202)	11:10-12:10 パネルディスカッション29 Intermediate riskのDMRに対する Mitral TEERの可能性 (P240)	12:30-13:30 ランチョンセミナー32 エーサーファイブ(同) (P93)	
	第8会場 10F 1004+1005		8:30-9:30 Oral Presentation 54 Closure device(PFO/ASD/ LA appendage/PDA) 3 (P344)	9:35-10:35 Oral Presentation 55 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 4 (P345)	10:40-12:20 一般口演56 Pulmonary Embolism/DVT/Venous disease (P346)	12:30-13:30 ランチョンセミナー33 大塚製薬/武田薬品工業 (P93)	
	第9会場 10F 1006+1007		8:30-9:30 一般口演60 Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 6 (P350)	9:35-10:35 Oral Presentation 61 Mechanical circulatory support (ABP/ECMO/IMPELLA) 4 (P351)	10:40-12:20 一般口演62 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 7 (P352)	12:30-13:30 ランチョンセミナー34 アボットメディカル(同) (P94)	
	第10会場 10F 1008		8:30-9:30 Oral Presentation 66 IVUS/OCT/Angioscopy 4 (P356)	9:35-10:35 Oral Presentation 67 DCB 2 (P357)	10:40-12:20 Oral Presentation 68 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 6 (P358)	12:30-13:30 ランチョンセミナー35 術カネカメディックス (P94)	
	第11会場 10F 1009		8:30-10:00 スポンサードセッション8 日本メジフィックス(株) (P109)		10:45-12:05 第18回成人先天性カテーテル 治療研究会 (P50)	12:30-13:30 ランチョンセミナー36 和トナリメディカル(同) (P95)	
	第12会場 7F 701+702		8:30-9:30 メカニカルスタッフ一般口演22 EVT一般2 (P470)	9:35-10:35 メカニカルスタッフ一般口演23 EVT一般、エコー/造影エコー、末梢血管評価 (P471)	10:40-11:30 メカニカルスタッフ一般口演24 補助循環1 (P472)	11:35-12:15 メカニカルスタッフ一般口演25 SHD、EVT一般 (P473)	
	第13会場 3F イベント ホール		8:30-9:30 Case Competition6 難治した症例 (Complication) (P247)	9:35-10:35 Case Competition7 合併症 (EVT Complication) (P248)	10:40-12:10 Case Competition8 苦労して治療した症例 (EVT Extreme Case) (P249)		
リーガロイヤルホテル大阪	ポスター 会場			9:30-10:30 メカニカルスタッフ ポスターセッション	10:40-11:45 Poster Presentation		
	第14会場 3F ロイヤルホール		9:00-10:30 PCI Live 6 OCT guided PCI SHIMADZU CORPORATION (P67)	10:40-12:10 EVT Live 1 IVUS Guided EVT Philips Japan, Ltd. / Boston Scientific Japan KK. (P69)	12:30-13:30 ランチョンセミナー37 シーメンスヘルスケア(株) (P95)		
	第15会場 3F 光琳①		9:00-10:30 シンポジウム58 急性心筋梗塞に対するprimary PCI可能施設はどのように配置されるべきか (P205)	10:40-12:10 委員会企画 保険診療・医療制度委員会セッション (P128)	12:30-13:30 ランチョンセミナー38 日本メドトロニック(株) (P96)		
	第16会場 3F 光琳②		9:00-10:30 シンポジウム60 私はこう使うデバイスの潜在能力を解放する～ (P207)	10:40-12:10 パネルディスカッション30 新しいIDCAの可能性を考える (P241)	12:30-13:30 ランチョンセミナー39 アストラゼネカ(株) (P96)		
	第17会場 3F 光琳③		8:30-11:15 日本血管内OCT/OFD研究会 (P207)			11:20-12:20 シンポジウム63 日本静脈治療の幕開け 術中モニタリング (P210)	12:30-13:30 ランチョンセミナー40 アボットメディカル(同) (P97)
	第18会場 2F 桐	8:30-9:20 メカニカルスタッフ一般口演26 補助循環2 (P474)	9:25-10:55 メカニカルスタッフ特別企画2 U-30特別企画 地方会合同セッション 令和の 若手界隈 ～これからは僕らの時代～ (P261)	11:05-12:15 メカニカルスタッフ特別企画3 床から臨床に ～この課題を、どのように解決する か～ (P262)	12:30-13:30 ランチョンセミナー41 和トナリメディカル(同) (P97)		
	第19会場 2F 桂	8:30-9:30 メカニカルスタッフ提言セッション 医療を伝える、進化する教育 (P265)	9:40-10:30 メカニカルスタッフ一般口演27 被ばく管理2 (P475)	10:40-12:20 メカニカルスタッフ 教育セッション9 誰でもわかるシリーズ9 CIEDs (P288)			
	第20会場 2F ペリドット		9:00-10:00 メカニカルスタッフ一般口演28 スタッフ教育2 (P476)	10:05-11:05 メカニカルスタッフ一般口演29 CT2 (P477)	11:10-12:10 メカニカルスタッフ一般口演30 急変・合併症への対処、デバイス、 物品・コスト管理 (P478)		

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:40-15:40 特別企画3 いのち輝く未来社会のデザイン・CVIT EXPO ～未来の医療～ (P126)		15:50-16:50 Award Ceremony	開 会 式			
13:40-15:10 シンポジウム44 Complex lesionsに対するDCB活用法 (P191)	15:15-16:45 シンポジウム45 不安定プラークをどのように治療すべきか? (P192)					
13:40-15:10 シンポジウム47 多施設レジスドリーから見えてくるImpellaの至適管理 (P194)	15:15-16:45 シンポジウム48 明日は我が身!? ACSでの合併症(＋合併症予防対策)にどう対峙するか? (P195)					
13:40-15:10 シンポジウム49 Non CTO lesionにおけるTip detectionの活用 (P196)	15:15-16:15 シンポジウム50 DCBはDESの代わりとなるのか? (P197)					
13:40-14:40 Oral Presentation 51 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 4 (P341)	14:45-15:45 Oral Presentation 52 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 5 (P342)	15:50-16:50 一般口演53 ACS 3 (P343)				
13:40-14:40 シンポジウム52 学会発表とスライド作成のコツ (P198)	14:45-15:45 シンポジウム53 論文を作成しよう (P200)	15:50-16:50 シンポジウム54 EBMを正しく理解するための医学統計 (P201)				
13:40-15:10 ビデオライブ5 SHDビデオライブGore cardiform ASD occluderを学ぶ 日本ゴア(同) (P254)	15:15-16:45 ビデオライブ6 SHDビデオライブNavitor アボットメディカルジャパン(同) (P255)					
13:40-14:40 一般口演57 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 4 (P347)	14:45-15:45 一般口演58 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 5 (P348)	15:50-16:50 一般口演59 Others 1 (P349)				
13:40-14:30 Oral Presentation 63 Research/Trial 2 (P353)	14:45-15:45 Oral Presentation 64 LMT 2 (P354)	15:50-16:50 一般口演65 CKD/HD (P355)				
13:40-14:40 Oral Presentation 69 Calcified lesion 4 (P359)	14:45-15:45 Oral Presentation 70 Peripheral Artery Disease(PAD) 3 (P360)	15:50-16:50 Oral Presentation 71 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 5 (P361)				
13:40-14:40 一般口演72 Chronic limb-threatening ischemia (CLTI) 2 (P362)	14:45-15:45 一般口演73 CT/MRI/Scintigraphy 2 (P363)	15:50-16:50 一般口演74 Antiplatelet Therapy (P364)				
13:40-14:40 一般口演75 Secondary Prevention/OMT (P365)	14:45-15:35 Oral Presentation 76 Others 2 (P366)	15:50-16:50 一般口演77 POBA/Cutting Balloon/Scoring Device (P367)				
13:40-15:10 シンポジウム56 MINOCA:急性期のカテ室における診断と治療選択の実践 (P203)	15:15-16:25 シンポジウム57 インターベンション治療におけるAIの活用 (P204)					
14:00-15:05 Poster Presentation						
13:40-15:10 PCI Live 7 OCT guided PCI Abbott Medical Japan LLC (P66)	15:15-16:45 EVT Live 2 Imaging Guided EVT Terumo Corporation (P70)					
13:40-15:10 スポンサーセッション9 日本メドトロニック株 (P109)	15:15-16:45 シンポジウム59 特殊な分岐部病変に挑む (P206)					
13:40-15:10 シンポジウム61 Invasive Coronary Physiology in Daily Practice: What is Known and Unknown? (P208)	15:10-16:50 Symposium 62 Functional Coronary Angiography: Present and Future Perspectives (P209)					
13:40-15:10 委員会企画 学術委員会セッション アカデミックサポート2024年研究課題の発表 電磁気研究員委員会アンケート研究の発表 (P131)	15:15-16:25 シンポジウム64 ACS/SCV/心新停止症例の病態と予後改善を目指した治療戦略 (P211)					
13:40-14:40 メディカルスタッフ一般口演Award1 検査・臨床工部門 (P488)	15:00-16:30 メディカルスタッフシンポジウム11 変わる医療、変える教育 ～共に創る未来の教育～ (P276)	16:30-16:35 メディカルスタッフクロージング				
13:40-14:40 メディカルスタッフ一般口演Award2 看護師部門 (P489)	15:00-16:30 メディカルスタッフ 企画セッション2 全国共通テスト (P284)					
13:40-14:40 メディカルスタッフ一般口演Award3 放射線部門 (P490)	15:00-16:30 メディカルスタッフシンポジウム12 造影剤使用量の低減について考える (P277)					

Thursday, July 17

		7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
Osaka International Convention Center	Room 1	5F Large Hall	8:10-8:30 Opening Ceremony	8:30-10:00 Symposium 1 (P148)	10:05-11:05 Panel Discussion 1 (P212)	11:10-12:10 Invited Lecture 1 Dr. Giulio Guagliumi (P116)	12:20-13:20 Luncheon Seminar1 ASAHI INTECC J-sales, INC. Terumo Corporation (P79)	
	Room 2	5F Small Hall		8:30-10:00 Symposium 3 (P150)	10:10-11:40 Sponsored Session 1 Medtronic Japan Co., Ltd. (P104)			
	Room 3	12F Conference Hall		8:30-10:00 LBCT 1 EVT (P256)	10:10-11:40 Symposium 5 (P152)		12:20-13:20 Luncheon Seminar2 ASAHI INTECC J-sales, INC. (P79)	
	Room 4	12F 1202		8:30-10:00 Joint Session 1 APSIC@CVIT2025 (P132)	10:10-11:40 Panel Discussion 4 (P215)		12:20-13:20 Luncheon Seminar3 Mallinckrodt Pharma K.K. (P80)	
	Room 5	11F 1101+1102		8:30-9:30 Oral Presentation 1 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 1 (P291)	9:35-10:35 Oral Presentation 2 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 1 (P292)	10:40-12:10 Oral Presentation 3 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 1 (P293)	12:20-13:20 Luncheon Seminar4 Corcym Japan K.K. (P80)	
	Room 6	10F 1001+1002		8:30-10:00 Joint Session 3 JAYEF (P134)	10:10-11:40 Panel Discussion 6 (P217)		12:20-13:20 Luncheon Seminar5 Novartis Pharma K.K. (P80)	
	Room 7	10F 1003		8:30-10:00 Symposium 10 (P157)	10:10-11:40 Symposium 11 (P158)		12:20-13:20 Luncheon Seminar6 Boston Scientific Japan K.K. (P81)	
	Room 8	10F 1004+1005		8:30-9:30 Oral Presentation 7 Laser Angioplasty 1 (P297)	9:35-10:35 Oral Presentation 8 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 2 (P298)	10:40-12:10 Oral Presentation 9 Complications 1 (P299)	12:20-13:20 Luncheon Seminar7 MOCHIDA PHARMACEUTICAL CO., LTD (P81)	
	Room 9	10F 1006+1007		8:30-9:30 Oral Presentation 12 Heart Failure, others (P302)	9:35-10:35 Oral Presentation 13 Heart Failure (P303)	10:40-12:10 Oral Presentation 14 Diabetes/Dyslipidemia/HT/Smoking/Other Risk Factors (P304)	12:20-13:20 Luncheon Seminar8 DAICHI SANKYO COMPANY, LIMITED (P82)	
	Room 10	10F 1008		8:30-9:30 Oral Presentation 18 Rotablator/OAS/DCA/IVL 1 (P308)	9:35-10:35 Oral Presentation 19 CT/MRI/Scintigraphy 1 (P309)	10:40-12:10 Oral Presentation 20 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 3 (P310)	12:20-13:20 Luncheon Seminar9 Boston Scientific Japan K.K. / Japan Lifeline Co., Ltd. (P82)	
	Room 11	10F 1009		8:30-9:30 Oral Presentation 24 Chronic limb-threatening ischemia (CLTI) 1 (P314)	9:35-10:35 Oral Presentation 25 Complications 2 (P315)	10:40-12:10 Oral Presentation 26 DCB 1 (P316)	12:20-13:20 Luncheon Seminar10 Abbott Medical Japan LLC/ NIPRO CORPORATION (P83)	
	Room 12	7F 701+702		8:40-9:40 Medical Staff Oral Presentation 1 (P449)	9:45-10:45 Medical Staff Oral Presentation 2 (P450)	10:50-12:00 Medical Staff Oral Presentation 3 (P451)		
Rihga Royal Hotel Osaka	Room 13	3F Event Hall		8:30-10:00 Symposium 15 (P162)	10:10-11:10 Symposium 16 (P163)			
	Poster Booth			9:30-10:30 Medical Staff Poster Presentation	10:40-11:40 Poster Presentation			
	Room 14	3F Royal Hall		8:30-9:50 PCI Live 1 Calcified Lesion - IVUS based Rotablator Boston Scientific Japan K.K. (P62)	10:10-11:30 PCI Live 2 CTO IVUS guide Terumo Corporation (P63)	11:40-12:10 Invited Lecture 2 Dr. Rajesh M. Dave (P117)	12:20-13:20 Luncheon Seminar11 SHIMADZU CORPORATION (P83)	
	Room 15	3F Korin①		8:30-9:30 Panel Discussion 9 (P220)	9:40-10:40 Panel Discussion 10 (P221)	10:50-11:50 Symposium 18 (P165)	12:20-13:20 Luncheon Seminar12 Otsuka Medical Devices Co., Ltd. (P83)	
	Room 16	3F Korin②		8:30-10:00 Panel Discussion 12 (P223)	10:20-12:00 Symposium 21 (P168)		12:20-13:20 Luncheon Seminar13 CathWorks Japan GK (P84)	
	Room 17	3F Korin③		8:30-10:00 Panel Discussion 13 (P224)	10:10-11:40 Panel Discussion 14 (P225)		12:20-13:20 Luncheon Seminar14 Asahi Kasei ZOLL Medical Corporation (P84)	
	Room 18	2F Kiri	8:30-8:35 Medical Staff Opening	8:40-10:10 Medical Staff Symposium 1 (P266)	10:20-11:50 Medical Staff Symposium 2 (P267)			
	Room 19	2F Katsura		8:50-10:20 Medical Staff Educational Session 1 (P280)	10:30-11:50 Medical Staff Educational Session 2 (P281)			
	Room 20	2F Peridot		8:40-9:40 Medical Staff Oral Presentation 7 (P455)	9:45-10:45 Medical Staff Oral Presentation 8 (P456)	10:50-12:00 Medical Staff Oral Presentation 9 (P457)		

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:30-14:30 Symposium 2 (P149)	14:55-16:25 Panel Discussion 2 Current status of the left main trunk treatments (P213)	16:30-17:30 Special Lecture 1 Masataka Nashida (P115)				
13:30-15:00 Symposium 4 (P151)	16:00-17:30 Panel Discussion 3 Will the tip detection method change the CTO PCI algorithms? (P214)					
13:30-15:00 Symposium 6 (P153)	15:05-16:35 Symposium 7 (P154)	16:40-17:30 LBCT 2 SHD (P257)				
13:30-15:00 Panel Discussion 5 (P216)	15:15-15:45 Coffeebreak Seminar 1 Kaneka Medox Corporation (P98)	16:00-17:30 Joint Session 2 EAPCI@CVIT2025 (P133)				
13:30-14:30 Oral Presentation 4 Restenosis/ISR (P294)	14:35-15:55 Oral Presentation 5 ACS 1 (P295)	16:00-17:30 Oral Presentation 6 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 2 (P296)				
13:30-14:30 Panel Discussion 7 (P218)	14:40-15:40 Symposium 8 (P155)	15:50-16:50 Symposium 9 (P156)				
13:30-15:00 Video Live 1 EVT (Complex Lesion) (P250)	15:15-15:45 Coffeebreak Seminar 2 MEDICUS HIRATA INC. (P98)	16:00-17:30 Video Live 2 EVT (TRI) Cordis Japan G.K. (P251)				
13:30-14:30 Oral Presentation 10 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 3 (P300)	14:35-15:55 Oral Presentation 11 Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 1 (P301)	16:00-17:30 Japan Medical and Industrial Manufacturing Commons (P56)				
13:30-14:30 Oral Presentation 15 Mitral Valve Intervention 1 (P305)	14:35-15:55 Oral Presentation 16 Bifurcated Lesion (P306)	16:00-17:30 Oral Presentation 17 Peripheral Artery Disease(PAD) 1 (P307)				
13:30-14:30 Oral Presentation 21 IVUS/OCT/Angioscopy 1 (P311)	14:35-15:55 Oral Presentation 22 Calcified lesion 1 (P312)	16:00-17:30 Oral Presentation 23 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 2 (P313)				
13:30-15:00 Symposium 12 (P159)	15:00-16:00 Symposium 13 (P160)	16:00-17:30 Symposium 14 (P161)				
13:30-14:40 Medical Staff Oral Presentation 4 (P452)	14:45-15:55 Medical Staff Oral Presentation 5 (P453)	16:00-17:10 Medical Staff Oral Presentation 6 (P454)				
	14:30-15:50 Symposium 17 (P164)	16:00-17:30 Panel Discussion 8 (P219)				
	14:00-15:05 Poster Presentation	15:30-16:20 Medical Staff Poster Presentation				
13:30-14:50 PCI Live 3 Calcified Lesion - Rotablator Shockwave Medical Japan (P64)	14:50-16:10 PCI Live 4 PCI based on NIRS IVUS NIPRO CORPORATION (P65)	16:10-17:30 PCI Live 5 CTO Retrograde Canon Medical Systems Corporation (P66)				
13:30-14:30 Panel Discussion 11 (P222)	14:40-16:10 Symposium 19 (P166)	16:20-17:20 Symposium 20 (P167)				
13:30-15:10 Symposium 22 (P169)		15:50-17:30 Symposium 23 (P170)				
13:30-15:00 Panel Discussion 15 (P226)	15:15-15:45 Coffeebreak Seminar 3 Terumo Corporation (P98)	16:00-17:30 Panel Discussion 16 (P227)				
13:30-15:30 Medical Staff Symposium 3 (P268)	15:40-17:10 Medical Staff Symposium 4 (P269)					
13:30-15:00 Medical Staff Educational Session 3 (P282)	15:10-16:00 Medical Staff Educational Session 4 (P283)	16:10-17:20 Medical Staff Educational Session 5 (P284)				
13:30-14:40 Medical Staff Educational Session 6 (P285)	14:50-16:20 Medical Staff Symposium 5 (P270)	16:30-17:20 Medical Staff Oral Presentation 10 (P458)				
		19:00-20:30 Welcome Reception @Sanraku, 2F				

Friday, July 18

		7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
Osaka International Convention Center	Room 1	5F Large Hall			9:40-12:40 Special Program 1 Riding on the winds of World Expo 2025 in Osaka, we will bring new medical devices that were created with Japan's concentrated wisdom to the world (P123)			
	Room 2	5F Small Hall	8:00-9:00 Symposium 24 Latest topics in Asia (P171)	9:10-10:10 Symposium 25 (P172)	10:20-11:20 Symposium 26 (P173)	11:30-12:40 Symposium 27 (P174)		
	Room 3	12F Conference Hall	8:00-9:15 LBCT 3 PCI (P258)	9:35-11:05 Sponsored Session 2 Philips Japan, Ltd. (P104)	11:10-12:40 Panel Discussion 17 (P228)			
	Room 4	12F 1202	8:00-9:30 Joint Session 4 TTT@CVIT2025 (P135)	9:35-11:05 Joint Session 5 KSIC@CVIT2025 (P136)	11:10-12:40 Joint Session 6 Young international session: ACS PCI case discussion from Asia (P137)			
	Room 5	11F 1101+1102	8:00-9:00 Oral Presentation 27 CTEPH/BPA/PH (P317)	9:05-10:05 Oral Presentation 28 Pathology (P318)	10:10-11:00 Oral Presentation 29 ACS 2 (P319)	11:45-12:45 Oral Presentation 30 Research/Trial 1 (P320)		
	Room 6	10F 1001+1002	8:00-9:00 Symposium 33 (P180)	9:05-10:05 Symposium 34 (P181)	10:10-11:10 Symposium 35 (P182)	11:15-12:15 Symposium 36 (P183)		
	Room 7	10F 1003	8:00-9:40 Symposium 37 (P184)	9:50-11:10 Symposium 38 (P185)	11:20-12:40 Symposium 39 (P186)			
	Room 8	10F 1004+1005	8:00-9:00 Oral Presentation 33 Prognosis (P323)	9:05-10:05 Oral Presentation 34 CTO 1 (P324)	10:10-11:40 Oral Presentation 35 Rotablator/OAS/DCA/IVL 2 (P325)	11:45-12:45 Oral Presentation 36 Spasm (P326)		
	Room 9	10F 1006+1007	8:00-9:00 Oral Presentation 39 LMT 1 (P329)	9:05-10:05 Oral Presentation 40 Epidemiology/Financial cost (P330)	10:10-11:40 Oral Presentation 41 Calcified lesion 2 (P331)	11:45-12:45 Oral Presentation 42 IVUS/OCT/Angioscopy 2 (P332)		
	Room 10	10F 1008	8:00-9:20 Oral Presentation 45 Endovascular Intervention/Isoc/Femoral/BTK 3 (P335)	9:35-11:05 Oral Presentation 46 Mechanical circulatory support(ABP/ECMO/IMPELLA) 2 (P336)	11:10-12:40 YES VIDEO LIVE ~CTO Frontiers~ (P358)			
	Room 11	10F 1009	8:00-9:00 Symposium 40 (P187)	9:35-11:05 Sponsored Session 4 Abbott Medical Japan LLC (P106)	11:10-12:30 Panel Discussion 21 (P232)			
	Room 12	7F 701+702	8:00-9:00 Medical Staff Oral Presentation 11 (P459)	9:05-10:05 Medical Staff Oral Presentation 12 (P460)	10:10-11:10 Medical Staff Oral Presentation 13 (P461)	11:15-12:15 Medical Staff Oral Presentation 14 (P462)		
	Room 13	3F Event Hall	8:00-9:30 Case Competition 1 (P242)	9:35-10:35 Case Competition 2 (P243)	10:40-11:40 Case Competition 3 (P244)	11:45-12:45 Case Competition 4 (P245)		
	Poster Booth			9:30-10:30 Medical Staff Poster Presentation	10:40-11:40 Poster Presentation			
	Physiology Course	8F 801+802	8:30-17:30					
Rihga Royal Hotel Osaka	Room 14	3F Royal Hall	8:30-10:00 SHD Live 1 SAPIEN3 Ultra RESILIA Edwards Lifesciences Japan LLC (P72)	10:10-11:10 Invited Lecture 4 Dr. Philippe G��n��reux (P119)	11:20-12:50 SHD Live 2 Medtronic Japan Co.,Ltd. (P74)			
	Room 15	3F Korin①	8:00-9:30 Committee Session (P127)	9:35-11:05 Sponsored Session 5 Medtronic Japan Co.,Ltd. (P106)	11:10-12:40 Committee Session (P130)			
	Room 16	3F Korin②	8:00-9:00 Young Investigator Award (YIA) 1 (P144)	9:10-10:10 Young Investigator Award (YIA) 2 (P145)				
	Room 17	3F Korin③	8:00-9:30 Joint Session 9 JSVS (P140)	9:35-11:05 Sponsored Session 6 Johnson & Johnson MedTech (P107)	11:10-12:40 Joint Session 10 JSDT (P141)			
	Room 18	2F Kiri	8:00-9:30 Medical Staff Symposium 6 (P271)	9:40-11:10 Medical Staff Symposium 7 (P272)	11:20-12:50 Medical Staff Special Program 1 (P260)			
	Room 19	2F Katsura	8:00-9:10 Medical Staff Educational Session 7 (P266)	9:20-10:30 Medical Staff Educational Session 8 (P267)	10:50-12:20 Medical Staff Session (P263)			
	Room 20	2F Peridot	8:00-9:00 Medical Staff Oral Presentation 18 (P466)	9:05-10:05 Medical Staff Oral Presentation 19 (P467)	10:10-11:10 Medical Staff Oral Presentation 20 (P468)	11:15-12:15 Medical Staff Oral Presentation 21 (P469)		

	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	13:00-14:00 Luncheon Seminar15 Shockwave Medical Japan (P85)	14:10-15:10 Invited Lecture3 Dr.Carlos Collet / Dr.Bernard De Bruyne (P116)	15:20-18:00 Special Program 2 Part 1 Part 2 Special Lecture 2 Hiromi Kobayashi (P115 - 125)				
		14:10-15:30 Symposium 28 (P175)	15:40-16:40 Symposium 29 Case Conference (Complication) (P176)	16:50-18:10 Symposium 30 (P177)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar16 Amgen K.K./ Astellas Pharma Inc. (P85)	14:10-15:40 Symposium 31 (P178)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 4 Abbott Medical Japan LLC (P89)	16:30-18:00 Symposium 32 (P179)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar17 Boston Scientific Japan K.K. (P86)	14:10-15:40 Joint Session 7 ENCORE SEOUL@CVIT2025 (P138)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 5 BIOTRONIK Japan, Inc. (P89)	16:30-18:00 Sponsored Session 3 Medtronic Japan Co.,Ltd. (P105)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar18 HeartFlow Japan G.K. (P86)	14:10-15:40 Oral Presentation 31 Peripheral Artery Disease(PAD) 2 (P321)	15:40-16:30 Conference on Complicated Cardiac Conditions treated by Catheter (CS) (P61)	16:30-18:00 Oral Presentation 32 Emergency Care (P322)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar19 Elixir Medical (P87)	14:10-15:10 Panel Discussion 19 (P230)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 6 Terumo Corporation (P89)	16:30-18:00 Panel Discussion 20 (P231)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar20 MedHub-AI (P88)	14:10-15:40 Video Live 3 PCI (CHIP) (P252)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 7 Boston Scientific Japan K.K. (P89)	16:30-18:00 Video Live 4 PCI (ACS) (P253)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar21 Novartis Pharma K.K. (P88)	14:10-15:40 Oral Presentation 37 Mitral Valve Intervention 2 (P327)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 8 Bristol-Myers Squibb Pharm Japan Inc. (P89)	16:30-18:00 Oral Presentation 38 CTO 2 (P328)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar22 PDRadiopharma Inc. (P88)	14:10-15:40 Oral Presentation 43 IVUS/OCT/Angioscopy 3 (P333)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 9 Canon Medical Systems Corporation (P89)	16:30-18:00 Oral Presentation 44 Congenital Heart Disease, others (P334)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar23 Otsuka Pharmaceutical Co.,Ltd. (P89)	14:10-15:40 Oral Presentation 47 Calcified lesion 3 (P337)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 10 Kaneka Medix Corporation (P89)	16:30-17:30 Panel Discussion 18 (P229)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar24 Medtronic Japan Co.,Ltd. (P89)	14:10-15:40 Panel Discussion 22 (P233)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 11 Terumo Medical Company Limited (P89)	16:30-17:40 Panel Discussion 23 (P234)			
		14:10-15:10 Medical Staff Oral Presentation 15 (P463)	15:15-16:15 Medical Staff Oral Presentation 16 (P464)	16:20-17:30 Medical Staff Oral Presentation 17 (P465)			
		14:10-15:40 Symposium 41 All about vulnerable plaque in 2025 (P188)		16:30-18:00 Case Competition 5 (P246)			
			15:00-16:05 Poster Presentation	16:10-16:45 Medical Staff Poster Presentation			
The Physiology Course Japan 2025 in partnership with CoreAalst Abbott Medical Japan LLC (P57)							
	14:00-15:30 SHD Live 3 WATCHMAN LIVE Boston Scientific Japan K.K. (P76)		15:55-16:25 Coffee break Seminar 12 Japan Lifeline Co., Ltd. (P102)	16:30-18:00 SHD Live 4 MitraClip LIVE Abbott Medical Japan LLC (P78)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar25 ASAHI INTECC J-sales, INC. (P90)	14:10-15:40 Joint Session 8 JSE (P139)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 13 Bracco Japan Co., Ltd. (P102)	16:30-18:00 Committee Session (P129)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar26 Edwards Lifesciences Japan LLC (P90)	14:10-15:35 Young Investigator Award (YIA) 3 (P146)		16:30-17:45 Young Investigator Award (YIA) 4 (P147)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar27 NIPRO CORPORATION/Meds Medical Imaging Systems (P91)	14:10-15:40 Sponsored Session 7 NIPRO CORPORATION (P108)	15:55-16:25 Coffee break Seminar 14 Teleflex Medical Japan (P102)	16:30-18:00 Joint Session 11 JSCVS (P142)			
	13:00-14:00 Luncheon Seminar28 Abbott Medical Japan LLC (P91)	14:10-16:10 Medical Staff Symposium 8 (P273)		16:20-17:50 Medical Staff Committee Session (P259)			
		14:10-16:10 Medical Staff Symposium 9 (P274)		16:20-17:50 Medical Staff Symposium 10 (P275)			
		14:00-15:30 Medical Staff Educational Symposium 1 (P278)	15:40-17:30 Medical Staff Educational Symposium 2 (P279)				

Saturday, July 19

		7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
Osaka International Convention Center	Room 1	5F Large Hall		8:30-10:00 Panel Discussion 24 (P235)		10:45-12:15 Panel Discussion 25 IVUS Guided CTO PCI Symposium -for Standardization (P236)		
	Room 2	5F Small Hall		8:30-10:00 Symposium 42 (P189)		10:45-12:15 Symposium 43 (P190)		
	Room 3	12F Conference Hall		8:30-9:30 Panel Discussion 26 (P237)	10:10-10:40 Coffeebreak Seminar 15 Medicon, INC. (BD) (P188)	10:45-12:15 Symposium 46 (P193)	12:30-13:30 Luncheon Seminar29 Amgen K.K./ Astellas Pharma Inc. (P92)	
	Room 4	12F 1202		8:30-10:00 Joint Session 12 TCTAP@CVIT2025 (P143)	10:10-10:40 Coffeebreak Seminar 16 NIPRO CORPORATION (P188)	10:45-12:15 Panel Discussion 27 (P238)	12:30-13:30 Luncheon Seminar30 Bristol-Myers Squibb (P92)	
	Room 5	11F 1101+1102		8:30-9:30 Oral Presentation 48 Mechanical circulatory support(ABP/ ECMO/IMPELLA) 3 (P338)	9:35-10:25 Oral Presentation 49 Laser Angioplasty 2 (P339)	10:40-12:20 Oral Presentation 50 Complications 3 (P340)		
	Room 6	10F 1001+1002		8:30-10:00 Panel Discussion 28 (P239)	10:10-10:40 Coffeebreak Seminar 17 Boston Scientific Japan K.K. (P188)	10:45-12:15 Symposium 51 (P198)	12:30-13:30 Luncheon Seminar31 Novo Nordisk Pharma Ltd. (P92)	
	Room 7	10F 1003		8:30-9:20 Invited Lecture 5 Dr.Khung Keong Yeo (P129)	9:30-11:00 Symposium 55 (P202)	11:10-12:10 Panel Discussion 29 (P240)	12:30-13:30 Luncheon Seminar32 Edwards Lifesciences Japan LLC (P93)	
	Room 8	10F 1004+1005		8:30-9:30 Oral Presentation 54 Closure device(PFO/ASD/ LA appendage/PDA) (P344)	9:35-10:35 Oral Presentation 55 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 4 (P345)	10:40-12:20 Oral Presentation 56 Pulmonary Embolism/DVT/Venous disease (P346)	12:30-13:30 Luncheon Seminar33 Otsuka Pharmaceutical Co. Ltd./Takeda Pharmaceutical Company Limited (P93)	
	Room 9	10F 1006+1007		8:30-9:30 Oral Presentation 60 Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 6 (P350)	9:35-10:35 Oral Presentation 61 Mechanical circulatory support (ABP/ECMO/IMPELLA) 4 (P351)	10:40-12:20 Oral Presentation 62 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 7 (P352)	12:30-13:30 Luncheon Seminar34 Abbott Medical Japan LLC (P94)	
	Room 10	10F 1008		8:30-9:30 Oral Presentation 66 IVUS/OCT/Angioscopy 4 (P356)	9:35-10:35 Oral Presentation 67 DCB 2 (P357)	10:40-12:20 Oral Presentation 68 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 6 (P358)	12:30-13:30 Luncheon Seminar35 Kaneka Medix Corporation (P94)	
	Room 11	10F 1009		8:30-10:00 Sponsored Session 8 Nihon Medi-Physics Co.,Ltd. (P109)		10:45-12:05 Adult Congenital Heart Disease Catheter Therapy Study Conference (P59)	12:30-13:30 Luncheon Seminar36 Boston Scientific Japan K.K. (P95)	
RIHGA Royal Hotel Osaka	Room 12	7F 701+702		8:30-9:30 Medical Staff Oral Presentation 22 (P470)	9:35-10:35 Medical Staff Oral Presentation 23 (P471)	10:40-11:30 Medical Staff Oral Presentation 24 (P472)	11:35-12:15 Medical Staff Oral Presentation 25 (P473)	
	Room 13	3F Event Hall		8:30-9:30 Case Competition 6 (P247)	9:35-10:35 Case Competition 7 (P248)	10:40-12:10 Case Competition 8 (P249)		
	Poster Booth				9:30-10:30 Medical Staff Poster Presentation	10:40-11:45 Poster Presentation		
	Room 14	3F Royal Hall		9:00-10:30 PCI Live 6 OCT guided PCI SHIMADZU CORPORATION (P67)		10:40-12:10 EVT Live 1 IVUS Guided EVT Philips Japan, Ltd. / Boston Scientific Japan K.K. (P69)	12:30-13:30 Luncheon Seminar37 Siemens Healthcare K.K. (P95)	
	Room 15	3F Korin①		9:00-10:30 Symposium 58 (P205)		10:40-12:10 Committee Session (P128)	12:30-13:30 Luncheon Seminar38 Medtronic Japan Co.,Ltd. (P96)	
	Room 16	3F Korin②		9:00-10:30 Symposium 60 (P207)		10:40-12:10 Panel Discussion 30 (P241)	12:30-13:30 Luncheon Seminar39 Astrazeneca (P96)	
	Room 17	3F Korin③		8:30-11:15 The Japan OCT/OFDI Intravascular Imaging Society (P60)		11:20-12:20 Symposium 63 Medicon, INC. (BD) (P219)	12:30-13:30 Luncheon Seminar40 Abbott Medical Japan K.K. (P97)	
	Room 18	2F Kiri		8:30-9:20 Medical Staff Oral Presentation 26 (P474)	9:25-10:55 Medical Staff Special Program 2 (P261)	11:05-12:15 Medical Staff Special Program 3 (P262)	12:30-13:30 Luncheon Seminar41 Boston Scientific Japan K.K. (P97)	
	Room 19	2F Katsura		8:30-9:30 Medical Staff Session (P265)	9:40-10:30 Medical Staff Oral Presentation 27 (P475)	10:40-12:20 Medical Staff Educational Session 9 (P268)		
	Room 20	2F Peridot		9:00-10:00 Medical Staff Oral Presentation 28 (P476)	10:05-11:05 Medical Staff Oral Presentation 29 (P477)	11:10-12:10 Medical Staff Oral Presentation 30 (P478)		

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:40-15:40 Special Program 3 (P126)		15:50-16:50 Award Ceremony	Closing Ceremony			
13:40-15:10 Symposium 44 (P191)	15:15-16:45 Symposium 45 (P192)					
13:40-15:10 Symposium 47 (P194)	15:15-16:45 Symposium 48 (P195)					
13:40-15:10 Symposium 49 (P196)	15:15-16:15 Symposium 50 (P197)					
13:40-14:40 Oral Presentation 51 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 4 (P341)	14:45-15:45 Oral Presentation 52 Aortic valve intervention(TAVI/Valvuloplasty) 5 (P342)	15:50-16:50 Oral Presentation 53 ACS 3 (P343)				
13:40-14:40 Symposium 52 (P199)	14:45-15:45 Symposium 53 (P200)	15:50-16:50 Symposium 54 (P201)				
13:40-15:10 Video Live 5 SHD (ASD) W.L.Gore & Associates G.K. (P254)	15:15-16:45 Video Live 6 SHD (Navitor) Abbott Medical Japan LLC (P255)					
13:40-14:40 Oral Presentation 57 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 4 (P347)	14:45-15:45 Oral Presentation 58 Endovascular Intervention(Iliac/Femoral/BTK) 5 (P348)	15:50-16:50 Oral Presentation 59 Others 1 (P349)				
13:40-14:30 Oral Presentation 63 Research/Trial 2 (P353)	14:45-15:45 Oral Presentation 64 LMT 2 (P354)	15:50-16:50 Oral Presentation 65 CKD/HD (P355)				
13:40-14:40 Oral Presentation 69 Calcified lesion 4 (P359)	14:45-15:45 Oral Presentation 70 Peripheral Artery Disease(PAD) 3 (P360)	15:50-16:50 Oral Presentation 71 Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 5 (P361)				
13:40-14:40 Oral Presentation 72 Chronic limb-threatening ischemia (CLTI) 2 (P362)	14:45-15:45 Oral Presentation 73 CT/MRI/Scintigraphy 2 (P363)	15:50-16:50 Oral Presentation 74 Antiplatelet Therapy (P364)				
13:40-14:40 Oral Presentation 75 Secondary Prevention/OMT (P365)	14:45-15:35 Oral Presentation 76 Others 2 (P366)	15:50-16:50 Oral Presentation 77 POBA/Cutting Balloon/Scoring Device (P367)				
13:40-15:10 Symposium 56 (P203)	15:15-16:25 Symposium 57 (P204)					
14:00-15:05 Poster Presentation						
13:40-15:10 PCI Live 7 OCT guided PCI Abbott Medical Japan LLC (P66)	15:15-16:45 EVT Live 2 Imaging Guided EVT Terumo Corporation (P70)					
13:40-15:10 Sponsored Session 9 Medtronic Japan Co.,Ltd. (P109)	15:15-16:45 Symposium 59 (P206)					
13:40-15:10 Symposium 61 (P208)	15:10-16:50 Symposium 62 Functional Coronary Angiography: Present and Future Perspectives (P209)					
13:40-15:10 Committee Session (P131)	15:15-16:25 Symposium 64 (P211)					
13:40-14:40 Medical Staff Oral Presentation Award 1 (P488)	15:00-16:30 Medical Staff Symposium 11 (P276)	16:30-16:35 Medical Staff Closing				
13:40-14:40 Medical Staff Oral Presentation Award 2 (P488)	15:00-16:30 Medical Staff Session (P264)					
13:40-14:40 Medical Staff Oral Presentation Award 3 (P490)	15:00-16:30 Medical Staff Symposium 12 (P277)					

医工産連携ものづくり企画「医療機器開発セッション」

7月17日（木）16：00～17：30

第8会場 大阪府立国際会議場

座長：池野 文昭（Stanford University/MedVenture Partners, Inc, USA）
コメンテーター：伊荻 裕二（東海大学医学部付属病院 循環器内科）
八木 雅和（大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻寄附口座/ジャパンバイオデザイン）
堀口 彰（一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ）

基調講演：治験初期成績から見てくる心筋再生医療発展の今後の展開

福田 恵一（慶応義塾大学/HeartSeed 株式会社）

新規大動脈弁形成術用カテーテルに関する研究開発

三隅 祐輔（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科）

重度大動脈弁狭窄症に対する革新的医療機器 DIVE の開発・事業化

小西 明英（株式会社 TCN プライム）

心臓リハビリプログラム医療機器の研究開発

寺嶋 一裕（藤田医科大学 循環器内科/株式会社 CaTe）

3D プリントによる患者個別血管モデルの作成とその利用

森田 亮（北海道大学病院 放射線診断科）

骨盤内閉鎖循環下抗がん剤灌流療法

小野澤志郎（杏林大学病院 放射線医学）

1 方向画像に基づくガイドワイヤーの3次元形状再構築と接触力推定

森 浩二（山口大学大学院 創成科学研究科）

The Physiology Course Japan 2025 in partnership with CoreAalst

7月18日（金） 8：30～17：30

大阪府立国際会議場 801+802

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

配役情報は CVIT2025 ウェブサイトでご確認いただけます。



YES VIDEO LIVE ～ CTO Frontiers ～

7月18日 (金) 11:10～12:40

第 10 会場 大阪府立国際会議場

術者：松野 俊介（心臓血管研究所付属病院 循環器内科）

矢嶋 純二（公益財団法人 心臓血管研究所付属病院 循環器内科）

座長：下地 顕一郎（社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県 済生会宇都宮病院 循環器内科）

永松 航（社会医療法人仙養会 北摂総合病院 循環器科）

コメンテーター：黒木 一公（宮崎県立延岡病院 循環器内科）

越田 亮司（星総合病院 循環器内科）

新関 武史（公立置賜総合病院 循環器内科）

第 18 回成人先天性カテーテル治療研究会

7月19日（土） 10：45～12：05

第 11 会場 大阪府立国際会議場

10:45-10:50 開会あいさつ

原 英彦（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

10:50-11:10 Made for Right –最適な Harmony の適用と植込み手技–

座長：中澤 学（近畿大学病院 循環器内科）

演者：中西 直彦（京都府立医科大学 循環器内科）

共催：日本メドトロニック株式会社

11:10-11:30 Figulla Flex II を用いた ASD デバイス閉鎖術

座長：今井 逸雄（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）

演者：高谷 陽一（岡山大学病院 循環器内科）

共催：日本ライフライン株式会社

11:30-12:00 必見！ASD 閉鎖術を始めるあなたへ
–トラブルシューティングと実践テクニック

座長：赤木 禎治（心臓病センター榊原病院 循環器内科）

ASD 閉鎖術における”術中・術後の合併症対策への基本

金澤 英明（東京医科大学病院 循環器内科）

ASD 閉鎖術の三種の神器 一神の手になるために–

七里 守（公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 循環器内科）

12:00-12:05 閉会あいさつ

原 英彦（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

日本血管内 OCT/OFDI 研究会 -OCT/OFDI の立ち位置と役割を再考する -

7月19日 (土) 8:30~11:15

第 17 会場 リーガロイヤルホテル大阪

8:30-8:35 Opening presenter

辻田 賢一 (熊本大学病院 循環器内科)

8:35-9:00 基調講演①

座長：上村 史朗 (川崎医科大学 循環器内科)

演題 1 2025 ACC/AHA/ACEP/NAEMSP/SCAI ACS ガイドラインを読み解く

大竹 寛雅 (神戸大学医学部附属病院 循環器内科)

9:00-9:25 基調講演②

座長：阿古 潤哉 (学校法人北里研究所 北里大学 医学部 循環器内科学)

演題 2 STEMI への OCT guided PCI をマスターする！ —ATLAS trial からみえた現状と未来予想図—

若林 公平 (昭和医科大学江東豊洲病院 循環器センター)

9:35-10:35 症例提示 -Complex 病変における OCT/OFDI-Guided PCI の症例を中心に

座長：黒木 一公 (宮崎県立延岡病院 循環器内科)

辻田 賢一 (熊本大学病院 循環器内科)

演題 3

山下 享芳 (熊本大学病院 循環器内科)

演題 4

小出 正洋 (京都第二赤十字病院 循環器内科)

演題 5

管家 鉄平 (華岡青洲記念病院 循環器内科)

10:35-11:10 特別講演

座長：志手 淳也 (大阪府済生会中津病院 循環器内科)

演題 6 Unlocking the Future of Intravascular Imaging Modalities

Giulio Guagliumi (IRCCS Galeazzi - Sant'Ambrogio Hospital, Italy)

11:10- Closing presenter

志手 淳也 (大阪府済生会中津病院 循環器内科)

第 41 回 C5 研究会

7月18日 (金) 15 : 40～16 : 30

第 5 会場 大阪府立国際会議場

司会：石原 昭三（社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科）
野崎 洋一（カレス記念病院 循環器内科）
ディスカッサント：芦田 和博（聖隷横浜病院 心臓血管センター）
谷川 高士（三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院 循環器内科）
林 隆三（総合大雄会病院 循環器内科）
森田有紀子（独立行政法人国立病院機構 相模原病院 循環器内科）
山本 光孝（大分県立病院 循環器内科）

症例 1

山本 光孝（大分県立病院 循環器内科）

症例 2

TBA

Live Case Transmission

English

PCI Case 1: Calcified Lesion - IVUS based Rotablator

DATE : July, 17 (Thu.) 8:30~9:50

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Operator :

Katsuyuki Hasegawa (Higashi Takarazuka Satoh Hospital, Japan)

Imaging Commentator :

Yoichiro Sugizaki (Cardiovascular Research Foundation/St. Francis Hospital/Columbia University Medical Center/NewYork-Presbyterian Hospital, USA)

Chairs :

In-Ho Chae (Seoul National University Bundang Hospital, Korea)

Tomoko Kobayashi (Kyoto Katsura Hospital, Japan)

Junichi Yamaguchi (Tokyo Women's Medical University, Japan)

Commentators :

Daisuke Kanda (Kagoshima University Hospital, Japan)

Takahide Kodama (Toranomon Hospital, Japan)

Naotaka Okamoto (Osaka Rosai Hospital, Japan)

Kenichi Sakakura (Jichi Medical University Saitama Medical Center, Japan)

Takahiro Sawada (Kakogawa Central City Hospital, Japan)

Mini Lecturers

Optimizing Rotational Atherectomy Strategy to Enhance the Effectiveness of WOLVERINE in Coronary Calcified Lesions

Hiroki Emori (Shingu Municipal Medical Center, Japan)

A Prospective, Multicenter, Randomized Trial of Cutting Balloon Versus Conventional Balloon for the Treatment of Severe Calcified Lesion (PREDICTION NIRS-IVUS trial)

Kohei Koyama (Kyorin University Hospital, Japan)

Co-Sponsored by Boston Scientific Japan K.K.

Live Case Transmission

English

PCI Case 2: CTO IVUS guide

DATE : July, 17 (Thu.) 10:10~11:30

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Operator :

Ryohei Yoshikawa (Sanda City Hospital, Japan)

Imaging Commentator :

Taishi Hirai (Gifu Heart Center, Japan)

Supervisor :

Yangsoo Jang (Health Insurance Review and Assessment Service (HIRA), Korea)

Chairs :

Atsunori Okamura (Sakurabashi Watanabe Advanced Healthcare Hospital, Japan)

Hun Sik Park (Kyungpook National University Hospital, Korea)

Junji Yajima (The Cardiovascular Institute, Japan)

Commentators :

Rajesh M. Dave (Holy Spirit Cardiovascular Institute, USA)

Takenori Domei (Kokura Memorial Hospital, Japan)

Fumitaka Hosaka (Okamura Memorial Hospital, Japan)

Michiya Kageyama (Nasu Red Cross Hospital, Japan)

Takahide Suzuki (JA Hokkaido Asahikawa Kosei General Hospital, Japan)

Kaname Takizawa (JCHO Sendai Hospital, Japan)

Mini Lecturer

IVUS guide Tip detection methods for CTO

Tetsuya Yamamoto (Kobe University Graduate School of Medicine, Japan)

Co-Sponsored by Terumo Corporation

Live Case Transmission

English

PCI Case 3: Calcified Lesion - Rotablator

DATE : July, 17 (Thu.) 13:30~14:50

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Operator :

Maoto Habara (Toyohashi Heart Center, Japan)

Imaging Commentator :

Yuichi Ozaki (Wakayama Medical University, Japan)

Chairs :

Ching-Chang Huang (National Taiwan University Hospital, Taiwan, R.O.C.)

Shigeru Nakamura (Kyoto Katsura Hospital, Japan)

Takayuki Ogawa (The Jikei University School of Medicine, Japan)

Commentators :

Tatsuhiko Fujimura (Yamaguchi University Hospital, Japan)

Rei Fukuhara (Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Japan)

Hirofumi Ohashi (Aichi Medical University, Japan)

Koki Shishido (Shonan Kamakura General Hospital, Japan)

Masafumi Ueno (Kindai University Hospital, Japan)

Mini Lecturer

Rotablator: Recent Updates of Clinical Studies and Perspectives 2025

Yuki Katagiri (Sapporo Higashi Tokushukai Hospital, Japan)

Co-Sponsored by Shockwave Medical Japan

Live Case Transmission

English

PCI Case 4: PCI based on NIRS IVUS

DATE : July, 17 (Thu.) 14:50~16:10

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Operator :

Tomofumi Takaya (Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center, Japan)

Imaging Commentator :

Daisuke Shishikura (Osaka Medical and Pharmaceutical University, Japan)

Chairs :

Toru Kataoka (Belland General Hospital, Japan)

Ken Kozuma (Teikyo University, Japan)

Duk-Woo Park (Asan Medical Center, Korea)

Commentators :

Kuniyasu Ikeoka (NHO Osaka National Hospital, Japan)

Kohei Koyama (Kyorin University Hospital, Japan)

Fumiyuki Otsuka (Yokohama City University School of Medicine, Japan)

Hiroki Saito (Iwate Prefectural Central Hospital, Japan)

Nobuaki Suzuki (Teikyo University Mizonokuchi Hospital, Japan)

Mini Lecturers

Intravascular Imaging to Optimise PCI: IVUS, OCT, and More...

Duk-Woo Park (Asan Medical Center, Korea)

NIRS-guided PCI: What we know

Nobuaki Suzuki (Teikyo University Mizonokuchi Hospital, Japan)

Co-Sponsored by NIPRO CORPORATION

Live Case Transmission

English

PCI Case 5: CTO Retrograde

DATE : July, 17 (Thu.) 16:10~17:30

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Operator :

Kenya Nasu (Mie Heart Center, Japan)

Imaging Commentator :

Tomohiro Yamaguchi (Osaka Metropolitan University, Japan)

Supervisor :

Yasumi Igarashi (Sapporo-Kosei General Hospital, Japan)

Chairs :

Paul Hsien-Li Kao (National Taiwan University Medical School & Hospital, Taiwan, R.O.C.)

Byeong Keuk Kim (Yonsei University Severance Cardiovascular Hospital, Korea)

Takafumi Tsuji (Kusatsu Heart Center, Japan)

Commentators :

Shozo Ishihara (Mimihara General Hospital, Japan)

Yoshifumi Kashima (Oita Cardiovascular Hospital, Japan)

Shunsuke Matsuno (The Cardiovascular Institute, Japan)

Koshi Matsuo (Yao Tokushukai General Hospital, Japan)

Kenichiro Shimoji (Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan)

Mini Lecturer

Negotiating non-septal collateral channels

Paul Hsien-Li Kao
(National Taiwan University Medical School & Hospital, Taiwan, R.O.C.)

Co-Sponsored by Canon Medical Systems Corporation

Live Case Transmission

English

PCI Case 6: OCT guided PCI

DATE : July, 19 (Sat.) 9:00~10:30

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital

Operator :

Ryoji Nagoshi (Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan)

Imaging Commentator :

Tatsuhiko Fujimura (Yamaguchi University Hospital, Japan)

Supervisor :

Shigeru Nakamura (Kyoto Katsura Hospital, Japan)

Chairs :

Yutaka Hikichi (Fukuoka Kieikai Hospital, Japan)

Yoshinobu Murasato (National Hospital Organization Kyushu Medical Center, Japan)

Masahiro Yamawaki (Yokosuka General Medical Center, Japan)

Commentators :

Takenori Domei (Kokura Memorial Hospital, Japan)

Jiang Ming Fam (National Heart Centre Singapore, Singapore)

Yoshiyasu Minami (Kitasato University Hospital, Japan)

Satoru Mitomo (Saitama Kyodo Hospital, Japan)

Huay Cheem Tan (National Heart Centre Singapore, Singapore)

Masafumi Ueno (Kindai University Hospital, Japan)

Co-Sponsored by SHIMADZU CORPORATION

Case Transmission

English

PCI Case 7: OCT guided PCI

DATE : July, 19 (Sat.) 13:40~15:10

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital

Operator :

Teppei Sugaya (Hanaoka Seishu Memorial Hospital, Japan)

Imaging & Cath Lab Commentator :

Ryoji Nagoshi (Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan)

Supervisor :

Hideo Nishikawa (Mie Heart Center, Japan)

Chairs :

Takashi Kubo (Tokyo Medical University Hachioji Medical Center, Japan)

Gaku Nakazawa (Kindai University, Japan)

Commentators :

Jason Loh (Tan Tock Seng Hospital, Singapore)

Yohei Numasawa (Keio University School of Medicine, Japan)

Duk-Woo Park (Asan Medical Center, Korea)

Takayuki Warisawa (NTT Medical Center Tokyo, Japan)

Shinichiro Yamada (Kita-Harima Medical Center, Japan)

Takehiro Yamashita (Sapporo Kojinkai Memorial Hospital, Japan)

Mini Lecturer

For effective and safe use of OAS

Kenichiro Shimoji (Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan)

Co-Sponsored by Abbott Medical Japan LLC

Live Case Transmission

English

EVT Case 1: IVUS Guided EVT

DATE : July, 19 (Sat.) 10:40~12:10

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital

Operator :

Amane Kozuki (Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan)

Supervisor :

Su Hong Kim (Busan Veterans Hospital, Korea)

Chairs :

Daizo Kawasaki (Morinomiya Hospital, Japan)

Yoshimitsu Soga (Kokura Memorial Hospital, Japan)

Yoshinori Tsubakimoto (Higashi Takarazuka Satoh Hospital, Japan)

Panelists :

Takuya Haraguchi (Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan)

Kazunori Horie (Sendai Kousei Hospital, Japan)

Koji Kuroda (Hyogo Prefectural Awaji Medical Center, Japan)

Takenobu Shimada (Osaka Metropolitan University Graduate School of Medicine, Japan)

Takayoshi Toba (Kobe University Hospital, Japan)

Mini Lecturers

I will choose Philips IVUS for EVT treatment

Yoshihiro Iwasaki (Omi Medical Center, Japan)

Not All DCBs Are the Same

Taku Toyoshima (Osaka International Medical & Science Center, Japan)

Co-Sponsored by Philips Japan, Ltd. / Boston Scientific Japan K.K.

Live Case Transmission

English

EVT Case 2: Imaging Guided EVT

DATE : July, 19 (Sat.) 15:15~16:45

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Live Transmission Site: Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital

Operator :

Osamu Iida (Osaka Keisatsu Hospital, Japan)

Supervisor :

Kazushi Urasawa (Caress Memorial Hospital, Japan)

Chairs :

Steven Kum (Mount Elizabeth Novena Hospital, Singapore)

Tatsuya Nakama (Tokyo Bay Medical Center, Japan)

Michinao Tan (Caress Memorial Hospital, Japan)

Panelists :

Yo Iwata (Funabashi Municipal Medical Center, Japan)

Taku Kato (Kyoto Daiichi Red Cross Hospital, Japan)

Shinsuke Mori (Saiseikai Yokohama-City Eastern Hospital, Japan)

Junichi Tazaki (Japanese Red Cross Wakayama Medical Center, Japan)

Takashi Yanagiuchi (Rakuwakai Otowa Hospital, Japan)

Mini Lecturers

Advancements and Prospects of Optical Frequency Domain Imaging in Endovascular Therapy

Koji Kuroda (Hyogo Prefectural Awaji Medical Center, Japan)

Efficacy and Current Clinical Data of Trans-Radial Peripheral Intervention

Kazuki Tobita (Shonan Kamakura General Hospital, Japan)

Co-Sponsored by Terumo Corporation

Live Case Transmission

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

SHD Case 1: SAPIEN 3 Ultra RESILIA Live Demonstration

DATE : 2025年7月18日 (金) 8:30~10:00

VENUE : 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

オペレーター :

市堀 泰裕 (大阪けいさつ病院 循環器内科)
倉谷 徹 (大阪けいさつ病院 心臓血管外科)

座長 :

入江 博之 (近森病院 心臓血管外科)
桃原 哲也 (医療法人徳洲会 千葉西総合病院 循環器内科)

コメンテーター :

桑原 謙典 (岸和田徳洲会病院 循環器内科)
高見澤 格 (公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 循環器内科)
日比 潔 (横浜市立大学附属医学部 循環器内科学)
溝手 勇 (国立大学法人 大阪大学医学部医学研究科 循環器内科学)

ミニレクチャー

Current Status of TAVR and device selection in the U.S.

Philippe G  n  reux (Morris Town Medical Center, USA)

共催 : エドワーズライフサイエンス合同会社

Live Case Transmission



SHD Case 1: SAPIEN 3 Ultra RESILIA Live Demonstration

DATE : July 18 (Fri.) 8:30~10:00

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Operators :

Yasuhiro Ichibori (Osaka International Medical & Science Center, Japan)

Toru Kuratani (Osaka International Medical & Science Center, Japan)

Chairs :

Hiroyuki Irie (Chikamori Hospital, Japan)

Tetsuya Tobaru (Chibanishi General Hospital, Japan)

Commentators :

Kiyoshi Hibi (Yokohama City University, Japan)

Kensuke Kuwabara (Kishiwada Tokushukai Hospital, Japan)

Isamu Mizote (The University of Osaka, Graduate School of Medicine, Japan)

Itaru Takamisawa (Sakakibara Heart Institute, Japan)

Mini Lecturer

Current Status of TAVR and device selection in the U.S.

Philippe G  n  reux (Morris Town Medical Center, USA)

Co-Sponsored by Edwards Lifesciences Japan LLC

Live Case Transmission

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

SHD Case 2

DATE : 2025年7月18日 (金) 11:20~12:50

VENUE : 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

オペレーター :

市堀 泰裕 (大阪けいさつ病院 循環器内科)

倉谷 徹 (大阪けいさつ病院 心臓血管外科)

座長 :

白井 伸一 (一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 循環器内科)

高瀬谷 徹 (久留米大学 心臓血管外科)

コメンテーター :

石津 賢一 (小倉記念病院 循環器内科)

全 完 (京都府立医科大学附属病院 循環器内科)

鳥飼 慶 (獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科)

八戸 大輔 (札幌心臓血管クリニック 循環器内科)

ミニレクチャー

大野 洋平 (東海大学医学部付属病院 内科学系 循環器内科学)

共催 : 日本メドトロニック株式会社

Live Case Transmission



SHD Case 2

DATE : July 18 (Fri.) 11:20~12:50

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Operators :

Yasuhiro Ichibori (Osaka International Medical & Science Center, Japan)

Toru Kuratani (Osaka International Medical & Science Center, Japan)

Chairs :

Shinichi Shirai (Kokura Memorial Hospital, Japan)

Tohru Takaseya (Kurume University Hospital, Japan)

Commentators :

Daisuke Hachinohe (Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan)

Kenichi Ishizu (Kokura Memorial Hospital, Japan)

Kei Torikai (Dokkyo Medical University Saitama Medical Center, Japan)

Kan Zen (Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan)

Mini Lecturer

Yohei Ono (Tokai University Hospital, Japan)

Co-Sponsored by Medtronic Japan Co., Ltd.

Live Case Transmission

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

SHD Case 3: WATCHMAN LIVE

DATE : 2025年7月18日 (金) 14:00~15:30

VENUE : 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

オペレーター :

小崎 遼太 (昭和医科大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門)

エコークメンテーター :

望月 泰秀 (昭和医科大学病院 循環器内科)

現地座長 :

新家 俊郎 (学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門)

現地コメンテーター :

松本 崇 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

座長 :

原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

コメンテーター :

上野 博志 (富山大学附属病院 循環器センター)

久保 俊介 (倉敷中央病院 循環器内科)

桑原 謙典 (岸和田徳洲会病院 循環器内科)

塩見 紘樹 (国立大学法人 京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学)

堀田 怜 (札幌心血管クリニック 循環器内科)

山本 真功 (豊橋ハートセンター 循環器内科)

ミニレクチャー

経皮的左心耳閉鎖術のこれまでとこれから

塩見 紘樹 (国立大学法人 京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学)

共催 : ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Live Case Transmission



SHD Case 3: WATCHMAN LIVE

DATE : July, 18 (Fri.) 14:00~15:30

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Operator :

Ryota Kosaki (Showa Medical University School of Medicine, Japan)

Echo Commentator :

Yasuhide Mochizuki (Showa Medical University Hospital, Japan)

Chair at Live Site :

Toshiro Shinke (Showa Medical University, Japan)

Commentator at Live Site :

Takashi Matsumoto (Shonan Kamakura General Hospital, Japan)

Chair :

Hidehiko Hara (Toho University Ohashi Medical Center, Japan)

Commentators :

Ryo Horita (Sapporo Cardiovascular Clinic, Japan)

Shunsuke Kubo (Kurashiki Central Hospital, Japan)

Kensuke Kuwabara (Kishiwada Tokushukai Hospital, Japan)

Hiroki Shiomi (Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan)

Hiroshi Ueno (Toyama University Hospital, Japan)

Masanori Yamamoto (Toyohashi Heart Center, Japan)

Mini Lecturer

LAAC: Left Atrial Appendage Closure -Past, Present, and Future-

Hiroki Shiomi (Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan)

Co-Sponsored by Boston Scientific Japan K.K.

Live Case Transmission

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

SHD Case 4: M-TEER with MitraClip™ G4 System

DATE : 2025年7月18日 (金) 16:30~18:00

VENUE : 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

オペレーター (インプランター) :

小崎 遼太 (昭和医科大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門)

オペレーター (エコー) :

福岡 裕人 (昭和医科大学病院 循環器内科)

モデレーター :

松本 崇 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

現地座長 :

新家 俊郎 (学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門)

座長 :

天木 誠 (国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部心不全科)

水野 真吾 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

コメンテーター :

磯谷 彰宏 (小倉記念病院 循環器内科)

菊池 篤志 (大阪急性期総合医療センター 心臓内科)

久保 俊介 (倉敷中央病院 循環器内科)

澤田 隆弘 (加古川中央市民病院 循環器内科)

八戸 大輔 (札幌心臓血管クリニック 循環器内科)

溝手 勇 (国立大学法人 大阪大学 医学部医学系研究科 循環器内科学)

森川 喬生 (心臓病センター榊原病院 循環器内科)

共催 : アボットメディカルジャパン合同会社

Live Case Transmission



SHD Case 4: M-TEER with MitraClip™ G4 System

DATE : July, 18 (Fri.) 16:30~18:00

VENUE : Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

Operator (Implanter) :

Ryota Kosaki (Showa Medical University School of Medicine, Japan)

Operator (Echo) :

Hiroto Fukuoka (Showa Medical University Hospital, Japan)

Moderator at Live Site :

Takashi Matsumoto (Shonan Kamakura General Hospital, Japan)

Chair at Live Site :

Toshiro Shinke (Showa Medical University, Japan)

Chairs :

Makoto Amaki (National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan)

Shingo Mizuno (Shonan Kamakura General Hospital, Japan)

Commentators :

Daisuke Hachinohe (Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan)

Akihiro Isotani (Kokura Memorial Hospital, Japan)

Atsushi Kikuchi (Osaka General Medical Center, Japan)

Shunsuke Kubo (Kurashiki Central Hospital, Japan)

Isamu Mizote (The University of Osaka, Graduate School of Medicine, Japan)

Takao Morikawa (The Sakakibara Heart Institute of Okayama, Japan)

Takahiro Sawada (Kakogawa Central City Hospital, Japan)

Co-Sponsored by Abbott Medical Japan LLC

ランチョンセミナー 1

2025年7月17日（木）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

オトのチカラ/ヒカリのチカラで臨床課題に挑む
～石灰化/ACS領域にDeep Dive～

12:20～13:20

座長：岩手医科大学附属病院 循環器内科 森野 禎浩

LS1-1 石灰化病変の評価に最適なIntravascular imagingを再考する

岩手医科大学附属病院 循環器内科 石田 大

LS1-2 ACS治療を考える -Lessons from OPINION ACS trial-

神戸大学医学部附属病院 循環器内科 大竹 寛雅

共催：テルモ株式会社

ランチョンセミナー 2

2025年7月17日（木）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

分岐部病変治療のABC

12:20～13:20

座長：豊橋ハートセンター 木下 順久

LS2-1 DLCを使いこなす！ メリットと活用事例を徹底紹介

日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 吉田 路加

LS2-2 側枝選択に必要なワイヤー性能とは？

～最新ガイドワイヤーと実践的アプローチ～

小倉記念病院 循環器内科 道明 武範

共催：朝日インテック J セールス株式会社

ランチョンセミナー 3

2025年7月17日（木）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

MCSと一酸化窒素吸入療法

12:20～13:20

座長：学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門 新家 俊郎

LS3-1

心原性ショック治療の夜明けに向けた吸入NOを用いたMCS戦略

仙台厚生病院 循環器内科 土岐 祐介

LS3-2

インタベ後こそ大切！循環器集中治療の心得 ―NOの活かし方まで―

近森病院 循環器内科 細田 勇人

共催：マリノクロットファーマ株式会社

ランチョンセミナー 4

2025年7月17日（木）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

ハートチーム医療の最前線

12:20～13:20

座長：医療法人社団高邦会 福岡山王病院 循環器センター 横井 宏佳

LS4

～超低侵襲・ハイブリッド治療の最前線～

ニューハート・ワタナベ国際病院 渡邊 剛

共催：Corcym Japan 株式会社

ランチョンセミナー 5

2025年7月17日（木）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Long Acting PCSK9産生阻害薬レクビオの有用性に迫る

12:20～13:20

座長：国立循環器病研究センター 冠疾患科 野口 暉夫

LS5

東海大学医学部付属病院 循環器内科 伊莉 裕二

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 6

2025年7月17日（木）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

Advancing SFA Treatment with Key Insights

～Drug Technology and Atherectomy～

12:20～13:20

座長：医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院 循環器内科 藤原 昌彦

LS6-1 Insights from Pathology for Drug Technology

東海大学医学部附属病院 循環器内科 鳥居 翔

LS6-2 Insights from Real-World Data for Drug Technology

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 仲間 達也

LS6-3 Insights for Safe and Effective Atherectomy Device Use

社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 飯田 修

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 7

2025年7月17日（木）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

心血管疾患残存危険因子の治療戦略

12:20～13:20

座長：学校法人北里研究所 北里大学 医学部 循環器内科学 阿古 潤哉

LS7-1 心血管イベントのリスクマネジメント

学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学

LS7-2 脂質異常症に高純度EPA製剤を生かす ～PCI治療における残存リスク管理～

国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学 石井 秀樹

共催：持田製薬株式会社

ランチオンセミナー 8

2025年7月17日（木）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

PCI後の抗血栓療法 of 極み

12:20～13:20

座長：東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 飯島 雷輔

LS8-1 PCI後の抗血小板療法はどうする？

佐賀大学医学部附属病院 循環器内科 夏秋 政浩

LS8-2 AF合併例ではどうする？

学校法人藤田学園 藤田医科大学 医学部 循環器内科 村松 崇

共催：第一三共株式会社

ランチオンセミナー 9

2025年7月17日（木）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

治す手に、守る眼を。～虚血医が変える心臓突然死の未来～

12:20～13:20

座長：宮崎市郡医師会病院 循環器内科

柴田 剛徳

社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科

石原 昭三

コメンテーター：湘南鎌倉総合病院 循環器科

飛田 一樹

東京都済生会中央病院 循環器内科

長谷川 祐

LS9-1 S-ICDは怖くない：安全・確実に行うための手技のコツ

宮崎市郡医師会病院 循環器内科 津曲 保彰

LS9-2 虚血性心疾患患者のライフタイムマネジメント

名古屋掖済会病院 循環器内科 鶴見 尚樹

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 / 日本ライフライン株式会社

ランチョンセミナー 10

2025年7月17日（木）

【日本語】 第11会場 大阪府立国際会議場

インターベンションを尽くした先の選択肢 ～ LVAD DTで変わる治療戦略 ～ 12:20～13:20

座長：国立大学法人 東京科学大学 循環器内科

米津 太志

LS10-1 進化したLVAD治療：インターベンション医も知っておきたい補助循環治療

新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸循環外科学分野 堂前圭太郎

LS10-2 LVADへのBridgeの実践 ～MCS導入時には出口を見通せ！～

済生会横浜市東部病院 救命救急センター 大政 皓聖

共催：アボットメディカルジャパン合同会社 / ニプロ株式会社

ランチョンセミナー 11

2025年7月17日（木）

【日本語】 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

どないしよう これからのカテ室

12:20～13:20

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科

志手 淳也

学校法人 東京女子医科大学 循環器内科

山口 淳一

LS11

共催：株式会社島津製作所

ランチョンセミナー 12

2025年7月17日（木）

【日本語】 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

RDN mission: the path to well-being

12:20～13:20

座長：帝京大学医学部附属病院 循環器内科

上妻 謙

国立大学法人 千葉大学大学院 医学研究院 循環器内科学

小林 欣夫

LS12-1 Renal Denervation ～実臨床使用前に知っておくべきこと～

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 循環器内科 青木 二郎

LS12-2 いよいよ腎デナベーション！ 3学会で頑張ろう！！

～適応指針（案）と高血圧腎デナベーション治療チームの役割～

自治医科大学 内科学講座 循環器内科部門 荻尾 七臣

共催：大塚メディカルデバイス株式会社

Luncheon Seminar 13

July 17 (Thu.)

English Room 16 RIHGA Royal Hotel Osaka

12:20~13:20

Chairs : Chibanishi General Hospital, Japan Kazuo Misumi
Columbia University Irving Medical Center, USA Ajay Kirtane

LS13-1

Columbia University Irving Medical Center, USA Ajay Kirtane

LS13-2

Rabin Medical Center, Tel Aviv University, Israel Ran Kornowski

LS13-3

Gifu Heart Center, Japan Hitoshi Matsuo

Co-Sponsored by CathWorks Japan GK

ランチョンセミナー 14

2025年7月17日 (木)

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

急性心筋梗塞後の突然死予防

12:20~13:20

座長：公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 循環器内科 中里 和彦

LS14-1

急性心筋梗塞後、心機能低下症例への、WCD使用経験

地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 循環器内科 岩間 眞

LS14-2

心臓突然死一次予防のエビデンス 小倉記念病院におけるWCDの位置付け

小倉記念病院 安藤 献児

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

ランチョンセミナー 15

2025年7月18日（金）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

A New Pathway for Calcium Modification: Simplifying Calcium Treatment with IVL! 13:00～14:00

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科 志手 淳也
帝京大学医学部附属病院 循環器内科 上妻 謙

LS15-1 Shockwave C2コロナリーIVL カテーテル CVIT適正使用指針改訂について
～背景と今後の展望～

帝京大学医学部附属病院 循環器内科 上妻 謙

LS15-2 Dual-Prep Registry
～高度石灰化に対するIVLとアテレクトミーデバイスの併用療法～

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人

LS15-3 IVL×Atherectomyの実力をOCTで読み解く

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 外海 洋平

共催：Shockwave Medical Japan 株式会社

ランチョンセミナー 16

2025年7月18日（金）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

“Very High Risk”であるACSにおけるStrike Early&Strike Strongな脂質管理の意義 13:00～14:00

座長：社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科 石原 昭三

LS16-1 心筋梗塞再発予防における積極的脂質低下療法について
～Strike Early & Strike Strongを目指した脂質管理～

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部循環器内科 沼澤 洋平

LS16-2 これからの冠動脈疾患治療に必要なこと
～脂質管理ガイドライン目標達成の極意～

北海道厚生農業協同組合連合会 旭川厚生病院 循環器科・心臓血管カテーテル治療センター 鈴木 孝英

共催：アムジェン株式会社 / アステラス製薬株式会社

ランチョンセミナー 17

2025年7月18日（金）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

Cut&Drugで攻める二刀流

～DCB治療におけるMVP(Most Valuable Preparation)とは？～

13:00～14:00

座長：倉敷中央病院 循環器内科 門田 一繁

LS17-1 病理から考えるCut & Drug

東海大学医学部付属病院 循環器内科 鳥居 翔

LS17-2 DCB治療成功の鍵ー最適なPreparationとは

豊橋ハートセンター 循環器科 羽原 真人

LS17-3 Current status of the NATURE trial

東京労災病院 循環器科 高亀 則博

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 18

2025年7月18日（金）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

“とりあえずカテ”から、FFR_{CT}検査へ

ー実例に学ぶFFR_{CT}がもたらす診療行動の変化ー

13:00～14:00

座長：学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学

LS18-1 患者が喜ぶ低侵襲スマート診療はこちらです。FFR_{CT}をやるこれだけの理由

三井記念病院 循環器内科 小宮山浩大

LS18-2 FFR_{CT}導入による患者にやさしいCCS診療

関西労災病院 循環器内科 石原 隆行

共催：ハートフロー・ジャパン合同会社

ランチョンセミナー 19

2025年7月18日（金）



第6会場-Room 6 大阪府立国際会議場

バイオアダプターが可能にするPCIアウトカムの変革 13:00～14:00

座長：湘南鎌倉総合病院 循環器科 齋藤 滋
横浜市立大学附属医学部 循環器内科学 日比 潔

LS19-1 Bioadaptor RCT試験 3年時データ 湘南鎌倉総合病院 循環器科 齋藤 滋

LS19-2 Bioadaptor症例報告1 医療法人社団さくら会 高橋病院 循環器科 高橋玲比古

LS19-3 Bioadaptor症例報告2
TBD

共催：Elixir Medical

July 18 (Fri.)



Room 6 Osaka International Convention Center

Transforming PCI Outcomes with Bioadaptor 13:00～14:00

Chairs：Shonan Kamakura General Hospital, Japan Shigeru Saito
Yokohama City University, Japan Kiyoshi Hibi

LS19-1 Percutaneous coronary treatment with bioadaptor versus stent: three-year outcomes from BIOADAPTOR-RCT
Shonan Kamakura General Hospital, Japan Shigeru Saito

LS19-2 Bioadaptor Case report 1
Takahashi Hospital, Japan Akihiko Takahashi

LS19-3 Bioadaptor Case report 2
TBD

Co-Sponsored by Elixir Medical

ランチョンセミナー 20

2025年7月18日（金）

【日本語】 第7会場 大阪府立国際会議場

（仮）AIを活用した次世代FFRの展望

13:00～14:00

座長：東京医科大学八王子医療センター 病院長

田中 信大

LS20-1 （仮）FCAの未来展望

岩手医科大学附属病院 循環器内科 二宮 開

LS20-2 （仮）AIによるFFR解析の可能性

千葉大学 循環器内科 齋藤 祐一

共催：メドハブ・ジャパン合同会社

ランチョンセミナー 21

2025年7月18日（金）

【日本語】 第8会場 大阪府立国際会議場

脂質の見えざる敵を追え：一貫したLDL-C管理とLp(a)測定の意義

13:00～14:00

座長：埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 中埜信太郎

LS21-1 Lp(a)高値症例と院内バス普及の重要性

日本大学医学部 内科学系循環器内科学分野 小嶋 啓介

LS21-2 ASCVD高リスク患者における脂質低下療法の積極的アプローチの重要性

東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野 大山 宗馬

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ本部

ランチョンセミナー 22

2025年7月18日（金）

【日本語】 第9会場 大阪府立国際会議場

CCS治療戦略におけるImaging×Physiologyの活用

13:00～14:00

座長：兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科

高谷 具史

LS22-1 CCS診療の最前線における機能的虚血評価

大阪鉄道病院 循環器内科 坂谷 知彦

LS22-2 心筋シンチグラフィーの本質 ～INOCA時代の心臓核医学～

長崎大学 原爆後障害医療研究所 アイソトープ診断治療学分野 工藤 崇

共催：PDRファーマ株式会社

ランチョンセミナー 23

2025年7月18日（金）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

ASCVD予防に残された課題- Can we stop ASCVD? -

13:00~14:00

座長：熊本大学病院 循環器内科 辻田 賢一

LS23-1 ASCVDの脂質管理における現状と課題：エビデンスを元にLDL-C目標値を再考する

佐賀大学医学部 循環器内科 田中 敦史

LS23-2 心血管疾患の残余リスクとしての炎症：脂質と炎症のクロストーク

国立大学法人 東北大学大学院 医学系研究科 循環器内科学分野 安田 聡

共催：大塚製薬株式会社 メディカルフェアーズ部

ランチョンセミナー 24

2025年7月18日（金）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

構造を知れば、選択も変わる

～脈々と続かせんとコイルでComplex PCIに挑む～

13:00~14:00

座長：公益財団法人 心臓血管研究所附属病院
岡村記念病院 循環器内科

及川 裕二
保坂 文駿

LS24-1

福岡輝栄会病院 循環器内科 挽地 裕

LS24-2

帝京大学 沖永総合研究所イノベーションラボ 樋上 裕起

LS24-3

宮崎県立延岡病院 循環器内科 黒木 一公

共催：日本メドトロニック株式会社

ランチョンセミナー 25

2025年7月18日（金）

日本語／English 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

Indigo™ Systemが変えるこれからの血栓除去治療

-Key Insights for Cardiologists: Understanding the Indigo System-

13:00～14:00

座長：医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院 循環器内科 藤原 昌彦

LS25-1 Inside the Indigo System: Innovation, Technology, and the Latest Clinical Data
Penumbra, Inc., USA Corey Lee Teigen

LS25-2 急性動脈閉塞に対してIndigo systemを用いた治療を施行してきてわかってきたこと／Learnings from using the Indigo System in the treatment of acute arterial occlusion

社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 飯田 修

共催：朝日インテック J セールス株式会社 /ASAHI INTECC J-Sales, INC.

ランチョンセミナー 26

2025年7月18日（金）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

SAPIEN 3 Ultra RESILIAで広げるTAVIの未来

13:00～14:00

座長：獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科 鳥飼 慶

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部 循環器内科 林田健太郎

コメンテーター：新東京病院 心臓内科 長沼 亨

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 八戸 大輔

LS26-1 結局、何が大事？日本人におけるTAVI治療戦略

ー耐久性エビデンスを鑑みた考察ー

聖マリアンナ医科大学 循環器内科 奥野 泰史

LS26-2 No more Stroke! リスク回避の術

小倉記念病院 林 昌臣

共催：エドワーズライフサイエンス合同会社

ランチョンセミナー 27

2025年7月18日（金）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

QFR - the most evidence-based FCA

13:00~14:00

座長：医療法人澄心会 岐阜ハートセンター 循環器内科 松尾 仁司

LS27-1 QFR-based Practice in Japan: Current Status and Future Steps in Computed Coronary Physiology

聖路加国際病院 心血管センター 浅野 拓

LS27-2 Update on the randomized controlled multi-centre trial PIONEER IV

Galway University Hospital, University of Galway School of Medicine, Ireland Yoshinobu Onuma

共催：ニプロ株式会社 / Medis Medical Imaging Systems

ランチョンセミナー 28

2025年7月18日（金）

日本語 第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

ここまでの！『包括的診断』 ～PhysiologyとImagingの融合～

13:00~14:00

座長：神戸大学医学部附属病院 臨床工学部 谷岡 怜

LS28-1 PressureWireで冠循環全体を評価する

岐阜ハートセンター 放射線科 今井 俊輔

LS28-2 OCTによるハイリスクプラークの同定により予後は改善するか？

東京医科大学八王子医療センター 臨床工学部 村澤 孝秀

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

ランチョンセミナー 29

2025年7月19日（土）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

12:30～13:30

座長：岩手医科大学附属病院 循環器内科 森野 禎浩

LS29-1 Go to Next Stage ～CCSをACS に進展させないための治療戦略2025～
豊橋ハートセンター 循環器内科 大森 寛行

LS29-2 待機的PCI患者における薬物インターベンションを再考する
～CCS Care Pathway の構築を含めて～
京都田辺中央病院 循環器内科 若菜 紀之
共催：アムジェン株式会社 / アステラス製薬株式会社

ランチョンセミナー 30

2025年7月19日（土）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

今動き出したHOCM治療 ～Mavacamtenの適正使用～
座長：東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 原 英彦

LS30-1 マバカムテン時代におけるHOCMの診断・治療の考え方
日本医科大学付属病院 循環器内科 時田 祐吉

LS30-2 マバカムテンが変えるHOCM治療の未来
～MavacamtenとSRT治療の治療戦略～
公益財団法人榊原記念財団 附属 榊原記念病院 循環器内科 高見澤 格
共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

ランチョンセミナー 31

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

12:30～13:30

座長：東海大学医学部附属病院 循環器内科 伊苺 裕二

LS31 CKM症候群における心血管疾患予防：GLP-1受容体作動薬の新たな展望
国立大学法人 千葉大学大学院 医学研究院 循環器内科学 小林 欣夫
共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 開発本部メディカルアフェアーズ部

ランチョンセミナー 32

2025年7月19日（土）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

Grasp the Difference -Challenging DMRのTEER戦略- 12:30～13:30

座長：名古屋ハートセンター 循環器内科 杉浦 淳史

LS32-1 Carpentier分類と術前3D解析から考えるDMR治療

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 宇都宮裕人

LS32-2 PASCALで挑むComplex DMR: シンプル操作で思いのままに

榊原記念病院 循環器内科 北村 光信

共催：エドワーズライフサイエンス合同会社

ランチョンセミナー 33

2025年7月19日（土）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

薬剤性潰瘍の再発抑制

12:30～13:30

座長：国立大学法人 岐阜大学 大学院医学系研究科 循環病態学 大倉 宏之

LS33-1 薬剤性消化管粘膜傷害におけるボノブラザンの有用性

公益財団法人北海道対がん協会 加藤 元嗣

LS33-2 抗血小板療法におけるボノブラザンの有用性～費用対効果の観点を含めて～

熊本大学病院 循環器内科 辻田 賢一

共催：大塚製薬株式会社 / 武田薬品工業株式会社

ランチオンセミナー 34

2025年7月19日（土）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Ventricular FMRへの介入タイミングは？

12:30～13:30

座長：学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学

LS34-1 Ventricular FMRに対するMitraClipの最新エビデンスと将来展望

湘南鎌倉総合病院 循環器科 松本 崇

LS34-2 FMRへの治療介入を見逃さないためのコツ

聖マリアンナ医科大学 循環器内科 出雲 昌樹

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

ランチオンセミナー 35

2025年7月19日（土）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

AMIの治療戦略

12:30～13:30

座長：三井記念病院 循環器内科

田邊 健吾

コメンテーター：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院

野副 純世

公立松任石川中央病院

大谷 啓輔

阪和記念病院

柴田 浩遵

LS35-1

熊本大学病院 日下 裕章

LS35-2

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部循環器内科 沼澤 洋平

共催：株式会社カネカメディックス

ランチョンセミナー 36

2025年7月19日（土）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

エビデンスから考えるLMT治療の今

12:30～13:30

座長：枚方公済病院 循環器内科 木村 剛

LS36-1 OPTIVUS試験から考えるLMT病変に対するOptimal Imaging-guided PCIとは
国立大学法人 京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学 塩見 紘樹

LS36-2 ScienceをPracticeに落とし込む！左主幹部病変マネージメントの最前線
NTT東日本関東病院 循環器内科 割澤 高行

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 37

2025年7月19日（土）

日本語 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

Siemens Healthineers CT/Angio最前線

～治療に貢献する診断技術に関する情報をupdate～

12:30～13:30

座長：榊原記念病院附属クリニック 井口 信雄

LS37-1 This is CT-guided PCI
～Photon-Counting CT NAEOTOM Alphaが切り開くインターベンションの新時代～
昭和医科大学 医学部内科学講座循環器内科部門 酒井孝志郎

LS37-2
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川 直樹

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

ランチョンセミナー 38

2025年7月19日（土）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

知っているつもりが危ない？ペーシング技術の進化と医師の選択 12:30～13:30

座長：国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科 中川 義久

LS38-1 左脚領域ペーシングを識る: 基礎から臨床応用まで

湘南鎌倉総合病院 循環器科 森山 典晃

LS38-2 有用だからこそ考えたいMicraの合併症と事前準備

名古屋大学大学院医学系研究科 心臓外科学 成田 裕司

共催：日本メドトロニック株式会社

ランチョンセミナー 39

2025年7月19日（土）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

12:30～13:30

座長：済生会中津病院 循環器内科 木島 洋一

LS39 AS・TAVIの最新の話題と心不全薬物治療におけるカリウム管理の意義

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 福 康志

共催：アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー 40

2025年7月19日（土）

日本語/English 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

血管内イメージングが提供しうる新たな価値を考える

Considering the new clinical value that IVI can provide

12:30～13:30

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科 志手 淳也

LS40-1 Imaging Powered by AI

IRCCS Galeazzi Hospital - Sant'Ambrogio, Italy Giulio Guagliumi

LS40-2 Ultreonソフトウェアを活用したPCIの合理化・標準化

昭和医科大学横浜市北部病院 循環器内科 落合 正彦

共催：アボットメディカルジャパン合同会社 / Abbott Medical Japan LCC

ランチョンセミナー 41

2025年7月19日（土）

日本語 第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

AI♡するIVUS ～AVVIGO™+ Multi Guidance Systemの期待～

12:30～13:30

座長：神戸大学医学部附属病院 臨床工学部

谷岡 怜

あいちハートクリニック 臨床工学科

山口 敏和

LS41-1 ALA™の開発から今後の期待

Cardiovascular Research Foundation, Intravascular Imaging 松村 光章

LS41-2 AIが進化させるGuide PCI～バンドルアプローチで実現するStent Optimization～

小倉記念病院 検査技師部工学課 伊藤 朋晃

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

コーヒーブレイクセミナー 1

2025年7月17日（木）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

石灰化治療戦略

15:15～15:45

座長：自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 坂倉 建一

CB1

Modified Balloonを考える～石灰化病変に必要な諸条件とは～

聖隷横浜病院 心臓血管センター 芦田 和博

共催：株式会社カネカメディックス

コーヒーブレイクセミナー 2

2025年7月17日（木）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

Middle dose DCB! luminor18RXの初期使用経験と今後の期待

15:15～15:45

座長：小倉記念病院 循環器科 曾我 芳光

CB2-1

京都第一赤十字病院 循環器内科 加藤 拓

CB2-2

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 原口 拓也

共催：株式会社メディコスヒラタ

コーヒーブレイクセミナー 3

2025年7月17日（木）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

Transradial SFA時代到来前に、iliacの変遷を振り返る

15:15～15:45

座長：総合高津中央病院 心臓血管センター 山内 靖隆

CB3

Transradial EVT 虎の巻ー過去、現在、そして、未来を描くー

仙台厚生病院 循環器内科 堀江 和紀

共催：テルモ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 4

2025年7月18日（金）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

15:55~16:25

座長：大分循環器病院 循環器内科 鹿島 由史

CB4 Complex PCI における Stent Polymer Durability および DCB Drug Excipient Integrity の検証
学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部循環器内科 沼澤 洋平
共催：アボットメディカルジャパン合同会社

コーヒーブレイクセミナー5

2025年7月18日 (金)

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

第4世代DESの新章開幕 — CASTLE Study 3年結果から読む未来 15:55~16:25

座長：地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 循環器内科 角谷 誠

CB5 CASTLE study3年成績：IVUSガイドDES留置の実力
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人
共催：バイオトロニックジャパン株式会社

コーヒーブレイクセミナー 6

2025年7月18日 (金)

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Entry Site Management—穿刺から止血まで	15:55～16:25

座長：新東京病院 朴澤 耕治

CB6-1 Entry Site Management —穿刺から止血まで

CB6-2 3S Hemostasis

東京都済生会中央病院 循環器科 鈴木 健之

共催：テルモ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 7

2025年7月18日（金）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

石灰化病変最新治療戦略

～心機能を考慮した効果的なデバルキングと適切なIVLの併用～

15:55～16:25

座長：宮崎市郡医師会病院 循環器内科 柴田 剛徳

CB7-1 進化する石灰化治療

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 循環器科 田中 穰

CB7-2 デバルキング+IVLが変えていくミライ

宮崎市郡医師会病院 循環器内科 栗山 根廣

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

コーヒーブレイクセミナー 8

2025年7月18日（金）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

15:55～16:25

座長：社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科 坂本 知浩

CB8 CKD2000万人時代をふまえた抗凝固療法

国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学 石井 秀樹

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / ファイザー株式会社

コーヒーブレイクセミナー 9

2025年7月18日（金）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

15:55～16:25

スーパーバイザー：公益財団法人 心臓血管研究所付属病院 循環器内科 及川 裕二

座長：那須赤十字病院 循環器内科

景山 倫也

CB9 Alphenixを用いた被ばく低減とAIへの期待

公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院 循環器科 津田 卓眞

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 10

2025年7月18日（金）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

Optimal Intervention for Calcified lesions

15:55～16:25

座長：小倉記念病院 循環器内科 鱸居 祐輔

CB10-1

関西労災病院 循環器内科 畑 陽介

CB10-2

大阪けいさつ病院 循環器内科 豊島 拓

共催：株式会社カネカメディックス

コーヒーブレイクセミナー 11

2025年7月18日（金）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

イノウエ・バルーンの実力ー特徴を最大限に活かすー

15:55～16:25

座長：東海大学医学部付属病院 循環器内科 上岡 智彦

コメンテーター：小倉記念病院 循環器内科 石津 賢一

CB11-1 三井式イノウエ・バルーンの使い方～適応とうまく広げるコツ～

三井記念病院 循環器内科 阿佐美匡彦

CB11-2 自己拡張型生体弁留置時にイノウエ・バルーンでの追加拡張を必要とした高度石灰化大動脈弁狭窄症

岐阜ハートセンター 循環器内科 志村 徹郎

共催：東レ・メディカル株式会社

コーヒーブレイクセミナー 12

2025年7月18日（金）

日本語 第14会場 リーガロイヤルホテル大阪

いよいよ始まったOcclutech PLDによるPVLの国内治療 15:55～16:25

座長：公益財団法人榊原記念財団附属榊原記念病院 循環器内科 七里 守

CB12-1 PVL閉鎖におけるInterventional Echocardiographer

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 橋本 剛

CB12-2 Occlutech PLDデバイスによる人工弁周囲逆流閉鎖の実際

福岡和白病院 循環器内科 有田 武史

共催：日本ライフライン株式会社

コーヒーブレイクセミナー 13

2025年7月18日（金）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

15:55～16:25

座長：名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 循環器内科学 室原 豊明

CB13 オートインジェクターで多様化する心カテ室ニーズを解決できるか？

昭和医科大学病院 放射線技術部 佐藤 久弥

共催：ブラッコ・ジャパン株式会社

コーヒーブレイクセミナー 14

2025年7月18日（金）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

まだまだ知らないGuide Extension Catheterの世界

15:55～16:25

座長：学校法人順天堂 順天堂大学大学院 医学研究科 循環器内科学 岡崎 真也

CB14

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 井上 直也

共催：テレフレックスメディカルジャパン株式会社

コーヒーブレイクセミナー 15

2025年7月19日（土）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

Advanced Strategies for Using Crosser iQ™ 10:10~10:40

座長：札幌心臓血管クリニック 循環器内科 原口 拓也

CB15-1 SFAにおけるCrosser iQ™の使用経験 ～Cross, Prep, Treat (CPT) の実践～
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川 直樹

CB15-2 CLTI治療におけるCrosser iQ™の有用性
淡海医療センター 循環器内科 岩崎 義弘

共催：株式会社メディコン

コーヒーブレイクセミナー 16

2025年7月19日（土）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

10:10~10:40

座長：社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市南部病院 循環器内科 菅野 晃靖

CB16 NIRS機能付きIVUSによるACSの戦略的マネジメント
日本赤十字社唐津赤十字病院 循環器内科 園田 信成

共催：ニプロ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 17

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

石灰化結節とどう戦うのか？ 10:10~10:40

座長：千葉西総合病院 循環器内科 三角 和雄

CB17 The right device in the right place
八尾徳洲会総合病院 循環器内科 松尾 浩志

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

スポンサードセッション 1

2025年7月17日（木）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

This is the turning point in hypertension care
- frontier of renal denervation therapy -

10:10～11:40

座長：学校法人北里研究所 北里大学 医学部 循環器内科学 阿古 潤哉
帝京大学医学部附属病院 循環器内科 上妻 謙

SS1-1

自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 坂倉 建一

SS1-2

熊本赤十字病院 池本 智一

SS1-3

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 循環器内科 青木 二郎

SS1-4

自治医科大学 菊尾 七臣

共催：日本メドトロニック株式会社

スポンサードセッション 2

2025年7月18日（金）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

曾我先生に聞いてみたい！How do you establish the GOLD STANDARD for LEAD
Treatment?

9:35～11:05

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科 上月 周
コメンテーター：国保旭中央病院 循環器内科 市原 慎也
仙台厚生病院 循環器内科 田中綾紀子
名古屋ハートセンター 循環器内科 徳田 尊洋
大垣市民病院 循環器内科 吉岡 直輝

SS2

小倉記念病院 循環器科 曾我 芳光

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

スポンサードセッション 3

2025年7月18日（金）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

DCBの再狭窄因子 徹底討論

16:30～18:00

座長：小倉記念病院 循環器科

曾我 芳光

社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科

飯田 修

パネリスト：大阪府済生会中津病院 循環器内科

上月 周

札幌心臓血管クリニック 循環器内科

原口 拓也

SS3-1

社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 飯田 修

SS3-2

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川 直樹

SS3-3

大垣市民病院 循環器内科 吉岡 直輝

SS3-4

宮崎市郡医師会病院 循環器内科 緒方 健二

SS3-5

小倉記念病院 循環器内科 鱸居 祐輔

共催：日本メドトロニック株式会社

スポンサードセッション 4

2025年7月18日（金）

【日本語】 第11会場 大阪府立国際会議場

Amplatzer™デバイス 20周年：PFO/ASD/LAAO治療の進化と未来 9:35～11:05

座長：東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 原 英彦
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 八戸 大輔

SS4-1 Amplatzer™ PFOオクレーダー PMS3年データから読み解く潜性脳梗塞再発
予防の今

兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 今井 逸雄

SS4-2 経皮的ASD閉鎖術の現在地とこれから

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 田中 哲人

SS4-3 Amplatzer™ Amulet™ LAAOデバイスのご紹介～Amuletをゼロから学ぶ～

三井記念病院 循環器内科 阿佐美匡彦

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

スポンサードセッション 5

2025年7月18日（金）

【日本語】 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

The latest evidence on Evolut, not TAVI and Current Evolut procedure 9:35～11:05

座長：社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科 坂本 知浩
新東京病院 心臓内科 長沼 亨

SS5-1 Evolut™の進化：FXと共に歩む未来

岐阜ハートセンター 志村 徹郎

SS5-2 Evolut™の進化：バイプレーンTAVIによる革新的アプローチ

一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 多田 憲生

共催：日本メドトロニック株式会社

スポンサーセッション 6

2025年7月18日（金）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

DanGer Shock試験によって何が変わったのか

—実臨床に与えたインパクトと今後の展望—

9:35～11:05

座長：愛媛県立中央病院 循環器病センター循環器内科 岡山 英樹

国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科 中川 義久

SS6-1 DanGer Shock試験とそのインパクト

学校法人藤田学園 藤田医科大学 医学部 循環器内科 村松 崇

SS6-2 Post-DanGer Shock時代における施設でのAMIショック治療プラクティス

湘南鎌倉総合病院 循環器科 穴戸 晃基

SS6-3 AMI治療の今後の展望

国立循環器病研究センター 循環動態制御部 朔 啓太

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック

スポンサーセッション7

2025年7月18日（金）



第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

Global Perspectives on DCB Technology from

Real-World Applications and Evidence-Based Insights

14:10~15:40

座長：学校法人藤田学園 藤田医科大学 医学部 循環器内科 村松 崇

North Karelia Central Hospital, Finland Tuomas Rissanen

SS7-1 Revisiting vascular responses to drug-coated balloons

公立大学法人 横浜市立大学医学部 循環器内科学 大塚 文之

SS7-2 DCB Matters: Dissecting the Layers of Coronary Dissection

医療法人春秋会 城山病院 心臓血管センター 循環器科 嶋田 芳久

SS7-3 The use of drug-coated balloons in CTO PCI: why, when and how

National Institute of Cardiology, Poland Maksymilian Opolski

共催：ニプロ株式会社

July 18 (Fri.)



Room 17 RIHGA Royal Hotel Osaka

Global Perspectives on DCB Technology from

Real-World Applications and Evidence-Based Insights

14:10~15:40

Chairs : Fujita Health University Hospital, Japan Takashi Muramatsu

North Karelia Central Hospital, Finland Tuomas Rissanen

SS7-1 Revisiting vascular responses to drug-coated balloons

Yokohama City University School of Medicine, Department of Cardiology, Japan Fumiyuki Otsuka

SS7-2 DCB Matters: Dissecting the Layers of Coronary Dissection

Shiroyama Hospital, Japan Yoshihisa Shimada

SS7-3 The use of drug-coated balloons in CTO PCI: why, when and how

National Institute of Cardiology, Poland Maksymilian Opolski

Co-Sponsored by NIPRO CORPORATION

スポンサードセッション 8

2025年7月19日（土）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

待機的PCIの効果を最大化するために

8:30～10:00

座長：医療法人社団高邦会 福岡山王病院 循環器センター 横井 宏佳

SS8-1 PCI効果最大化の条件とは？ ～虚血評価からリスク評価の時代へ～

医療法人澄心会 岐阜ハートセンター 循環器内科 松尾 仁司

SS8-2 定量指標が導く心筋血流SPECTの革新とAI診断支援の未来

日本大学病院 循環器内科 鈴木 康之

共催：日本メジフィジックス株式会社

スポンサードセッション 9

2025年7月19日（土）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

インターベンション医こそ突然死を防ぐ守備の要——PCI後の未来を拓く

13:40～15:10

座長：千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学 近藤 祐介
埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科 重城健太郎

SS9-1

柏厚生総合病院 循環器内科 藤野 祐介

SS9-2

三菱京都病院 心臓内科 川治 徹真

共催：日本メドトロニック株式会社

ハンズオンセミナー

経皮的 ASD / PDA 閉鎖術に関する CVIT 新基準 デバイス回収のハンズオンセミナー

日程：7/17（木）14:00-14:30、14:40-15:10、15:20-15:50、16:00-16:30

7/18（金）14:00-14:30、14:40-15:10、15:20-15:50、16:00-16:30

会場：大阪府立国際会議場 8 階 会議室 805

申し込み締切：6/22（日）

内容：CVIT 新基準で新たに ASD/PDA の認定取得（術者申請）する際に、デバイス回収のハンズオンセミナー受講が要件として定められております。期間中に計 8 回の開催いたしますので、いずれかご都合の良い日時にお申込みください。

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

Abbott ラーニングセンター：高度石灰化病変

日程：7/17（木）14:00-15:00、15:30-16:30

7/19（土）14:00-15:00

会場：ホスピタリティルーム 9（リーガロイヤルホテル大阪 ウェストウイング 2F【松】）

申し込み締切：7/16（水）

内容：疑似石灰化病変の血管モデルを用いて OCT のイメージングから、Diamondback 360™ での lesion preparation、そして DES の留置まで、CVIT 提唱の石灰化病変の治療アルゴリズムに沿った手技の流れや、デバイスの基本操作から complex 治療までご体験いただけます。

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

Abbott ラーニングセンター：Diamondback 360™ Coronary Orbital Atherectomy システム

日程：7/18（金）9:00-10:30、11:00-12:30、14:30-16:00

会場：ホスピタリティルーム 9（リーガロイヤルホテル大阪 ウェストウイング 2F【松】）

申し込み締切：7/16（水）

内容：Diamondback 360™ の豊富な経験をお持ちの先生方を講師にお招きして、Diamondback 360™ の適応や安全かつ効果的な使い方に関するショートレクチャーと、拍動型 3D 心臓モデルの「HEARTROID®」を使用したハンズオンを実施いたします。ハンズオンでは Diamondback 360™ のセットアップや基本操作に加えて、LAD、RCA などの疑似石灰化病変に対するデバルキングを実際にご体験いただけます。

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

Abbott ラーニングセンター：Physiology（CMD）の基礎から応用まで

日程：7/19（土）9:00-10:30、10:45-12:15

会場：ホスピタリティルーム 9（リーガロイヤルホテル大阪 ウェストウイング 2F【松】）

申し込み締切：7/16（水）

内容：昨今注目を浴びている冠微小循環障害（CMD）について、その病態や診断意義の解説、ならびにワイヤーベースによる診断手法やその指標が示す意味合い・解釈等について、座学とハンズオンを交えながらご説明いたします。

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

テルモハンズオンセミナー

日時：会期中、6～8つのプログラムを予定

会場：大阪国際会議場 3F テルモ(株)機器展示内 ハンズオンブース

申し込み締切：先着順

内容：Coronary 領域の TIP-Detection やトラブルシューティングのみならず、今年は Peripheral 領域のハンズオンコースも実施予定です。

共催：テルモ株式会社

DCA ベーシックコース

日時：7/18（金）11:20-12:40、15:50-17:10

7/19（土）10:50-12:10

会場：大阪国際会議場 3F (株)ニプロ機器展示内 ハンズオンブース

申し込み締切：先着順

内容：座学後に心臓モデルを用いたハンズオンを予定しております。

共催：ニプロ株式会社

PCI after TAVI/ Cusp Overlap Technique *

日時：7/18（金）「PCI after TAVI」 9:00-10:00、10:30-11:30、12:00-13:00、13:30-14:30

「Cusp Overlap Technique *」 15:00-16:00、16:30-17:30

7/19（土）「Cusp Overlap Technique *」 9:00-10:00、10:30-11:30

会場：大阪府立国際会議場 1F プラザ Mobile Training Lab

申し込み締め切り：7/6 日（日）

内容：「PCI after TAVI」、「Cusp Overlap Technique *」

* Cusp Overlap Technique: 自己拡張型 TAVI デバイス Evolut™ FX の留置に用いられるテクニック

共催：日本メドトロニック株式会社

CVIT-PTEC ハンズオンセミナー 2025

日時：7/17（木）～7/19（土）

会場：大阪国際会議場 3F 機器展示内 CVIT-PTEC ハンズオンセミナー会場

大阪府立国際会議場 1F プラザ Mobile Training Lab 内

申し込み締切：先着順

内容：X 線透視下ならびに非透視下における基礎的なテクニックのハンズオントレーニングを行います。

X 線透視下でのプログラムは、学会会場前に設置したトラック内の C アーム型血管造影装置を用いて、非透視でのプログラムは大阪国際会議場（グランキューブ大阪）3F ハンズオン会場で行います。

「PCI 手技初級」、「PCI 手技初中級」のグループにわかれ、ステント留置から、分岐部病変の治療などの手技を、実際のデバイスを用いて実施します。

共催：PTEC

ハンズオンセミナー

IVUS Learning Center <座学>

日時：Basic Course : 7/17 (木) 10:00 ~ 11:00、7/18 (金) 14:30 ~ 15:30

Advance Course : 7/17 (木) 14:00 ~ 15:00、7/17 (木) 16:00 ~ 17:00

7/18 (金) 16:00 ~ 17:00、7/19 (土) 10:00 ~ 11:00

会場：ホスピタリティルーム 11 (リーガロイヤルホテル大阪 6F「羽衣」)

申し込み締切：先着順

内容：Basic Course：IVUS 画像の読影・冠動脈オリエンテーション・計測方法などの基礎

Advance Course：IVUS の情報を PCI 戦略に応用するための読影 (合併症予測など)

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

IVUS Learning Center

Intermediate Course : July 18th (Fri), 2025 10:00am - 11:00am

Room: Hospitality Room 11 ("Hagoromo", 6F, RIHGA Royal Hotel Osaka)

Contents : Fundamentals of IVUS, IVUS image interpretation (Interactive reviews of IVUS recording)

Co-sponsored by Boston Scientific Japan K.K.

ROTABRATOR™ Learning Center <ハンズオン>

日時：学会公式ホームページをご参照ください

会場：大阪国際会議場 3F 機器展示内 ボストンサイエンティフィック(株)展示ブース

申し込み締切：先着順

内容：HEARTROID を活用し、石灰化疑似病変を用いて ROTABRATOR™ のセットアップ、基本操作トレーニングを行います。

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Pacemaker/SSPC Learning Center <座学・ハンズオン>

日時：学会公式ホームページをご参照ください。

会場：ホスピタリティルーム 13 (リーガロイヤルホテル大阪 6F「扇」)

申し込み締切：先着順

内容：ペースメーカー植込み手技の Tips から、SSPC (Site Selective Pacing カテーテル) を用いたリード留置手順について、経験豊富な医師の視点からレクチャーいただく基礎コースです。
ハートモデルを使用し SSPC を用いたリード留置のハンズオンも体験いただけます。

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

S-ICD Learning Center <座学・ハンズオン>

日時：学会公式ホームページをご参照ください。

会場：ホスピタリティルーム 13 (リーガロイヤルホテル大阪 6F「扇」)

申し込み締切：先着順

内容：

< Basic Course >

S-ICD の概要、適応基準から S-ICD 植込み手順までを学ぶ基礎的なコースです。

モデルを用いて植込手順のデモンストレーションも実施します。

< Advance Course >

モデルと人工皮膚を使って S-ICD 植込み手順を学ぶ実践コースです。

手技の注意点や麻酔管理の手順など、専門医の視点からレクチャーいただきます。

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

メディカル・メディカルスタッフ

特別講演

Invited Lecture

【特別企画】産官学合同セッション

【特別企画】PCI-legend からのメッセージ今でこそ伝えられる苦労話

【特別企画】いのち輝く未来社会のデザイン：CVIT EXPO ～未来の医療～

【委員会企画】レジストリーデータマネージャー会議

【委員会企画】保険診療・医療制度委員会セッション

【委員会企画】CVIT2025 禁煙セッション

【委員会企画】働き方改革セッション

【委員会企画】学術委員会セッション

APSIC/CVIT Joint Session 2025

EAPCI/CVIT Joint Session 2025

【合同企画】若手心エコーフェローの会（JAYEF）

TTT/CVIT Joint Session 2025

KSIC/CVIT Joint Session 2025

Young international session 2025

ENCORE SEOUL/CVIT Joint Session 2025

【合同企画】日本心エコー図学会

【合同企画】日本血管外科学会

【合同企画】日本透析医学会

【合同企画】日本心臓血管外科学会

TCTAP/CVIT Joint Session 2025

YIA2025 地方会優秀演題

シンポジウム

パネルディスカッション

Case Competition

ビデオライブ

LBCT

【メディカルスタッフ委員会企画】3学会合同シンポジウム

メディカルスタッフ 特別企画

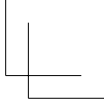
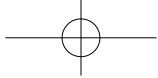
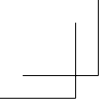
メディカルスタッフ 企画セッション

メディカルスタッフ 提言セッション

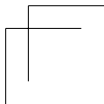
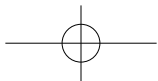
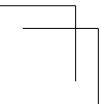
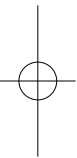
メディカルスタッフ シンポジウム

メディカルスタッフ 教育シンポジウム

メディカルスタッフ 教育セッション



—



特別講演 1

2025年7月17日（木）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

16:30～17:30

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科

志手 淳也

SL1 個性を活かす

プロ野球解説者 梨田 昌孝

特別講演

7月17日（木）・18日（金）

特別講演 2

2025年7月18日（金）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

17:00～18:00

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科

志手 淳也

済生会熊本病院 循環器内科／心臓血管センター

中尾 浩一

済生会横浜市東部病院

三角 隆彦

コメンテーター：医療法人財団 徳禮会

上田 欽造

東宝塚さとう病院 循環器内科

大辻 悟

加藤 修

豊橋ハートセンター 循環器内科

鈴木 孝彦

SL2 やりがい、生きがい、自己実現

日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）会長 小林 浩美

Invited Lecture 1

July 17 (Thu.)

English Room 1 Osaka International Convention Center

11:10~12:10

Chairs : Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Cerebral Center, Japan Takashi Akasaka
Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan Junya Shite

7
月
17
日
(木)

IL1

A narative review and future perspective in OCT
IRCCS Galeazzi - Sant'Ambrogio Hospital, Italy Giulio Guagliumi

Invited Lecture 2

July 17 (Thu.)

English Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

11:40~12:10

Chair : Kawasaki Saiwai Hospital Cardio Vascular Center, Japan Sunao Nakamura

IL2

Vulnerable plaque evaluation and its clinical impact

Holy Spirit Cardiovascular Institute, USA Rajesh M. Dave

Invited Lecture

7
月
17
日
(木)

Invited Lecture 3

Invited Lecture

July 18 (Fri.)

English Room 1 Osaka International Convention Center

14:10~15:10

Chair : Gifu Heart Center, Japan

Hitoshi Matsuo

7
月
18
日
(金)

IL3-1 The Evolution of Coronary Physiology: From a Diagnosis to a Predictive Tool
OLV Aalst, Belgium Carlos Collet

IL3-2 Assessing the microcirculation anno 2025
Cardiovascular Center Aalst, Belgium Bernard De Bruyne

Invited Lecture 4

July 18 (Fri.)

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

Room 14 RIHGA Royal Hotel Osaka

10:10~11:10

Chair : National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan Chisato Izumi

IL4

Rationale and new evidence for the treatment of patients with asymptomatic severe aortic stenosis

Morris Town Medical Center, USA Philippe G  n  reux

Invited Lecture

7月18日(金)

Invited Lecture 5

Invited Lecture

July 19 (Sat.)

English Room 7 Osaka International Convention Center

8:30~9:20

Chair : Showa Medical University, Japan

Toshiro Shinke

7
月
19
日
(土)

IL5

Transcatheter Tricuspid Valve Repair: Current State and Challenges

National Heart Centre Singapore, Singapore Khung Keong Yeo

【特別企画 1】産官学合同セッション

2025年7月18日（金）

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

第1会場 大阪府立国際会議場

大阪万博の風に乗って、日本の英知を結集した新たな医療機器を世界に届けよう

9:40～12:40

優れた医療機器を世界に迅速かつ安全に届けるために

Opening presenter

衆議院議員 上川 陽子

9:40-11:10 日本発医療機器を日本から世界に届けるために英知を集結せよ

座長：Stanford University / MedVenture Partners, Inc, USA 池野 文昭
 帝京大学医学部附属病院 循環器内科 上妻 謙
 厚生労働省 高江 慎一

パネリスト：独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA） 石井 健介
 株式会社カルディオインテリジェンス / 国際医療福祉大学 循環器内科学 田村 雄一
 株式会社HICKY / 東京大学 循環器内科学 林 健太郎

- SP1-1 ヘルスケアスタートアップの振興・支援 衆議院議員 塩崎 彰久
- SP1-2 スタートアップ投資額10兆円加速プラン 衆議院議員 今枝宗一郎
- SP1-3 優れた医療機器を世界に迅速かつ安全に届けるための提言 衆議院議員 国光あやの
- SP1-4 厚生労働省の取り組み～産業振興、安定供給の観点から～ 厚生労働省 南川 一夫
- SP1-5 経済産業省の取り組み～海外展開支援の観点から～ 経済産業省 渡辺 信彦
- SP1-6 日本の医療機器業界としての取り組み
 一般社団法人日本医療機器産業連合会 (JFMDA) 山本 章雄
- パネルディスカッション

特別企画

7月18日（金）

【特別企画 1】産官学合同セッション

特別企画

2025年7月18日（金）

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

第1会場 大阪府立国際会議場

11:10-11:20 HBD活動の紹介

座長：独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA)

岩元 真

HBD活動の成果と今後の展望

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 中川 誠

11:20-12:40 心不全/SHD治療の未来地図を考える～Patient reported outcomeも含めた評価の在り方～

座長：独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA)

岩元 真

湘南鎌倉総合病院 循環器科

齋藤 滋

パネリスト：大阪大学医学部附属病院未来医療開発部 国際医療センター／臨床研究センター 山本 晋也

心不全治療デバイスの有効性評価の課題～日本人の特性を踏まえた日本アカデミアの観点～

富山大学 第二内科 絹川弘一郎

心不全治療デバイスの有効性評価～米国での事例を踏まえて～

Montefiore Health System, USA Azeem Latib

心不全治療デバイスの評価の基本的考え方

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 芝 武志

心不全治療デバイスの開発の挑戦

Corvia Medical, Inc., USA Katharine Stohlman

パネルディスカッション

【Special Program 1】 Industry-Government-Academia Joint Session

July 18 (Fri.)



Room 1 Osaka International Convention Center

特別企画

Riding on the winds of World Expo 2025 in Osaka, we will bring new medical devices that were created with Japan's concentrated wisdom to the world

9:40~12:40

To deliver superior medical devices to the world rapidly and safely

Opening presenter

Member of the House of Representatives, Japan Yoko Kamikawa

9:40-11:10 Let's gather our concentrated wisdom to bring Japan-based medical devices to the world!

Chairs : Stanford University /MedVenture Partners, Inc, USA Fumiaki Ikeno
Teikyo University, Japan Ken Kozuma
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan Shinichi Takae

Panelists : HICKY, Inc. / The University of Tokyo, Japan Kentaro Hayashi
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency, Japan Kensuke Ishii
Cardio Intelligence Inc. / International University of Health and Welfare, Japan Yuichi Tamura

SP1-1 Promotion and support of healthcare startups
Member of the House of Representatives, Japan Akihisa Shiozaki

SP1-2 Startup investment acceleration plan for 10 trillion yen
Member of the House of Representatives, Japan Soichiro Imaeda

SP1-3 Recommendations for the rapid and safe delivery of superior medical devices to the world
Member of the House of Representatives, Japan Ayano Kunimitsu

SP1-4 Initiatives by the Ministry of Health, Labour and Welfare: From the perspective of industry promotion and stable supply
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan Kazuo Minamikawa

SP1-5 Ministry of Economy, Trade and Industry (METI) Initiatives: Perspectives on Supporting Overseas Expansion
Ministry of Economy, Trade and Industry, Japan Nobuhiko Watanabe

SP1-6 Initiatives in the Japanese medical device industry
The Japan Federation of Medical Devices Associations, Japan Akio Yamamoto

Panel Discussion

【Special Program 1】 Industry-Government-Academia Joint Session

特別企画

July 18 (Fri.)

日本語 ↔ 英語
Japanese ↔ English

Room 1 Osaka International Convention Center

11:10-11:20 Introduction of HBD Activities

Chair : Pharmaceuticals and Medical Devices Agency, Japan Shin Iwamoto

Outcomes of HBD Activities and Future Prospects

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency, Japan Makoto Nakagawa

11:20-12:40 The future outlook of heart failure/SHD treatments: How to evaluate patient-reported outcomes

Chairs : Pharmaceuticals and Medical Devices Agency, Japan Shin Iwamoto
Shonan Kamakura General Hospital, Japan Shigeru Saito

Panelist : Osaka University Hospital, Japan Shinya Yamamoto

Issues in Evaluating the Effectiveness of Heart Failure Treatment Devices: From the Perspective of Japanese Academia Taking into Account the Characteristics of Japanese People

University of Toyama, Japan Koichiro Kinugawa

Heart Failure and Cardiogenic Shock: Data, Options and New Developments

Montefiore-Einstein Center for Heart and Vascular Care, USA Azeem Latib

Basic Approach to the Evaluation of Heart Failure Treatment Devices

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency, Japan Takeshi Shiba

Challenges in the development of heart failure treatment devices

Corvia Medical, Inc., USA Katharine Stohlman

Panel Discussion

【特別企画2】『PCI-legendからのメッセージ』

2025年7月18日（金）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

15:20～18:00

特別企画

7月18日（金）

第1部 15:20-17:00 今でこそ伝えられる苦労話

座長：医療法人財団 徳禮会

東宝塚さとう病院 循環器内科

大阪府済生会中津病院 循環器内科

コメンテーター：長崎医療センター 循環器内科

社会医療法人仙養会 北摂総合病院 循環器科

三重ハートセンター 循環器内科

三重ハートセンター 循環器内科

華岡青洲記念病院 循環器内科・心臓内科

洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院 心臓内科

心臓血管研究所付属病院 循環器内科

公立豊岡病院 循環器内科

上田 欽造

大辻 悟

志手 淳也

於久 幸治

永松 航

那須 賢哉

西川 英郎

華岡 慶一

浜中 一郎

松野 俊介

矢坂 義則

昔のCTOライブ

洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院 心臓内科 浜中 一郎

黎明期PCI発展の苦労話

湘南鎌倉総合病院 循環器科 齋藤 滋

CCTライブの苦労話

草津ハートセンター 許 永勝

ハートセンター立ち上げの苦労話

豊橋ハートセンター 循環器内科 鈴木 孝彦

世界に発信するCTOオペレータの苦労話

加藤 修

第2部 17:00-18:00 やりがい、生きがい、自己実現

座長：大阪府済生会中津病院 循環器内科

済生会熊本病院 循環器内科／心臓血管センター

済生会横浜市東部病院

コメンテーター：医療法人財団 徳禮会

東宝塚さとう病院 循環器内科

豊橋ハートセンター 循環器内科

志手 淳也

中尾 浩一

三角 隆彦

上田 欽造

大辻 悟

加藤 修

鈴木 孝彦

やりがい、生きがい、自己実現

日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）会長 小林 浩美

【特別企画 3】いのち輝く未来社会のデザイン：CVIT EXPO ～未来の医療～

特別企画

2025年7月19日（土）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

13:40～15:40

座長：帝京大学医学部附属病院/CVIT理事長	上妻 謙
大阪府済生会中津病院 循環器内科/CVIT2025大会長	志手 淳也
パネリスト：神戸大学医学部附属病院 循環器内科	川森 裕之
高の原中央病院 経営企画課	野崎 暢仁

7月19日（土）

講演

EXPO Future Life ExperienceにおけるCVITブース出展の意義

大阪府済生会中津病院 循環器内科/CVIT2025大会長 志手 淳也

大阪ヘルスケアパビリオンの魅力 ～Nest for Reborn～

大阪・関西万博大阪ヘルスケアパビリオン館長 西澤 良記

インターベンション治療の歴史：道可道非常道

西宮市病院事業管理者 南都 伸介

日本のインターベンションの問題点と将来像

帝京大学医学部附属病院/CVIT理事長 上妻 謙

インターベンションの未来像

Stanford University/MedVenture Partners, Inc, USA 池野 文昭

パネルディスカッション

【委員会企画】レジストリーデータマネージャー会議

2025年7月18日（金）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

委員会企画

8:00～9:30

座長：CVITレジストリー委員会 委員長

天野 哲也

1. レジストリー委員会委員長からの挨拶
CVITレジストリー委員会 委員長 天野 哲也
2. 各年次報告
J-PCI
レジストリー実務小委員会 J-PCIグループリーダー 山地 杏平
J-OUTCOME
レジストリー実務小委員会 J-OUTCOMEリーダー 石井 秀樹
J-EVT
レジストリー実務小委員会 J-EVTグループリーダー 飯田 修
J-SHD
レジストリー実務小委員会 J-SHDグループ委員 佐地 真育
3. 2024年Research proposal[J-EVT]採択からの報告
2024年Research proposal[J-EVT]採択 畑 陽介
4. 2024年Research proposal[J-SHD]採択からの報告
2024年Research proposal[J-SHD]採択 大澤 匠
5. ACC・Amgen との連携プロジェクト（GOAL Japan [仮：LDL Lowering に向けての Cluster RCT 実施に向けて]）
ゲスト講演 安藤 博彦
6. NCD との QI の連携プロジェクト（Nudge の方法について [仮：今後の J-PCI からのフィードバックのあり方：その Nudge に関する探索的な試み]）
ゲスト講演 鈴木 隆宏
7. 米国 ACS 診療ガイドラインを日本でどう活用し活かしていくか（JACC Guideline Commentary から）
ゲスト講演 澤野 充明
8. J-PCIを総括する Review の製作について（JACC Asia からの Invited Review を受けて）
ゲスト講演 高橋佐枝子
9. 討論
10. 下半期活動予定と事務連絡
レジストリー実務小委員会 委員長 香坂 俊
11. 質疑応答
12. 閉会の挨拶
CVITレジストリー委員会 委員長 天野 哲也

7月18日（金）

【委員会企画】保険診療・医療制度委員会セッション

委員会企画

7月19日(土)

2025年7月19日(土)

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

働き方改革、循環器内科医減少時代でのACS Primary PCIの持続可能性を考察する 10:40~12:10

座長：学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門 新家 俊郎
聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科 田邊 康宏

パネリスト：学校法人北里研究所 北里大学 医学部 循環器内科学 阿古 潤哉
会津中央病院 循環器科 保坂 浩希
厚生労働省 保険局 医療課 伴 圭吾
テルモ株式会社 丹波 光博

J-PCIレジストリとCVITアンケートからみえるACSへのPCIの現状

京都大学医学部附属病院 循環器内科 山地 杏平

緊急PCI体制の崩壊とACS救命率の深刻な低下：どうしたら食い止められるか？

岩手医科大学附属病院 循環器内科 森野 禎浩

日本の消化器外科医の減少をどうするべきか？一集約化とインセンティブを考えるー

北里大学医学部 上部消化管外科学 比企 直樹

諸外国との比較：Stent Save a Lifeの活動から

東海大学医学部附属病院 循環器内科 伊苅 裕二

【委員会企画】CVIT2025 禁煙セッション

2025年7月18日（金）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

16:30～18:00

Opening presenter

学校法人獨協学園 獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 田口 功

座長：北秋田市民病院 循環器内科・心臓血管外科

佐藤 誠

川崎市立多摩病院 循環器内科

樋熊 拓未

委員会企画

7月18日（金）

循環器の科学とリスクのエビデンス

日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 循環器内科 足利 貴志

電子タバコの危険性

新東京病院 心臓内科 朴澤 耕治

がんとCOPD、喫煙の法的規制の観点から

福岡大学 心臓・血管内科学 朔 啓二郎

社会的啓発の重要性、禁煙指導のポイント

横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査科 海老名俊明

【委員会企画】働き方改革セッション

委員会企画

2025年7月18日（金）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

医師の働き方改革と循環器地域医療について考える

11:10～12:40

座長：北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院 循環器内科 八巻 多
小牧市民病院 循環器内科 川口 克廣

第一部 地域医療の医師偏在について

基調講演

厚生労働省 医政局地域医療計画課 医師確保等地域医療対策室 専門官 松本 憲明

第二部 徹底討論：医師の働き方改革から1年経過した実際の地域医療の実態について

コメンテーター：社会医療法人同仁会	耳原総合病院	循環器内科	石原 昭三
医療法人栄和会	泉川病院	循環器内科	泉川 卓也
国立大学法人 東京科学大学	循環器内科		梅本 朋幸
北海道厚生農業協同組合連合会	遠軽厚生病院	循環器科	塩越 隆広
医療法人社団公仁会	大和成和病院	循環器内科	土井尻達紀
北播磨総合医療センター	循環器内科		山田慎一郎

【委員会企画】学術委員会セッション

委員会企画

7月19日(土)

2025年7月19日(土)

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

アカデミックサポート2024年採択課題の発表・臨床研究小委員会アンケート研究の発表 13:40~15:10

13:10-14:40 アカデミックサポート

座長：国立大学法人 千葉大学大学院 医学研究院 循環器内科学	小林 欣夫
東京医科大学八王子医療センター	田中 信大
コメンテーター：国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学	石井 秀樹
川崎医科大学 循環器内科	上村 史朗
宮崎大学 内科学講座循環器腎臓内科学分野	海北 幸一
国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科	中川 義久
菊名記念病院 循環器内科	本江 純子
九州大学 循環器内科学	的場 哲哉

3Dプリンタ冠動脈モデルを用いたRota wireが回転性アテレクトミーに与える影響の検証

関西医科大学附属病院 循環器内科 安達賢太郎

経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)後の早期血栓弁が長期的な予後および弁機能に与える影響についての検討

慶應義塾大学病院 循環器内科 岩田 樹里

自己拡張型弁Evolut FXを用いた経カテーテル大動脈弁留置術の際の至適弁留置位置を決定するアプローチの有効性及び安全性評価のための探索的臨床試験

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 循環器科 落合 智紀

14:40-15:10 臨床研究小委員会

座長：川崎医科大学 循環器内科	上村 史朗
九州大学 循環器内科学	的場 哲哉
コメンテーター：国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学	石井 秀樹
国立大学法人 千葉大学大学院 医学研究院 循環器内科学	小林 欣夫
国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科	中川 義久
東京医科大学八王子医療センター	田中 信大
菊名記念病院 循環器内科	本江 純子

冠攣縮誘発試験に関するアンケート調査研究の結果について

宮崎大学 内科学講座循環器腎臓内科学分野 海北 幸一

APSIC / CVIT Joint Session 2025

Joint Session

7月17日(木)

July 17 (Thu.)

English Room 4 Osaka International Convention Center

APSIC@CVIT2025: Complex PCI

8:30~10:00

Chairs : Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong

Michael Kang-Yin Lee

Kumamoto University, Japan

Kenichi Tsujita

Kita-Harima Medical Center, Japan

Shinichiro Yamada

Commentators : St. Luke's International Hospital, Japan

Jiro Aoki

National Heart Centre Singapore, Singapore

Chee Tang Chin

Mimihara General Hospital, Japan

Shozo Ishihara

Tuen Mun Hospital, Hong Kong

Ho Lam

Gleneagles Hospital, Malaysia

Simon Lo

Hanoi Heart Hospital, Vietnam

Hoang Van

-
- JS1-1 Problem and solution for calcified lesion
Matsubara Tokushukai Hospital, Japan Kenji Kawajiri
- JS1-2 PCI In Bifurcation Lesions: What's New?
National Heart Centre Singapore, Singapore Huay Cheem Tan
- JS1-3 Current topics of CTO PCI
Toyohashi Heart Center, Japan Maoto Habara
- JS1-4 Complex PCI case 1
Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong Esmond Fong
- JS1-5 Tough CTO case with severe calcification -what is another option??-
Nagoya Ekisaikai Hospital, Japan Takuma Tsuda

EAPCI / CVIT Joint Session 2025

Joint Session

7月17日(木)

July 17 (Thu.) English Room 4 Osaka International Convention Center

EAPCI@CVIT2025: Managing Cardiogenic Shock in ACS 16:00~17:30

Chairs : Kitasato University, Japan

Junya Ako

Medical University of Graz, Austria

Stefan Harb

Commentators : Sakakibara Heart Institute, Japan

Ryosuke Higuchi

San Giovanni Bosco Hospital, Italy

Mario Iannaccone

Kitasato University School of Medicine, Japan

Yuki Ikeda

Apollo Hospitals, India

Sarita Rao

The University of Osaka Graduate School of Medicine, Japan

Yohei Sotomi

JS2-1 Hemodynamics stabilization and Risk Stratification in Cardiogenic Shock
National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan Keita Saku

JS2-2 Mechanical Circulatory Support: Devices and Evidence
University of Padova, Italy Giuseppe Tarantini

JS2-3 Timing of Revascularization and MCS in ACS with Cardiogenic Shock: What Comes First?
Nippon Medical School, Japan Jun Nakata

JS2-4 Future Directions: Personalized MCS Strategies and Multidisciplinary Shock Teams
King Fahd Armed Forces Hospital, Jeddah, Saudi Arabia Mirvat Alasnag

JS2-5 Case 1
Osaka Rosai Hospital, Japan Naotaka Okamoto

JS2-6 Case 2
King Fahd Armed Forces Hospital, Jeddah, Saudi Arabia Mirvat Alasnag

【合同企画】若手心エコーフェローの会（JAYEF）

Joint Session

2025年7月17日（木）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

今聞いておこうSwan-Ganzカテーテルと心エコーのみかた 8:30～10:00

座長：宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科 西野 峻
札幌心血管クリニック 循環器内科 堀田 怜

7月17日（木）

JS3-1 Swan-Ganzカテーテルと心エコーの基本を識る
弘前大学 循環器内科 妹尾麻衣子

JS3-2 さまざまな弁膜症をSwan-Ganzと心エコーでみる
神戸大学 循環器内科 綱本 浩志

JS3-3 臓器うっ血と血行動態をSwan-Ganzと心エコーでみる
島根大学医学部附属病院 循環器内科 坂本 考弘

JS3-4 右室二腔症術後と遺残心室中隔欠損症を伴った奇異性低流量低圧較差重症大動脈狭窄症の一例
札幌孝仁会記念病院 循環器内科 辻永 真吾

TTT / CVIT Joint Session 2025

July 18 (Fri.)

English Room 4 Osaka International Convention Center

Joint Session

7月18日(金)

TTT@CVIT2025: IVL challenges

8:00~9:30

Chairs : Sapporo-Kosei General Hospital, Japan

Yasumi Igarashi

Mimihara General Hospital, Japan

Shozo Ishihara

National Taiwan University Medical School & Hospital, Taiwan, R.O.C.

Paul Hsien-Li Kao

Commentators : Changhua Christian Hospital, Taiwan, R.O.C.

Szu-Chi Chien

Shingu Municipal Medical Center, Japan

Hiroki Emori

Tainan Municipal Hospital, Taiwan, R.O.C.

Ching-Chang Fang

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Japan

Rei Fukuhara

Fujita Health University Hospital, Japan

Masato Ishikawa

Opening Presenter

National Taiwan University Medical School & Hospital, Taiwan, R.O.C. Paul Hsien-Li Kao

JS4-1

Role of Intravascular Imaging (OCT and IVUS) in IVL Procedural Planning

National Taiwan University Hospital, Taiwan, R.O.C. Ching-Chang Huang

JS4-2

Clinical Scenarios Where IVL May Fail: Lessons from Complex Cases

Kansai Rosai Hospital, Japan Takayuki Ishihara

JS4-3

Managing Calcified Nodules: IVL Efficacy and Limitations

Makita General Hospital, Japan Masayuki Sakurai

JS4-4

My most impressive case in IVL challenges: From TTT

Cheng Hsin General Hospital, Taiwan, R.O.C. Tien-Ping Tsao

JS4-5

My most impressive case in IVL challenges: From CVIT

Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan Kenichiro Shimoji

Closing Presenter

Sapporo-Kosei General Hospital, Japan Yasumi Igarashi

KSIC / CVIT Joint Session 2025

Joint Session

7月18日(金)

July 18 (Fri.)

English Room 4 Osaka International Convention Center

KSIC@CVIT2025: Complex PCI - Calcification, Bifurcation, CTO 9:35~11:05

Chairs : Chonnam National University Hospital, Korea Young Keun Ahn
Hamamatsu University School of Medicine, Japan Yuichiro Maekawa
Kusatsu Heart Center, Japan Takafumi Tsuji

Commentators : Fukui Prefectural Hospital, Japan Hiromasa Katoh
Yao Tokushukai General Hospital, Japan Koshi Matsuo
Gangnam Severance Hospital, Korea Pil-Ki Min
The Jikei University School of Medicine, Japan Takayuki Ogawa

JS5-1 Prognosis of True Bifurcation According to Left Main vs. Non-Left Main
Location and Treatment Strategy
Keimyung University Dongsan Medical Center, Korea Chang Wook Nam

JS5-2 Stentless strategy for LM bifurcation
Sapporo-Kosei General Hospital, Japan Shunsuke Kitani

JS5-3 Complete Revascularization in Coronary Chronic Total Occlusion: Bridging
Clinical Evidence and Procedural Strategies
SoonChunHyang University Bucheon Hospital, Korea Jon Suh

JS5-4 Appropriate Strategies for CTO PCI from the Japanese CTO Expert Registry
Kurashiki Central Hospital, Japan Hiroyuki Tanaka

JS5-5 Insights from RENOVATE COMPLEX substudies, Imaging-Guided PCI for
Complex Lesions
Samsung Medical Center, Korea Joo-Yong Hahn

Discussion

Young international session 2025

Joint Session

7月18日(金)

July 18 (Fri.) **English** Room 4 Osaka International Convention Center

Young international session: ACS PCI case discussion from Asia 11:10~12:40

Chair : Thammasat University Hospital, Thailand Muenpech Muenkaew

JS6-1 Lecture: New technology that make PCI easier than before in Asia
Tan Tock Seng Hospital, Singapore Bharat Khialani

JS6-2 Lecture: ACS in young patient
Sarawak Heart Center, Malaysia Chen Ting Tan

Chair : Cardinal Santos Medical Center, Philippines Regidor Encabo

JS6-3 ACS PCI case1
Central Chest Institute of Thailand, Thailand Purich Surunchupakorn

Chair : Tam Duc Heart Hospital, Vietnam Dinh Duc Huy

JS6-4 ACS PCI case2
Hanoi Heart Hospital, Vietnam Tran Tra Giang

Chair : Mimihara General Hospital, Japan Shozo Ishihara

JS6-5 Lesion-Tailored PCI Strategies Enabled by Device Diversity: Lessons from Japan's ACS Care
Sendai City Hospital, Japan Hiroshi Nakagata

Commentators : Tuen Mun Hospital, Hong Kong Ho Lam
Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan Hidenari Matsumura
Ogaki Municipal Hospital, Japan Naoki Shibata
Khon Kaen Hospital, Thailand Thanawat Suesat
Jakarta Heart Center, Indonesia Wishnu Aditya Widodo

Discussion

ENCORE SEOUL / CVIT Joint Session 2025

Joint Session

7月18日(金)

July 18 (Fri.)

English Room 4 Osaka International Convention Center

ENCORE SEOUL@CVIT2025: Antiplatelet therapy:

Emerging Strategies and Clinical Evidence of P2Y12 Inhibitors

14:10~15:40

Chairs : Samsung Medical Center, Korea

Hyeon-Cheol Gwon

Kyushu University, Japan

Tetsuya Matoba

Commentators : Severance Hospital, Korea

Donghoon Choi

Toho University Medical Center Ohashi Hospital, Japan

Raisuke Iijima

Kindai University, Japan

Gaku Nakazawa

Hirakata Kohsai Hospital, Japan

Hirotooshi Watanabe

JS7-1 Clopidogrel Versus Aspirin Monotherapy in High-Risk Patients after PCI:
SMART-CHOICE 3 Trial

Samsung Medical Center, Korea Joo-Yong Hahn

JS7-2 Prasugrel Monotherapy: Insights from the STOPDAPT-3 trial

Saga University, Japan Masahiro Natsuaki

JS7-3 Optimal duration of dual antiplatelet therapy after PCI according to the
bleeding risk: HOST-BR stratified and randomized study

Seoul National University Hospital, Korea Hyo-Soo Kim

JS7-4 Optimizing P2Y12 Inhibition in East Asian Patients: Japan-Dose vs. Standard-
Dose

National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan Satoshi Honda

Discussion

【合同企画】日本心エコー図学会

2025年7月18日（金）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

Joint Session

7月18日（金）

心エコーから見たASDカテーテル閉鎖の実際

14:10～15:40

座長：手稲溪仁会病院 心臓血管センター

廣上 貢

聖マリアンナ医科大学 循環器内科

出雲 昌樹

コメンテーター：兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科

今井 逸雄

神戸大学 循環器内科

田中 秀和

慶應義塾大学病院 臨床検査医学

鶴田 ひかる

神戸大学 循環器内科

福田 旭伸

JS8-1

ASDの診断と治療適応

天理よろづ相談所病院 循環器内科 三宅 誠

JS8-2

カテーテルによるASD閉鎖術前後に経食道心エコー図検査で注意して観察すべきこと

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 天野 雅史

JS8-3

ASDカテーテル閉鎖手技の術前プランニングにおけるCTの役割：安全に手技を完遂するために

社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 循環器内科 山下 武廣

JS8-4

脱落回収の実際

京都府立医科大学附属病院 循環器内科 中村 猛

【合同企画】日本血管外科学会

Joint Session

7月18日(金)

2025年7月18日(金)

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

Recent Advances in Peripheral Artery Disease:

Insights from a Leading Vascular Surgeon and Interventional Cardiologist

8:00~9:30

座長：関西医科大学総合医療センター 血管外科

駒井 宏好

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科

末松 延裕

JS9-1 下肢急性動脈閉塞に対する血行再建の現状

松山赤十字病院 血管外科 山岡 輝年

JS9-2 実臨床における急性下肢虚血への挑戦：救肢に向けた症例ベースの考察

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 原口 拓也

JS9-3 CLTI治療におけるコンセンサスの形成をめさして

関西医科大学総合医療センター 血管外科 駒井 宏好

JS9-4 ハイブリッド治療と多職種連携により救肢し得た重症CL症例

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 小島 俊輔

JS9-5 血管外科医から見たNon-option CLTI

愛知医科大学 血管外科 川井 陽平

JS9-6 誰がNon-option CLTIと決定するのか

森之宮病院 循環器内科 福永 匡史

【合同企画】日本透析医学会

2025年7月18日（金）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

CKD患者の石灰化を考える

11:10～12:40

座長：国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学
神戸大学大学院医学研究科 腎臓内科学石井 秀樹
藤井 秀毅

Joint Session

7月18日（金）

JS10-1 病理から考える冠動脈石灰化

横浜市立大学医学部 循環器内科学 大塚 文之

JS10-2 CKD患者の冠動脈石灰化

東邦大学医療センター大橋病院 腎臓内科 常喜 信彦

JS10-3 弁石灰化を伴うCKD患者へのSHDインターベンション

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部 循環器内科 林田健太郎

JS10-4 CKD患者における弁石灰化

湘南鎌倉総合病院 小林 修三

総合討論

【合同企画】日本心臓血管外科学会

Joint Session

7月18日(金)

2025年7月18日(金)

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

内科外科 最先端治療

16:30~18:00

座長：関西医科大学 心臓血管外科

小山 忠明

神戸大学医学部附属病院 循環器内科

大竹 寛雅

コメンテーター：大阪けいさつ病院 循環器内科

市堀 泰裕

浜松医科大学 心臓血管外科

岡本 一真

神戸大学 循環器内科

綱本 浩志

JS11-1 TAVIでどこまで攻めれるか

神戸大学医学部附属病院 循環器内科 川森 裕之

JS11-2 低侵襲心臓手術における外科的大動脈弁置換術の進歩

済生会熊本病院 心臓血管外科 押富 隆

JS11-3 DMRに対するM-TEER

仙台厚生病院 循環器内科 遠田 佑介

JS11-4 本邦におけるロボット僧帽弁形成術の現状と展望

鳥取大学 心臓血管外科 吉川 泰司

総合討論

TCTAP / CVIT Joint Session 2025

Joint Session

7月19日(土)

July 19 (Sat.)

English Room 4 Osaka International Convention Center

TCTAP@CVIT2025:Vulnerable Plaque:

Advanced Diagnosis and Management - What Are New? 8:30~10:00

Chairs : Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Cerebral Center, Japan Takashi Akasaka

Higashi Takarazuka Satoh Hospital, Japan Satoru Otsuji

Asan Medical Center, Korea Seung-Jung Park

Commentators : Asan Medical Center, Korea Jung-Min Ahn

Higashi Takarazuka Satoh Hospital, Japan Katsuyuki Hasegawa

Nasu Red Cross Hospital, Japan Michiya Kageyama

Seoul National University, Korea Bon-Kwon Koo

Tokyo Medical University Hachioji Medical Center, Japan Takashi Kubo

Asan Medical Center, Korea Duk-Woo Park

NTT Medical Center Tokyo, Japan Takayuki Warisawa

8:30-9:25 Vulnerable Plaque: Advanced Diagnosis and Management - What Are New?

JS12-1 Historical Review of the Vulnerable Plaque Detection and Management
Tokyo Medical University Hachioji Medical Center, Japan Takashi Kubo

JS12-2 AI-Enabled Plaque and Hemodynamic Analysis for ACS Prediction
Seoul National University, Korea Bon-Kwon Koo

JS12-3 Lessons From PREVENT Trial and Subgroup Analysis
Asan Medical Center, Korea Seung-Jung Park

JS12-4 Are We Ready? Completed and Ongoing Trials of Vulnerable Plaque
Intervention (PREVENT II)
Asan Medical Center, Korea Jung-Min Ahn

Interactive Discussion with Q & A

9:25-10:00 Left Main PCI

JS12-5 Left Main PCI: Updates and Unmet Needs
Asan Medical Center, Korea Duk-Woo Park

JS12-6 Imaging-Guided Left Main Treatment: Strategy Decisions & Stent Optimization
Asan Medical Center, Korea Jung-Min Ahn

Interactive Discussion with Q & A

YIA2025 地方会優秀演題 1

2025年7月18日(金)

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

臨床研究部門1

8:00~9:00

座長：福岡和白病院 循環器内科

芹川 威

奈良県西部医療センター 循環器内科

渡邊 真言

審査員：国立大学法人 愛媛大学大学院 循環器内科

池田俊太郎

北海道厚生農業協同組合連合会 旭川厚生病院 循環器科・心臓血管カテーテル治療センター

鈴木 孝英

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

田中 哲人

筑波大学 循環器内科

星 智也

一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器内科

八巻 尚洋

YIA1-1 Hemodynamic Impact of Leg-Positive Pressure in Patients With Severe Mitral Regurgitation Undergoing Transcatheter Edge-to-Edge Repair

昭和医科大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門 小崎 遼太

YIA1-2 高度石灰化病変に対するロータブレード後のDCBとDESの予後比較

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 由井 寿典

YIA1-3 超短期二剤併用抗血小板療法後の患者における手技及び患者関連リスクが臨床成績に与える影響

岩手医科大学附属病院 島田龍太郎

YIA1-4 複数のMicrocatheterの造影剤注入速度・吸引抵抗の比較実験

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 循環器内科 羽賀 智明

YIA1-5 アテローム切除アブレーション式血管形成術用カテーテル(JETSTREAM)の駆動時間が貧血と溶血に及ぼす影響をみた前向き観察研究

兵庫県立淡路医療センター 藺浦 愛果

YIA2025 地方会優秀演題 2

2025年7月18日（金）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

Young Investigator Award (YIA)

7月18日（金）

臨床研究部門2

9:10～10:10

座長：日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 循環器内科	足利 貴志
国立病院機構大阪医療センター 循環器内科	上田 恭敬
審査員：市立旭川病院 循環器内科	竹内 利治
特定医療法人財団竹政会 福山循環器病院 循環器内科	竹林 秀雄
医療法人医仁会 さくら総合病院 循環器内科	寺本 智彦
地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市民病院 循環器内科	弘永 潔
弘前大学医学部附属病院 循環器内科	横山 公章

- YIA2-1 重度石灰化大腿膝窩動脈病変に対するステントとJETSTREAM後のDCBの比較
名古屋ハートセンター 循環器内科 徳田 尊洋
- YIA2-2 ST上昇型心筋梗塞患者における経皮的冠動脈インターベンション前の血圧が心
血管イベントに及ぼす影響
東京女子医科大学病院 循環器内科 柴橋 英次
- YIA2-3 急性下肢虚血における血行再建後の再灌流障害リスク評価に対する患側大腿静
脈ガス血モニタリングの有用性についての検討
兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 金 宏樹
- YIA2-4 弁の石灰化と動脈蛇行の合併はTAVR術後の予後不良因子である：大動脈弁狭
窄症患者のサブグループ解析
徳島大学大学院医歯薬学研究部 高橋 智紀
- YIA2-5 DOAC時代における肺塞栓例への下大静脈フィルター留置の現状と変遷
佐賀大学医学部附属病院 嘉村 朋顕

YIA2025 地方会優秀演題 3

2025年7月18日(金)

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

症例検討部門1

14:10~15:35

座長：医療法人財団康生会 武田病院 循環器センター	木下 法之
医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 循環器内科	上原 裕規
審査員：岐阜ハートセンター 循環器内科	大久保宗則
一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科	多田 憲生
福岡大学西新病院 循環器内科	西川 宏明
社会医療法人社団十全会 心臓病センター榊原病院 循環器科	廣畑 敦

- YIA3-1 重症大動脈弁狭窄兼閉鎖不全症および虚血性心疾患合併の心原性ショックに対し、PCPS留置とSingle-AccessによるAlternative-Access TAVI・Impella留置で救命し得た症例
医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック 大竹 諒
- YIA3-2 僧帽弁位生体弁機能不全に対し経心房中隔で経皮的僧帽弁置換術を施行した一例
仙台厚生病院 循環器内科 田澤 大志
- YIA3-3 OCTが治療戦略の決定に有用であった免疫チェックポイント阻害剤に起因したcoronary plaque erosionの一例
山梨大学医学部附属病院 市川 優真
- YIA3-4 冠動脈プロテクションを併用した頸動脈アプローチが有用であったTAVIの一例
浜松医科大学 内科学第三講座 循環器内科 鈴木 佑一
- YIA3-5 ST上昇型心筋梗塞を契機とした難治性致死的不整脈に対して星状神経節ブロックが著効した一例
地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院 小野 譲騎
- YIA3-6 僧帽弁形成術後の再発性MRに対してPASCAL systemでの経カテーテルEdge-to-edge-repair(TEER)を施行した1例
香川大学医学部附属病院 綾井 健太
- YIA3-7 左冠動脈主幹部分岐部の高度石灰化病変に対して衝撃波血管内碎石術を用いて治療を行ったACS症例
公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院 山本 圭亮

YIA2025 地方会優秀演題 4

2025年7月18日（金）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

Young Investigator Award (YIA)

7月18日（金）

症例検討部門2

16:30～17:45

座長：公益財団法人 天理よろづ相談所病院 循環器内科	田村 俊寛
医療法人社団高邦会 福岡山王病院 循環器センター	横井 宏佳
審査員：社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院 循環器内科	遠藤 彩佳
岩手県立中央病院 循環器内科	遠藤 秀晃
北海道大学 循環器内科	神谷 究
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科	田中 裕之
社会福祉法人恩賜財団済生会支部静岡県済生会 静岡済生会総合病院 循環器内科	山田 実

- YIA4-1 医原性心房中隔欠損を介した右左短絡による急性低酸素血症のbail out時に一酸化窒素吸入が有効であった1例
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 南淵 美玲
- YIA4-2 卵円孔開存と心房中隔欠損に潜因性脳梗塞を合併し経皮的カテーテル閉鎖術を施行した一例
岩手医科大学附属病院 朴澤麻衣子
- YIA4-3 右外腸骨動脈の人工血管断裂による仮性動脈瘤に対し、ステントグラフトの載せ替えを行い、対側 femoral より治療に成功した一例
SUBARU健康保険組合 太田記念病院 循環器内科 齊藤 翔太
- YIA4-4 IgG4関連疾患に伴う右冠動脈瘤切迫破裂に対し、カバードステントを用いた経皮的冠動脈形成術を行うことで治療し得た1例
独立行政法人国立病院機構静岡医療センター 循環器内科 渡辺 允
- YIA4-5 上腸間膜動脈起始部からの慢性完全閉塞病変に対してEVTを行った腹部アングーナ症例
兵庫県立尼崎総合医療センター 原 諒輔
- YIA4-6 SFAのCTOに対する治療に難渋し、側副血行路を利用して治療に成功した一例
独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 福田 侑甫

シンポジウム 1

シン
ポジ
ウム

7
月
17
日
(木)

2025年7月17日 (木)

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

Chronic coronary syndromeに対するPCIの適応を見直す 8:30~10:00

座長：大阪医科薬科大学 循環器内科 森田 英晃
医療法人社団高邦会 福岡山王病院 循環器センター 横井 宏佳

-
- SY1-1 Chronic coronary syndromeに対するPCIの最新エビデンス
学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部 循環器内科 香坂 俊
- SY1-2 Chronic coronary syndromeに対する pharmacological interventionのエビデンス
国立循環器病研究センター 心臓血管内科 片岡 有
- SY1-3 Chronic coronary syndromeにおけるハイリスクプラークの同定
東京医科大学八王子医療センター 循環器内科 久保 隆史
- SY1-4 Chronic coronary syndromeにおけるPCI (海外事情)
大阪医科薬科大学 循環器内科 宍倉 大介
- SY1-5 本邦におけるChronic coronary syndromeに対するPCIの将来展望
学校法人北里研究所 北里大学 医学部 循環器内科学 阿古 潤哉

シンポジウム 2

2025年7月17日（木）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

Optimal medical therapyを見直す

13:30～14:30

座長：学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門
国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科新家 俊郎
中川 義久

シンポジウム

7月17日（木）

SY2-1 PCI後のDAPT期間を再考する

枚方公済病院 循環器内科 渡部 宏俊

SY2-2 ACS後の脂質低下療法を再考する

榊原記念病院 循環器内科 萩谷 健一

SY2-3 未知との遭遇!? INOCA症例のOMTを再考する

NTT東日本関東病院 循環器内科 割澤 高行

SY2-4 Imagingを活かしたOMTの可能性を考える

北里大学病院 循環器内科学 南 尚賢

シンポジウム 3

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月17日（木）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

EVTにおけるコントラバーシー 1: CLTIへの膝下動脈治療の限界点 8:30～10:00

座長：社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 飯田 修
松山赤十字病院 血管外科 山岡 輝年

7
月
17
日
（
木
）

SY3-1 血行再建の戦略はどのように決定されるべきか
関西労災病院 循環器内科 畑 陽介

SY3-2 BADとSAD: Distribution Failureという概念を理解する
名古屋ハートセンター 循環器内科 徳田 尊洋

SY3-3 Woundsome conceptとは何か？
京都第一赤十字病院 循環器内科 加藤 拓

SY3-4 血行再建後や退院後に何が行われ、何が必要なのか
TOWN訪問診療所城南 宇都宮 誠

SY3-5 通常の血行再建ができないときに何を選択するのか
宮崎市郡医師会病院 循環器内科 緒方 健二

総合討論

シンポジウム 4

2025年7月17日（木）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

Innovations and techniques for Antegrade CTO PCI

13:30~15:00

座長：草津ハートセンター 循環器科
カレス記念病院 循環器内科辻 貴史
野崎 洋一

シンポジウム

7月17日（木）

SY4-1 透視の3D wiringの方法論と有効性

藤田医科大学病院 循環器内科 石川 正人

SY4-2 Perpendicular viewの重要性とPenetration plane法の活用法

心臓血管研究所付属病院 循環器内科 松野 俊介

SY4-3 Tip detection法について

近畿大学奈良病院 循環器内科 鈴木 智詞

SY4-4 Tip Detection法とHydroDynamic contrast Recanalization法の融合

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 只野 雄飛

SY4-5 AIでPCIがここまで変わる

帝京大学 沖永総合研究所イノベーションラボ 樋上 裕起

シンポジウム 5

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月17日（木）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

CTO PCI (Antegrade and Retrograde Approaches)

10:10～11:40

座長：公益財団法人 心臓血管研究所付属病院 循環器内科
八尾徳洲会総合病院 循環器内科

及川 裕二
松尾 浩志

7
月
17
日
(木)

SY5-1 Antegrade wire selection

福井県立病院 循環器内科 加藤 大雅

SY5-2 How to improve the success rate of the antegrade approach

兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 福原 怜

SY5-3 Retrograde channel selection and wire selection

社会医療法人仙養会 北摂総合病院 循環器科 永松 航

SY5-4 How to succeed the retrograde approach

深谷赤十字病院 循環器科 関口 誠

SY5-5 How to manage the complications

国際医療福祉大学成田病院 循環器内科 藤本 善英

シンポジウム 6

2025年7月17日（木）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

石灰化病変を克服する

13:30～15:00

座長：社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター
宮崎市郡医師会病院 循環器内科小林 智子
柴田 剛徳

シンポジウム

7月17日（木）

- SY6-1 石灰化病変のエビデンスと治療アルゴリズム
自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 坂倉 建一
- SY6-2 病理を知ればイメージングが深まる
学校法人 関西医科大学 第二内科 藤井 健一
- SY6-3 Lesion preparation：OAS/Rotablator活用法
武蔵野赤十字病院 循環器内科 李 哲民
- SY6-4 石灰化病変に対する最新のアプローチ：
エビデンスに基づくIVLおよびカッティングバルーンの活用
済生会横浜市東部病院 循環器内科 堤 正和
- SY6-5 Final device選択の為のPreparation戦略
公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 栗山 根廣

シンポジウム 7

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月17日（木）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

冠攣縮誘発検査を極める

15:05～16:35

座長：東北大学 循環器内科

高橋 潤

熊本大学病院 循環器内科

辻田 賢一

7
月
17
日
（
木
）

SY7-1

誰に冠攣縮誘発検査を行うべきか、誰がスバリやすいのか？

千葉大学 循環器内科 齋藤 佑一

SY7-2

標準的な冠攣縮誘発試験とは？

県立二葉の里病院 循環器内科 寺川 宏樹

SY7-3

INOCA eraのアセチルコリンとエルゴノビンの使い分け

国際医療福祉大学熱海病院 循環器内科 清岡 崇彦

SY7-4

アセチルコリン負荷検査の最適化

千葉県総合救急災害医療センター 循環器内科 奥谷 孔幸

総合討論

シンポジウム 8

2025年7月17日（木）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Coronary CT angiography 基礎から応用まで

14:40～15:40

座長：東海大学医学部付属八王子病院 循環器内科
華岡青洲記念病院 循環器内科・心臓内科奥津 匡暁
華岡 慶一

シンポジウム

7月17日（木）

SY8-1 冠動脈CTの基礎とそのエビデンス

北播磨総合医療センター 循環器内科 高橋 悠

SY8-2 冠動脈CT検査で認めるハイリスク・プラーク画像

市立ひらかた病院 循環器内科 武田 義弘

SY8-3 心臓CT画像を用いたPCIナビゲーション

九州大学病院 循環器科 仲野 泰啓

シンポジウム 9

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月17日（木）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Interventional cardiologistのための心エコー図講座 15:50～16:50

座長：一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 循環器内科 白井 伸一
神戸大学 循環器内科 田中 秀和

7
月
17
日
（
木
）

SY9-1 循環器内科医のための肺エコー活用法
兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 今西 純一

SY9-2 弁膜症に対する運動負荷エコー図検査
神戸大学 循環器内科 綱本 浩志

SY9-3 肥大心の鑑別に心エコーを活かす!!
近畿大学病院 循環器内科 松添 弘樹

SY9-4 心エコーでHFrEFをあぶりだす!!
甲南医療センター 循環器内科 小田島 進

シンポジウム 10

2025年7月17日（木）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

どれが正解？PCI後の単剤選択 -至適抗血小板単剤戦略-

8:30～10:00

座長：三井記念病院 循環器内科

田邊 健吾

佐賀大学医学部附属病院 循環器内科

夏秋 政浩

シンポジウム

7月17日（木）

SY10-1 P2Y12阻害薬残しの1ヶ月間二剤抗血小板療法は
全ての冠動脈ステント留置症例で妥当か？

岩手医科大学附属病院 循環器内科 石田 大

SY10-2 PCI後のプラスグレル単剤戦略 -Insights from PENDULUM Study-

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 飯島 雷輔

SY10-3 アスピリンかクロピドグレルか -究極の単剤選択に迫る-

枚方公済病院 循環器内科 渡部 宏俊

SY10-4 アスピリンかアスピリンフリーか ～PCI後の非心臓手術における抗血小板療法
に迫る～

三井記念病院 循環器内科 田邊 健吾

総合討論

シンポジウム 11

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
17
日
(木)

2025年7月17日（木）

【日本語】 第7会場 大阪府立国際会議場

手術時の抗血小板療法中止の実際

10:10～11:40

座長：国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科
枚方公済病院 循環器内科

中川 義久
渡部 宏俊

SY11-1 周術期の抗血栓療法一時中止に関するガイドラインとエビデンス
横浜市立大学医学部 循環器内科学 大塚 文之

SY11-2 整形外科領域で問題となる周術期の抗血栓療法
徳島大学 整形外科 酒井 紀典

SY11-3 消化器内視鏡手術における抗血栓療法の周術期管理の実際：臨床的視点
虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修

SY11-4 手術時の抗血小板療法中止の実際：
肝胆膵外科領域で問題となる周術期の抗血栓療法
小倉記念病院 外科 藤川 貴久

SY11-5 抗血小板療法中の区域麻酔管理：
血液粘弾性検査を用いた個別化アプローチとその実際
京都大学医学部附属病院 麻酔科 川本 修司

シンポジウム 12

2025年7月17日（木）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

シンポジウム

7月17日（木）

どこまでこだわりますか？ Lifetime managementを考慮したTAVI治療 13:30～15:00

座長：一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 循環器内科 白井 伸一
 公益財団法人 天理よろづ相談所病院 循環器内科 田村 俊寛

- SY12-1 狭小弁輪に対する治療戦略
 地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 江原 夏彦
- SY12-2 冠疾患を合併したTAVI症例に対する治療戦略
 大阪けいさつ病院 循環器内科 市堀 泰裕
- SY12-3 膜性中隔を意識した治療戦略 ～ICEの活用を含めて～
 兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 当麻 正直
- SY12-4 透析症例に対する治療戦略
 京都府立医科大学附属病院 循環器内科 全 完

総合討論

シンポジウム 13

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
17
日
(木)

2025年7月17日 (木) 日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

循環器集中治療と緩和ケア的アプローチの両立を目指して 15:00～16:00
座長：学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学
聖路加国際病院 循環器内科 水野 篤
ディスカッサー：神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 谷口 智彦
神戸大学病院 循環器内科 鳥羽 敬義
大阪大学医学部附属病院 循環器内科 中村 大輔

- SY13-1 CVITにHEPT? 意思決定どうしていますか?
大阪急性期総合医療センター 心臓内科 菊池 篤志
- SY13-2 生と死の狭間における臨床倫理
真星病院 循環器内科 大石 醒悟
- SY13-3 この症例どうする?～困難症例カンファレンス～
手稲溪仁会病院 循環器内科 西崎 史恵

総合討論

シンポジウム 14

2025年7月17日（木）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

機能的心筋虚血評価の過去・現在・未来

16:00～17:30

座長：東京医科大学八王子医療センター 循環器内科
学校法人 東京女子医科大学 循環器内科田中 信大
山口 淳一

シンポジウム

7月17日（木）

- SY14-1 15分でThat's（ザッと）総整理！FFR・iFRの歴史とエビデンス
NTT東日本関東病院 循環器内科 割澤 高行
- SY14-2 FFRCTを極める
学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学
- SY14-3 Functional Coronary Angiography: wire-free機能評価のメリット・デメリット
聖路加国際病院 心血管センター 浅野 拓
- SY14-4 FFR/iFR：PPGの臨床における意義・未来
東京女子医科大学足立医療センター 循環器内科 嵐 弘之

総合討論

シンポジウム 15

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
17
日
(木)

2025年7月17日 (木)

日本語 / English 第13会場 大阪府立国際会議場

What is Sports Cardiology ?

8:30~10:00

座長：社会医療法人天陽会 中央病院 循環器内科

加治屋 崇

医療法人徳洲会 湘南大磯病院 循環器内科

高橋佐枝子

コメンテーター：富山県立中央病院 循環器内科

音羽 勘一

金沢循環器病院 循環器内科

寺井 英伸

海老名総合病院 循環器内科

円谷 斉子

順天堂大学医学部 循環器内科

福島 理文

SY15-1 心疾患患者の健康寿命を延ばす実践的介入

医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター 循環器内科 画像診断部 江原真理子

SY15-2 What is the Sports Cardiology ?

National University Heart Centre Singapore, Singapore Tee Joo Yeo

SY15-3 Being a President Japan Amateur Boxing Federation as a Cardiologist

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 仲間 達也

Chairs : Tenyoukai Central Hospital, Japan

Takashi Kajiya

Shonan Oiso Hospital, Japan

Saeko Takahashi

Commentators : Juntendo University School of Medicine Yoshifumi Fukushima

Toyama Prefectural Central Hospital, Japan

Kanichi Otowa

Kanazawa Cardiovascular Hospital, Japan

Hidenobu Terai

Ebina General Hospital, Japan

Naoko Tsumuraya

SY15-1 Practical Interventions for Cardiac Patients to Promote Healthy Life Expectancy

Nagoya Heart Center, Japan Mariko Ehara

SY15-2 What is the Sports Cardiology ?

National University Heart Centre Singapore, Singapore Tee Joo Yeo

SY15-3 Being a President Japan Amateur Boxing Federation as a Cardiologist

Tokyo Bay Medical Center, Japan Tatsuya Nakama

シンポジウム 16

2025年7月17日（木）

■日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

インターベンション領域におけるデジタルトランスフォーメーション 10:10～11:10
 座長：神戸大学医学部附属病院 循環器内科 大竹 寛雅
 医療法人徳洲会 湘南大磯病院 循環器内科 高橋佐枝子

シンポジウム

7月17日（木）

- SY16-1 PCIの合併症と予後の予測
 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部 循環器内科 香坂 俊
- SY16-2 AIを用いた冠動脈プラークの自動診断
 川崎医科大学 循環器内科 上村 史朗
- SY16-3 AIによる冠動脈病変生理学的重症度の評価
 千葉大学 循環器内科 齋藤 佑一
- SY16-4 ロボットPCIの現状
 久留米大学 心臓・血管内科 光武 良亮

シンポジウム 17

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
17
日
(木)

2025年7月17日（木）

【日本語】 第13会場 大阪府立国際会議場

重症心不全への治療（mitraclip、MCS(impella、LVAD）、CRTを含む） 14:30～15:50

座長：大阪大学大学院医学研究科 循環器内科内科学 坂田 泰史

公益財団法人榊原記念財団 附属 榊原記念病院 循環器内科 高見澤 格

SY17-1 心原性ショック治療プロトコル支援Webアプリの開発と杏林大学での臨床実装
杏林大学医学部 循環器内科 福土 圭

SY17-2 左室圧容積曲線であらわされる心仕事量（Stroke Work）は
マイトラクリップ術後の予後予測に有用である
広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 池永 寛樹

SY17-3 カテコラミン投与を要する重症心不全患者に対する経皮的僧帽弁接合不全修復術
信州大学附属病院 循環器内科 能見 英智

SY17-4 Impella患者の脳卒中予防戦略：循環補助を超えた血圧管理の重要性
埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科 谷 昂大

総合討論

シンポジウム 18

2025年7月17日（木）

【日本語】 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

急性心不全に合併する重度僧帽弁逆流 ～Mitral TEERの適応とタイミング～ 10:50～11:50

座長：富山大学 第二内科

絹川弘一郎

学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門

新家 俊郎

コメンテーター：国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部心不全科

天木 誠

名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科

細羽 創宇

湘南鎌倉総合病院 循環器科

水野 真吾

シンポジウム

7月17日（木）

SY18-1 急性心不全に合併する重度僧帽弁逆流にM-TEERは治療選択肢になるのか？

富山大学附属病院 循環器センター 上野 博志

SY18-2 一次性MRを伴う急性心不全に対するTEERの実際

倉敷中央病院 循環器内科 久保 俊介

SY18-3 急性心不全に合併したventricular FMRに対するM-TEER

済生会福岡総合病院 循環器内科 坂本 隆史

総合討論

シンポジウム 19

シンポジウム

7月17日(木)

2025年7月17日(木)

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

EVTにおけるコントラバーシー 3: 我々の向く先は? 14:40~16:10

座長: 春日部中央総合病院 循環器科 安藤 弘
 東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人

- SY19-1 下腿病変を有するCLTIは血管内治療が第一選択である
 関西労災病院 循環器内科 畑 陽介
- SY19-2 下腿病変を有するCLTIは血管内治療が第一選択ではない
 JA広島総合病院 心臓・血管外科 小林 平
- SY19-3 大腿膝窩動脈病変を有するCLTIはDrug deviceを使うべきである
 日本赤十字社 長野赤十字病院 循環器内科 宮下 裕介
- SY19-4 大腿膝窩動脈病変を有するCLTIはDrug deviceを使う必要はなし
 森之宮病院 循環器内科 川崎 大三
- SY19-5 石灰化に対するアテレクトミーは”絶対に”必要である
 医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院 循環器内科 藤原 昌彦
- SY19-6 高度石灰会病変に対してはアテレクトミーデバイス必要でない
 松山赤十字病院 血管外科 山岡 輝年
- SY19-7 今後の鼠径靱帯以下のドラッグデバイスはパクリタキセルである
 大垣市民病院 循環器内科 吉岡 直輝
- SY19-8 今後の鼠径靱帯以下のドラッグデバイスはシロリムスである
 社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 飯田 修

シンポジウム 20

2025年7月17日（木）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

血管内イメージングと病理から考える下肢動脈の病態生理 16:20～17:20
 座長：森之宮病院 循環器内科 福永 匡史
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 毛利 晋輔

シンポジウム

7月17日（木）

- SY20-1 DCA切除標本を用いた下肢動脈病変におけるOFDI画像の病理学的検証
 兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 黒田 浩史
- SY20-2 血管内視鏡とOFDIから下肢動脈の病態を考える
 大阪医療センター 循環器内科 山根 治野
- SY20-3 OFDI所見からDCB Failureを考える
 大阪府済生会中津病院 循環器内科 上月 周
- SY20-4 病理所見からStent Failureを考える
 東海大学医学部付属病院 循環器内科 鳥居 翔
- SY20-5 シングルセル解析が紐解くLEADの病態：
 閉塞と狭窄病変における免疫細胞の比較
 神戸大学 循環器内科 福石 悠太

シンポジウム 21

シン
ポ
ジ
ウ
ム7
月
17
日
(木)

2025年7月17日 (木)

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

症例から学ぶ: 血管内イメージングがもたらすメリットと今後の課題 10:20~12:00

座長: 豊橋ハートセンター 循環器内科

寺島 充康

菊名記念病院 循環器内科

本江 純子

SY21-1 IVUSを用いたACS治療 横浜市立大学附属医学部 循環器内科学 日比 潔

SY21-2 OCTを用いたACS治療 紀南病院 循環器科 猪野 靖

SY21-3 IVUSを用いた石灰化病変の治療戦略
~デバイス選択とイメージングによる最適化~
金沢大学医学部附属病院 循環器内科 坂田 憲治SY21-4 石灰化治療におけるOCTの意義を再考する
神戸大学病院 循環器内科 鳥羽 敬義

SY21-5 IVUSを用いたベイルアウト 角辻 暁

総合討論

シンポジウム 22

2025年7月17日（木）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

冠微小循環アップデート

13:30～15:10

座長：札幌心臓血管クリニック 循環器内科

蔵満 昭一

東京医科大学八王子医療センター 循環器内科

田中 信大

シンポジウム

7月17日（木）

SY22-1 冠微小循環の基礎を学ぶ

東京医科大学八王子医療センター 循環器内科 田中 信大

SY22-2 明日から始めるIDP：測定のTips and Tricks

名古屋市立大学 循環器内科 伊藤 剛

SY22-3 INOCAを意識すると冠動脈疾患診療が変わる

和歌山県立医科大学 循環器内科 塩野 泰紹

SY22-4 INOCA診療：当院ではこうしてます！

熊本大学 循環器内科/医療情報経営企画部 石井 正将

SY22-5 INOCA診療：Dr. W、干支1周回ってこうしてます！

～INOCA NTT Medical Center Tokyo Style 2025～

NTT東日本関東病院 循環器内科 割澤 高行

総合討論

シンポジウム 23

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
17
日
(木)

2025年7月17日（木）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

心不全・心筋症に潜むCMDへ挑む！

15:50～17:30

座長：日本赤十字社 足利赤十字病院 循環器内科

阿部 七郎

医療法人社団高邦会 福岡山王病院 循環器センター

横井 宏佳

SY23-1 心不全とCMDの病態に迫る！

国立病院機構東京医療センター 循環器内科 東谷 卓美

SY23-2 心筋症とCMDの病態に迫る！

社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 循環器内科 三浦 史郎

SY23-3 どんな心不全患者にCMD評価が必要か？

九州大学 循環器内科学 的場 哲哉

SY23-4 CMD評価すると心不全治療が変わる!?

横須賀共済病院 循環器内科 村井 典史

総合討論

Symposium 24

July 18 (Fri.)

English Room 2 Osaka International Convention Center

Latest topics in Asia

8:00~9:00

Chairs : Osaka Keisatsu Hospital, Japan

Osamu Iida

Mount Elizabeth Novena Hospital, Singapore

Steven Kum

Commentators : Severance Hospital, Korea

Donghoon Choi

Cedars Sinai Medical Center, USA

Suhail Y Dohad

Kyorin University Hospital, Japan

Sayaka Funabashi

China Medical University Hospital, Taiwan, R.O.C.

Chung-Ho Hsu

Busan Veterans Hospital, Korea

Su Hong Kim

Tokyo Saiseikai Central Hospital, Japan

Kenji Suzuki

シンポジウム

7月18日(金)

- SY24-1 Management of acute on chronic limb ischemia
China Medical University Hospital, Taiwan, R.O.C. Chung-Ho Hsu
- SY24-2 Distal embolism issue of athectomy device
Mount Elizabeth Novena Hospital, Singapore Steven Kum
- SY24-3 Aneurysmal dilatation after paclitaxel device
Tokyo General Hospital, Japan Hideyuki Takimura
- SY24-4 Terrible aneurysmal degeneration after Eluvia stent implantation
Nozaki Tokushukai Hospital, Japan Masahiko Fujihara
- SY24-5 Experience of clinical failure after DVA
Tokyo Bay Medical Center, Japan Tatsuya Nakama

シンポジウム 25

シン
ポ
ジ
ウ
ム7
月
18
日
(金)

2025年7月18日 (金)

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

EVTにおけるコントラバーシー 2:3 偽腔を通過することは、そんなにもダメなことなのか

9:10~10:10

座長：大阪公立大学 循環器内科

島田 健晋

日本赤十字社 長野赤十字病院 循環器内科

宮下 裕介

- SY25-1 True vs Subintimal: 実際のところどうなのか？
大阪けいさつ病院 循環器内科 豊島 拓
- SY25-2 All trueを取ることの意義: どの程度求められているのか
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川 直樹
- SY25-3 ガイドワイヤーの通過位置を「気にかけるべきか」
東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 仲間 達也
- SY25-4 エコーガイドを用いて全て真空通過を目指す
済生会横浜市東部病院 循環器内科 毛利 晋輔
- SY25-5 悪いtrue, 良いsub vs. 良いtrue, 悪い sub
大阪けいさつ病院 臨床工学技士 倉田 直哉
- SY25-6 現在のエビデンスでTrue vs Subを語る-現実的には危惧するほど差があるのか？-
湘南鎌倉総合病院 循環器科 飛田 一樹

総合討論

シンポジウム 26

2025年7月18日（金）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

EVTにおけるコントラバーシー 2: IVUSは本当にEVTに必要なのか？ 10:20～11:20
 座長：筑波メディカルセンター病院 循環器内科 相原 英明
 東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人

シンポジウム

7月18日（金）

- SY26-1 なぜIVUSを行うとEVTの何を変えるのか？これまでの臨床研究と、
 2つのランダム化試験の結果から 大阪けいさつ病院 循環器内科 豊島 拓
- SY26-2 IVUSをEVTにどのように活かすか: ワイヤリング編
 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川 直樹
- SY26-3 IVSUをEVTにどのように活かすのか: サイジング編
 仙台厚生病院 循環器内科 堀江 和紀
- SY26-4 現在の日本でIVUSの有効性を証明することは可能か？
 IVUSは術者の「目」が確立すると不要になるのか？
 市立札幌病院 循環器内科 鈴木 理穂
- SY26-5 IVUSを使えない地域の治療成績は悪いのか？
 大阪けいさつ病院 臨床工学技士 倉田 直哉

シンポジウム 27

シンポジウム

7月18日(金)

2025年7月18日(金)

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

EVTにおける難関の一つ、石灰化を俯瞰する

11:30~12:40

座長：東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

中村 正人

医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院 循環器内科

藤原 昌彦

SY27-1 PADにおける石灰化の病理

東海大学医学部附属病院 循環器内科 鳥居 翔

SY27-2 石灰化のイメージング評価

野崎徳洲会病院 臨床工学室 矢津 優子

SY27-3 石灰化病変に対する特殊バルーンを用いた治療戦略

福岡大学病院 循環器内科 杉原 充

SY27-4 この石灰化はステント

仙台厚生病院 循環器内科 堀江 和紀

SY27-5 この石灰化はカバードステント

湘南鎌倉総合病院 循環器科 飛田 一樹

SY27-6 大腿膝窩動脈石灰化病変に対するデバルキング戦略

関西ろうさい病院 循環器内科 辻村 卓也

SY27-7 この石灰化はIVL

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人

SY27-8 この石灰化にはバイパス術

松山赤十字病院 血管外科 山岡 輝年

総合討論

シンポジウム 28

2025年7月18日（金）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

知恵泉-EVT：手技成功を得るための知識が全て詰め込まれたセッション-基礎編 14:10～15:30

座長：春日部中央総合病院 循環器科
カレス記念病院 循環器内科安藤 弘
浦澤 一史

シンポジウム

7月18日（金）

- SY28-1 知恵泉その1-手技成功に必要な事前の画像診断について考察する
東京都済生会中央病院 循環器科 鈴木 健之
- SY28-2 知恵泉その2-対象病変とアプローチサイト/システムの選択を考察する
東宝塚さとう病院 循環器内科 椿本 恵則
- SY28-3 知恵泉その3-EVTにおける病変に応じたガイドワイヤーの選択
カレス記念病院 循環器内科 丹 通直
- SY28-4 知恵泉その4-対象病変とマイクロカテーテル・貫通用カテーテル・
特殊カテーテル(Wingman,Crosser)の選択を考察する
市立札幌病院 循環器内科 鈴木 理穂
- SY28-5 知恵泉その5-対象病変と逆行性アプローチについて考察する
大垣市民病院 循環器内科 吉岡 直輝
- SY28-6 知恵泉その6-手技を安全に締めくくる為の止血について考察する
湘南鎌倉総合病院 循環器科 飛田 一樹

シンポジウム 29

シンポジウム

7月18日(金)

July 18 (Fri.)

English Room 2 Osaka International Convention Center

Case Conference (Complication) 15:40~16:40

Chairs : Busan Veterans Hospital, Korea Su Hong Kim

Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan Amane Kozuki

Commentators : China Medical University Hospital, Taiwan, R.O.C. Chung-Ho Hsu

Tokyo Bay Urayasu Ichikawa Medical Center, Japan Shunsuke Kojima

Shonan Kamakura General Hospital, Japan Kazuki Tobita

Nozaki Tokushukai Hospital, Japan Tomofumi Tsukizawa

SY29-1 A case of Viabahn VBX rupture caused by endo-conduit technique during treatment of thoracic aneurysm with severely calcified iliac artery
Osaka International Medical & Science Center, Japan Taku Toyoshima

SY29-2 Puncture Site Bleeding: That's Where Trans-radial Endovascular Therapy
University of Fukui, Japan Yusuke Sato

SY29-3 A Case of chronic limb-threatening ischemia with recurrent acute occlusion after below-the-knee intervention
Sapporo City General Hospital, Japan Riho Suzuki

SY29-4 Closure Device Complication: Femoral Artery Occlusion Due to an Infected Pseudoaneurysm
Omi Medical Center, Japan Yoshihiro Iwasaki

SY29-5 A case of difficult removal of a guiding sheath during trans-radial EVT for bilateral iliac artery lesions
Tenyoukai Central Hospital, Japan Tatsuro Takei

SY29-6 A Case of Chronic Limb Threatening Ischemia with Balloon Stuck and During Below-knee artery Treatment
Omihachiman Community Medical Center, Japan Kuniyoshi Fukai

シンポジウム 30

2025年7月18日（金）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

知恵泉-EVT：手技成功を得るための知識が全て詰め込まれたセッション-応用編 16:50～18:10

座長：豊橋ハートセンター 循環器内科

平野 敬典

日本赤十字社 長野赤十字病院 循環器内科

宮下 裕介

シンポジウム

7月18日（金）

SY30-1 知恵泉その1-EVUSガイドの知識と実践

総合高津中央病院 心臓血管センター 山内 靖隆

SY30-2 知恵泉その2-IVUSが示すその先には何があるのか

森之宮病院 循環器内科 福永 匡史

SY30-3 知恵泉その3-ガイドワイヤーは通過したけどバルーンカテーテルが通過しない時に役立つ知識と実践 (BADFORM, PIERCE, PINC etc.)

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 仲間 達也

SY30-4 知恵泉その4-TRIの課題と向き合う

一宮西病院 循環器内科 市橋 敬

SY30-5 知恵泉その5-TAI(Trans-Ankle Intervention)の知識と実践

南東北グループ医療法人財団健貢会 総合東京病院 循環器内科 滝村 英幸

SY30-6 知恵泉その6-血管穿孔、重症解離、仮性動脈瘤、遠位塞栓…
合併症を乗り切る為の知識と実践

名古屋ハートセンター 循環器内科 徳田 尊洋

シンポジウム 31

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月18日（金）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

CTO PCIにおけるTip detection法の役割

14:10～15:40

座長：特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 岡村 篤徳
三田市民病院 循環器内科 吉川 糧平

7
月
18
日
（
金
）

-
- SY31-1 透視の3D wiringからTD法までの変遷
藤田医科大学病院 循環器内科 石川 正人
- SY31-2 TD-intraplaque tacking and ADRの現状
近畿大学奈良病院 循環器内科 鈴木 智詞
- SY31-3 TD法のtips and tricks
三田市民病院 循環器内科 吉川 糧平
- SY31-4 TD法に難渋した症例
桜橋渡辺未来医療病院 心臓血管センター 山崎 智弘
- SY31-5 TD法の今後の展望
特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 岡村 篤徳

シンポジウム 32

2025年7月18日（金）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

『CHIP intervention』 ～ 定義から現在のtopicsまで～

16:30～18:00

座長：社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科

石原 昭三

社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 循環器内科

山下 武廣

シンポジウム

7月18日（金）

- SY32-1 Complex Higher-risk and Indicated Patients (CHIP)とは？
東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 小船井光太郎
- SY32-2 生きるべきか死ぬべきか—それが問題だ。ハムレットのように思い悩むことはあっても、ドン・キホーテになってはならない
東京医科大学病院 循環器内科 山下 淳
- SY32-3 心原性ショック合併急性冠症候群症例における機械的補助循環を用いた治療戦略
近畿大学病院 循環器内科 上野 雅史
- SY32-4 Impella support PCIの適応と実際
福岡和白病院 循環器内科 芹川 威
- SY32-5 冠動脈病変以外を合併したCHIP症例の治療
国立循環器病研究センター 心不全部 北井 豪

シンポジウム 33

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月18日（金）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

IVUS/OCTについて学ぶ 8:00～9:00
座長：川崎医科大学 循環器内科 上村 史朗
菊名記念病院 循環器内科 本江 純子

7
月
18
日
（
金
）

- SY33-1 IVUS guided PCIの有用性
山口大学医学部附属病院 第二内科循環器科 岡村 誉之
- SY33-2 冠動脈疾患におけるOCT guided PCIの有用性
大阪大学医学部附属病院 循環器内科 中村 大輔
- SY33-3 IVUSとOCTの使い分け
学校法人 関西医科大学 第二内科 藤井 健一

シンポジウム 34

2025年7月18日（金）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Primary PCI後のCCU管理 院内死亡率0%を目指して

9:05～10:05

座長：兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科
北播磨総合医療センター 循環器内科高谷 具史
山田慎一郎

シンポジウム

7月18日（金）

SY34-1 心原性ショック合併急性心筋梗塞（AMICS）に挑む！
MCS管理と心臓外科介入

仙台厚生病院 循環器内科 土岐 祐介

SY34-2 榊原記念病院の経験から

榊原記念病院 循環器内科 萩谷 健一

SY34-3 主体的に治療ができる循環器集中治療医の育成システムの構築：
国立循環器病研究センターでの取り組み

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 心臓血管系集中治療科 浅海 泰栄

SY34-4 PCIを施行したSTEMI患者の急性期管理のためのプロトコール作成

倉敷中央病院 循環器内科 久保 俊介

SY34-5 小倉記念病院の経験から

小倉記念病院 循環器内科 道明 武範

シンポジウム 35

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月18日（金）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Primary PCI後のOMT最新のエビデンス

10:10～11:10

座長：NTT東日本関東病院 循環器内科

安東 治郎

北播磨総合医療センター 循環器内科

山田慎一郎

7
月
18
日
（
金
）

SY35-1 STEMI後の最適な抗血小板療法

枚方公済病院 循環器内科 渡部 宏俊

SY35-2 STEMI後の心不全に対する最適薬物治療（OMT）

船橋市立医療センター 循環器内科 青山 里恵

SY35-3 心筋梗塞後の致死性心室性不整脈に対する薬物療法について

愛媛県立中央病院 循環器内科 山田 忠克

SY35-4 急性冠症候群後の実臨床における脂質低下療法の現状と最適なアプローチ

関西ろうさい病院 循環器内科 中尾 匠

シンポジウム 36

2025年7月18日（金）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Mechanical circulatory supportによる重症心不全治療

11:15～12:15

座長：富山大学附属病院 循環器センター
真星病院 循環器内科

上野 博志
大石 醒悟

SY36-1 心原性ショック急性期治療におけるMCSの役割

日本医科大学 心臓血管集中治療科 中田 淳

SY36-2 Mechanical circulatory supportによる非代償性急性心不全治療

横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 岩橋 徳明

SY36-3 日本における左室補助人工心臓療法の現状

大阪大学 循環器内科学 世良 英子

シンポジウム

7月18日（金）

シンポジウム 37

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
18
日
(金)

2025年7月18日（金）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

石灰化結節について追求する 8:00～9:40

座長：岩手医科大学附属病院 循環器内科 石田 大
東京医科大学八王子医療センター 循環器内科 久保 隆史

SY37-1 病理から石灰化結節を知る
自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 陣内 博行

SY37-2 OCTにより石灰化結節を理解する
東京科学大学 循環器内科 杉山 知代

SY37-3 石灰化結節の治療についてわかっていること、いないこと
土浦協同病院 循環器内科 臼井 英祐

SY37-4 治療後の石灰化結節再発について考える
学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学

SY37-5 本邦における石灰化結節レジストリーの意義と現状
神戸大学医学部附属病院 循環器内科 山本 哲也

シンポジウム 38

2025年7月18日（金）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

心臓CT総まとめ 2025

9:50～11:10

座長：医療法人澄心会 岐阜ハートセンター 循環器内科
岡山大学病院 循環器内科松尾 仁司
三好 亨

SY38-1 FFRCT

学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学

SY38-2 PCAT

神戸大学医学部附属病院 循環器内科 大竹 寛雅

SY38-3 心臓CTによる心筋評価の実用性：遅延造影とECV

熊本大学病院 画像診断・治療科 尾田 済太郎

SY38-4 冠動脈疾患にPhoton-counting CTをどう生かすか？

神戸大学病院 循環器内科 鳥羽 敬義

シンポジウム

7月18日（金）

シンポジウム 39

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月18日（金）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

Photon-counting CT(PCCT)が切り拓く心臓CTの新たな未来 11:20～12:40
座長：華岡青洲記念病院 循環器内科 菅家 鉄平
岡山大学病院 循環器内科 三好 亨

7
月
18
日
(金)

- SY39-1 Photon Counting CT Overview：次世代心血管画像診断の原理と可能性
神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR科 橋村 宏美
- SY39-2 冠動脈CTにおけるプラーク評価 ―Photon Counting CTを用いた症例提示―
板橋中央病院 循環器内科 青島 千紘
- SY39-3 冠動脈疾患に対するフォトンカウンティングCTの診断性能と臨床的影響
昭和医科大学 医学部内科学講座循環器内科部門 酒井孝志郎
- SY39-4 冠動脈石灰化病変におけるPhoton-counting CTのメリット
岡山大学病院 循環器内科 三好 亨

シンポジウム 40

2025年7月18日（金）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

目の前に迫った三尖弁逆流へのカテーテル治療
～インターベンショナリストに必要な知識～

8:00～9:00

座長：東海大学医学部附属病院 内科学系 循環器内科学
 名古屋市立大学 循環器内科
 コメンテーター：国立循環器病研究センター 心不全部
 聖マリアンナ医科大学 循環器内科
 名古屋ハートセンター 循環器内科

大野 洋平
 瀬尾 由広
 北井 豪
 桑田 真吾
 杉浦 淳史

シンポジウム

7月18日（金）

- SY40-1 三尖弁閉鎖不全への介入の際に知っておくべき血行動態
 済生会福岡総合病院 循環器内科 坂本 隆史
- SY40-2 三尖弁閉鎖不全症を心エコー図でどのように診るか？
 T-TEERの適応評価・実施に必要な三尖弁エコー
 広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 宇都宮裕人
- SY40-3 三尖弁逆流に対する外科手術
 名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科 細羽 創宇
- SY40-4 三尖弁閉鎖不全症に対するTEERの最新のエビデンスと日本における役割
 国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部心不全科 天木 誠

Symposium 41

シンポジウム

July 18 (Fri.)

English Room 13 Osaka International Convention Center

All about vulnerable plaque in 2025

14:10~15:40

Chairs : Japanese Red Cross Karatsu Hospital, Japan
Cardiology, Kawasaki Medical School, Japan

Shinjo Sonoda
Shiro Uemura

7月18日(金)

Keynote Lecturer

SY41-1 Coronary Physiology and Plaque Vulnerability
Seoul National University, Korea Bon-Kwon Koo

Presenters

SY41-2 Imaging Vulnerable Plaques: Insights from Polarization-Sensitive OCT and
Coronary CT Angiography
Osaka Metropolitan University Graduate School of Medicine, Japan/
Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, USA Kenichiro Otsuka

SY41-3 Characterization of Noncontrast T1-weighted MRI-derived Plaque
Hemorrhage: Insights from OCT and NIRS/IVUS Imaging Analysis
National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan Yu Kataoka

SY41-4 Plaque Distribution in Functional Focal and Diffuse Coronary Artery Disease;
Insights from the PPG Global Study
Showa Medical University, Japan Koshiro Sakai

SY41-5 Are Calcified Lesions Truly Stable? Insights into the Development of Calcified
Nodules
Cardiovascular Research Foundation/St. Francis Hospital/Columbia University Medical Center/
NewYork-Presbyterian Hospital, USA Yoichiro Sugizaki

シンポジウム 42

2025年7月19日（土）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

EVTにおける残存問題、血栓を解剖する

8:30~10:00

座長：東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科
総合高津中央病院 心臓血管センター仲間 達也
宮本 明

シンポジウム

7月19日（土）

SY42-1 PADにおける血栓の病理とイメージング

東海大学医学部附属病院 循環器内科 鳥居 翔

SY42-2 なぜ既存治療では血栓を克服できないのか？不成功例のケースシェア

カレス記念病院 循環器内科 丹 通直

SY42-3 やんなきゃよかった慢性血栓病変 ケースシェア

TOWN訪問診療所城南 宇都宮 誠

SY42-4 血栓を含む大腿膝窩動脈閉塞病変にステント留置を回避する方法

森之宮病院 循環器内科 川崎 大三

SY42-5 Fogartyが第一選択であり続ける理由とその限界ー日本におけるALI治療の未来

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 原口 拓也

SY42-6 薬剤で補う血栓病変

森之宮病院 循環器内科 福永 匡史

SY42-7 ALIのIndigoは世界を変える

社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 飯田 修

SY42-8 急性亜急性へのMechanical Thrombectomy

医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院 循環器内科 藤原 昌彦

シンポジウム 43

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

PCI合併症からの脱出法 10:45～12:15

座長：済生会横浜市東部病院 循環器内科 伊藤 良明
東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科 小川 崇之

7
月
19
日
（土）

SY43-1 デバイスタックへの対処法
兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 福原 怜

SY43-2 スtent脱落・変形への対処法
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 田中 裕之

SY43-3 ロータブレーター・OAS合併症
自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 坂倉 建一

SY43-4 冠動脈穿孔・冠動脈解離への対応
宮崎県立延岡病院 循環器内科 黒木 一公

SY43-5 CTO PCIにおける合併症
角辻 暁

シンポジウム 44

2025年7月19日（土）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

Complex lesionsに対するDCB活用法

13:40～15:10

座長：京都桂病院 心臓血管センター

船津 篤史

北海道厚生農業協同組合連合会 札幌厚生病院 循環器内科 八巻 多

シンポジウム

7月19日（土）

SY44-1 高度石灰化病変に対するDCBを活用したステントを使用しない治療戦略
八尾徳洲会総合病院 循環器内科 松尾 浩志

SY44-2 分岐部病変におけるDCB治療
札幌厚生病院 循環器内科 木谷 俊介

SY44-3 冠動脈びまん性病変におけるDCB治療戦略
京都第二赤十字病院 循環器内科 小出 正洋

SY44-4 ACS責任病変におけるDCB
社会医療法人 北海道循環器病院 循環器内科 舟山 直宏

SY44-5 Large vesselに対するDCBの可能性と限界
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 高谷 具史

シンポジウム 45

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第2会場 大阪府立国際会議場

不安定プラークをどのように治療すべきか？

15:15～16:45

座長：川崎医科大学 循環器内科

上村 史朗

日本赤十字社唐津赤十字病院 循環器内科

園田 信成

7
月
19
日
（土）

SY45-1 不安定プラークの病理像

自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 陣内 博行

SY45-2 不安定プラークの診断における血管内イメージングの役割と課題
～形態学的リスク評価から将来予測へ～

金沢大学医学部附属病院 循環器内科 坂田 憲治

SY45-3 不安定プラークに対する至適薬物療法

北里大学病院 循環器内科学 南 尚賢

SY45-4 不安定プラークに対するPCIは是か非か

愛知医科大学 循環器内科 安藤 博彦

総合討論

シンポジウム 46

2025年7月19日（土）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

ACSのエビデンス総ざらい 2025

10:45～12:15

座長：倉敷中央病院 循環器内科

阿部 充

国立大学法人 京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学 塩見 紘樹

シンポジウム

7月19日（土）

- SY46-1 ACSに対する抗血栓療法 of 現在
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 外海 洋平
- SY46-2 すべてのSTEMI患者にβ ブロッカーが必要？
九州大学 循環器内科学 的場 哲哉
- SY46-3 エビデンスをもとに考察する当院でのリアルワールドACS多枝疾患への治療戦略
国立循環器病研究センター 心臓内科 血管科 米田 秀一
- SY46-4 心原性ショックを合併したACSのMCS治療戦略
日本医科大学 心臓血管集中治療科 中田 淳
- SY46-5 AMI後の患者におけるSGLT2阻害薬
京都大学医学部附属病院 循環器内科 辻坂 勇太

シンポジウム 47

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土） 日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

多施設レジストリーから見てくるImpellaの至適管理 13:40～15:10
座長：学校法人北里研究所 北里大学 医学部 循環器内科学 阿古 潤哉
学校法人 昭和医科大学 医学部 内科学講座 循環器内科学部門 新家 俊郎

7
月
19
日
(土)

- SY47-1

UNLOADERSレジストリーとは何か？
国立循環器病研究センター 循環動態制御部 朔 啓太
- SY47-2

Impella離脱リスクの評価方法
北里大学医学部 循環器内科学 池田 祐毅
- SY47-3

Impella留置中の血行動態トレンドについて
国立循環器病研究センター 循環動態制御部 大竹 正紘
- SY47-4

ACS心原性ショックに対するスコアリングシステムの評価
日本医科大学 心臓血管集中治療科 中田 淳
- SY47-5

ECPELLAを用いたE-CPR症例の予後および予測因子の検討
済生会熊本病院 循環器内科 鵜木 崇

シンポジウム 48

2025年7月19日（土）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

明日は我が身!? ACSでの合併症（＋合併症予防対策）にどう対峙するか? 15:15～16:45
 座長：公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 七里 守
 NTT東日本関東病院 循環器内科 割澤 高行

- SY48-1 PCIにおけるラーニングカーブに関わる症例数や施設配置とは? 千葉大学 循環器内科 齋藤 佑一
- SY48-2 ACSでの冠動脈穿孔 ～何を、どの順で行うべきか?～ 国立循環器病研究センター 冠疾患科 高木 健督
- SY48-3 ACSでのslow flow/no reflow ～どう防ぎ、どう対処するか?～ 藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科 良永 真隆
- SY48-4 若手だけの夜間帯にComplex anatomyのACSが来たら? ～施設としての取り組み～ 独立行政法人 国立病院機構東京医療センター 循環器内科 宮崎 良央

総合討論

シンポジウム

7月19日（土）

シンポジウム 49

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

Non CTO lesionsにおけるTip detectionの活用

13:40～15:10

座長：地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市民病院 循環器内科 弘永 潔
三田市民病院 循環器内科 吉川 糧平

7
月
19
日
（土）

SY49-1 COA viewのススメ

県立広島病院 循環器内科 岡 俊治

SY49-2 COA Viewを用いたDCA治療戦略

仙台オープン病院 循環器内科 瀧井 暢

SY49-3 重要側枝を含む分岐部病変でのSTENT留置後にIVUS（TD）とOCTを用いて、
意図的に至適ストラットにwire recrossをする方法

三田市民病院 循環器内科 吉川 糧平

SY49-4 実際の症例から考えるNon CTO病変でのTip detection法の活用

三田市民病院 循環器内科 柏木 大嗣

シンポジウム 50

2025年7月19日（土）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

DCBはDESの代わりとなりえるのか？

15:15～16:15

座長：医療法人春秋会 城山病院 心臓血管センター 循環器科 嶋田 芳久
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 高谷 具史

シンポジウム

7月19日（土）

SY50-1 DCBを選択する理由とは

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 山本 裕之

SY50-2 DCBの急性期・慢性期成績

京都桂病院 心臓血管センター 船津 篤史

SY50-3 解離はlesion preparationの不成功なのか？

京都第二赤十字病院 循環器内科 小出 正洋

SY50-4 DCB or Stent? Lesion prepの結果をどう判断するか？

社会医療法人 北海道循環器病院 循環器内科 舟山 直宏

シンポジウム 51

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

医師主導のStart-up企業が世界に羽ばたくために 10:45～12:15

座長：Stanford University/MedVenture Partners, Inc, USA 池野 文昭

神戸大学 医療創成工学専攻 医療機器学講座 木内 邦彦

7
月
19
日
（
土
）

SY51-1 [Keynote Lecture] 日本における医療創成工学の現状と問題点
神戸大学 医療創成工学専攻 医療機器学講座 木内 邦彦

SY51-2 [Keynote Lecture] 日本のstart-upが世界に通用するために必要なこと
Stanford University/MedVenture Partners, Inc, USA 池野 文昭

SY51-3 医工連携による膝下ハイブリッドナノコーティングステントの実用化開発:
“Leave the right thing behind”
東海大学医学部付属八王子病院/東海大学医学部/慶應義塾大学病院臨床研究推進センター/
マサチューセッツ工科大学 (MIT)/Global Vascular株式会社 血管内治療センター/画像診断科 長谷部光泉

SY51-4 PCIにおけるガイディングカテーテルシミュレーション
帝京大学 沖永総合研究所イノベーションラボ 樋上 裕起

シンポジウム 52

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

学会発表とスライド作成のコツ

13:40～14:40

座長：山口大学医学部附属病院 第二内科循環器科

岡村 誉之

SY52-1

症例報告学会発表とスライド

獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科 西野 節

SY52-2

国内学会の研究発表とTips

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 小杉 隼平

SY52-3

国際学会での発表のコツ（私見）

千葉大学 循環器内科 齋藤 佑一

シンポジウム

7月19日（土）

シンポジウム 53

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

論文を作成しよう

14:45～15:45

座長：枚方公済病院 循環器内科

木村 剛

聖峰会マリン病院 循環器内科

上野 高史

7
月
19
日
（土）

SY53-1 ようこそ「くる楽しい」世界へ

ハイメディッククリニック中之島 循環器内科 上松 正朗

SY53-2 論文作成への道のり

神戸大学病院 循環器内科 鳥羽 敬義

SY53-3 カテーテル医こそ論文を書こう！

関西労災病院 循環器内科 石原 隆行

シンポジウム 54

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

EBMを正しく理解するための医学統計

15:50～16:50

座長：国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科
国立循環器病研究センター 冠疾患科

中川 義久
野口 輝夫

SY54

EBMを正しく理解するための医学統計

大阪大学 循環器内科 土肥 智晴

シンポジウム

7月19日（土）

シンポジウム 55

シン
ポ
ジ
ウ
ム7
月
19
日
(土)

2025年7月19日 (土)

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

Mitral TEERで遭遇するComplex症例にどう対処するか 9:30~11:00

座長：一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 循環器内科 白井 伸一
 湘南鎌倉総合病院 循環器科 松本 崇

SY55-1 そのクリップを留置してはいけない！ Mitral TEERにおける弁尖損傷の予測と回避
 札幌東徳洲会病院 循環器内科 棒田 浩基

SY55-2 巨大左房を有する高齢HFpEF患者に対するM-TEER
 札幌心臓血管クリニック 循環器内科 八戸 大輔

SY55-3 非A2/P2病変の器質性僧帽弁閉鎖不全症に対する安全で効果的なTEERとは
 倉敷中央病院 循環器内科 久保 俊介

SY55-4 「逸脱が大きく2個デバイスが必要そう！」
 こんな時、medialから置く？ lateralから置く？
 心臓病センター榊原病院 循環器内科 森川 喬生

SY55-5 M-TEERにおける“いの一番” 心房中隔穿刺
 富山大学附属病院 循環器センター 上野 博志

SY55-6 M-TEER後の医原性心房中隔欠損に対する閉鎖の準備
 昭和医科大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門 小崎 遼太

シンポジウム 56

2025年7月19日（土）

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

MINOCA：急性期のカテ室における診断と治療選択の実際 13:40～15:10
 座長：学校法人 東京女子医科大学 循環器内科 山口 淳一
 国立大学法人 東京科学大学 循環器内科 米津 太志

シンポジウム

7月19日（土）

- SY56-1 MINOCAのプラーク所見 土浦協同病院 循環器内科 臼井 英祐
- SY56-2 プラーク内出血の診断と臨床的意義 川崎医科大学 循環器内科 久米 輝善
- SY56-3 特発性冠動脈解離 千葉大学医学部附属病院 循環器内科 加藤 賢
- SY56-4 急性期の冠攣縮誘発試験の現状について 熊本大学 循環器内科/医療情報経営企画部 石井 正将

総合討論

シンポジウム 57

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土） **日本語** 第13会場 大阪府立国際会議場

インターベンション治療におけるAIの活用 15:15～16:25
座長：自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 藤田 英雄
九州大学 循環器内科学 的場 哲哉

7
月
19
日
（
土
）

- SY57-1 冠動脈内イメージングにAIを活用する 川崎医科大学 循環器内科 久米 輝善
- SY57-2 機械学習を用いた出血合併症の予測 熊本大学 循環器内科/医療情報経営企画部 石井 正将
- SY57-3 冠動脈インターベンションにおける心臓CT画像を用いたAIの活用 九州大学病院 循環器科 仲野 泰啓
- SY57-4 循環器インターベンションにおけるマルチモーダルAIの活用 東京大学 循環器内科 小寺 聡

シンポジウム 58

2025年7月19日（土）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

急性心筋梗塞に対するprimary PCI可能施設はどのように配置されるべきか 9:00～10:30
 座長：岩手医科大学附属病院 循環器内科 森野 禎浩
 京都大学医学部附属病院 循環器内科 山地 杏平

シンポジウム

7月19日（土）

- SY58-1 急性心筋梗塞に対する機械的循環補助デバイスにおける、
 症例数とアウトカムの関係 千葉大学 循環器内科 齋藤 佑一
- SY58-2 地方と都市部におけるPCI practiceのギャップ
 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部循環器内科 沼澤 洋平
- SY58-3 医療過疎地域における急性心筋梗塞治療
 泉川病院 循環器内科 泉川 卓也
- SY58-4 primary PCI可能施設はどのように配置されるべきか
 帝京大学医学部附属病院 循環器内科 上妻 謙

総合討論

シンポジウム 59

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

特殊な分岐部病変に挑む

15:15～16:45

座長：倉敷中央病院 循環器内科

門田 一繁

北播磨総合医療センター 循環器内科

山田慎一郎

7
月
19
日
（土）

SY59-1 石灰化を伴う分岐部病変に挑む
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター 小林 智子

SY59-2 慢性完全閉塞を伴う分岐部病変に挑む
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 田中 裕之

SY59-3 急性冠症候群に関連した分岐部病変に挑む
香川県立中央病院 循環器内科 岡田 知明

SY59-4 Trifurcation病変に挑む
山口大学医学部附属病院 第二内科 藤村 達大

SY59-5 繰り返す分岐部の再狭窄病変に挑む
豊橋ハートセンター 循環器内科 木下 順久

シンポジウム 60

2025年7月19日（土）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

私はどう使う！～デバイスの潜在能力を解放する～

9:00～10:30

座長：社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 心臓病センター 循環器内科 片岡 亨
地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 循環器内科 塩出 宣雄

シンポジウム

7月19日（土）

- SY60-1 Modified balloonをこう使う！
豊橋ハートセンター 循環器内科 木下 順久
- SY60-2 OASをこう使う！
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター 小林 智子
- SY60-3 Rotablatorをこう使う！
大分循環器病院 循環器内科 鹿島 由史
- SY60-4 ELCAをこう使う！
日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 循環器内科 足利 貴志
- SY60-5 DCAをこう使う！
社会医療法人誠光会 淡海医療センター 循環器内科 岡田 正治

シンポジウム 61

シン
ポ
ジ
ウ
ム

2025年7月19日（土）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

Invasive Coronary Physiology in Daily Practice: What is Known and Unknown? 13:40～15:10

座長：西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科 赤坂 隆史
医療法人澄心会 岐阜ハートセンター 循環器内科 松尾 仁司

7
月
19
日
(土)

SY61-1 FFR guidance is a standard approach
愛知医科大学 循環器内科 大橋 寛史

SY61-2 NHPR guidanceが標準アプローチである
筑波メディカルセンター病院 循環器内科 仁科 秀崇

SY61-3 FFRとNHPRの不一致結果をどう解釈する？
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 蔵満 昭一

SY61-4 Does angiography-based FFR replaces wire-based physiology?
岐阜ハートセンター 循環器内科 川瀬世史明

SY61-5 冠動脈疾患におけるCFR/IMRを用いた微小血管障害の評価について
土浦協同病院 循環器内科 金地 嘉久

総合討論

Symposium 62

July 19 (Sat.)

English Room 16 RIHGA Royal Hotel Osaka

Functional Coronary Angiography: Present and Future Perspectives 15:10~16:50

Chairs : Sapporo Cardiovascular Clinic, Japan
Kobe University Hospital, Japan

Shoichi Kuramitsu
Hiromasa Otake

SY62-1 TBA

Columbia University Irving Medical Center, USA Ajay Kirtane

SY62-2 When and how to use FCA in clinical practice: Consensus Statement from CVIT
St. Luke's International Hospital, Japan Taku Asano

SY62-3 Can FCA assess coronary microcirculation function?
Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Yoshihisa Kanaji

SY62-4 Future perspective of FCA in daily practice
Wakayama Medical University, Japan Yasutsugu Shiono

Discussion

シンポジウム

7月19日(土)

シンポジウム 63

シン
ポ
ジ
ウ
ム

7
月
19
日
(土)

2025年7月19日 (土)

日本語 / English 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

日本静脈治療の幕開け - その適応とインターベンション -

11:20~12:20

座長：医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院 循環器内科
京都桂病院 心臓血管センター

藤原 昌彦
船津 篤史

SY63-1 海外での静脈治療に関する実際

St Thomas' Hospital, U.K. Stephen Black

SY63-2 静脈疾患レジストリの現状報告と今後の展望

国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科 林 浩也

SY63-3 実際の症例

湘南鎌倉総合病院 循環器科 飛田 一樹

総合討論

共催：株式会社メディコン

Japan's Dawn of Venous Therapy: Indications and Interventions

11:20~12:20

Chairs : Nozaki Tokushukai Hospital, Japan
Kyoto Katsura Hospital, Japan

Masahiko Fujihara
Atsushi Funatsu

SY63-1 The Reality of Venous Treatment Abroad

St Thomas' Hospital, U.K. Stephen Black

SY63-2 Current Status and Future Perspectives of the Venous Disease Registry in Japan

National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan Hiroya Hayashi

SY63-3 Japanese Current Venous Intervention for Deep Vein Thrombosis

Shonan Kamakura General Hospital, Japan Kazuki Tobita

Discussion

Co-Sponsored by Medicon, INC. (BD)

シンポジウム 64

2025年7月19日（土）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

ACSショック、心肺停止症例の病態と予後改善を目指した治療戦略 15:15～16:25

座長：兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学講座 石原 正治

横浜市立大学附属医学部 循環器内科学 日比 潔

コメンテーター：信州大学 循環器内科 植木 康志

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 循環器科 田中 穰

シンポジウム

7月19日（土）

SY64-1 心筋梗塞ショック症例に対するImpellaの有用性と合併症
横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター内科 郷原 正臣SY64-2 ACSショック症例に対する抗血小板薬
浜松ろうさい病院 循環器内科 西川 隆介SY64-3 心筋梗塞心肺停止で来院する症例の特徴とは
京都大学医学部附属病院 循環器内科 山地 杏平SY64-4 心停止症例におけるブランク内出血の意義
川崎医科大学 循環器内科 久米 輝善

パネルディスカッション 1

2025年7月17日(木)

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

PCI, CABG時代のMedical interventionの必要性 10:05~11:05

座長：小牧市民病院 循環器内科

川口 克廣

熊本大学病院 循環器内科

辻田 賢一

コメンテーター：公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 循環器内科

中里 和彦

大阪大学医学部附属病院 循環器内科

中村 大輔

神戸大学 心臓血管外科

邊見宗一郎

九州大学 循環器内科学

的場 哲哉

PD1-1 CCSに対するPCI後のmedical intervention

北播磨総合医療センター 循環器内科 山田慎一郎

PD1-2 ACSに対するPCI後のmedical intervention

愛知医科大学 循環器内科 安藤 博彦

PD1-3 CABG後における内膜再生とMedical Interventionの再考：

外科と内科の最適な連携を目指して

関西医科大学 総合医療センター 心臓外科 岡田 隆之

PD1-4 冠動脈疾患二次予防戦略ー包括的リスク管理の重要性ー

学校法人獨協学園 獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 田口 功

総合討論

Panel Discussion 2

パネルディスカッション

7月17日(木)

July 17 (Thu.) **English** Room 1 Osaka International Convention Center

Current status of the left main trunk treatments 14:55~16:25

Chairs : Japanese Red Cross Karatsu Hospital, Japan Shinjo Sonoda
Yamaguchi University, Japan Takayuki Okamura

Commentators : NTT Medical Center Tokyo, Japan Jiro Ando
JA Aichi Koseiren Toyota Kosei Hospital, Japan Tomoaki Haga
Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong Michael Kang-Yin Lee
Yokosuka General Medical Center, Japan Masahiro Yamawaki

-
- PD2-1 PCI vs. CABG
Galway University Hospital, University of Galway, Ireland Yoshinobu Onuma
- PD2-2 When a 2-stent technique is necessary
Nanjing First Hospital, People's Republic of China Shao-Liang Chen
- PD2-3 Complex true bifurcation lesion
Toyohashi Heart Center, Japan Yoshihisa Kinoshita
- PD2-4 Mastering Left Main Stenting: Strategies for Optimal Outcomes in Complex Coronary Anatomy
Fukuoka Kieikai Hospital, Japan Yutaka Hikichi
- PD2-5 Revascularization after left main PCI
National Hospital Organization Kyushu Medical Center, Japan Yoshinobu Murasato

Panel Discussion 3

July 17 (Thu.)

English Room 2 Osaka International Convention Center

Will the tip detection method change the CTO PCI algorithms? 16:00~17:30

Chairs : Ootakanomori Hospital, Japan Yuji Hamazaki

Sakurabashi Watanabe Advanced Healthcare Hospital, Japan Atsunori Okamura

Commentators : Tsuchiya General Hospital, Japan Ken Ishibashi

Toda Chuo General Hospital, Japan Yuichi Kobori

Queen Mary Hospital, Hong Kong Frankie Tam

PD3-1 Selection criteria for RWE and TD method in the next step after AWE
Saiseikai Yokohama-City Eastern Hospital, Japan Norihiro Kobayashi

PD3-2 Selection Between IPT and ADR: Strategic Choices in the Tip Detection
Technique
Fujita Health University Hospital, Japan Masato Ishikawa

PD3-3 Limitations of the TD-ADR method
Sakurabashi Watanabe Advanced Healthcare Hospital, Japan Kota Tanaka

PD3-4 Utilization of HDR technique for TD method
Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan Yutaka Tadano

PD3-5 Will the TD method change the CTO PCI algorithms?
Hokusetsu General Hospital, Japan Wataru Nagamatsu

パネルディスカッション 4

2025年7月17日（木）

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

パネルディスカッション

7月17日（木）

ここまで分かったIVLの最新の知見と治療戦略

10:10～11:40

座長：公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院 循環器内科	栗山 根廣
学校法人藤田学園 藤田医科大学 医学部 循環器内科	村松 崇
コメンテーター：医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 循環器科	田中 穰
医療法人 北関東循環器病院 循環器科	船田 竜一
北里大学病院 循環器内科学	南 尚賢
菊名記念病院 循環器内科	武藤 光範

- PD4-1 IVLにおけるintravascular imagingの活用
東京医科大学八王子医療センター 循環器内科 久保 隆史
- PD4-2 IVLで石灰が割れても割れなくてもステントは拡がる？
東海大学 循環器内科 佐藤 優
- PD4-3 IVLの難渋する病変と回避策
日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 循環器内科 足利 貴志
- PD4-4 IVL最新のリアルワールド・クリニカルデータ
札幌東徳洲会病院 循環器内科 片桐 勇貴
- PD4-5 IVLアルゴリズムの課題と今後の可能性
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 外海 洋平

パネルディスカッション 5

2025年7月17日 (木)

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

REVIVED-HFやORBITA 2：新たな戦略型臨床試験から考える我が国のPCIの適応 13:30～15:00

座長：国立大学法人 岐阜大学 大学院医学系研究科 循環病態学 大倉 宏之

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部 循環器内科 香坂 俊

コメンテーター：紀南病院 循環器科 猪野 靖

富山大学附属病院 循環器センター 上野 博志

香川県立中央病院 循環器内科 土井 正行

公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 循環器内科 中里 和彦

PD5-1 冠血行再建に関する臨床試験の最新トピックス

千葉大学 循環器内科 齋藤 佑一

PD5-2 Registry から俯瞰する戦略型臨床試験のインパクト：試験結果の意義を再考する

京都大学医学部附属病院 循環器内科 山地 杏平

PD5-3 冠血行再建術として予後を改善させるためのPCI適応：

PCIおよびCABG両治療が充実している施設からの観点

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 心臓血管系集中治療科 浅海 泰栄

PD5-4 本邦における冠動脈疾患へのPCI戦略の再考：

主要ランダム試験の知見と当院での実践から

聖路加国際病院 循環器内科 鈴木 隆宏

PD5-5 ここからどう我が国の PCI を考えていくか？

国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学 石井 秀樹

総合討論

パネルディスカッション 6

2025年7月17日（木）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

東西で語り尽くせ！New Generation Conference

10:10～11:40

座長：桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科	田中 康太
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科	矢部 敬之
コメンテーター：新宮市立医療センター 循環器内科	江守 裕紀
博慈会記念総合病院 循環器内科	三軒 豪仁
大垣市民病院 循環器内科	柴田 直紀
九州大学病院 循環器科	仲野 泰啓
藤沢湘南台病院 循環器内科	福島 裕介
久留米大学病院 心臓・血管内科	山路 和伯

パネルディスカッション

7月17日（木）

PD6-1 心不全合併のNSTEMIを呈した高齢女性の高度石灰化を伴う重症多岐病変に
対する血行再建の治療戦略について

新宮市立医療センター 循環器内科 江守 裕紀

PD6-2 CTO-PCIケースカンファレンス：

症例からひもとく順行・逆行・IVUSアプローチの選び方

博慈会記念総合病院 循環器内科 三軒 豪仁

パネルディスカッション

7月17日(木)

パネルディスカッション 7

2025年7月17日 (木) 日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

Pathologyから診る冠動脈疾患 13:30～14:30
座長：学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学
横浜市立大学附属医学部 循環器内科学 日比 潔
コメンテーター：杏林大学医学部付属病院 循環器内科 小山 幸平
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 外海 洋平

- PD7-1 冠動脈病変の進行
横浜市立大学医学部 循環器内科学 大塚 文之
- PD7-2 冠動脈石灰化
兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学講座 河合 健志
- PD7-3 プラークラプチャーとエロージョンの病理
東海大学医学部付属病院 循環器内科 鳥居 翔
- PD7-4 実際の病理スライドを用いてみんなで観察！
東海大学医学部 循環器内科 中村 則人

パネルディスカッション 8

2025年7月17日（木）

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

経皮的卵円孔閉鎖術をCVITが運営して5年となり、現状の課題を議論する 16:00～17:30
 座長：心臓病センター榊原病院 循環器内科 赤木 禎治
 東京都済生会中央病院 脳神経内科 大木 宏一

-
- PD8-1 本邦におけるESUSと卵円孔開存の疫学
 山梨大学医学部 脳神経内科 上野 祐司
- PD8-2 実地医家における、奇異性脳塞栓症の診断
 昭和医科大学病院 循環器内科 望月 泰秀
- PD8-3 脳神経内科からみたPFO診断のための非侵襲的超音波技術の進歩
 東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科 三村 秀毅
- PD8-4 市販後調査とCVIT主導の予後調査
 東京医科大学病院 循環器内科 金澤 英明
- PD8-5 小児循環器内科の立場から
 静岡県立こども病院 循環器科 金 成海
- PD8-6 CVIT施設における経皮的卵円孔開存閉鎖術の導入の意義
 北播磨総合医療センター 循環器内科 寺下 大輔

パネルディスカッション

7月17日（木）

パネルディスカッション 9

2025年7月17日（木）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

脳心連携で考える左心耳閉鎖の適応と実際

8:30～9:30

座長：東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科
昭和医科大学病院 循環器内科

原 英彦
望月 泰秀

7月17日（木）

PD9-1

循環器内科インターベンション医の立場からの左心耳閉鎖の適応と実際

東京科学大学 循環器内科 梅本 朋幸

PD9-2

不整脈医から見た左心耳閉鎖術とAFアブレーションのすみ分け
～併用治療と注意点～

倉敷中央病院 循環器内科 茶谷 龍己

PD9-3

脳卒中診療医にとっての左心耳閉鎖術：
脳卒中予防での意義と循環器内科医への要望

新座志木中央総合病院 脳神経外科・脳神経血管内治療科 奥村 浩隆

パネルディスカッション 10

2025年7月17日（木）

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

ASD閉鎖術をCVITで安全に運用するために心がけること

9:40～10:40

座長：東海大学医学部付属病院 循環器内科

伊 莉 裕二

岩手医科大学附属病院 循環器内科

森野 禎浩

コメンテーター：心臓病センター榊原病院 循環器内科

赤木 禎治

昭和医科大学 小児循環器・成人先天性疾患センター

富田 英

パネルディスカッション

7月17日（木）

PD10-1 CVITでのASD閉鎖術運用の歴史

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 原 英彦

PD10-2 CVIT ASD閉鎖術認定基準策定の経緯

東京医科大学病院 循環器内科 金澤 英明

PD10-3 ASD閉鎖術：外科医の立場から

富山大学 第一外科 芳村 直樹

総合討論

パネルディスカッション 11

2025年7月17日 (木)

日本語 第15会場 リーガロイヤルホテル大阪

徹底討論！EVTにIVUSは本当に必要なのか？

13:30～14:30

座長：船橋市立医療センター 循環器内科
大阪府済生会中津病院 循環器内科岩田 曜
上月 周

PD11-1 Aorta-iliac領域EVTにIVUSは必要！

仙台厚生病院 循環器内科 堀江 和紀

PD11-2 Aorta-iliac領域EVTにIVUSは必要ない！

小倉記念病院 循環器科 曾我 芳光

PD11-3 Femoro-popliteal領域EVTにIVUSは必要！

東宝塚さとう病院 循環器内科 椿本 恵則

PD11-4 Femoro-popliteal領域EVTにIVUSは必要ない！

東京都済生会中央病院 循環器科 鈴木 健之

PD11-5 複雑なBTKインターベンションにおけるIVUSの有用性

兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 黒田 浩史

PD11-6 Below-the-knee領域EVTにIVUSは必要ない！

京都第一赤十字病院 循環器内科 加藤 拓

パネルディスカッション 12

2025年7月17日（木）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

Tip detection club in CTO lesion

8:30～10:00

座長：福岡和白病院 循環器内科

芹川 威

社会医療法人仙養会 北摂総合病院 循環器科

永松 航

ディスカッサー：藤田医科大学病院 循環器内科

石川 正人

福井県立病院 循環器内科

加藤 大雅

済生会横浜市東部病院 循環器内科

小林 範弘

パネルディスカッション

7月17日（木）

PD12-1 IVUSガイドTip detection法概論

桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 田中 康太

PD12-2 誰でも遭遇しうるシチュエーション

～簡単そうなCTOなのに通過しない困った時に役立ったTip detection法～

神戸大学医学部附属病院 循環器内科 山本 哲也

PD12-3 ケースディスカッション

近畿大学奈良病院 循環器内科 鈴木 智詞

パネルディスカッション 13

2025年7月17日 (木)

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

How to -セクション with experimental model :

Bifurcation stentingの理論と手技をモデルの実績から学ぶ

8:30~10:00

座長：福岡輝栄会病院 循環器内科

挽地 裕

国立病院機構九州医療センター 環器内科

村里 嘉信

コメンテーター：華岡青洲記念病院 循環器内科

管家 鉄平

大阪府済生会中津病院 循環器内科

名越 良治

山口大学医学部附属病院 第二内科

藤村 達大

第一部 Bifurcation stentingにおける理論を学ぶ

レクチャー

山口大学医学部附属病院 第二内科 藤村 達大

モデレーター：華岡青洲記念病院 循環器内科

管家 鉄平

福岡輝栄会病院 循環器内科

挽地 裕

第二部 Complex stentingの方法を学ぶ

レクチャー

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部循環器内科 沼澤 洋平

モデレーター：大阪府済生会中津病院 循環器内科

名越 良治

国立病院機構九州医療センター 環器内科

村里 嘉信

パネルディスカッション 14

パネルディスカッション

7月17日(木)

2025年7月17日 (木)

【日本語】 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

How to -セクション with experimental model :

Penetration plane methodを用いたCTO wiring -基礎を知り日常臨床に活かす- 10:10~11:40

座長：大分循環器病院 循環器内科	鹿島 由史
草津ハートセンター 循環器科	辻 貴史
コメンテーター：札幌心臓血管クリニック 循環器内科	只野 雄飛
一宮西病院 循環器内科	寺村 真範
仙台市立病院 循環器内科	中潟 寛
宇治徳洲会病院 心臓血管内科	舩田 一哲
藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科	良永 真隆

- PD14-1 Penetration plane (PP) methodとは？
心臓血管研究所付属病院 循環器内科 松野 俊介
- PD14-2 PP method wiringにおけるワーキングビュー決定法（アンギオ）：
レクチャー&実演
草津ハートセンター 循環器科 辻 貴史
- PD14-3 PP method wiringにおけるワーキングビュー決定法（心臓CT）：
レクチャー&実演
社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県 済生会宇都宮病院 循環器内科 下地顕一郎
- PD14-4 PP method wiringの実践: 症例提示
心臓血管研究所付属病院 循環器内科 松野 俊介
- PD14-5 PP method wiring: ETOSSでの実演
済生会宇都宮病院 循環器内科 吉島 信宏
- PD14-6 PP method wiring: ETOSSでの実演
三重ハートセンター 循環器内科 加納 誠士

パネルディスカッション 15

2025年7月17日(木)

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

How to -セクション with experimental model :

CTO PCI by 3D wiring -熟練の手技をモデルの実演から学ぶ-

13:30~15:00

座長：特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 岡村 篤徳
 福岡和白病院 循環器内科 芹川 威
 コメンテーター：香川県立中央病院 循環器内科 岡田 知明
 昭和医科大学病院 循環器内科 辻田 裕昭
 小倉記念病院 循環器内科 兵頭 真

第一部 Angio Based 3D wiring

レクチャー

桜橋渡辺未来医療病院 心臓血管センター 山崎 智弘

モデレーター：大垣市民病院 循環器内科 柴田 直紀
 桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 田中 康太

第二部 Tip Detection-Intra Plaque Tracking

レクチャー

特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 岡村 篤徳

モデレーター：桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 田中 康太
 神戸大学医学部附属病院 循環器内科 山本 哲也

第三部 Tip Detection-ADR

レクチャー

特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 岡村 篤徳

症例提示

福岡和白病院 循環器内科 芹川 威

モデレーター：桜橋渡辺未来医療病院 循環器内科 田中 康太
 久留米大学病院 心臓・血管内科 山路 和伯

パネルディスカッション 16

2025年7月17日（木）

日本語 第17会場 リーガロイヤルホテル大阪

How to -セクション with experimental model :

合併症：bailout セミナー 実演手技から学ぶ

16:00～17:30

座長：東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科

小川 崇之

コメンテーター：学校法人順天堂 順天堂大学大学院 医学研究科 循環器内科学
小倉記念病院 循環器内科

角辻 暁

岡崎 真也

兵頭 真

パネルディスカッション

7月17日（木）

- PD16-1 冠動脈破裂 ダブルガイドシステム下でのカバードステント留置
自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科 坂倉 建一
- PD16-2 GWのスタック・離断 スネア+MC法・ナックルツイスター法
医療法人高岡みなみハートセンター みなみの杜病院 循環器内科 平瀬 裕章
- PD16-3 イメージングスタック 穴ふさぎ・デバイス切断GW交換・GEC挿入
東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科 小川 崇之

パネルディスカッション 17

2025年7月18日(金)

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

イメージングガイドのステントレス治療

11:10~12:40

座長：神戸大学医学部附属病院 循環器内科

大竹 寛雅

一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科

多田 憲生

コメンテーター：愛知医科大学 循環器内科

安藤 博彦

帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

鈴木 伸明

日本赤十字社唐津赤十字病院 循環器内科

園田 信成

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科

高谷 具史

PD17-1 治療前のイメージングで見極めるステントレス治療に向く病変と向かない病変
信州大学 循環器内科 植木 康志

PD17-2 ステントレス治療へ導くためのイメージングによる最適な前処置デバイスや
サイズ選択のコツ
国立大学法人 東京科学大学 循環器内科 米津 太志

PD17-3 イメージングによるエンドポイントの決定クライテリア
横浜市立大学附属医学部 循環器内科学 日比 潔

PD17-4 Late lumen enlargementって本当にあるの？
学校法人 関西医科大学 第二内科 藤井 健一

PD17-5 プラークの安定化効果って本当にあるの？
高清会 高井病院 循環器内科 上田 博

PD17-6 アンギオガイドに比べてイメージングガイド ステントレス治療は
予後を改善させるのか？
川崎医科大学 循環器内科 久米 輝善

パネルディスカッション 18

2025年7月18日（金）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

循環器内科医その中でもインターベンション施行医は絶滅危惧種か？ 16:30～17:30
 座長：国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科 中川 義久
 独立行政法人国立病院機構 相模原病院 循環器内科 森田有紀子

パネルディスカッション

7月18日（金）

- PD18-1 卒前教育での工夫
 国立大学法人 群馬大学 内科学講座循環器内科学 石井 秀樹
- PD18-2 キャリア継続で女性医師が直面する“見えない壁”～継続と変革への視点：
 インターベンション医・指導医・親として～
 船橋市立医療センター 循環器内科 青山 里恵
- PD18-3 循環器内科医その中でもインターベンション施行医は絶滅危惧種か？
 さくら会 高橋病院 循環器科 高橋玲比古
- PD18-4 答えはあるのか？ 医学生や初期研修医、専攻医に、
 どうやってインターベンション医の魅力を伝えたら良いか
 NTT東日本関東病院 循環器内科 割澤 高行

パネルディスカッション 19

2025年7月18日（金）

【日本語】 第6会場 大阪府立国際会議場

留学を目指す若手医師のために

14:10～15:10

座長：埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科
帝京大学医学部附属病院 循環器内科

重城健太郎
渡邊 雄介

7月18日（金）

- PD19-1 海外留学のすすめ：その本質的な意味とは？
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 外海 洋平
- PD19-2 最近の留学先の動向
北関東循環器病院 循環器科 松尾 弥枝
- PD19-3 熟すぎた果実からの収穫—SHD留学後とその後の日本での臨床と研究
聖マリアンナ医科大学 循環器内科 奥野 泰史
- PD19-4 女性の留学：人生の幸せをトータルで考える
京都医療センター 循環器内科 藤野 明子

パネルディスカッション 20

2025年7月18日（金）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

PCI+SHD intervention strategyの道しるべ ～私ならこうする～ 16:30～18:00

座長：国立大学法人 京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学 塩見 紘樹

学校法人 近畿大学 医学部 循環器内科学 中澤 学

コメンテーター：新宮市立医療センター 循環器内科 江守 裕紀

関西ろうさい病院 循環器内科 辻村 卓也

奈良県立医科大学 循環器内科 橋本 行弘

近畿大学奈良病院 循環器内科 藤原 義大

大阪大学 循環器内科 松廣 裕

パネルディスカッション

7月18日（金）

PD20-1 低流量低圧較差大動脈弁狭窄症を合併した非ST上昇型心筋梗塞の一例
大阪医科大学 循環器内科 坂口 健太

PD20-2 低心機能および左主幹部狭窄を合併する高度石灰化重症大動脈弁狭窄症の一例
大阪大学 循環器内科 松廣 裕

PD20-3 大動脈瘤治療前に重症冠動脈疾患とCTEPHに対するカテーテル治療を先行した1例
東邦大学医療センター佐倉病院 循環器内科 佐藤 修司

PD20-4 腎盂癌, 重症大動脈弁狭窄症, 左冠動脈主幹部高度石灰化true bifurcation lesion
を合併した超高齢心不全患者
北播磨総合医療センター 循環器内科 寺下 大輔

パネルディスカッション 21

2025年7月18日（金）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

PTSMA徹底討論 High volume center vs Non high volume center 11:10～12:30
 座長：兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 岩崎 正道
 榊原記念病院 循環器内科 高山 守正

7月18日（金）

- PD21-1 High-volume centerへのPTSMA集約は正しいのか
 ～Non-high-volume centerの立場から
 社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科 石原 昭三
- PD21-2 Non-high-volume centerにおけるPTSMAの実際
 神戸大学病院 循環器内科 鳥羽 敬義
- PD21-3 当院におけるPTSMA治療成功への取り組み
 ～ハイボリュームセンターでの治療の実際～
 公益財団法人榊原記念財団 附属 榊原記念病院 循環器内科 高見澤 格
- PD21-4 High volume centerから
 国立大学法人 浜松医科大学 内科学第三講座 前川裕一郎

総合討論

パネルディスカッション 22

2025年7月18日（金）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

最新のBAV事情

14:10～15:40

座長：地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 循環器内科 角谷 誠
徳島赤十字病院 循環器内科 細川 忍

パネルディスカッション

7月18日（金）

- PD22-1 自己拡張型弁を用いた経カテーテル的大動脈弁植込み術における
前拡張バルーン径と臨床アウトカムの検討
順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学 高橋 徳仁
- PD22-2 経皮的大動脈弁形成術におけるバルーンサイズと急性効果と安全性の関係
山口大学大学院 医学系研究科器官病態内科学 宮崎 要介
- PD22-3 エコー医が非TAVR施設でどのようにBAVを導入したか
神戸赤十字病院 循環器内科 横田 駿
- PD22-4 透析症例に対するBAVの目標は何か
兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 岩崎 正道
- PD22-5 危機的状況におけるバルーン大動脈弁形成術の臨床的意義
北播磨総合医療センター 循環器内科 寺下 大輔
- 総合討論

パネルディスカッション 23

2025年7月18日（金）

【日本語】 第11会場 大阪府立国際会議場

Life long management of AS

16:30～17:40

座長：大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科
北播磨総合医療センター 循環器内科

前田 孝一
山田慎一郎

7月18日（金）

PD23-1 若年患者へのTAVI

小倉記念病院 循環器内科 石津 賢一

PD23-2 TAVR時代にSAVR firstである理由

国立循環器病研究センター 心臓血管外科 川本 尚紀

PD23-3 TAVI後の冠動脈治療

湘南鎌倉総合病院 循環器科 森山 典晃

PD23-4 TAV in TAVの現実

兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 当麻 正直

総合討論

パネルディスカッション 24

2025年7月19日（土）

日本語 第1会場 大阪府立国際会議場

パネルディスカッション

7月19日（土）

技術革新でPCIが目指す未来

8:30～10:00

座長：医療法人財団 徳禮会

上田 欽造

彦根市立病院 循環器内科

中野 顯

コメンテーター：北海道厚生農業協同組合連合会 旭川厚生病院 循環器科・心臓血管カテーテル治療センター

鈴木 孝英

横浜市立大学附属医学部 循環器内科学

日比 潔

九州大学 循環器内科学

的場 哲哉

東邦大学医療センター大森病院 循環器内科

矢部 敬之

PD24-1 Pullback Pressure Gradient—冠動脈をとらえる新たな手法

昭和大学 医学部薬理学講座臨床薬理学部門 水上 拓也

PD24-2 BIOADAPTORはPCIの未来をかえるか？

湘南鎌倉総合病院 循環器科 齋藤 滋

PD24-3 AI-Full Auto Guiding Catheter Simulation

帝京大学 沖永総合研究所イノベーションラボ 樋上 裕起

総合討論

PD24-4 CTO治療に求められるInnovation

心臓血管研究所付属病院 循環器内科 松野 俊介

PD24-5 石灰化治療に求められるInnovation

新宮市立医療センター 循環器内科 江守 裕紀

PD24-6 分岐部に求められるInnovation

山口大学医学部附属病院 第二内科循環器科 岡村 誉之

総合討論

Panel Discussion 25

July 19 (Sat.)

English Room 1 Osaka International Convention Center

IVUS Guided CTO PCI Symposium -for Standardization 10:45~12:15

Chairs : Sapporo-Kosei General Hospital, Japan Yasumi Igarashi
National Taiwan University Medical School & Hospital, Cardiovascular Center, Taiwan, R.O.C.

Paul Hsien-Li Kao

Commentators : Seoul National University Bundang Hospital, Korea In-Ho Chae
Ootakanomori Hospital, Japan Yuji Hamazaki
Fukui Prefectural Hospital, Japan Hiromasa Katoh

PD25-1 IVUS Guided CTO PCI -Comprehensive lecture: positions at algorithm, device type characteristics and costs

Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan Kenichiro Shimoji

PD25-2 IVUS Guided Entry and Retrograde Usage -Indication, tips, issues

Hokusetsu General Hospital, Japan Wataru Nagamatsu

PD25-3 Tip Detection Method -Indication, tips, issues

Sakurabashi Watanabe Advanced Healthcare Hospital, Japan Kota Tanaka

Discussion

PD25-4 Clinical Experience of IVUS-Guided CTO PCI in Korea

Seoul National University, Cardiovascular Center, Korea Jung Kyu Han

PD25-5 Clinical Experience of IVUS-Guided CTO PCI in Hong Kong

Queen Mary Hospital, Hong Kong Frankie Tam

PD25-6 Clinical Experience of IVUS-Guided CTO PCI from Europe

Heartcenter Lahr, Germany Kambis Mashayekhi

Discussion

パネルディスカッション 26

2025年7月19日（土）

日本語 第3会場 大阪府立国際会議場

パネルディスカッション

7月19日（土）

CTO PCIの適応を考える

8:30～9:30

座長：新古賀病院 心臓血管・リズムセンター

川崎 友裕

公益財団法人 心臓血管研究所付属病院 循環器内科

矢嶋 純二

コメンテーター：済生会横浜市東部病院 循環器内科

伊藤 良明

福岡和白病院 循環器内科

角辻 暁

国立循環器病研究センター 心臓内科 血管科

芹川 威

米田 秀一

PD26-1 CTO-PCI 論文から見える事（肯定的な内容）

角辻 暁

PD26-2 CTO-PCI 論文から見える事(否定的な内容)

福岡和白病院 循環器内科 芹川 威

総合討論

PD26-3 CTO合併患者のPCIとCABGの選択をどう選択するか

国立循環器病研究センター 心臓内科 血管科 米田 秀一

PD26-4 CTO-PCIのインターベンション医の立場から

済生会横浜市東部病院 循環器内科 伊藤 良明

総合討論

パネルディスカッション 27

2025年7月19日(土)

日本語 第4会場 大阪府立国際会議場

特殊デバイス、テクニックを用いたBifurcation PCI

10:45~12:15

座長：愛媛県立中央病院 循環器病センター循環器内科 岡山 英樹

日本赤十字社 徳島赤十字病院 循環器内科 岸 宏一

コメンテーター：今治第一病院 循環器内科 市川 忍

国立循環器病研究センター 冠疾患科 高木 健督

山口県立総合医療センター 循環器内科 中尾 文昭

埼玉協同病院 循環器内科 三友 悟

PD27-1 Rota/OASを活用したBifurcation PCI

小倉記念病院 循環器内科 道明 武範

PD27-2 DCAを活用したBifurcation PCI

星総合病院 循環器内科 越田 亮司

PD27-3 Side branch protection法を活用したBifurcation PCI

湘南鎌倉総合病院 循環器科 穴戸 晃基

PD27-4 Reverse wire techniqueを活用したBifurcation PCI

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部循環器内科 沼澤 洋平

総合討論

パネルディスカッション 28

2025年7月19日（土）

日本語 第6会場 大阪府立国際会議場

パネルディスカッション

7月19日（土）

症例発表コンペティション～来たれ"カテ"に興味のある初期研修医よ!!～

8:30～10:00

座長：関西労災病院 循環器内科
 国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科
 コメンテーター：県立広島病院 循環器内科
 愛知医科大学 循環器内科
 大阪医科薬科大学 循環器内科
 九州大学病院 循環器科
 大阪大学医学部附属病院 循環器内科

石原 隆行
 中川 義久
 岡 俊治
 後藤 礼司
 矢倉 大介
 仲野 泰啓
 中村 大輔

- PD28-1 所見で為す術が無かった、急性下壁心筋梗塞の一例
 名古屋徳洲会総合病院 北村 公平
- PD28-2 冠動脈が溶けた！巨大仮性瘤に至った化膿性冠動脈炎の一例
 群馬県済生会前橋病院 野中 捺希
- PD28-3 スtent血栓部位における冠状動脈-肺動脈瘻の管理：
 シェント塞栓術前後のCoroFlow™を用いた効果評価
 埼玉医科大学総合医療センター 臨床研修センター 菅谷悠貴彦
- PD28-4 経カテーテル的大動脈弁植え込み術後8ヵ月に冠動脈2枝完全閉塞による
 急性心筋梗塞を発症した1例
 帝京大学医学部附属病院初期臨床研修センター 滝川由里子
- PD28-5 心不全を合併した亜急性期前壁心筋梗塞に対してPCIを行い、
 経過中にElectrical Stormを発症したが集学的治療により救命し得た1例
 北播磨総合医療センター 循環器内科 中田 康仁
- PD28-6 適応の悩ましい脳梗塞患者にブレインハート連携により経カテーテル的卵円孔
 開存閉鎖術を施行した一例
 岡山大学病院 卒後臨床研修センター 鈴鹿 晃介
- 総合討論

パネルディスカッション 29

2025年7月19日 (土)

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

Intermediate riskのDMRに対するMitral TEERの可能性

11:10～12:10

座長：神戸大学 心臓血管外科

岡田 健次

公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 循環器内科

高見澤 格

コメンテーター：国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部心不全科

天木 誠

小倉記念病院 循環器内科

磯谷 彰宏

心臓病センター榊原病院 循環器内科

森川 喬生

PD29-1 Pro：Intermediate riskのDMRに対するMitral TEERの可能性

湘南鎌倉総合病院 循環器科 松本 崇

PD29-2 Con

名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科 細羽 創宇

総合討論

パネルディスカッション 30

2025年7月19日（土）

日本語 第16会場 リーガロイヤルホテル大阪

パネルディスカッション

7月19日（土）

新しいDCAの可能性を考える

10:40～12:10

座長：社会医療法人誠光会 淡海医療センター 循環器内科	岡田 正治
社会医療法人仁生会 細木病院 ほそぎハートセンター 循環器内科	細木 信吾
コメンテーター：社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科	石原 昭三
札幌厚生病院 循環器内科	木谷 俊介
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター	小林 智子
医療法人高岡みなみハートセンター みなみの杜病院 循環器内科	平瀬 裕章
桜橋渡辺未来医療病院 心臓血管センター	山崎 智弘

- PD30-1 DCAの基本とImaging deviceの活用法～radial approachもふまえて～
社会医療法人同仁会 耳原総合病院 循環器内科 石原 昭三
- PD30-2 方向性冠動脈粥腫切除術におけるtip-detection法の有効性の検討
桜橋渡辺未来医療病院 心臓血管センター 山崎 智弘
- PD30-3 DCAの有用性－臨床成績からの考察－
札幌厚生病院 循環器内科 木谷 俊介
- PD30-4 高度石灰化病変に対するDCAの可能性
医療法人高岡みなみハートセンター みなみの杜病院 循環器内科 平瀬 裕章
- PD30-5 新しいDCAはウインドウの方向がわかりやすい
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター 小林 智子
- 総合討論

Case Competition 1

Case Competition

7月18日(金)

2025年7月18日(金)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

難渋した症例、興味深い症例 (ACS)

8:00~9:30

座長：東海大学医学部附属病院 循環器内科

伊苺 裕二

国立大学法人 滋賀医科大学 循環器内科

中川 義久

コメンテーター：倉敷中央病院 循環器内科

阿部 充

NTT東日本関東病院 循環器内科

安東 治郎

京都大学 循環器内科

渡邊 真

- CC1-1 家族性モヤモヤ病を基礎疾患とする急性心筋梗塞患者の冠動脈ブランク性状を標準治療開始前後に光干渉断層撮影で評価しえた一例
東京山手メディカルセンター 循環器内科 渡部 真吾
- CC1-2 TAVR後に生じた血栓によるLMTのdelayed coronary obstructionに対してPCIでのbail outに成功した一例
聖路加国際病院 循環器内科 常見 勇太
- CC1-3 診断用カテーテルに手作業でサイドホールを開ける手法を用いた、左主幹部(LMT) 異常起始を伴うSTEMIに対する一次PCI成功症例
藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科 良永 真隆
- CC1-4 経食道心エコーを用いてガイドワイヤー通過に成功した大動脈解離による急性冠症候群の1例
安城更生病院 循環器センター 早川 輝
- CC1-5 多量の血栓による急性心筋梗塞に対し血栓溶解薬の冠動脈投与を併用したPCIが有用であった一例
聖路加国際病院 循環器内科 高橋 亮也
- CC1-6 血栓閉鎖型大動脈解離stanford Aとの鑑別を要した、oozing ruptureを合併した急性側壁心筋梗塞症例
東京品川病院 循環器内科 田尻 勇太
- CC1-7 心不全の急性増悪を来した、2枝CTOを含むLMT, LADの高度石灰化ACS poly-vascular diseaseの1例
心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科 井ノ口安紀

Case Competition 2

Case Competition

7月18日(金)

2025年7月18日(金)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

左冠動脈主幹分岐部の治療法について

9:35~10:35

座長：倉敷中央病院 循環器内科

門田 一繁

洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院 心臓内科

浜中 一郎

コメンテーター：りんくう総合医療センター 循環器内科

習田 龍

華岡青洲記念病院 循環器内科

管家 鉄平

一宮西病院 循環器内科

寺村 真範

埼玉協同病院 循環器内科

三友 悟

CC2-1 高度石灰化を伴う左前下行枝起始部CTOに対するステント留置後、石灰化ブ
ラークに富むcarina-shiftにより生じた側枝閉塞の1例

佐久総合病院佐久医療センター 循環器内科 長谷川智也

CC2-2 HFrEF治療急性期におけるCTO含む高度石灰化LMT分岐部病変への治療戦略

日本海総合病院 循環器内科 近江 晃樹

CC2-3 左冠動脈主幹部の巨大石灰化病変に対する複合治療戦略の成功例

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 由井 寿典

CC2-4 プラークシフトによる回旋枝閉塞に対しARCADIAテクニックを参考に再疎通に
成功した左主幹分岐部病変の一例

久留米大学 内科学講座 心臓・血管内科部門 中野 仁晴

CC2-5 左冠動脈主幹分岐部に連続する高度石灰化病変に対してRotational
AtherectomyとIVLによる二期的PCIを施行した一例

仙台市立病院 循環器内科 中潟 寛

Case Competition 3

Case Competition

7月18日(金)

2025年7月18日 (金)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

難渋した症例 (Calcification)

10:40~11:40

座長：宮崎市郡医師会病院 循環器内科

柴田 剛徳

京都桂病院 心臓血管センター

中村 茂

コメンテーター：地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 循環器内科

岩間 眞

済生会横浜市東部病院 循環器内科

小林 範弘

愛知医科大学病院 循環器内科

鈴木 頼快

小倉記念病院 循環器内科

道明 武範

CC3-1 スtent拡張不良の高度石灰化病変に対して側枝を用いたガイドワイヤーバイアス変更により有効な切削と良好な拡張を得られた一例

新宮市立医療センター 循環器内科 江守 裕紀

CC3-2 右冠動脈入口部の石灰化結節による病変に対して、ARCADIAテクニックを用いて治療した1例

済生会宇都宮病院 循環器内科 西田 裕明

CC3-3 右冠動脈入口部石灰化病変に対するワイヤー通過に難渋しlong JR catheterを用いて血行再建した1例

福井県済生会病院 内科 大倉 清孝

CC3-4 高度石灰化病変に対してIVLを用いたOCTガイド下PCI中に冠動脈破裂をきたした1例

東京医科大学八王子医療センター 循環器内科 出口 陽之

CC3-5 高度石灰化をともなう左冠動脈前下行枝病変に対して、Rotational atherectomy後にintravascular lithotripsyを必要とした1症例

筑波メディカルセンター病院 循環器内科 桑山 明宗

Case Competition 4

2025年7月18日（金）

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

Case Competition

7月18日（金）

難渋した症例(Recurrent ISR)

11:45～12:45

座長：社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 心臓病センター 循環器内科 片岡 亨
 横須賀市立総合医療センター 循環器内科 山脇 理弘
 コメンテーター：札幌厚生病院 循環器内科 木谷 俊介
 医療法人春秋会 城山病院 心臓血管センター 循環器科 嶋田 芳久
 公益社団法人日本海員掖済会 名古屋掖済会病院 循環器科 津田 卓眞
 近森病院 循環器内科 細田 勇人

- CC4-1 薬剤溶出ステント留置後の石灰化を伴う左前下行枝のステント内再狭窄に対する高速回転アテレクトミーによるデバルキングの限界
佐久総合病院 佐久医療センター 循環器内科 伊藤 黄
- CC4-2 ステント内再狭窄を繰り返すステント拡張不良症例に対してIVLを使用して良好な拡張を得た症例
筑波メディカルセンター病院 循環器内科 桑山 明宗
- CC4-3 短期間にステント内再狭窄による心筋梗塞を繰り返す一例
三井記念病院 循環器内科 谷脇 正哲
- CC4-4 冠動脈石灰化結節の再狭窄病変が、複数回の治療後に安定化した一例
湘南鎌倉総合病院 循環器科 熊谷 和樹
- CC4-5 右冠動脈起始部の再狭窄を繰り返すステント内calcified nodule lesionに対してDCAを施行した一例
津山中央病院 循環器内科 柚木 佳

Case Competition 5

Case Competition

7月18日(金)

2025年7月18日(金)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

難渋した症例 (CTO)

16:30~18:00

座長：聖隷横浜病院 心臓血管センター

芦田 和博

医療法人社団誠高会 おおたかの森病院 循環器内科

濱寄 裕司

コメンテーター：県立広島病院 循環器内科

岡 俊治

大原綜合病院 循環器内科

國井 浩行

北海道厚生農業協同組合連合会 旭川厚生病院 循環器科・心臓血管カテーテル治療センター

鈴木 孝英

東宝塚さとう病院 循環器内科

長谷川勝之

CC5-1 若年患者の左前下行枝入口部CTOの一例

済生会宇都宮病院 心臓カテーテルセンター 松村 英斉

CC5-2 3D wiringの応用; Retrograde scratch and go の一例

済生会宇都宮病院 心臓カテーテルセンター 松村 英斉

CC5-3 スtent内再完全閉塞病変に対してDrilling and Crush Guidewire Techniqueを用いて血行再建に成功した一例

イムス東京葛飾総合病院 循環器内科 小松 宏貴

CC5-4 治療に難渋した右冠動脈起始異常に発症した慢性完全閉塞を伴う急性心筋梗塞の一例

岩手県立中央病院 循環器内科 齊藤 大樹

CC5-5 偽腔へのワイヤーを活用することで治療に成功したRCAステントCTOの一例

博慈会記念総合病院 循環器科 大塚 悠介

CC5-6 LMT-LCXの蛇行した拡張血管によって穿刺やwiringに難渋したblunt entry with side branchのLCX CTOの一例

津山中央病院 循環器内科 河内 大

Case Competition 6

Case Competition

7月19日(土)

2025年7月19日 (土)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

難渋した症例 (Complication)

8:30~9:30

座長：洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院 心臓内科	浜中 一郎
国際医療福祉大学成田病院 循環器内科	藤本 善英
コメンテーター：医療法人財団康生会 武田病院 循環器センター	木下 法之
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科	野副 純世
済生会宇都宮病院 心臓カテーテルセンター	松村 英斉
日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科	吉田 路加

- CC6-1 Rotablatorで冠動脈穿孔を来したが、何とかカバードステントを持ち込み止血に成功した高度石灰化症例
福山市民病院 循環器内科 内藤洋一郎
- CC6-2 PCI中の冠動脈瘤破裂に対し、Balloon TamponadeとTarget Detachable Coilsを用いてBailoutできた一例
筑波大学附属病院/独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター 循環器内科 鮎澤 祥吾
- CC6-3 多枝病変に対するPCI中に重篤な合併症を来したが、集学的アプローチにより良好な転帰を得た一例
宮崎県立延岡病院 循環器内科 伊豆元心太郎
- CC6-4 Impella CPとの干渉によってRotablatorのシャフト離断をきたしたshock MIの1例
愛媛県立中央病院 循環器内科 黒河 司
- CC6-5 高度石灰化病変の冠動脈穿孔に対してPK Papyrusで止血後、PK Papyrus損傷による遅発性冠動脈穿孔を発症した一例
仙台市立病院 循環器内科 中潟 寛

Case Competition 7

Case Competition

7月19日(土)

2025年7月19日 (土)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

合併症 (EVT Complication)

9:35~10:35

座長：信州大学医学部附属病院 循環器内科

加藤 太門

下関市立市民病院 循環器内科

辛島 詠士

コメンテーター：神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科

安積 佑太

カレス記念病院 循環器内科

岩田 周耕

石切生喜病院 循環器内科

清水 雅大

洛和会音羽病院 心臓内科

柳内 隆

- CC7-1 A case of successful hemostasis using Exoseal for a large pseudoaneurysm at the puncture site after endovascular treatment
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 辻本 誠長
- CC7-2 浅大腿動脈の高度石灰化に対するEVT後に起きた出血性合併症のマネジメント
名古屋ハートセンター 循環器内科 徳田 尊洋
- CC7-3 右腸骨動脈病変にベアナイチノールステント(BNS)留置後血管穿孔し、ステントグラフトを留置したが止血に難渋した1例
社会医療法人近森会 近森病院 循環器内科 忽滑谷尚仁
- CC7-4 屈曲血管における2本のステントグラフト重複留置の合併症：仮性動脈瘤と血栓症の一例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 真野悠太郎

Case Competition 8

Case Competition

7月19日(土)

2025年7月19日(土)

日本語 第13会場 大阪府立国際会議場

苦労して治療した症例 (EVT Extreme Case)

10:40~12:10

座長：福岡大学病院 循環器内科 杉原 充
 日本赤十字社 長野赤十字病院 循環器内科 宮下 裕介
 コメンテーター：東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 小島 俊輔
 神戸大学 循環器内科 坂本 優樹
 北播磨総合医療センター 循環器内科 津田 成康
 大阪急性期総合医療センター 心臓内科 中村 淳

- CC8-1 子宮体癌手術中の縫合止血処置により生じた医源性左外腸骨動脈の完全閉塞に
 対してEVTを施行し良好な転帰を辿った若年女性の一例
 筑波大学附属病院 寺内 泰観
- CC8-2 超選択的持続動注療法が有効であった、Lisfranc関節以遠の急性下肢虚血の1例
 名古屋徳洲会総合病院 石黒 宣夫
- CC8-3 Aorta-bifurcation stent留置2年後にステント内にCalcified Noduleを生じVBXにて
 再治療するも4 か月後にVBXがcollapseし再閉塞したLeriche症候群患者の一例
 SUBARU健康保険組合 太田記念病院 湯澤 雅哉
- CC8-4 胸郭出口症候群による急性上肢動脈閉塞に対してハイブリット治療を行った一例
 湘南鎌倉総合病院 循環器科 小山 瑛司
- CC8-5 難治性深部静脈血栓症の血栓性状を血管内視鏡で観察して治療した1例
 聖マリアンナ医科大学 循環器内科 川越 康仁
- CC8-6 細小化浅大腿動脈閉塞に対しダブルスネアテクニックを用いEVTで大腿深-膝窩
 動脈バイパスを作成した1例
 仙台厚生病院 循環器内科 田中綾紀子
- CC8-7 膝窩動脈瘤を含んだ膝下動脈までの閉塞を認めるCLTI症例に対してEVTで治療
 した一例
 国保旭中央病院 循環器内科 三輪 宏美

ビデオライブ 1

ビデオライブ

7月17日(木)

2025年7月17日 (木)

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

EVTビデオライブ 1：百戦錬磨の達人が挑む複雑病変	13:30～15:00
座長：星総合病院 循環器内科	越田 亮司
豊橋ハートセンター 循環器内科	平野 敬典
コメンテーター：昭和医科大学 医学部内科学講座循環器内科学部門	大石 庸介
宮崎市郡医師会病院 循環器内科	緒方 健二
春日部中央総合病院	金子 喜仁
石切生喜病院 循環器内科	清水 雅大
高松赤十字病院 循環器内科	瀧波 裕之

ビデオライブ演者

名古屋ハートセンター 循環器内科	徳田 尊洋
札幌心臓血管クリニック 循環器内科	原口 拓也

ビデオライブ 2

2025年7月17日（木）

【日本語】 第7会場 大阪府立国際会議場

EVTビデオライブ 2：達人が魅せるTRIの神髄

16:00～17:30

座長：佐久市立国保浅間総合病院 循環器内科	篠崎 法彦
熊本労災病院 循環器内科・血管内科	土井 英樹
コメンテーター：一宮西病院 循環器内科	市橋 敬
順天堂大学 循環器内科	小西 宏和
神戸大学 循環器内科	坂本 優樹
天陽会中央病院 循環器内科	竹井 達郎
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科	中野 槇介

ビデオライブ演者

森之宮病院 循環器内科 川崎 大三
小倉記念病院 循環器科 曾我 芳光

共催：コーディスジャパン合同会社

ビデオライブ

7月17日（木）

ビデオライブ 3

ビデオライブ

7月18日(金)

2025年7月18日 (金)

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

PCI Video Live : CHIP

14:10～15:40

座長：	医療法人徳洲会 千葉西総合病院 循環器内科	桃原 哲也
	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科	野副 純世
コメンテーター：	香川県立中央病院 循環器内科	岡田 知明
	昭和医科大学病院 循環器内科	辻田 裕昭
	一宮西病院 循環器内科	寺村 真範
	医療法人 北関東循環器病院 循環器科	船田 竜一
	宇治徳洲会病院 心臓血管内科	舩田 一哲

ビデオライブ演者

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科 小船井光太郎

ビデオライブ 4

2025年7月18日（金）

【日本語】 第7会場 大阪府立国際会議場

PCI Video Live : ACS

16:30～18:00

座長：国立病院機構大阪医療センター	循環器内科	上田 恭敬
香川県立中央病院	循環器内科	土井 正行
コメンテーター：ベルランド総合病院	心臓病センター	冠疾患内科
井口 朋和		
富山県立中央病院	循環器内科	音羽 勘一
札幌厚生病院	循環器内科	木谷 俊介
山形県立中央病院	循環器内科	大道寺飛雄馬
藤田医科大学ばんだね病院	循環器内科	良永 真隆

ビデオライブ演者

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 高谷 具史

ビデオライブ

7月18日（金）

ビデオライブ 5

ビデオライブ

7月19日(土)

2025年7月19日 (土)

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

SHDビデオライブ：CVIT新ASD認定制度を機にゴア®カーディオフォームASDオクローダーを学ぶ 13:40～15:10

座長：順天堂大学医学部順天堂医院 循環器内科	鍵山 暢之
東京医科大学病院 循環器内科	金澤 英明
コメンテーター：新東京病院 心臓内科	長沼 亨
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科	橋本 剛
神戸大学 循環器内科	福田 旭伸
岡山大学病院 循環器内科	三木 崇史

ビデオライブ演者

一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 多田 憲生

Mini Lecturers

TBA

新東京病院 心臓内科 長沼 亨

GORE® CARDIOFORM ASD Occluderの安全性と留置のコツを学ぶ

岡山大学病院 循環器内科 三木 崇史

術後1年におけるゴア®カーディオフォームASDオクローダーの内皮化状況 (仮)

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 橋本 剛

共催：日本ゴア合同会社

ビデオライブ 6

2025年7月19日（土）

日本語 第7会場 大阪府立国際会議場

SHDビデオライブ：Navitor

15:15～16:45

座長：大阪けいさつ病院 循環器内科

市堀 泰裕

社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科

坂本 知浩

コメンテーター：岸和田徳洲会病院 循環器内科

桑原 謙典

近森病院 循環器内科

菅根 裕紀

小倉記念病院 循環器内科

林 昌臣

和歌山県立医科大学病院 内科学第4講座 循環器内科

和田 輝明

ビデオライブ

7月19日（土）

ビデオライブ演者

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 高橋 伸幸

ミニレクチャー

Navitorをhorizontal Aoに使う方法～柔らかいシャフトを最大限利用する～

三井記念病院 循環器内科 阿佐美匡彦

Narrow STJ症例でのNavitorの有用性

帝京大学 循環器内科 三浦 瑞樹

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

LBCT 1

LBCT

July 17 (Thu.)

English Room 3 Osaka International Convention Center

LBCT 1 (EVT)

8:30~10:00

Chairs : Toho University Ohashi Medical Center, Japan
Kokura Memorial Hospital, Japan

Masato Nakamura
Yoshimitsu Soga

Commentators : Funabashi Municipal Medical Center, Japan
Mount Elizabeth Novena Hospital, Singapore
Penumbra, Inc., USA

Yo Iwata
Steven Kum
Corey Lee Teigen

7
月
17
日
(木)

LBCT1-1 Three-year Outcomes of EVT using Viabahn versus Supera in Severely Calcified Femoropopliteal Artery Disease from a Retrospective Multicenter Registry
Sendai Kousei Hospital, Japan Kazunori Horie

LBCT1-2 One-Year Clinical Outcomes of Delayed Management and Referral in chronic limb-threatening ischemia care: Results of COMET study
Department of Cardiology, Tokyo Bay Urayasu Ichikawa Medical Center, Japan Shunsuke Kojima

LBCT1-3 Prognostic impact of optical frequency domain imaging findings in drug-coated balloon treatment for femoropopliteal lesions: Insight from OCEAN-DCB study
Kobe University Hospital, Japan Takayoshi Toba

LBCT1-4 Pedal artery angioplasty increases wound recurrence after complete wound healing via endovascular therapy in patients with chronic limb-threatening ischemia: Results of the SAVEPEDAL study
Rakuwakai Otowa Hospital, Japan Takashi Yanagiuchi

LBCT1-5 Endovascular therapy with Jetstream debulking device for calcified femoropopliteal artery (JOKER registry): Early results from a retrospective multicenter registry
Department of Cardiology, Shonan Kamakura General Hospital, Japan Hirokazu Miyashita

LBCT1-6 Clinical Outcomes and Predictors of Endovascular Treatment for Aortoiliac Artery In-Stent Restenosis: A Multicenter Retrospective Study
Department of Cardiology, Sendai Kousei Hospital, Japan Akiko Tanaka

LBCT1-7 Three-year follow-up of the BEASTARS study: DES vs. DCB for treatment of femoropopliteal arteries
Tokyo Bay Medical Center, Japan Tatsuya Nakama

LBCT 2

July 17 (Thu.) **English** Room 3 Osaka International Convention Center

LBCT 2 (SHD) 16:40~17:30

Chairs : Sakakibara Heart Institute, Japan
Showa Medical University, Japan

Mamoru Nanasato
Toshiro Shinke

Commentators : Kobe University Hospital, Japan
Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan

Takayoshi Toba
Yoshiro Tsukiyama

LBCT
7
月
17
日
(木)

-
- LBCT2-1 Current procedural details and outcomes of alcohol septal ablation for obstructive hypertrophic cardiomyopathy in Japan
Department of Cardiovascular Center, Toranomon Hospital, Japan Tetsuo Yamaguchi
- LBCT2-2 Prognostic impact of conduction system pacing for conduction disturbance after TAVI
Shonan Kamakura General Hospital, Japan Noriaki Moriyama
- LBCT2-3 Efficacy and safety of radiofrequency wire for percutaneous left atrial appendage closure in Asian patients
Shonan Kamakura General Hospital, Japan Yoichi Sugiyama
- LBCT2-4 Impact of basal septal bulge on conduction disturbance after transcatheter aortic valve replacement
Shonan Kamakura General Hospital, Japan Yoichi Sugiyama

LBCT 3

LBCT

July 18 (Fri.)

English Room 3 Osaka International Convention Center

LBCT 3 (PCI)

8:00~9:15

Chair : Saiseikai Tondabayashi Medical and Welfare Center, Japan Shunichi Miyazaki
Saiseikai Kumamoto Hospital Cardiovascular Center, Japan Tomohiro Sakamoto

Commentators : Saiseikai Kawaguchi General Hospital, Japan Atsushi Takagi
Konan Kosei Hospital, Japan Miho Tanaka

7
月
18
日
(金)

-
- LBCT3-1 Long-term Outcome of Routine Intracoronary Imaging Guidance in Left Main Coronary Intervention
National Hospital Organization Kyushu Medical Center, Japan Yoshinobu Murasato
- LBCT3-2 Role of CT-defined High-Risk Plaque in Future Cardiac Events in Patients with a Negative Invasive FFR (CAPTURE)
Department of Cardiology, Fujita Health University School of Medicine, Japan Yukio Ozaki
- LBCT3-3 One-Year Outcomes of Optical Coherence Tomography-Guided PCI Optimization in Patients with All-comer ST-elevation Myocardial Infarction: The ATLAS OCT TRIAL
Institute of Science Tokyo, Japan Taishi Yonetsu
- LBCT3-4 Predictors of debulking devices use by coronary artery calcification classification using cardiac CT (CT-CALC Registry)
Kyushu University Hospital, Japan Yasuhiro Nakano
- LBCT3-5 Impact of Percutaneous Coronary Intervention, Bypass Surgery, and Medical Therapy on Patient-Reported Outcomes in Severe Diffuse Coronary Artery Disease
Showa University, Japan Takuya Mizukami
- LBCT3-6 Door-to-Unloading Time with Impella and Short-Term Outcomes in Patients with Acute Myocardial Infarction Complicated by Cardiogenic Shock
Department of Cardiovascular Medicine, Kitasato University School of Medicine, Japan Toshiyuki Iwaya

メディカルスタッフ 委員会企画 1

2025年7月18日（金）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

3学会合同シンポジウム

メディカルスタッフのカテ室業務の未来

～タスクシフト・シェアから始まる新たな挑戦～

16:20～17:50

座長：近森病院 臨床検査部 心血管カテーテル室

清水 速人

学校法人 東京女子医科大学 循環器内科

山口 淳一

CCOM1-1 カテーテル業務の現状と今後の課題

～メディカルスタッフ役員会は皆様と共に～

華岡青洲記念病院 臨床工学部 平田 和也

CCOM1-2 日本臨床衛生検査技師会はカテーテル業務に関わっていきます

～臨床検査技師法改正から考える未来～

東京医療保健大学 総合研究所 板橋 匠美

CCOM1-3 臨床工学技士会が考えるカテーテル室への挑戦

国立大学法人富山大学附属病院 佐藤 邦昭

CCOM1-4 CVITからのメディカルスタッフへの期待

～メディカルスタッフ委員会からのメッセージ～

いわき市医療センター 循環器内科 心血管治療センター 山本 義人

メディカルスタッフ
委員会企画

7月18日（金）

メディカルスタッフ 特別企画 1

2025年7月18日（金）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

見直そう自分たちの仕事 ～過去から学び、明日へ活かす～

11:20～12:50

座長：岡崎市民病院 医療技術局

木下 昌樹

華岡青洲記念病院 看護部

村瀬 早苗

コメンテーター：洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院 心臓内科

浜中 一郎

CSP1

裁判例から学ぶ医療安全～メディカルスタッフの医療行為を中心に

弁護士法人佐々木総合法律事務所 福田 友洋

メディカルスタッフ
特別企画

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフ 特別企画 2

2025年7月19日（土）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

U-30特別企画 地方会合同セッション 令和の若手界限 ～これからは僕らの時代～ 9:25～10:55

司会：神戸大学医学部附属病院 臨床工学部 飯島 尚哉

洛和会丸太町病院 CE部 倉本 泰志

コメンテーター：医療法人愛心会 東宝塚さとう病院 コメディカル部 徳永 政敬

あいちハートクリニック 臨床工学科 山口 敏和

パネリスト

〔北海道支部〕北海道循環器病院 診療放射線科 鞍留 幹大

〔東北支部〕太田西ノ内病院 ME室 長沼 広樹

〔関東支部〕東海大学医学部附属病院 臨床工学技術科 大神田杏実

〔東海北陸支部〕金沢医科大学病院 CE部 市川 敏基

〔関西支部〕三菱京都病院 看護部 安部 玲香

〔中国四国支部〕倉敷中央病院 臨床検査技術部心血管カテーテル室 岸本ひかる

〔九州・沖縄支部〕天陽会中央病院 臨床工学部 堂脇 菜心

メディカルスタッフ
特別企画

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ 特別企画 3

2025年7月19日（土）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

「未来につなぐために」 —この道を切り開いてくれた方がいるから、今の私がいる。
次の世代へ繋げる未来のカテ室—

11:05～12:15

司会：神戸大学医学部附属病院 臨床工学部
高の原中央病院 経営企画課

谷岡 怜
野崎 暢仁

メディカルスタッフ
特別企画

CSP3-1 PTCAからPCI今昔物語
（現在のPCI手技に至るまで なぜこの手技・デバイスが必要になったか）
滋賀県立総合病院 臨床工学部 赤松 俊二

CSP3-2 医療従事者としての40年を振り返る
—スペシャリストをめざしていたら・・・—
豊橋ハートセンター 稲田 毅

7
月
19
日
（
土
）

メディカルスタッフ 企画セッション 1

2025年7月18日（金）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

インシデント分析生ライブ!! みんなで原因追求しよう!

10:50~12:20

座長：耳原総合病院 循環器センター

浜矢 早苗

アドバイザー：金沢医科大学病院 医療技術部

中川 透

ディスカッサー：京都第二赤十字病院 医療技術部 臨床工学課

臼杵 大介

名古屋ハートセンター 放射線

小林 俊博

岡村記念病院 看護部ICU

杉本和佳菜

東宝塚さとう病院 循環器内科

滝内 伸

メディカルスタッフ
企画セッション

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフ 企画セッション2

2025年7月19日（土）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

全国共通テスト

15:00～16:30

座長：京都桂病院 CCU

大野 隼人

正心会 岡本石井病院 心臓カテーテル室

中村 康雄

パネリスト：岩手医科大学附属病院 中央放射線部

岩城 龍平

大阪けいさつ病院 看護部

大竹陸希光

倉敷中央病院 臨床検査技術部

高井 隆吉

耳原総合病院 臨床工学技科

野田 修司

メディカルスタッフ
企画セッション

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ提言セッション

2025年7月19日（土）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

医療を伝える、進化する教育

～新しい教育ツール VRで具体的イメージで伝える～

8:30～9:30

座長：高の原中央病院 経営企画課

野崎 暢仁

康生会武田病院 臨床工学科

福田 友規

演者

淡海医療センター 放射線技術部 藤本 裕樹
康生会武田病院 臨床工学科 水島 希

メディカルスタッフ
提言セッション

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフシンポジウム 1

2025年7月17日（木）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

ここまでやってる画像支援

8:40～10:10

座長： J R 大阪鉄道病院 画像センター 放射線部門
華岡青洲記念病院 放射線技術部

山口志啓夫
山口 隆義

CSY1-1 心臓領域の画像支援の工夫

近畿大学奈良病院 放射線部 川村 克年

CSY1-2 手術室における心・大血管領域のIVRにおける画像支援の進化

大阪大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 柳川 康洋

CSY1-3 画像から考える最高のEVT

豊橋ハートセンター 診療放射線部 橋本 雅史

ディスカッション

7月17日（木）

メディカルスタッフ
シンポジウム

メディカルスタッフシンポジウム 2

2025年7月17日（木）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

疑問解決！あしの悩み相談

10:20～11:50

座長：カレス記念病院 臨床工学科
 湘南鎌倉総合病院 放射線
 コメンテーター：名古屋ハートセンター 放射線部
 京都桂病院 臨床工学科

小谷 祐介
 伏見 隆宏
 中井 巧実
 渡邊佳代子

CSY2-1	上肢、下肢からのアプローチの違いでEVT中に気を付ける事 済生会横浜市東部病院 臨床工学部	川崎 誠
CSY2-2	大腿膝窩動脈病変に対するDCBとDESの使い分け 豊橋ハートセンター 臨床工学部門	佐合 満
CSY2-3	EVTにおける術前画像の使い方を徹底解説！ 筑波メディカルセンター病院 放射線技術科	石橋 智通

メディカルスタッフ
シンポジウム

7月17日（木）

メディカルスタッフシンポジウム 3

2025年7月17日（木）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

メディカルスタッフが英語の医学論文を書くー医学論文の書き方ー

13:30～15:30

座長：大阪けいさつ病院 臨床工学技士

倉田 直哉

野崎徳洲会病院 臨床工学室

矢津 優子

第1部 13:30～15:00

CSY3-1 医学論文を始める -Introduction-

大阪けいさつ病院 臨床工学技士 倉田 直哉

CSY3-2 医学論文を準備する -Methods-

東京医科大学八王子医療センター 臨床工学部 村澤 孝秀

CSY3-3 医学論文を書く -Result-

森之宮病院 臨床工学科 中田 文

CSY3-4 医学論文を通す -Discussion-

大阪けいさつ病院 放射線技術科 紀 裕介

ディスカッション

第2部 15:00～15:30

CSY3-5 これだけは押さえて欲しい！メディカルスタッフのための臨床研究×統計入門

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学 比良野圭太

メディカルスタッフ
シンポジウム

7
月
17
日
（木）

メディカルスタッフシンポジウム 4

2025年7月17日（木）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

MCSの最適な管理を目指して

15:40～17:10

座長：神戸大学医学部附属病院 臨床工学部

谷岡 怜

名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部

新美 伸治

- CSY4-1 機械的循環補助の導入から管理期までを見据えた実践的アプローチ
地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 臨床工学部 加藤 和也
- CSY4-2 重症度に応じた最適な機械的循環補助デバイスの併用と広域連携の取り組み
弘前大学医学部附属病院 臨床工学部 後藤 武
- CSY4-3 MCS導入から管理における当院CE流アプローチ
心臓血管センター 金沢循環器病院 臨床工学部 山本 基善

ディスカッション

メディカルスタッフ
シンポジウム

7月17日（木）

メディカルスタッフシンポジウム 5

2025年7月17日（木）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

心不全患者を支えるメディカルスタッフの役割

14:50～16:20

座長：大阪公立大学 大学院看護学研究科

旗持知恵子

こもれび訪問看護ステーション

松本美知子

コメンテーター：枚方公済病院 栄養科

上田 耕平

大和高田市立病院 薬剤部

涌田 泰行

メディカルスタッフ
シンポジウム

CSY5-1 退院後も見据えた多職種連携 ～慢性心不全看護認定看護師の立場から～
医療法人晋真会ベリタス病院 看護部 瀬崎 明子

CSY5-2 循環器専門病院での心不全患者に対するメディカルスタッフの関わり
豊橋ハートセンター リハビリテーション 都築 正尚

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフシンポジウム 6

2025年7月18日（金）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

シリーズ！カテ室看護記録 お悩み相談会

8:00～9:30

座長：兵庫県立はりま姫路総合医療センター 初療アンギオ
華岡青洲記念病院 看護部

西崎佐登美
村瀬 早苗

CSY6-1 当院における看護記録

耳原総合病院 循環器センター 浜矢 早苗

CSY6-2 当院のカテ室看護記録について

豊橋ハートセンター 看護部 彦坂ゆかり

CSY6-3 小倉記念病院心カテ室での看護記録の在り方と今後の方針に向けて

小倉記念病院 看護部 外来1(心臓カテーテル室) 里 将平

CSY6-4 Ns記録とCE記録からタスクシェアへ ～時代の変遷とともに～

京都桂病院 臨床工学科 舘 智子

メディカルスタッフ
シンポジウム

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフシンポジウム 7

2025年7月18日（金）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

災害に備えて～今何をすべきか考える～

9:40～11:10

座長：高の原中央病院 看護部 外来

岡本 典子

公益財団法人 星総合病院 臨床工学科

添田 信之

CSY7-1 電力から考える血管撮影室の災害対策

岩手医科大学附属病院 中央放射線部 岩城 龍平

CSY7-2 地下血管撮影室を襲う荒川氾濫—シミュレーション訓練で明らかになった課題—
埼玉県済生会川口総合病院 放射線技術科 眞壁 耕平

CSY7-3 東日本大震災を経験して—当時の対応・その後の対策について—

東北医科薬科大学病院 臨床工学工学部 中鉢 亮

CSY7-4 「今日起きるかもしれない」災害に多職種で備える

～アクションカード・多職種合同防災訓練・防災点検の実際～

倉敷中央病院 低侵襲カテーテル治療センター 西原 明子

メディカルスタッフ
シンポジウム

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフシンポジウム 8

2025年7月18日（金）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

人材不足を考える。私たちを助けるのはAIか？業務改善か？

14:10～16:10

座長：青森県立中央病院 外来看護班放射線部
高の原中央病院 経営企画課

對馬真貴子
野崎 暢仁

第1部 14：10～14：40

CSY8-1 医師の働き方改革施行後の状況

厚生労働省医政局医事課 川澄 佳奈

第2部 14：40～16：10

CSY8-2 心臓カテーテル業務におけるタスクシェアと教育

社会福祉法人恩賜財団 済生会神奈川県病院 臨床工学科 田村 勝

CSY8-3 心血管インターベンション技師取得は、専門性向上、タスクシフト・シェア、
業務改善につながる

横浜市立みなと赤十字病院 検査部 曾我 知親

CSY8-4 医療DXを強力に推進する生成AIの活用例と展望

日本マイクロソフト株式会社 村澤 直毅

メディカルスタッフ
シンポジウム

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフシンポジウム 9

2025年7月18日（金）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

思考回路を活かせ！～オト and ヒカリ～

14:10～16:10

座長：大阪府済生会中津病院 臨床工学技術部

白樫 貴宏

華岡青洲記念病院 臨床工学部

平田 和也

コメンテーター：小倉記念病院 検査技師部工学課

伊藤 朋晃

京都桂病院 臨床工学科

岡田 忠久

Cardiovascular Research Foundation Intravascular Imaging

松村 光章

第1部 14:10～15:40

CSY9-1 ACS：オト（IVUS）

東海大学医学部附属八王子病院 臨床工学技術科 中沢 圭吾

CSY9-2 思考回路を活かせ！～ヒカリ～

仙台オープン病院 診療支援部 臨床工学室 田沢 未森

第2部 15:40～16:10

CSY9-3 見逃すな、このIVUS所見—実証例で学ぶ読影のポイント

学校法人 関西医科大学 第二内科 藤井 健一

メディカルスタッフ
シンポジウム

7月18日（金）

メディカルスタッフシンポジウム 10

2025年7月18日（金）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

EVTだけではない「あし」へのアプローチ ～あしを護るためにできること～ 16:20～17:50

座長：カレス記念病院 看護部 カテーテルセンター
倉敷中央病院 臨床検査技術部

平川 歩未
山内 陽平

CSY10-1 形成外科医の立場からEVTに求めること

メディカルスタッフへ知っておいて欲しいこと、求めること

大分岡病院 形成外科 辻 依子

CSY10-2 レオカーナ・高気圧酸素療法などの補助療法の種類と、
患者さんに負担なく実施できる工夫や取り組み

医療法人 桑園中央病院 臨床工学科 新田健太郎

CSY10-3 フットケア・自身のあしを護るための患者支援

湘南鎌倉総合病院 血液浄化センター/フットケア看護専門外来 愛甲 美穂

メディカルスタッフ
シンポジウム

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフシンポジウム 11

2025年7月19日（土）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

変わる医療、変える教育 ～共に創る未来の教育～

15:00～16:30

座長：康生会武田病院 臨床工学科

福田 友規

市立秋田総合病院 看護部 救急外来

堀井 里美

CSY11-1 心カテ室における中堅層巻き込み型教育の現状と課題

京都桂病院 臨床工学科 岡田 忠久

CSY11-2 若手教育における教育動画の活用

豊橋ハートセンター 臨床工学部門 佐合 満

CSY11-3 クリニカルラダーを活用したIVR看護の現任教育を考える

横浜市立市民病院 救命HCU病棟 田邊理都子

CSY11-4 教わるからこそ見える、教育の工夫と課題～享ける立場の気づき～

大阪けいさつ病院 医療技術部 放射線技術科 中村 友洋

メディカルスタッフ
シンポジウム

7
月
19
日
（
土
）

メディカルスタッフシンポジウム 12

2025年7月19日（土）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

造影剤使用量の低減について考える

15:00～16:30

座長：医療法人あかね 土谷総合病院 診療補助部 放射線室 石橋 徹
昭和医科大学病院 放射線技術部 佐藤 久弥

CSY12-1 造影剤腎症を究める

倉敷中央病院 循環器内科 阿部 充

CSY12-2 PCIにおける造影剤低減の現実と挑戦

東宝塚さとう病院 放射線室 有田 豊広

CSY12-3 造影剤使用量の低減について考える-大血管編-

大阪けいさつ病院 放射線技術科 紀 裕介

CSY12-4 EVT領域における造影剤低減の工夫～技術革新で叶える！
画像支援が導く新たな一歩～

横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 塩入 知子

質疑応答

メディカルスタッフ
シンポジウム

7月19日（土）

メディカルスタッフ教育シンポジウム 1

2025年7月18日（金）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

チームで取り組む急変予防 -みんなでチカラ合わせ挑む。まずは基礎ガタメ。- 14:00～15:30

司会：小倉記念病院 放射線技師部

一ノ瀬良二

ミナミ整形外科・内科循環器科 臨床工学部

塩田 裕啓

総合病院 厚生中央病院 救急、放射線科

野口 純子

メディカルスタッフ
教育シンポジウム

CESY1-1 血行動態

名古屋ハートセンター 臨床工学部 小島 未完

CESY1-2 バイタルサイン

高知医療センター 救急外来・中央診療 今中与主安

CESY1-3 カテ室でのモニタリング

仙石病院 臨床工学部 國井 由花

ディスカッション

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフ教育シンポジウム 2

2025年7月18日（金）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

チームで取り組む急変対応 -みんなでチカラ合わせ挑む。具体的な私の行動。- 15:40～17:30

司会：華岡青洲記念病院 臨床工学部

奥田 正穂

昭和医科大学横浜市北部病院 放射線技術部

橘高 大介

八尾徳洲会病院 救命救急センター

松尾 智子

CESY2-1 血行動態破綻

福岡輝栄会病院 心臓血管センター 臨床工学科 村田 貴志

CESY2-2 急変時に使われる救命処置器具

かわぐち心臓呼吸器病院 看護部 手術室カテーテル検査室 山崎 友美

CESY2-3 血圧低下や急変時に使われる薬剤

社会医療法人財団大和会 東大和病院 救急外来 森澤 秀幸

CESY2-4 チームでの取り組み

札幌心臓血管クリニック 臨床工学科 古谷 政人

ディスカッション

メディカルスタッフ
教育シンポジウム

7月18日（金）

メディカルスタッフ 教育セッション 1

2025年7月17日（木）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 1 - 画像の見方 -
教えてRTさん！診えるようになりたい。情報収集に役立つ画像の見方- 8:50～10:20
司会：岐阜ハートセンター 看護部 古林 晃
広島市立北部医療センター 臨床工学室 山口 裕司

メディカルスタッフ
教育セッション
7月17日（木）

- CESE1-1 心臓編
みなみ野循環器病院 放射線技術部 望月 純二
- CESE1-2 大血管編
石心会 川崎幸病院 医療技術部 放射線科 MRI・CT技術室 石田 和史
- CESE1-3 末梢血管編
筑波メディカルセンター病院 放射線技術科 石橋 智通
- CESE1-4 頭頸部
大阪けいさつ病院 医療技術部 放射線技術科 小北 修平

メディカルスタッフ 教育セッション 2

2025年7月17日（木）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 2 - 心電図 -
基本的な心電図のこと知りたいねん。 -

10:30～11:50

司会：大和成和病院 カテーテル室・手術室

武井 和明

関西医科大学附属病院 臨床検査医学センター

山崎 正之

CESE2-1 基本波形

心臓血管研究所付属病院 ME室 高梨 賀江

CESE2-2 虚血の心電図

東住吉森本病院 生理検査室 喜多 領一

CESE2-3 急性期に見られる心電図

君津中央病院 臨床工学科 芳森亜希子

CESE2-4 不整脈

蘇生会総合病院 臨床工学技士 辻本 紘史

メディカルスタッフ
教育セッション

7月17日（木）

メディカルスタッフ 教育セッション 3

2025年7月17日（木）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 3 - 補助循環 -

教えてCEさん！先輩のようにどっしり構えたい。補助循環のときこうだったの話- 13:30～15:00

司会：高岡みなみハートセンター 看護部

木村 拓

三重ハートセンター 放射線科

口ノ町俊嗣

メディカルスタッフ
教育セッション

CESE3-1 ECMO

奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター 黒川 宗雄

CESE3-2 IABP

斗南病院 臨床工学部 原田 祐輔

CESE3-3 IMPELLA

名古屋徳洲会総合病院 臨床工学室 村上 堅太

7月17日（木）

メディカルスタッフ 教育セッション 4

2025年7月17日（木）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 4 - エコー -

教えてMTさん！知りたいねん。超音波でみえる世界-

15:10～16:00

司会：刈谷豊田総合病院 診療技術部 放射線技術科

藤井 健斗

神戸大学医学部附属病院 看護部救急放射線部

森下 悠太

CESE4-1 心臓編

住友病院 臨床検査科 吉永 仁香

CESE4-2 末梢血管編

済生会横浜市東部病院 臨床検査部 永井美枝子

メディカルスタッフ
教育セッション

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフ 教育セッション 5

2025年7月17日（木）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 5 - SHD -
ウチやってないけど,,,どんな治療？カテであんなことやこんなこと。
ここまでできる心臓・大血管治療-

16:10～17:20

司会：豊橋ハートセンター 放射線部
仙台厚生病院 看護師

綱木 達哉
富田 紀雄

メディカルスタッフ
教育セッション

7月17日（木）

CESE5-1	TAVI	名古屋ハートセンター 臨床工学科 西尾 皓人
CESE5-2	TEER	倉敷中央病院 心血管カテーテル室 白崎 頌人
CESE5-3	ステントグラフト	熊本大学病院 医療技術部 診療放射線技術部門 桑原 聡

メディカルスタッフ 教育セッション 6

2025年7月17日（木）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 6 - 心不全 -

冠動脈ばかり見て治療に入っていないですか？心不全はチームで取り組む。

カテチームの理解も重要です！ -

13:30～14:40

司会：福岡徳洲会病院 看護部

坂井 直哉

太田西ノ内病院 ME室

橋本 潤一

CESE6-1 病態生理

医療法人福井心臓血管センター福井循環器病院 看護部 山口 恭代

CESE6-2 心不全リスクの評価（カテ前）

倉敷中央病院 低侵襲カテーテル治療センター 釜野 光義

CESE6-3 心不全患者のアセスメントと管理（カテ中）

東京蒲田病院 看護部 石原由香利

メディカルスタッフ
教育セッション

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフ 教育セッション7

2025年7月18日（金）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ7 - Physiology -

FFRってなに？この数字はなにを意味するの？心臓全体を見て冠動脈を診断する。 - 8:00～9:10

司会：赤羽画像クリニック 放射線部

武田 和也

社会医療法人カレスサッポロカレス記念病院 臨床工学科 玉澤 充

メディカルスタッフ
教育セッション

7
月
18
日
（
金
）

CESE7-1 FFR/NHPR

公立学校共済組合 九州中央病院 臨床工学課 山下 綾香

CESE7-2 Virtual FFR (CT/Angio)

岐阜ハートセンター 放射線科 今井 俊輔

CESE7-3 冠微小循環

東海大学医学部付属病院 臨床工学技術科 齊木 力

メディカルスタッフ 教育セッション 8

2025年7月18日（金）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 8 - 血管内イメージング -

教えてCEさん！冠動脈を内側から丸裸。

診て聞いて治療の予測へつなげられるようになりたいねん-

9:20～10:30

司会：藤田医科大学病院 放射線部

伊藤 勝祥

加古川中央市民病院 臨床工学室

岡 佳伴

CESE8-1 IVUS（ベーシック）

福岡市民病院 臨床工学部 橋本 大輔

CESE8-2 IVUSをいかに活用するか

三田市民病院 臨床工学科 深田 陽平

CESE8-3 OCT

華岡青洲記念病院 臨床工学部 竿崎 佑弥

メディカルスタッフ
教育セッション

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフ 教育セッション 9

2025年7月19日（土）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

誰でもわかるシリーズ 9 - CIEDs -
CVITでもCIEDsやで！実は虚血とも密接に関わってるんです- 10:40～12:20
司会：心臓病センター榊原病院 カテーテル室 高松 幸子
奈良県西和医療センター 臨床工学室 中西理恵子

メディカルスタッフ
教育セッション
7月19日（土）

CESE9-1 PM / LCP
東海大学医学部付属病院 診療技術部 臨床工学技術科 永田 吾一
CESE9-2 ICD/WCD/S-ICD
三重大学医学部附属病院 臨床工学部 佐生 喬
CESE9-3 CRT-P/ -D
市立札幌病院 臨床工学科 那須 敏裕

一般演題

<メディカル>

メディカル 一般口演

メディカル 一般ポスター

CVIT 研修医 Award 2025 ポスター

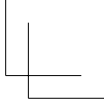
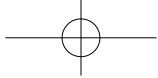
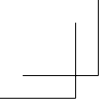
初期研修医 ポスター

<メディカルスタッフ>

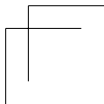
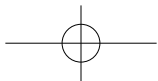
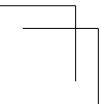
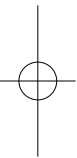
メディカルスタッフ 一般口演

メディカルスタッフ 一般ポスター

メディカルスタッフ 一般口演 Award



—



Free Paper (Oral Presentation) 1

July 17 (Thu.) **English** Room 5 Osaka International Convention Center

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 1 8:30~9:30

Chairs : Kishiwada Tokushukai Hospital, Japan Hiroshi Fujita
Gifu University, Japan Hiroyuki Okura

Commentator : Social Medical Corporation Steel Memorial Yawata Hospital, Japan Masao Takemoto

MO1-1 Prognostic Value of Microvascular Resistance Reserve for Long-term Clinical Outcomes after Revascularization
Cardiovascular Center, Yokosuka Kyosai Hospital, Japan Ippei Saito

MO1-2 Impact of catheter size and operator differences on CFR and IMR measurements
Department of Cardiovascular Medicine, Toho University Faculty of Medicine, Japan Shojiro Hirano

MO1-3 Prevalence, Characteristics and Prognostic Implications of Coronary Microvascular Dysfunction in Patients with Hemodialysis-dependent Renal Failure without Functional Coronary Artery Stenosis
Department of Cardiology, Hiratsuka Kyosai Hospital, Japan Hiroshi Yoshikawa

MO1-4 Utility of delta FFR for prognostic prediction in coronary artery disease
Cardiology, The Jikei University School of Medicine, Japan Utaro Taga

MO1-5 Sex differences in atherosclerotic coronary artery disease patterns
Cardiovascular Center Aalst, OLV Clinic, Belgium /
Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Masahiro Hada

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 2

July 17 (Thu.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 1 9:35~10:35
 Chairs : Kobe City Medical Center General Hospital, Japan Natsuhiko Ehara
 Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan Kan Zen
 Commentator : Chungbuk National University Hospital, Korea Woong-Gil Choi

- MO2-1 Severe Trans-Valvular Regurgitation After Post-Dilatation in TAVI Using Balloon-Expandable Valve: A Case Report
 Department of Cardiology, Tokyo Saiseikai Central Hospital, Japan Shiho Taniguchi
- MO2-2 A Challenging TAVI Case Using a "Pig Tail Catheter Pulling Technique" for Trans-femoral Access TAVI with Severely Calcified Aortic Arch
 Department of Cardiology, Ayase Heart Hospital, Japan Hirotsugu Mitsuhashi
- MO2-3 A Case Report of Annulus Rupture Induced by a Trans-Catheter Aortic Valve
 Department of Cardiology, Ayase Heart Hospital, Japan Hirotsugu Mitsuhashi
- MO2-4 A novel method to manage fatal annulus rupture with cardiac tamponade during transcatheter aortic valve implantation
 Cardiology, Keio University Hospital, Japan Ryo Arita
- MO2-5 Accurate Positioning by Slow Inflation via Transcarotid Approach Using a Ballon-Expandable Valve for Severe Aortic Stenosis with Massive LVOT Calcification
 Department of Cardiology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Japan Aoi Omori

一般口演

7月17日(木)

一般口演 3

2025年7月17日（木）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 1

10:40~12:10

座長：東宝塚さとう病院 循環器内科

滝内 伸

総合高津中央病院 心臓血管センター

山内 靖隆

コメンテーター：耳原総合病院 循環器内科

鷺見宗一郎

- M03-1 外科的血栓除去術とTrans-Ankle Interventionを施行し救肢し得た急性下肢動脈閉塞症の一例
NTT東日本関東病院 循環器内科 竹山 誠
- M03-2 浅大腿動脈慢性完全閉塞に対して、術前CTを用いて閉塞部病変の仮想3Dロードマップを作成し、血管内治療を施行した2例
日本医科大学千葉北総病院 循環器内科 中村 広一
- M03-3 腋窩-両側大腿動脈バイパス術後にコントロール不良な心不全を合併した患者に対し、大動脈閉塞に対する末梢血管治療を追加した1例
湘南鎌倉総合病院 循環器科 種村 光
- M03-4 腕頭動脈へのEVT後に石灰化結節によるステント内再狭窄をきたした症例
奈良県西和医療センター 循環器内科 井上 智仁
- M03-5 両側膝窩動脈瘤のバイパス閉塞に対して血行再建を施行した一症例
湘南鎌倉総合病院 循環器科 飛田 一樹
- M03-6 Wingman35を用いた石灰化治療が有用であった2つの症例
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川 直樹
- M03-7 右踵部難治性潰瘍をもつ非透析患者へのレオカーナの使用が著効した示唆に富む一例の報告
中部国際医療センター 循環器病センター 循環器内科 山浦 誠

一般口演

7月17日（木）

Free Paper (Oral Presentation) 4

July 17 (Thu.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Restenosis/ISR

13:30~14:30

Chairs : Rakuwakai Otowa Hospital, Japan

Hirokazu Yokoi

Nara Prefecture Seiwa Medical Center, Japan

Makoto Watanabe

Commentator : National Hospital Organization Sagami National Hospital, Japan Yukiko Morita

- MO4-1 Clinical and Therapeutic Outcomes of Percutaneous Coronary Intervention for Right Coronary Artery Ostium Lesion
Department of Cardiology, Toyota Kosei Hospital, Japan Yosuke Tatami
- MO4-2 A case of in-stent restenosis and frequent vasospastic angina attacks after placement of durable polymer drug-eluting stents
Department of Cardiology, Institute of Medicine, University of Tsukuba, Japan Daigo Hiraya
- MO4-3 A Case of repeat in-stent restenosis with difficult device delivery due to severe in-stent calcification
Division of Cardiology, Kita-Harima Medical Center, Japan Toru Tagashira
- MO4-4 A case of restenosis of a bare metal stent implanted in the left main bifurcation
Department of Cardiology, Hoshi General Hospital, Japan Shinya Kasahara
- MO4-5 A case of coronary arteritis with repeated in-stent restenosis
Department of Cardiology, Japanese Red Cross Fukuoka Hospital, Japan Masaki Tokutome

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 5

July 17 (Thu.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

ACS 1

14:35~15:55

Chairs : Osaka International Medical & Science Center, Japan Yoshiharu Higuchi
Gyoda General Hospital, Japan Hiroyuki Kyono

Commentator : Showa Medical University Northern Yokohama Hospital, Japan Naoei Isomura

-
- M05-1 Intravascular Lithotripsy for Severe Calcified Coronary Lesions of ACS
Department of Cardiology, Juntendo University Urayasu Hospital, Japan Hiroshi Abe
- M05-2 A case of ACS with large volume thrombus and calcified nodule successfully treated with CDT and IVL
Department of Cardiovascular Medicine, Tokyo Women's Medical University
Adachi Medical Center/Tokyo Women's Medical University, Japan Yuki Nakata
- M05-3 Two Cases of Cardiac Arrest Caused by Coronary Artery Diseases during the Yokohama Marathon
Department of Cardiology, Yokohama City Minato Red Cross Hospital, Japan Kazuki Iwasa
- M05-4 A Case of Recurrent Stent Thrombosis Following PCI for STEMI Duo to Plaque Protrusion and Heparin-Induced Thrombocytopenia
Cardiology, Jichi Medical University Hospital, Japan Noriyasu Suzuki
- M05-5 Left bundle branch area pacing before and after acute myocardial infarction; Report of two cases at our institution
Department of Community Emergency Medicine, Ehime University Graduate School of Medicine, Japan Tomoki Sakaue
- M05-6 Effective thrombus aspiration using a 7Fr guide extension catheter in a STEMI patient with massive thrombus resistant to standard techniques
Department of Cardiology, Tsukuba Medical Center Hospital, Japan Akimune Kuwayama

一般口演

7月17日(木)

一般口演 6

2025年7月17日（木）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 2 16:00～17:30

座長：岐阜ハートセンター 循環器内科 大久保宗則

学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部 循環器内科 林田健太郎

コメンテーター：医療法人愛心会 東宝塚さとう病院 循環器内科 石淵かすみ

MO6-1 SAPIEN 3 Ultra RESILIAとSAPIEN 3における潜在的な溶血の比較とリスクに関する検討

兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 蔵垣内 敬

MO6-2 IVUSガイド下にReal-Time Leaflet Monitoringを行い冠動脈閉塞リスクを評価しながらNavitorを留置した1例

小倉記念病院 循環器内科 末永 智大

MO6-3 経カテーテル大動脈弁置換術周術期における循環補助使用と予後に関する検討

済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科 佐藤 智英

MO6-4 心肺-頸動脈シャントを用いたCABGと経頸動脈TAVIの同時施行

島根大学医学部 循環器内科 森田 祐介

MO6-5 経カテーテル的大動脈弁留置術における術中ショックリスクの検討

近畿大学病院 循環器内科 大西 教平

MO6-6 BAV後に感染性心内膜炎を生じた3症例の検討

いわき市医療センター 循環器内科 工藤 俊

MO6-7 TAVIにおける3Dエコー画像-X線画像統合システムの有用性

聖マリアンナ医科大学 循環器内科 寺内 佳梨

一般口演

7月17日（木）

Free Paper (Oral Presentation) 7

July 17 (Thu.) **English** Room 8 Osaka International Convention Center

Laser Angioplasty 1 8:30~9:30
 Chairs : Hiratsuka Kyosai Hospital, Japan Yuko Onishi
 Sapporo-Kosei General Hospital, Japan Masaru Yamaki
 Commentator : Osaka Rosai Hospital, Japan Masami Nishino

- M07-1 A case of exertional angina pectoris of the left main bifurcation lesion that was successfully treated with ELCA
 Department of Cardiology, Saitama Eastern Cardiovascular hospital, Japan Tastuo Haraki
- M07-2 A case of STEMI with calcified lesions treated by ELCA
 Cardiology, National Hospital Organization Iwakuni Clinical Center, Japan Tomoaki Hirahara
- M07-3 A case of not expansion restenosis lesion even though contrast ELCA was performed and repeated restenosis by stent fracture
 Department of Cardiology, Minamino Cardiovascular Hospital, Japan Hiroaki Matsumi
- M07-4 A case of in stent occlusion of SFA treated with combination of excimer laser catheter and Jetstream catheter
 Department of Cardiology, Nagano Red Cross Hospital, Japan Minami Taki
- M07-5 A Case of Effective Treatment of Stent Thrombosis with Excimer Laser
 Cardiology, Nihonkai General Hospital, Japan Shimpei Kadowaki

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 8

July 17 (Thu.)

English Room 8 Osaka International Convention Center

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 2

9:35~10:35

Chairs : Yokosuka Kyosai Hospital, Japan

Hiroyuki Hikita

Sakakibara Heart Institute, Japan

Mamoru Nanasato

Commentator : Uji Tokushukai Medical Center, Japan

Yohei Oishi

-
- MO8-1 Change in Pd/Pa Evaluated by Wire-based FFR Predicts Coronary Microvascular Dysfunction
Department of Cardiovascular Medicine, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan Kota Murai
- MO8-2 External validation of the prognostic risk model for fractional flow reserve-guided deferred lesion intervention and the utility for long-term follow-up
Department of Cardiology, Tokyo Women's Medical University, Japan Mirai Takahashi
- MO8-3 Effect of Myocardial Bridging on the Relationship Between Peripheral and Coronary Microvascular Function
Department of Cardiology, NHO Tokyo Medical Center, Japan Takumi Toya
- MO8-4 Correlation Between Post-PCI DFR Trends and TVR
Department of Cardiology, Tokyo Metropolitan Ohkubo Hospital, Japan Kosuke Takeda
- MO8-5 Evaluation of the validity of FFR values for each Coronary in FFR Angio
Department of Cardiology, Ikegami General Hospital, Japan Yuki Aoki

一般口演

7月17日(木)

一般口演 9

2025年7月17日 (木)

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Complications 1

10:40~12:10

座長：京都桂病院 心臓血管センター

赤羽目聖史

東海大学医学部附属八王子病院 循環器内科

吉町 文暢

コメンテーター：地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター 循環器内科

室屋 隆浩

- MO9-1 IVL施行直後の冠動脈解離及び血腫による完全閉塞をスコアリングバルーンにより開塞した一例
一宮西病院 循環器内科 篠田明紀良
- MO9-2 医源性左冠動脈主幹部解離に対しリアルタイムIVUSガイドrewiring技術を駆使して無造影でPCIを施行した一例
慶應義塾大学医学部 循環器内科 桃井 瑞生
- MO9-3 左主幹分岐部の高度石灰化病変へのPCI中に脱落したステントを回収し、血行再建を完遂した症例
久留米大学 内科学講座 心臓・血管内科部門 川崎 修平
- MO9-4 stentにjailされたguide-wireが断裂し、home-made snareを用いて回収に成功した一例
愛知医科大学病院 循環器内科 小野真菜美
- MO9-5 出血点不明の出血に対し、やむを得ず第一対角枝を閉塞する形で左前下降枝にカバードステントを留置することでbail outした症例
日本鋼管病院 循環器内科 横川 大介
- MO9-6 左冠動脈主幹部のtrue bifurcation lesionにおいて、血行再建中に急速に再閉塞をおこしヘパリン起因性血小板減少症を疑った症例
聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科 関口 将大
- MO9-7 心肺蘇生時の胸骨圧迫にて両側内胸動脈損傷を発症し、ECPELLAサポート下で塞栓術を施行したSTEMIの一例
津山中央病院 循環器内科 松浦 秀樹

一般口演

7月17日(木)

一般口演 10

2025年7月17日（木）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 3

13:30～14:30

座長：医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 循環器内科 上原 裕規
豊橋ハートセンター 循環器内科 寺島 充康

コメンテーター：国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 循環器内科 疋田 浩之

- MO10-1 Guide wire-based sensor technologyを用いた右室ペーシング誘発性冠微小循環障害の評価
中東遠総合医療センター 循環器内科 井上 直也
- MO10-2 心筋仕事量の増加を伴わない低安静時冠微小血管抵抗と予後の関連
横須賀共済病院 循環器内科 村井 典史
- MO10-3 冠動脈中等度狭窄を合併した大動脈弁狭窄症患者におけるangio-FFRの有用性
公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 循環器内科 岡部 浩哉
- MO10-4 生理学的指標を用いた機械学習での冠動脈疾患患者の予後予測
横浜南共済病院 循環器内科 山口 正男
- MO10-5 病理学とIMRを用いた心臓移植後の微小血管CAVの評価
埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 保谷 洋貴

一般口演

7月17日（木）

一般口演 11

2025年7月17日（木）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 1

14:35～15:55

座長：社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 循環器内科 田代 英樹

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 心臓内科 森田 孝

コメンテーター：東京医科大学病院 循環器内科 山下 淳

- MO11-1 当院におけるECPRプロトコール導入前後での院外心停止患者の転帰の比較
社会医療法人近森会近森病院 循環器内科 保地 陽輝
- MO11-2 VA-ECMOを必要とする急性心筋梗塞患者において左室アンローディングがもたらす心筋障害マーカー推移への影響
北里大学医学部 循環器内科学 飯倉早映子
- MO11-3 心原性ショックを伴う急性心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する外科的修復への橋渡しとしてのインペラサポートの可能性
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 齊藤 貴之
- MO11-4 心筋梗塞に伴う心室中隔穿孔の院内死亡に対してIMPELLAが与える影響
長崎大学病院 循環器内科 福嶋 理知
- MO11-5 心原性ショック合併急性心筋梗塞でのImpellaおよび大動脈バルーンパンピングによる血行動態補助が心筋梗塞サイズに及ぼす影響
近畿大学病院 循環器内科 山田 信広
- MO11-6 MIRACLE 2スコア高リスク群の院外心停止患者における治療戦略：CPR時間の臨床的意義
埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科 橋本 淳貴

一般口演

7月17日（木）

一般口演 12

2025年7月17日（木）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Heart Failure、others

8:30～9:30

座長：公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 福 康志
大分県立病院 循環器内科 山本 光孝

コメンテーター：板橋中央総合病院 循環器内科 太田 洋

- MO12-1 内頸静脈アプローチにおいてシステムデリバリーに工夫を要した経カテーテル肺動脈弁留置術の1例
東京女子医科大学病院/さいたま赤十字病院 循環器内科 池口 琴乃
- MO12-2 致死性不整脈と重度僧帽弁閉鎖不全症を併発する心不全に対して集学的治療とマイトラクリップが奏功した一例
横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科 河本 梓帆
- MO12-3 Ebstein奇形に合併した右左シャントを伴う心房中隔欠損症に対して経カテーテル的閉鎖術を施行した一例
聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科 西岡 文音
- MO12-4 たこつば心筋症様の左室壁運動を示し診断に難渋した微小血管心筋梗塞の一例
国家公務員連合平塚共済病院 循環器内科 新井 亮太
- MO12-5 生検に心腔内超音波を併用することで診断に至ったprimary cardiac lymphomaの症例
鳥取大学医学部付属病院 循環器・内分泌代謝内科学 古原 聡

一般口演

7月17日（木）

一般口演 13

2025年7月17日（木）

【日本語】 第9会場 大阪府立国際会議場

Heart Failure

9:35～10:35

座長：国立大学法人 愛媛大学大学院 循環器内科 池田俊太郎

天理よろづ相談所病院 白川分院 循環器内科 坂上 祐司

コメンテーター：京都府立医科大学 大学院医学研究科 循環器内科学 伊藤 之康

MO13-1 冠血行再建後の長期フォローアップ中に新規心不全を発症した人の割合と特徴
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 田ヶ原健佑

MO13-2 冠動脈疾患患者における血小板/ヘモグロビン比を用いた心不全入院に関する予
後予測
日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 住田 蘭

MO13-3 PCIを受けた患者におけるPLRで評価した systemic inflammationと心不全入院
との関係
日本大学医学部 循環器内科 富松 聡明

MO13-4 虚血性心疾患を原因とする心不全患者におけるactivities of daily livingの改善因子
SUBARU健康保険組合 太田記念病院 心血管センター 循環器内科 根本 尚彦

MO13-5 ブタ心筋梗塞モデルにおける、新規デリバリーカテーテルによる心筋内への血
管新生物質注入の影響
京都大学医学部附属病院 循環器内科 嶋本 光兵

一般口演

7月17日（木）

Free Paper (Oral Presentation) 14

July 17 (Thu.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

Diabetes/Dyslipidemia/HT/Smoking/Other Risk Factors

10:40~12:10

Chairs : Aichi Medical University, Japan

Tetsuya Amano

Social Medical Corporation Steel Memorial Yawata Hospital, Japan Masao Takemoto

Commentator : St. Marianna University School of Medicine, Japan Yuki Ishibashi

-
- MO14-1 Effectiveness of Semaglutide on All-cause Death and Cardiovascular Outcomes in Type 2 Diabetes and Chronic Kidney Disease
Department of Cardiovascular Medicine, Omi Medical Center, Japan Takefumi Kishimori
- MO14-2 Vulnerability of Plaques in Chronic Coronary Syndrome Patients with Cancer
Department of Cardiology, Chiba University Hospital, Japan Kazuya Tateishi
- MO14-3 Relationship between preoperative hemoglobin levels and prognosis in patients with acute coronary syndrome
Cardiology, Kameda Medical Center/Awa Regional Medical Center, Japan Eho Shibata
- MO14-4 Cumulative Low-density Lipoprotein Cholesterol is Associated with Cardiovascular Events in Patients with after Acute Coronary Syndrome
Cardiology, Tokyo Women's Medical University Hospital, Japan Masafumi Yoshikawa
- MO14-5 Association of Serum Lipoprotein(a) Levels and Prognosis in Patients with Chronic Coronary Syndrome
Department of Cardiology, Miyazaki Medical Association Hospital, Japan Kotaro Matsumura
- MO14-6 Comparison of Lipoprotein (a) Levels in Patients with a History of Coronary Artery Disease and in Normal Subjects
Department of Cardiology, Kagawa Prefectural Central Hospital, Japan Tomoaki Okada
- MO14-7 The Importance of Early Intervention for Leukemia-Patients with Coronary Events during Ponatinib Administration
Department of Cardiology, Toranomon Hospital, Japan Asaki Saijo

一般口演

7月17日(木)

一般口演 15

2025年7月17日（木）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Mitral Valve Intervention 1

13:30～14:30

座長：地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 循環器内科 角谷 誠
 社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 循環器内科 山下 武廣

コメンテーター：昭和医科大学江東豊洲病院 循環器センター 若林 公平

- MO15-1 経皮的僧帽弁形成術中に把持した弁尖の裂傷を認めた1例
 京都府立医科大学附属病院 循環器内科 北田 達矢
- MO15-2 慢性血栓閉塞性肺高血圧症と重症僧帽弁閉鎖不全症による低心拍出両心不全患者にNO併用でMitraClipを施行し、奏功した一例
 東京医科大学病院 循環器内科 長谷川皓紀
- MO15-3 急性心筋梗塞に続発した乳頭筋断裂に対しMitraClipが奏功した一例
 京都府立医科大学附属病院 循環器内科 高原 在良
- MO15-4 右胸心・完全内臓逆位患者の僧帽弁閉鎖不全症に対して180度miskeyが奏功したTEERの一例
 済生会熊本病院 心臓血管センター 神波 裕
- MO15-5 広範囲の後尖逸脱に対してTEERを施行し、SLDAを生じた1例
 新潟大学医歯学総合病院 循環器内科 大久保健志

一般口演

7月17日（木）

Free Paper (Oral Presentation) 16

July 17 (Thu.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

Bifurcated Lesion

14:35~15:55

Chairs : Kinki Central Hospital of Mutual Aid Association of Public School Teachers, Japan Masahiro Izumi
Mie Heart Center, Japan Masatoshi Miyahara

Commentator : Tokyo Saiseikai Central Hospital, Japan Ayaka Endo

-
- MO16-1 Precise Ostial Stenting Technique for the Left Anterior Descending Artery
Ostial Lesion Using a Guide Extension Catheter
Department of Cardiology, Tokushima Red Cross Hospital, Japan Shingo Kurimoto
- MO16-2 Final-KBT non-application strategy of the LMT bifurcation lesions with small
LCx
Department of Cardiology, Engaru Kosei General Hospital, Japan Masahiro Miyata
- MO16-3 Prognostic Impact of Jailed Balloon Technique on Long-term Outcomes after
Coronary Stent Implantation for Bifurcated Lesions in Patients with CCS
Department of Cardiovascular Medicine, Komatsu Municipal Hospital, Japan Toshinori Higashikata
- MO16-4 Usefulness of the Kissing Balloon Technique with Long Inflation Using a
Perfusion Balloon at a Bifurcated Lesion in VLST
Department of Cardiology, Hiroshima Prefectural Hospital, Japan Keita Kimura
- MO16-5 Impact of Stent Size on Long-Term Vessel Expansion Following Kissing
Balloon Inflation in Left Main Bifurcation Lesions
Division of Cardiology, Department of Medicine and Clinical Science, Yamaguchi University, Japan Yuuki Nakata
- MO16-6 Investigation of a novel strategy for bifurcation stenting: the 2-step KBI
technique
Division of Cardiology, Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan Yusuke Fukuyama

一般口演

7月17日(木)

一般口演 17

2025年7月17日（木）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Peripheral Artery Disease (PAD) 1

16:00～17:30

座長：社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター 小林 智子
河内総合病院 循環器内科 住吉 晃典

コメンテーター：日本赤十字社和歌山医療センター 循環器内科 田崎 淳一

- MO17-1 末梢血管内治療を施行した患者における老年栄養リスク指数と出血イベントの
検証
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科 小松 洋介
- MO17-2 当院にてARCADIAテクニック後にJETSTREAMを施行した偏心性石灰化病変症
例の有効性の検討
いわき市医療センター 循環器内科 伊藤 和繁
- MO17-3 大腿膝窩動脈の石灰化結節を伴った高度狭窄病変へのARCADIA テクニックと
JETSTREAMアテレクトミーによる治療成績
豊橋ハートセンター 循環器内科 阪本 泰成
- MO17-4 浅大腿動脈への薬剤コーティングバルーン治療における血管内視鏡を用いた薬
剤塗布量の新規評価基準
山梨大学医学部附属病院 循環器内科 堀越 健生
- MO17-5 大腿膝窩動脈病変DES留置患者に対するDOAC投与5年の成績
大和成和病院 循環器内科 土井尻達紀
- MO17-6 当院における自家静脈グラフトに対するEVTの治療成績
済生会福岡総合病院 循環器内科 内川 智貴
- MO17-7 重度石灰化を有する大腿膝窩動脈病変に対するアテレクトミーを併用した血管
内治療の臨床結果
大阪けいさつ病院 循環器内科 安永 元樹

一般口演

7月17日（木）

Free Paper (Oral Presentation) 18

July 17 (Thu.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

Rotablator/OAS/DCA/IVL 1

8:30~9:30

Chairs : Chubu Rosai Hospital, Japan

Ken Harada

Niigata City General Hospital, Japan

Kazuyuki Ozaki

Commentator : Hirosaki University Hospital, Japan

Hiroaki Yokoyama

-
- MO18-1 Treatment strategy using two debulking devices for the long lesion of left anterior descending artery in a young dialysis patient
Department of Cardiovascular Medicine, Ohara General Hospital, Japan Masataka Katahira
- MO18-2 Clinical Outcomes of Drug-Coated Balloon following Intravascular Lithotripsy for Severely Calcified De Novo Coronary Artery Lesions
Department of Cardiology, Japanese Red Cross Musashino Hospital, Japan Toru Misawa
- MO18-3 Is Intravascular Lithotripsy Alone Strategy Feasible for Heavily Calcified Lesions? A Retrospective Analysis of Optical Coherence Tomography Findings
Department of Cardiology, Sakurakai Takahashi Hospital, Japan Takeshi Yamada
- MO18-4 OCT and OFDI Features for good Acute gain and Stent Expansion Index in Percutaneous Coronary Intervention with Intravascular Lithotripsy
Department of Cardiology, Saiseikai Yokohama City Eastern Hospital, Japan Natsumi Yanaka
- MO18-5 Clinical Outcomes of Patients with Calcified Lesions Undergoing Percutaneous Coronary Intervention in the Era with or without Intravascular Lithotripsy
Department of Cardiology, Japanese Red Cross Fukuoka Hospital, Japan Hirohide Matsuura

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 19

July 17 (Thu.) **English** Room 10 Osaka International Convention Center

CT/MRI/Scintigraphy 1 9:35~10:35

Chairs : Moriguchi-Ikuno Memorial Hospital, Japan Koichiro Asawa

Ehime Prefectural Central Hospital, Japan Hideki Okayama

Commentator : Osaka Minami Medical Center, Japan Takahiro Yoshimura

MO19-1 CATCH the Truly Vulnerable plaque: A New Perspective from T1-Weighted MRI
Division of Cardiology, Showa University School of Medicine, Japan Hidenari Matsumoto

MO19-2 Plaque analysis and prognosis of myocardial infarction patients with previous coronary CT
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Iwate Medical University, Japan Kengo Tosaka

MO19-3 Long-term Prognostic Implications of Fat Attenuation Index Assessed by Pre-Interventional Computed Tomography in Patients with Non-ST-Segment Elevation Acute Coronary Syndrome
Division of Cardiovascular Medicine, Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Kodai Sayama

MO19-4 Impact of Acute Coronary Revascularization on Coronary Computed Tomographic Angiography-derived Extracellular Volume Fraction and Coronary Flow Capacity by transthoracic echocardiography
Department of Cardiovascular Medicine, Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Hiroki Ueno

MO19-5 Association Between Perivascular Adipose Tissue Attenuation and Outcomes After Endovascular Aortic Repair for Unruptured Aortic Abdominal Aneurysm
Division of Cardiovascular Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan Koshi Matsuhama

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 20

July 17 (Thu.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 3

10:40~12:10

Chairs : Ehime Prefectural Central Hospital, Japan
Mitsui Memorial Hospital, Japan

Go Hiasa
Kengo Tanabe

Commentator : Seirei Mikatahara General Hospital, Japan

Yoshitaka Kawaguchi

-
- MO20-1 Points of attention when performing Balloon Aortic Valvuloplasty at an institution about to be certified for Transcatheter Aortic Valve Implantation
Department of Cardiology, Niigata City General Hospital, Japan Takumi Akiyama
- MO20-2 Access-route-specific short-term mortality after TAVI in patients on regular dialysis
Faculty of Medicine, Department of Medicine, The Jikei University School of Medicine, Japan Rento Fukuiwa
- MO20-3 Long-term impact of prosthesis-patient mismatch after transcatheter aortic valve implantation
Department of Cardiology, Keio University School of Medicine, Japan Shingo Sakata
- MO20-4 Clinically Relevant Hemolysis After Transcatheter Aortic Valve Implantation with New-generation Balloon-expandable Valve
Department of Cardiology, Sakakibara Heart Institute, Japan Ryosuke Higuchi
- MO20-5 Usefulness of a Novel Method to Achieve Optimal Commissural Alignment During Transcatheter Aortic Valve Replacement
Cardiovascular Division, Osaka Keisatsu Hospital, Japan Shinya Minami
- MO20-6 Combination of Left Ventricular Ejection Fraction and Left Atrial Volume Index Predicts Long-Term Outcomes After Transcatheter Aortic Valve Implantation
Department of Cardiovascular Medicine, Chiba University Graduate School of Medicine, Japan Shogo Okita
- MO20-7 Pathological observation of explanted aortic bioprosthetic valves and leaflet calcification
Department of Cardiology, Tokai University, Japan Yu Sato

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 21

July 17 (Thu.) **English** Room 10 Osaka International Convention Center

IVUS/OCT/Angioscopy 1 13:30~14:30
 Chairs : Chiba University, Japan Yoshio Kobayashi
 NHO Osaka National Hospital, Japan Yasunori Ueda
 Commentator : Megumino Hospital, Japan Noriko Makiguchi

-
- MO21-1 Investigation of the Prognostic Utility of the BCIS CHIP Score in Patients Undergoing Imaging-Guided PCI
 Department of Cardiovascular Medicine, Tokyo Women's Medical University Adachi Medical Center/Tokyo Women's Medical University, Japan Yuki Nakata
- MO21-2 Clinical outcomes and optical coherence tomography findings in myocardial infarction patients without standard modifiable risk factors: the TACTICS registry
 Department of Cardiovascular Medicine, Juntendo University Shizuoka Hospital, Japan Hideki Wada
- MO21-3 Advancing the Detection and Management of Global Vascular Vulnerable Plaques with Non-Obstructive General Angioscopy
 Division of Cardiology, Department of Medicine, Nihon University School of Medicine, Japan Keisuke Kojima
- MO21-4 Prognostic Value of Vulnerable Plaques in Non-Culprit Lesions: A Comparative Study Using Optical Coherence Tomography and Physiological Parameters After Stenting
 Department of Cardiology, Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Eisuke Usui
- MO21-5 The Accuracy of Multimodal Intravascular Imaging in Characterizing Neointimal Tissue in Femoropopliteal Lesions in Healthy Swine Model
 Department of Cardiology, Tokai University School of Medicine, Japan Kazuki Aihara

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 22

July 17 (Thu.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

Calcified lesion 1

14:35~15:55

Chairs : Gifu Prefectural Tajimi Hospital, Japan

Takeshi Hibino

Konan Medical Center, Japan

Kenzo Uzu

Commentator : Nara Prefecture Seiwa Medical Center, Japan

Yutaka Goryo

-
- MO22-1 Risk Factors for Slow Flow or No Reflow During PCI with Debulking Devices in Calcified Nodules
Division of Cardiology, Toyohashi Heart Center, Japan Sakito Masuda
- MO22-2 Novel Technique for Eccentric Severe Calcification in the Proximal Coronary Artery: Directional Technique of Rotational Atherectomy
Department of Cardiology, NTT Medical Center Tokyo/Moriyama Memorial Hospital, Japan Susumu Katsushika
- MO22-3 Comparison of tissue modifications arising from modified balloon or non-compliant balloon for severely calcified lesions: A DIRO sub-study
Division of Cardiology, Osaka Rosai Hospital, Japan Shodai Kawanami
- MO22-4 Strategy of the PCI for the severely calcified lesions with severe AS needing TAVI in our hospital
Department of Cardiology, Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital and Institute, Japan Hajime Fujimoto
- MO22-5 Predictors of Target Lesion Revascularization in Percutaneous Coronary Intervention for Right Coronary Artery Ostial Lesions
Department of Cardiology, Tokai University School of Medicine, Japan Daiki Inomata
- MO22-6 OCT Assessment of Calcium Fracture After IVL
Cardiovascular Center, Yokosuka Kyosai Hospital, Japan Yudai Yamaguchi

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 23

July 17 (Thu.) **English** Room 10 Osaka International Convention Center

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 2 16:00~17:30
 Chairs : Tsukuba Medical Center Hospital, Japan Hideaki Aihara
 Kanazawa Medical University Hospital, Japan Taketsugu Tsuchiya
 Commentator : Juntendo University Urayasu Hospital, Japan Dai Ozaki

-
- MO23-1 Outcomes of contemporary stents with deep femoral artery coverage
 Department of Cardiology, Nagoya Heart Center, Japan Takahiro Tokuda
- MO23-2 JET EDGE technique: Jetstream atherectomy for eccentric severely calcified
 lesions using guidewire bias method
 Department of Cardiology, Caress Memorial Hospital, Japan Shuko Iwata
- MO23-3 3-Year Vessel Patency and Associated Factors of Drug-Coated Balloon
 Therapy for Femoropopliteal Lesions in Patients on Hemodialysis
 Cardiovascular Center, Takatsu General Hospital, Japan Yasutaka Yamauchi
- MO23-4 A case of IABP removal by trans ankle intervention (TAI) in an ACS patient
 with restricted access site
 Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Hiromi Miwa
- MO23-5 Long-term Clinical Impact of the Successful Vessel Preparation in
 Femoropopliteal Drug-Coated Balloon Angioplasty
 Department of Cardiology, Kokura Memorial Hospital, Japan Yusuke Tomoi
- MO23-6 Endovascular therapy with Jetstream atherectomy debulking device for
 calcified femoropopliteal artery (JOKER registry): Early results from a
 retrospective multicenter registry
 Department of Cardiology, Shonan Kamakura General Hospital, Japan Hirokazu Miyashita
- MO23-7 Recurrence patterns and timing after fluoropolymer-coated drug-eluting stent
 for femoropopliteal artery diseases
 Department of Cardiology, Ogaki Municipal Hospital, Japan Naoki Yoshioka

一般口演

7月17日(木)

Free Paper (Oral Presentation) 24

July 17 (Thu.)

English Room 11 Osaka International Convention Center

Chronic limb-threatening ischemia (CLTI) 1

8:30~9:30

Chairs : Kouseikai Takeda Hospital, Japan

Noriyuki Kinoshita

Higashi Takarazuka Satoh Hospital, Japan

Shin Takiuchi

Commentator : Kyoto Tanabe Central Hospital, Japan

Takeshi Sugimoto

-
- MO24-1 Predictors of Wound Recurrence after Wound Healing in Patients with Chronic Limb-Threatening Ischemia
Cardiovascular Division, National Hospital Organization Osaka National Hospital, Japan Kazuho Ukai
- MO24-2 The clinical impact of drug-coated balloon for endovascular treatment of femoropopliteal lesion in chronic limb threatening ischemia patients
National Hospital Organization Osaka National Hospital, Japan Haruya Yamane
- MO24-3 Evaluation of vascular prognosis following below the ankle distal puncture in patients with chronic limb-threatening ischemia
Department of Cardiology, Caress Memorial Hospital, Japan Shuko Iwata
- MO24-4 Comparison of balloon sizes for inframalleolar lesions in patients with chronic limb-threatening ischemia
Department of Cardiology, Sapporo City General Hospital, Japan Riho Suzuki
- MO24-5 Comparable clinical characteristics and outcomes of patients undergoing endovascular treatment for aortoiliac or femoropopliteal lesions
Department of Cardiology, Chiba University, Japan Yuichi Saito

一般口演

7月17日(木)

一般口演 25

2025年7月17日（木）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

Complications 2

9:35～10:35

座長：国家公務員共済組合連合会 大手前病院 循環器科 佐藤 美美

医療法人徳洲会 千葉西総合病院 循環器内科 桃原 哲也

コメンテーター：医療法人社団高邦会 福岡山王病院 循環器内科 塩見 哲也

- MO25-1 石灰化裏に落ち込んだ状況から、Balloon jailによってbailoutした一例
浦添総合病院 循環器科 田畑 達也
- MO25-2 冠動脈バイパスグラフト吻合部針穴の仮性動脈瘤に対して経カテーテルコイル
塞栓術にてBail outできた一例
医療法人 札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック 循環器内科 松名 伸記
- MO25-3 血管内結石破碎術にて冠動脈穿孔を生じた1例
大阪ろうさい病院 循環器内科 向井 太一
- MO25-4 Directional Coronary Atherectomy施行中に以前留置されたステントが抜去され
た1例
横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科 浅野 充寿
- MO25-5 オービタルアテレクトミーに続いてステント留置・後拡張後に冠動脈穿孔に
至った一例
東海大学医学部附属八王子病院 循環器内科 河村 洋太

一般口演

7月17日（木）

一般口演 26

2025年7月17日（木）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

DCB 1

10:40～12:10

座長：市立福知山市民病院 循環器内科

上林 大輔

独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院 循環器内科

柚本 和彦

コメンテーター：帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

鈴木 伸明

MO26-1 新規冠動脈病変に対するDCB治療後のOCTでのmedial dissectionのフォローアップ造影所見への影響

武蔵野赤十字病院 循環器内科 加地 大悟

MO26-2 新規冠動脈病変に対するFFRガイド下PCIにおけるDCB治療後の予後因子の検討

武蔵野赤十字病院 循環器内科 長瀬 将

MO26-3 左回旋枝入口部病変に対するnon-stent strategyの有効性

群馬県済生会前橋病院 循環器内科 布施 智博

MO26-4 急性冠症候群患者の責任病変の血管性状変化-血管内視鏡を用いたDCBと第2世代薬剤溶出ステントの検討

愛媛県立今治病院 循環器内科 大下 晃

MO26-5 当院での大腿膝窩動脈病変に対する薬剤溶出性バルーンの治療における臨床経過の報告と検討

小牧市民病院 循環器内科 東 彬人

MO26-6 新規病変に対するステントレスPCIにおけるAgentとSeQuentPleaseの比較

甲南医療センター 循環器内科 杉本 ゆう

MO26-7 ステント内再狭窄における薬剤被覆バルーン治療後の再々狭窄時の薬剤被覆バルーンでの治療後の予測因子

群馬県立心臓血管センター 循環器内科 矢野 秀樹

一般口演

7月17日（木）

一般口演 27

2025年7月18日（金）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

CTEPH/BPA/PH

8:00～9:00

座長：神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科

木下 慎

公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 循環器内科

中里 和彦

コメンテーター：北海道公立大学法人 札幌医科大学 内科学講座 循環病態内科学分野 心臓・血管内科学部門

國分 宣明

- MO27-1 BPA 後に遅発性大量喀血を呈した重症 COPD 合併 CTEPH の一例
横浜市立大学附属病院 循環器内科 小村 直弘
- MO27-2 本邦独自のCTEPHに対する薬物治療とBPAによるcombination therapyの効果
と予後の検証
産業医科大学 第2内科学 瀬戸山航史
- MO27-3 Covid-19感染を契機に不安定化した正中弓状靱帯圧迫症候群に伴う、出血、
血栓症に対するマネージメント
一宮市立市民病院 循環器内科 石黒 久晶
- MO27-4 プレッシャーワイヤーとNO吸入を用いたCTEPHにおける微小循環障害評価法
東邦大学医療センター佐倉病院 循環器内科 佐藤 修司
- MO27-5 慢性血栓塞栓性肺疾患に対するバルーン肺動脈形成術中の一酸化窒素吸入の有
効性と安全性
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 福山 千仁

一般口演

7月18日（金）

Free Paper (Oral Presentation) 28

July 18 (Fri.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Pathology

9:05~10:05

Chairs : Kyushu University, Japan

Tetsuya Matoba

Japan Community Healthcare Organization Tokuyama Central Hospital, Japan

Takatoshi Wakeyama

Commentator : Juntendo University Nerima Hospital, Japan

Kikuo Isoda

- MO28-1 Mechanism of Very Late Stent Thrombosis
Department of Cardiology, Showa University Fujigaoka Hospital, Japan Hiroyoshi Mori
- MO28-2 Impact of Fibrin and Atheroma on Prognosis in Acute Coronary Syndrome:
Insights from Thrombectomy Specimens
Division of Cardiology, Osaka Rosai Hospital, Japan Hiroaki Nohara
- MO28-3 Pathological Evaluation of Early Failure in Below-the-Knee Lesions After
Balloon Angioplasty
Department of Cardiology, Tokai University, Japan Manabu Shiozaki
- MO28-4 Histopathological Characteristics of Angina Pectoris Stratified by Clinical
Presentation: Insights from a Multicenter DCA Registry
Department of Cardiology, Tokai University School of Medicine, Japan Norihito Nakamura
- MO28-5 Pathology of Ostial Right Coronary Artery
Department of Cardiovascular Medicine, Tokai University School of Medicine, Japan Yuto Ono

一般口演

7月18日(金)

Free Paper (Oral Presentation) 29

July 18 (Fri.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

ACS 2

10:10~11:00

Chairs : Tsuchiya General Hospital, Japan

Ken Ishibashi

Hyogo Medical University, Japan

Masaharu Ishihara

Commentator : Kansai Medical University Medical Center, Japan

Munemitsu Otagaki

-
- MO29-1 A counterfactual machine learning model study to estimate the impact of coronary angiography for out of hospital cardiac arrest
Department of Cardiology, St.Marianna University School of Medicine, Japan Yasuhito Kawagoe
- MO29-2 In-hospital mortality for elderly patients with AMI complicated by cardiogenic shock who underwent emergent PCI :data form the K-ACTIVE registry
Department of Cardiology, Nippon Medical School Musashi-kosugi Hospital, Japan Yusuke Hosokawa
- MO29-3 Invasive and Non-invasive Treatment Strategies in Patients With Spontaneous Coronary Artery Dissection
Department of Cardiovascular Medicine, Chiba University Hospital, Japan Ken Kato
- MO29-4 AI-Driven Prediction of Post-AMI Outcomes: Integrating Clinical and Pharmacological Insights Across Multiple Hospitals
Family Medicine, Taipei Medical University, Taiwan, R.O.C. Wan-Ying Lin

一般口演

7月18日(金)

Free Paper (Oral Presentation) 30

July 18 (Fri.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Research/Trial 1

11:45~12:45

Chairs : Osaka Keisatsu Hospital, Japan

Osamu Iida

Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital, Japan

Amane Kozuki

Commentator : Osaka Medical and Pharmaceutical University, Japan

Yohei Yamauchi

MO30-1 Comparison of Stent Expansion Between Novel Platinum-Chromium and Conventional Cobalt-Chromium Everolimus-Eluting Stents for Left Main Coronary Artery Disease: MAGARS-LM
NTT Medical Center Tokyo, Japan Takayuki Warisawa

MO30-2 Association of In-Hospital Hemoglobin Drop with or without Overt Bleeding on Long-Term Outcomes after Percutaneous Coronary Intervention
St. Luke's International Hospital, Japan Takahiro Suzuki

MO30-3 Impact of Structural and Functional Coronary Microvascular Dysfunction in Patients with Non-Obstructive Coronary Artery Disease
Department of Cardiology, Shonan Kamakura General Hospital, Japan Futoshi Yamanaka

MO30-4 Analysis of Cardiac Morphological and Hemodynamic Changes Based on Differences Between Transcatheter Pulmonary Valve Implantation and Surgical Pulmonary Valve Replacement
Department of Cardiology, Tokyo Women's Medical University, Japan Takanori Kawamoto

MO30-5 One-Year Clinical Outcomes of Transcatheter Pulmonary Valve Implantation in Japan
Department of Cardiology, Tokyo Women's Medical University, Japan Arisa Nokubo

一般口演

7月18日(金)

Free Paper (Oral Presentation) 31

July 18 (Fri.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Peripheral Artery Disease (PAD) 2

14:10~15:40

Chairs : Fukuoka Wajiro Hospital, Japan

Yuki Imoto

Tokyo Medical University, Japan

Naotaka Murata

Commentator : Central Japan International Medical Center, Japan

Makoto Yamaura

-
- MO31-1 A case of Acute Limb Ischemia Complicated with Acute Compartment Syndrome Successfully Managed by a comprehensive care
Cardiology, Osaka Keisatsu Hospital, Japan Daichi Yoshii
- MO31-2 The clinical outcome of mechanical aspiration thrombectomy with Indigo system in patients with acute limb ischemia
Cardiology, Osaka Keisatsu Hospital, Japan Daichi Yoshii
- MO31-3 Efficacy of proximal protection with atherectomy using an in vitro model
Cardiology, Osaka Keisatsu Hospital, Japan Daichi Yoshii
- MO31-4 Clinical Impact of Additional inframalleolar Angioplasty in Chronic limb-threatening ischemia Patients with Tissue Loss undergoing infrapopliteal Endovascular Therapy
Department of Cardiology, Osaka International Medical & Science Center, Japan Taku Toyoshima
- MO31-5 Impact of Proteinuria on Prognosis in LEAD Patients: A 5-Year Analysis
Department of Cardiovascular Medicine, Shinshu University School of Medicine, Japan Yuki Yamamoto
- MO31-6 Comparison of Adverse Event Incidence Based on Distal Embolization After Jetstream for Femoropopliteal Calcified Lesions: A Multicenter Retrospective Study
Department of Cardiology, Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan Masanaga Tsujimoto
- MO31-7 Mid-term clinical outcomes of drug coated balloon versus scaffold in patients with chronic total occlusion of the femoropopliteal artery
Department of Cardiology, Saiseikai Yokohama City Eastern Hospital, Japan Natsumi Yanaka

一般口演

7月18日(金)

一般口演 32

2025年7月18日（金）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

Emergency Care

16:30～18:00

座長：独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 循環器内科 薄井 宙男
 日本赤十字社 松江赤十字病院 循環器内科 城田 欣也

コメンテーター：市立豊中病院 循環器内科 熊田 全裕

- MO32-1 VA-ECMOおよびImpellaによる下肢虚血に対するCHDFローラーポンプを用いた遠位灌流の有用性：3症例の検討
 済生会熊本病院 循環器科 稲森 大治
- MO32-2 心原性ショックに対するImpellaおよびECPELLA治療の6年間の臨床経験：単施設後ろ向き解析
 済生会熊本病院 循環器科 稲森 大治
- MO32-3 院外心停止の神経学的予後予測におけるR-EDByUS Score、Lactate-to-Albumin Ratio、SYNTAX Scoreの有用性について
 さいたま赤十字病院 循環器内科 羽田 泰晃
- MO32-4 蘇生に成功した院外心停止におけるST上昇と、予後および冠動脈複雑性の関連性
 さいたま赤十字病院 循環器内科 黒坂 英司
- MO32-5 Extracorporeal pulmonary resuscitationを施行された院外心停止患者における多枝冠動脈病変の生存率への影響：二次解析
 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 循環器内科 加藤 駿一
- MO32-6 冠動脈造影を施行した院外心停止患者における乳酸/アルブミン比を用いた神経学的予後因子の検討
 さいたま赤十字病院 循環器内科 峯岸 昌代
- MO32-7 急性冠症候群に伴う院外心停止患者におけるCPR関連合併症の発生率と影響
 埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科 米山 史華

一般口演

7月18日（金）

一般口演 33

2025年7月18日（金）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Prognosis

8:00～9:00

座長：医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター 循環器内科 画像診断部 江原真理子
彦根市立病院 循環器内科 下司 徹

コメンテーター：岩手県立中央病院 循環器内科 遠藤 秀晃

MO33-1 冠動脈疾患の心血管イベント発症予測とリスク層別化におけるPhase entropyの有用性

日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 福本 勝文

MO33-2 冠動脈疾患患者における、新規HFpEF予測モデルの有用性に関する検証

東京大学医学部附属病院 循環器内科 廣瀬 和俊

MO33-3 待機的な薬剤溶出性ステント留置後の臨床転機を予測する患者背景因子に注目した新しいスコア

獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 宇梶 僚晟

MO33-4 急性冠症候群におけるGensiniスコアを用いた非責任冠動脈の動脈硬化病変の臨床転帰の評価

兵庫医科大学 循環器・腎透析内科 田中 宏和

MO33-5 高齢患者の非ST上昇型急性冠症候群に対する一次的経皮的冠動脈インターベンションの有効性

島根大学医学部附属病院 循環器内科 遠藤 昭博

一般口演

7月18日（金）

Free Paper (Oral Presentation) 34

July 18 (Fri.)

English Room 8 Osaka International Convention Center

CTO 1

9:05~10:05

Chairs : The Cardiovascular Institute, Japan
Tokyo Hikifune Hospital, Japan

Yuji Oikawa
Satoru Tohara

Commentator : Red Cross Hospital Kobe/Hyogo Emergency Medical Center, Japan Nobuaki Igarashi

MO34-1

Successful rewiring using residual contrast as a marker during hydrodynamic contrast recanalization

Department of Cardiovascular Medicine, Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan Yutaka Tadano

MO34-2

Successful PCI for RCA CTO with Anomalous Origin from the Left Coronary Cusp

Department of Cardiology, Itabashi Chuo Medical Center, Japan Yoshimi Numao

MO34-3

A Case of Chronic Total Occlusion Successfully Treated with Collateral Blood Flow Visualization from the Bronchial Artery

Department of Cardiology, Ehime Prefectural Central Hospital, Japan Mina Yamashita

MO34-4

Strategy for acute coronary syndrome in a three-vessel chronic total occlusion

Department of Cardiology, Takatsu General Hospital, Japan Toru Nakanishi

MO34-5

Antegrade and retrograde guide wire perforation in RCA CTO

Department of Cardiology, Takatsu General Hospital, Japan Toru Nakanishi

一般口演

7月18日(金)

一般口演 35

2025年7月18日（金）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Rotablator/OAS/DCA/IVL 2

10:10～11:40

座長：崎市民病院 循環器内科

岩淵 薫

独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター 循環器内科

小泉 智三

コメンテーター：石川県立中央病院 循環器内科

安田 敏彦

MO35-1 IVL後OFDIで観察される冠動脈解離とカルシウム破砕所見とステント留置後の
良好な内腔拡張の関係

聖路加国際病院 循環器内科 宮田宏太郎

MO35-2 高度石灰化冠動脈病変の治療におけるIVLの手技効率改善の可能性：
RA、OAS、IVLの比較分析

船橋市立医療センター 循環器内科 渡邊 悠斗

MO35-3 DCAを用いて治療したISR病変に関する検討

高岡みなみハートセンター みなみの杜病院 循環器内科 松井 崇生

MO35-4 当院におけるIVL治療の検討・報告

長崎医療センター 循環器内科 深江 貴芸

MO35-5 急性冠症候群におけるDCAの有用性-当院で施行した5症例での検証から

晋真会ベリタス病院 循環器内科 辻本 充

MO35-6 IVL Balloon ruptureに予測される因子は何か

東京医科大学八王子医療センター 臨床工学部 村澤 孝秀

MO35-7 全周性石灰化病変に対するIVLの有効性

湘南鎌倉総合病院 循環器科 穴戸 晃基

一般口演

7月18日（金）

Free Paper (Oral Presentation) 36

July 18 (Fri.)

English Room 8 Osaka International Convention Center

Spasm

11:45~12:45

Chairs : Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital, Japan Takahisa Sawada
Nara Prefecture General Medical Center, Japan Tsunenari Soeda

Commentator : Konan Medical Center, Japan Kenzo Uzu

-
- MO36-1 Scoring system-based approach for positive intracoronary acetylcholine provocation tests: The original and modified ABCD scores
Department of Cardiovascular Medicine, Chiba University Hospital, Japan Yoshiyuki Onaga
- MO36-2 Relation between myocardial bridge on computed tomography angiography and acetylcholine-induced coronary spasm
Department of Cardiovascular Medicine, Chiba University Hospital, Japan Yoshiyuki Onaga
- MO36-3 A case of angina pectoris caused by organic stenosis and coronary spasm, which required revascularization
Department Cardiovascular, Matsuyama Shimin Hospital, Japan Natsuki Takahashi
- MO36-4 A case of refractory ventricular fibrillation secondary to vasospastic angina following S-ICD implantation, requiring management with mechanical circulatory support
Department of Cardiology, St. Marianna University School of Medicine, Japan Aya Ishigaki
- MO36-5 Impact of time of day of diagnostic procedures in intracoronary acetylcholine provocation testing for vasospastic angina
Department of Cardiovascular Medicine, Chiba University Hospital, Japan Shunsuke Nakamura

一般口演

7月18日(金)

一般口演 37

2025年7月18日（金）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Mitral Valve Intervention 2

14:10～15:40

座長：千葉大学医学部附属病院 循環器内科

北原 秀喜

学校法人北里研究所 北里大学 循環器内科

目黒健太郎

コメンテーター：筑波大学 循環器内科

星 智也

MO37-1 PASCAL Systemを用いた前交連からの僧帽弁逆流に対する経カテーテル的
僧帽弁Edge-to-Edge修復術の1例

社会医療法人近森会 近森病院 循環器内科 忽滑谷尚仁

MO37-2 当院における交連部病変に対する僧帽弁経カテーテルedge-to-edge修復術の
経験

心臓病センター榊原病院 循環器内科 滋野 稜

MO37-3 新規経カテーテル僧帽弁治療デバイスPASCALの当院における初期13例の臨床
成績

慶應義塾大学医学部 循環器内科 坂田 新悟

MO37-4 経皮的僧帽弁Edge-to-edge Repair後の医原性心房中隔欠損症に対して経皮的
心房中隔欠損閉鎖術を施行した3例

京都府立医科大学附属病院 循環器内科 岩谷 拓馬

MO37-5 カテコラミン依存の重症心不全に対して心室細動期療法とTranscatheter
Edge-to-Edge Repairを施行した一例

愛媛県立中央病院 循環器内科 川村 豪

MO37-6 Occultech PLDデバイスを使用した経カテーテル的PVL閉鎖の短期成績

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 新倉 寛輝

MO37-7 強心薬を必要とするNYHA4の心不全患者における経皮的僧帽弁閉鎖不全修復術
の中期成績

北海道大学 循環器内科 神谷 究

一般口演

7月18日（金）

Free Paper (Oral Presentation) 38

July 18 (Fri.)

English Room 8 Osaka International Convention Center

CTO 2

16:30~18:00

Chairs : Nozaki Tokushukai Hospital, Japan

Masaki Tanabe

The Cardiovascular Institute, Japan

Junji Yajima

Commentator : Kagawa University Hospital, Japan

Kazushi Murakami

-
- MO38-1 Exploring the Success Rate in CTO PCI: Bayesian Approach for Preprocedural Inference and Intraprocedural Revising
Department of Cardiology, Sumitomo Hospital, Japan Toshikazu Kashiyama
- MO38-2 Minimally Invasive CTO Treatment Strategy: HDR with a TD-ADR Backup
Department of Cardiovascular Medicine, Sapporo Cardio Vascular Clinic, Japan Yutaka Tadano
- MO38-3 Preoperative Virtual Reality Guiding Catheter Simulation for Successful PCI of CTO of the Right Coronary Artery with Anomalous Origins
Cardiology, Fujita Health University Bantane Hospital, Japan Akane Miyazaki
- MO38-4 How to make guidewire penetration force most effective
Department of Cardiology, Higashiyamato Hospital, Japan Ryuichi Kato
- MO38-5 Clinical outcomes of Drug-Coated Balloon-based Percutaneous Coronary Intervention in Patients with Chronic Total Occluded lesions
Department of Cardiovascular Medicine, TOHO University Ohashi Medical Center, Japan Fumiyuki Hayashi
- MO38-6 Incidence, Characteristics, and Outcomes of Coronary Artery to Ventricular Fistulas After Revascularization of Chronic Total Occlusion
Department of Cardiology, New Tokyo Hospital, Japan Kentaro Tanaka
- MO38-7 2 years outcomes of drug-coated balloon for the strategy of chronic total occlusions:stent-less vs blend PCI
Cardiology, Toho University Ohashi Medical Center, Japan Yuko Suzuki

一般口演

7月18日(金)

Free Paper (Oral Presentation) 39

July 18 (Fri.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

LMT 1

8:00~9:00

Chairs : Japanese Red-Cross Fukuoka Hospital, Japan Yasushi Mukai
Konan Medical Center, Japan Kenzo Uzu

Commentator : Kyorin University Hospital, Japan Kohei Koyama

-
- MO39-1 Non-ST-elevation myocardial infarction treated with directional coronary
atherectomy, rotablator, and stent placement after cutting balloon rupture
caused dissection
Department of Cardiovascular Medicine, Ohara General Hospital, Japan Masataka Katahira
- MO39-2 A case of heparin-induced thrombocytopenia (HIT) with occlusion of the left
main coronary trunk (LMT)
Cardiology, National Hospital Organization Kobe Medical Center, Japan Shinki Sha
- MO39-3 A case of AMI with LMT occlusion caused by pulmonary vein stump
thrombosis after lung lobectomy, resulting in cardiac arrest
Department of Cardiology, Toranomon Hospital, Japan Akinori Konishi
- MO39-4 A case of Culotte stenting for Left Main Chronic Total Occlusion
Department of Cardiology, Ikegami General Hospital/
Tokai University School of Medicine, Japan Makoto Natsumeda
- MO39-5 Rotational Atherectomy and IVL for Severe Calcification in an LMCA
Bifurcation
Department of Cardiology, Ehime Prefectural Central Hospital, Japan Kensho Matsuda

一般口演

7月18日(金)

Free Paper (Oral Presentation) 40

July 18 (Fri.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

Epidemiology/Financial cost

9:05~10:05

Chairs : Ehime Prefectural Central Hospital, Japan

Go Hiasa

Takatsuki General Hospital, Japan

Hideyuki Takaoka

Commentator : Itabashi Chuo Medical Center, Japan

Yusuke Nakatsu

-
- MO40-1 12-Year Trends in Devices Used for Primary Percutaneous Coronary Intervention in Acute Myocardial Infarction: A Nationwide Retrospective Analysis
Department of Cardiology, Tokyo Metropolitan Tama Medical Center/
The University of Tokyo, Japan Toshiaki Isogai
- MO40-2 The association of adipose and obese parameters with future cardiovascular events in male patients with acute coronary syndrome
Department of Cardiovascular Medicine, Gifu Prefectural Tajimi Hospital, Japan Hideki Horibe
- MO40-3 Predicting Paroxysmal Atrial Fibrillation Using Convolutional Neural Network-Enhanced Electrocardiogram in Patients with Ischemic Heart Disease
Resident, The Cardiovascular Institute, Japan Yuya Ishizaki
- MO40-4 Diagnostic value of creatinine kinase-MB/troponin ratio in discriminating Takotsubo cardiomyopathy from acute myocardial infarction
Department of Cardiology, JCHO Tokyo-Shinjuku Medical Center, Japan Tetsuya Saito
- MO40-5 Incidence, Characteristics, and In-Hospital Outcomes of ST-Segment Elevation Myocardial Infarction in Remote Islands
Department of Cardiovascular Medicine, Okinawa Miyako Prefectural Hospital, Japan Kazufumi Aihara

一般口演

7月18日(金)

一般口演 41

2025年7月18日（金）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Calcified lesion 2

10:10～11:40

座長：豊橋ハートセンター 循環器内科

寺島 充康

医療法人社団明芳会 イムス東京葛飾総合病院 循環器内科

横山 健

コメンテーター：鳥取大学医学部 循環器内科

渡部 友視

MO41-1 高度石灰化を伴う冠動脈病変に対し、あえてステントレスPCIで終えた2症例
順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科 新居田登三治

MO41-2 石灰化結節内部にCTO Wireを通過させることでRotaWireがbareで通過し、
有効なdebulkingが可能だった1例
NHO 呉医療センター 循環器内科 齊藤 美聖

MO41-3 StentがAortaに突出している状況でのLCXの高度石灰化病変に対してRota、
OAS併用にてデバルキングを行った一例
独立行政法人 国立病院機構東京医療センター 循環器内科 宮崎 良央

MO41-4 左前下行枝のびまん性高度石灰化病変に対する衝撃波血管内碎石術に伴うslow
flowから血行動態の悪化をきたしPCIに難渋した一例
島田市立総合医療センター 循環器内科 北橋 力

MO41-5 30年前に留置されたステント内高度石灰化新生内膜病変に対してダイヤモンド
バック及びショックウェーブを必要とした一例
武蔵野赤十字病院 循環器内科 大平 麻貴

MO41-6 家族性高コレステロール血症ホモ接合体の患者の左主幹部の高度石灰化病変に
対してPCIを施行した症例
横浜労災病院 循環器内科 福澤 朋幸

MO41-7 冠動脈バイパス術後、大伏在静脈グラフトに石灰化結節による狭窄を生じた一例
豊橋ハートセンター 循環器内科 竹村 昭宣

一般口演

7月18日（金）

一般口演 42

2025年7月18日（金）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

IVUS/OCT/Angioscopy 2

11:45～12:45

座長：東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 飯島 雷輔

山梨大学医学部附属病院 循環器内科 佐藤 明

コメンテーター：岩手医科大学附属病院 循環器内科 石田 大

- MO42-1 血流維持型汎用性血管内視鏡を用いた大動脈プラークの経時的変化
日本大学医学部 内科学系循環器内科学分野 江瀬 康柔
- MO42-2 Erdheim-Chester病における稀な冠動脈狭窄: IVUS画像での検討
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科 小宮山知夏
- MO42-3 糖尿病患者における酸化LDLコレステロールのプラーク脆弱性への影響
山形大学医学部附属病院 第一内科 後藤 準
- MO42-4 PVD患者における大動脈内視鏡所見の特徴
日本大学医学部付属板橋病院 循環器内科 母坪 友太
- MO42-5 光干渉断層法による石灰化病変における脂質成分の同定
総合病院土浦協同病院 循環器内科 長嶺 竜宏

一般口演 43

2025年7月18日（金）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

IVUS/OCT/Angioscopy 3

14:10～15:40

座長：東邦大学医学部 循環器内科学分野

天野 英夫

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪済生会千里病院 循環器内科

廣岡 慶治

コメンテーター：奈良県西和医療センター 循環器内科

御領 豊

- MO43-1 血管内視鏡にてHoneycomb-like-structureを観察し得た下肢動脈疾患の1例
新潟市民病院 循環器内科 米山晋太郎
- MO43-2 弾性繊維化生性黄色腫に合併した多枝冠動脈病変の一例
新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学 田代 啓太
- MO43-3 ワイヤ操作による急性解離に伴う急性冠症候群の血行再建に対する
IVUSガイド下Tip Detectionおよび順行性解離再進入法の一例
仙台厚生病院 循環器内科 菊地 洋平
- MO43-4 心肺停止をきたした、冠動脈解離による急性冠症候群に対し、PCIを施行し救命
に成功した一例
国立病院機構災害医療センター 循環器内科 林 恭史
- MO43-5 血管内イメージングを契機にIgG4関連冠動脈疾患を疑った1例
福山市民病院 循環器内科 山田 悠希
- MO43-6 NIRS-IVUSガイドでDCAを行うことでプラークの質的変化の評価と治療方針
決定に有用だった左冠動脈主幹分岐部病変の1例
杏林大学医学部附属病院 循環器内科 三浦 佑介
- MO43-7 大腿膝窩動脈バイパス術後に再狭窄を繰り返した人工血管内の血管内視鏡
所見：症例報告
総合病院 水戸協同病院 循環器内科 酒井 俊介

一般口演

7月18日（金）

一般口演 44

2025年7月18日（金）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Congenital Heart Disease, others

16:30～18:00

座長：日本赤十字社 前橋赤十字病院 心臓血管内科 庭前 野菊

学校法人北里研究所 北里大学 循環器内科 目黒健太郎

コメンテーター：帝京大学医学部附属病院 循環器内科 渡邊 雄介

-
- MO44-1 慢性乳頭筋断裂に対するM-TEERの成功例
獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科 廣瀬 優
- MO44-2 経カテーテルPFO閉鎖術後に抗血栓療法を中止することの安全性に関する検討
岡山大学病院 循環器内科 三木 崇史
- MO44-3 労作性胸痛を伴う冠動脈肺動脈瘻に対しカテーテル的コイル塞栓術を施行した1例
千葉労災病院 循環器内科 原田 悠斗
- MO44-4 卵円孔開存症（PFO）に対する閉鎖デバイス留置12ヵ月後の残存シャントと内皮化との関連性について
聖マリアンナ医科大学 循環器内科 村松 和樹
- MO44-5 経皮的心房中隔欠損症閉鎖術後における洞調律および心房細動患者の三尖弁閉鎖不全症の比較
東海大学医学部附属病院 循環器内科 野田 賢史
- MO44-6 高齢の潜在的脳梗塞患者における、卵円孔開存の形態的特徴
岡山大学病院/新潟大学医歯学総合病院 循環器内科 齋藤 広大
- MO44-7 たこつぼ型心筋症におけるangiography-derived IMR と予後の関連性
総合病院 土浦協同病院 循環器内科 下里 光

一般口演

7月18日（金）

Free Paper (Oral Presentation) 45

July 18 (Fri.) **English** Room 10 Osaka International Convention Center

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 3 8:00~9:20
 Chairs : Shimonoseki City Hospital, Japan Eiji Karashima
 Saka General Hospital, Japan Shinya Sasaki
 Commentator : Asahi General Hospital, Japan Shinya Ichihara

-
- MO45-1 Clinical outcomes of endovascular therapy for aortoiliac artery chronic total occlusion via the transradial approach
 Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Naoki Hayakawa
- MO45-2 Effectiveness of early revascularization with the Indigo system for femoropopliteal artery lesions
 Department of Cardiology, Nozaki Tokushukai Hospital, Japan Tomofumi Tsukizawa
- MO45-3 Utility of IVUS Evaluation in addition to the Conventional Risk Factors for Predicting Restenosis after EVT using DCB in FPA
 Department of Cardiovascular Medicine, Sendai Kousei Hospital, Japan Hiroaki Akai
- MO45-4 Impact of a Multidisciplinary Approach on Wound Healing in Chronic Limb-Threatening Ischemia: A Retrospective Study
 Department of Cardiology, Kagoshima City Hospital, Japan Eiji Miyauchi
- MO45-5 Predictors of Re-occlusion of Femoropopliteal Lesions after Treatment by Drug-Coated Balloon
 Department of Cardiology, Saiseikai Yokohama City Eastern Hospital, Japan Natsumi Yanaka
- MO45-6 Clinical outcomes after endovascular therapy for IVUS-detected nodular calcification with or without JETSTREAM atherectomy device
 Department of Cardiology, Shonan Kamakura General Hospital, Japan Hirokazu Miyashita

一般口演

7月18日(金)

一般口演 46

2025年7月18日（金）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 2 9:35～11:05

座長：地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 循環器内科 角谷 誠

公益財団法人 天理よろづ相談所病院 循環器内科 田村 俊寛

コメンテーター：秋田大学医学部附属病院 循環器内科 鈴木 智人

MO46-1 Impellaに起因した医原性左室偽性仮性瘤の症例
社会医療法人敬和会 大分岡病院 循環器内科 直野 茂

MO46-2 心原性ショックを伴う急性冠症候群に対するECPELLA使用下の経皮的冠動脈
形成術が心筋障害に及ぼす影響
済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科 田中 誠磨

MO46-3 心原性ショックを伴うACS症例に対するIMPELLAの短期有用性
愛仁会 高槻病院 循環器内科 藤原 正貴

MO46-4 当院における心原性ショックに対するImpellaの使用成績
岐阜県立多治見病院 循環器内科 山瀬裕一郎

MO46-5 Impella挿入後の心拍数は心原性ショック患者の有力な予後予測因子となるか
埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科 北川 快

MO46-6 Impella補助循環における下肢虚血予防のための代替アプローチ：Dorsal artery
からのRetrograde distal perfusionの有用性
近森病院 循環器内科 中山 拓紀

MO46-7 固定テープ1本の追加でIMPELLA CP留置部の血腫は進展防止ができる
仙台厚生病院 循環器内科 土岐 祐介

一般口演

7月18日（金）

一般口演 47

2025年7月18日（金）

日本語 第10会場 大阪府立国際会議場

Calcified lesion 3

14:10～15:40

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会二日市病院 循環器内科 中村 亮

公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂綜合病院 循環器内科 水上 浩行

コメンテーター：社会医療法人近森会 近森病院 循環器科 西田 幸司

- MO47-1 表層性石灰化シートの内膜厚がIVLの効果に与える影響
横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター内科 郷原 正臣
- MO47-2 冠動脈石灰化病変に対するアテレクトミーデバイスを用いたPCIにおける微小循環障害の影響
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科 矢部 敬之
- MO47-3 Debulking device使用における微小循環障害の評価
甲南会 甲南医療センター 循環器内科 門井 彰宏
- MO47-4 180度の偏心性の石灰化プラークに対してOCT, OFDIを用いてIntravascular Lithotripsy (IVL) を施行した4症例の有効性の検討
昭和医科大学 医学部内科学講座循環器内科学部門 大石 庸介
- MO47-5 高度石灰化病変に対するrotational atherectomy後のorbital atherectomy併用とrotational atherectomyのburr size upの比較
横浜労災病院 循環器内科 本道 春花
- MO47-6 石灰化結節が血管内碎石術の治療効果に及ぼす影響の検討
湘南鎌倉総合病院 循環器科 甲斐 誠章
- MO47-7 石灰化結節病変においてデバルキングの必要性の有無と中期成績についての検討
倉敷中央病院 循環器内科 谷延 成美

一般口演

7月18日（金）

Free Paper (Oral Presentation) 48

July 19 (Sat.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 3 8:30~9:30

Chairs : Osaka Medical and Pharmaceutical University, Japan Hideaki Morita

Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital, Japan Takahisa Sawada

Commentator : Saitama Medical University, Saitama Medical Center, Japan Kentaro Jujo

MO48-1 Effect of Body Mass Index in Cardiogenic Shock Patients Requiring Impella
Microaxial Flow Pump
Department of Cardiology, Sapporo Higashi Tokushukai Hospital, Japan Yuki Katagiri

MO48-2 The comparison between bedside decannulation with double Perclose post-
close technique and manual compression
Cardiology, Kameda Medical Center, Japan Daisuke Ueshima

MO48-3 Comparison of Short-term Survival between IMPELLA Alone and ECPELLA in
ACS Complicating Cardiogenic Shock in Non-CPA, data from J-PVAD registry
Department of Cardiovascular Medicine, Ageo Central General Hospital, Japan Kotaro Kagiya

MO48-4 Utility and Safety of Single Access Technique in ST-Elevation Myocardial
Infarction Patients with Cardiogenic Shock
Department of Cardiology, Saiseikai Kumamoto Hospital, Japan So Hirata

MO48-5 Clinical characteristics and effect of mechanical circulatory support on
adverse events in patients with acute anterior myocardial infarction
Department of Cardiology, Tenri Hospital, Japan Soichiro Enomoto

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 49

July 19 (Sat.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Laser Angioplasty 2

9:35~10:25

Chairs : Sendai City Hospital, Japan

Yoshiaki Mibiki

Kansai Rosai Hospital, Japan

Shin Okamoto

Commentator : Osaka Rosai Hospital, Japan

Naotaka Okamoto

-
- MO49-1 Real-World Utilization and Angiographic Analysis of Excimer Laser Coronary Atherectomy in ST-segment Elevation Myocardial Infarction: Insights from the STELA Registry
Department of Cardiovascular Medicine, Institute of Science Tokyo Hospital, Japan Yuji Matsuda
- MO49-2 Experience with Excimer Laser Use and Considerations at Our Institution
Department of Cardiology, Central Japan International Medical Center, Japan Masaru Nagase
- MO49-3 Differences in response to excimer laser coronary angioplasty depending on tissue properties
Department of Cardiovascular Medicine, Wakayama Medical University, Japan Masahiro Takahata
- MO49-4 The Study of the effect of excimer laser coronary angioplasty on in-stent restenosis
Cardiology, Takaoka Minami Heart Center, Japan Ryusuke Yamamoto

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 50

July 19 (Sat.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Complications 3

10:40~12:20

Chairs : Miyazaki Medical Association Hospital, Japan Nehiro Kuriyama

Tokai University Hachioji Hospital, Japan Fuminobu Yoshimachi

Commentator : Osaka Red Cross Hospital, Japan Tomohisa Tada

-
- MO50-1 Successful retrieval of a fractured guide extension catheter during PCI for heavily calcified lesions using a trapping balloon technique
Department of Cardiology, Teikyo University School of Medicine, Japan Yosei Iseki
- MO50-2 Successful Retrieval of Rota Burr After Driveshaft Fracture
Department of Cardiology, University of Yamanashi, Japan Toshiki Takei
- MO50-3 A case of successful bailout for hemodynamic instability triggered by coronary intramural hematoma, leading to subsequent coronary dissection and perforation
Department of Cardiology, Mito Kyodo General Hospital/NHO Mito Medical Center, Japan Yuto Abe
- MO50-4 A case of coronary artery perforation during PCI for LAD which RCA-CTO was associated
Department of Cardiology, Ikegami General Hospital, Japan Tatsuya Sugimoto
- MO50-5 A case of coronary artery perforation caused by perfusion balloon dilation was successfully hemostatically treated using the double-guided technique
Department of Cardiology, Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center, Japan Atsuki Yamamoto
- MO50-6 Timing of a Double-Guide System for Resolving Intravascular Ultrasound Entrapment within an Implanted Coronary Stent
Department of Cardiovascular Medicine, Gifu Heart Center, Japan Munenori Okubo
- MO50-7 Challenges in device retrieval due to distal protection device interference with stent during PCI
Department of Cardiology, Chikamori Hospital, Japan Takemi Kusano

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 51

July 19 (Sat.) **English** Room 5 Osaka International Convention Center

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 4 13:40~14:40

Chairs : Gunma Prefectural Cardiovascular Center, Japan Ren Kawaguchi
Osaka Medical and Pharmaceutical University, Japan Hideaki Morita

Commentator : Kobe City Medical Center General Hospital, Japan Tomohiko Taniguchi

-
- M051-1 Snare Technique for Avoiding Vulnerable Plaque in a Balloon Expandable Valve
Division of Cardiology, Internal Medicine 3, Hamamatsu University School of Medicine, Japan Yuichi Suzuki
- M051-2 Case of Percutaneous Plug Closure for Paravalvular Leakage Complicated by Severe Hemolytic Anemia after SAPIEN 3 Ultra RESILIA Valve Implantation
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Iwate Medical University, Japan Wataru Numahata
- M051-3 The Utility of Magnetic Resonance Imaging for Pre-Procedural Assessment in Transcatheter Aortic Valve Implantation: A Case Report
Department of Cardiology, Ichinomiya Municipal Hospital, Japan Hiroshi Tashiro
- M051-4 A case of percutaneous coronary intervention with drug-coated balloon for delayed coronary obstruction following transcatheter aortic valve implantation
Division of Cardiology, Yokohama City University Medical Center, Japan Kyoko Hattori
- M051-5 A Case of Abandoning Navitor Deployment Following Repeated Migration into the Left Ventricle
Department of Circulation, Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan Masatoshi Sato

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 52

July 19 (Sat.)

English Room 5 Osaka International Convention Center

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 5 14:45~15:45

Chairs : The University of Osaka, Japan

Isamu Mizote

Shizuoka General Hospital, Japan

Hiroki Sakamoto

Commentator : Anjo Kosei Hospital, Japan

Yusuke Uemura

MO52-1 Association between perivascular adipose tissue attenuation and outcomes after transcatheter aortic valve replacement for severe aortic stenosis
Department of Cardiology, Kobe University School of Medicine, Japan Hiroya Okamoto

MO52-2 Impact of Straight Ascending Aorta Length about Difficulty of Crossing Aortic Valve during Transcatheter Aortic Valve Replacement
Department of Cardiovascular Medicine, Shinshu University School of Medicine, Japan Tatsuya Saigusa

MO52-3 Hemolysis following TAVR in new-generation balloon-expandable valves
Kita-Harima Medical Center, Japan Yu Takahashi

MO52-4 Optimal management for aortic stenosis with cardiogenic shock
Department of Cardiovascular Medicine, National Cerebral and Cardiovascular Center/
Kumamoto University, Japan Kentaro Mitsui

MO52-5 Predictors of Intravascular hemolysis due to PVL after TAVI with Sapien3 Ultra RESILIA in Our Single-center
Cardiology, Sendai Kousei Hospital, Japan Yun Teng

一般口演

7月19日(土)

一般口演 53

2025年7月19日（土）

日本語 第5会場 大阪府立国際会議場

ACS 3

15:50～16:50

座長：国立大学法人 琉球大学病院 心臓血管低侵襲治療センター 岩淵 成志
学校法人 関西医科大学 第二内科 藤井 健一

コメンテーター：泉大津急性期メディカルセンター 循環器内科 竹下 宏明

- MO53-1 ST上昇型心筋梗塞患者における胸痛欠如が中期予後に与える影響
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 平山 賢志
- MO53-2 多量血栓を伴う急性心筋梗塞に対する短期予後
済生会横浜市東部病院 循環器内科 深川 知哉
- MO53-3 冠動脈リアルタイムロードマッピング機械学習モデルの診断性能
横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター内科 岡田 興造
- MO53-4 ST上昇型心筋梗塞患者における家から病院までの距離の影響
JA愛知厚生連 安城更生病院 循環器センター 石川 凌成
- MO53-5 二次医療圏におけるSTEMIプロトコールは、急性心筋梗塞における総虚血時間を短縮するのか？
高知県立幡多けんみん病院 循環器内科 大澤 直人
- MO53-6 Re Bentall時にPiehler法で再建した人工血管バイパスの閉塞に対してPCIを行った2症例
奈良県総合医療センター 循環器内科 松林 和磨
- MO53-7 医源性冠動脈解離に対して経皮的冠動脈形成術によるベイルアウトに成功した1例
大阪府済生会中津病院 循環器科 柿崎 俊介

一般口演

7月19日（土）

Free Paper (Oral Presentation) 54

July 19 (Sat.)

English Room 8 Osaka International Convention Center

Closure device (PFO/ASD/LA appendage/PDA)

8:30~9:30

Chairs : Kobe University, Japan

Terunobu Fukuda

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Japan Masao Imai

Commentator : St. Marianna University School of Medicine, Japan Yasuhiro Tanabe

MO54-1 Exercise capacity and cardiac function one-year after percutaneous atrial septal defect closure
Department of Cardiology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan Hiroki Kondo

MO54-2 Crescent-Shaped Atrial Septal Defect: New Clinical Entity of an Acquired Defect for Transcatheter Closure
Department of Cardiovascular Medicine, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Japan Mitsutaka Nakashima

MO54-3 Increased Heart Failure Risk in Patients with HFpEF Risk Factors After Transcatheter Atrial Septal Defect Closure
Department of Cardiology, University of Tsukuba Hospital/ Hitachiomiya Saiseikai Hospital, Japan Takumi Osawa

MO54-4 Incidence and Predictors of Residual Shunt One Year After Percutaneous Foramen Ovale Closure
Department of Cardiovascular Medicine, Nagasaki University hospital, Japan Akashi Ryohei

MO54-5 The Impact and Outcomes of Right Ventricular Lead Extraction in CIED-Related Tricuspid Regurgitation
Department of Cardiology, Shimane University Hospital, Japan Hiroto Sato

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 55

July 19 (Sat.) **English** Room 8 Osaka International Convention Center

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 4 9:35~10:35

Chairs : St. Luke's International Hospital, Japan Jiro Aoki
Gifu University, Japan Hiroyuki Okura

Commentator : Tsuchiya General Hospital, Japan Ken Ishibashi

-
- M055-1 Investigation of FFR values drop phenomenon during pressure-wire pullback in RCA
Department of Cardiology, Seirei Mikatahara General Hospital, Japan Yoshitaka Kawaguchi
- M055-2 Prognostic Value of Quantitative Flow Ratio-Derived Indices for Short- and Long-Term Outcomes After Elective PCI in Chronic Coronary Syndrome
Division of Cardiovascular Medicine, Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Yoshihisa Kanaji
- M055-3 Impact of Abnormal Microvascular Resistance Reserve and Index of Microcirculatory Resistance on Cardiovascular Events in FFR-Negative Patients
Cardiovascular Center, Yokosuka Kyosai Hospital/Institute of Science Tokyo Hospital, Japan Aki Ito
- M055-4 Clinical Significance of the Novel Metric Derived by Difference Between FFR and QFR in Patients Undergoing Elective PCI
Department of Cardiovascular Medicine, Tsuchiura Kyodo General Hospital, Japan Takashi Mineo
- M055-5 Physiological assessment of coronary microvascular dysfunction in severely calcified coronary lesions: A comparison between rotational atherectomy and intravascular lithotripsy
Department of Cardiology, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Japan Hirofumi Kusumoto

一般口演

7月19日(土)

一般口演 56

2025年7月19日（土）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Pulmonary Embolism/DVT/Venous disease

10:40～12:20

座長：社会医療法人近森会 近森病院 循環器内科

関 秀一

公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 循環器内科

中里 和彦

コメンテーター：青森県立中央病院 循環器内科

櫛引 基

- MO56-1 治療と反対側の再灌流性肺障害を繰り返すも救命できた慢性血栓性肺高血圧症の1例
横浜市立大学医学部 循環器内科学 鈴木 徹
- MO56-2 上大静脈からの経カテーテル的生検によって診断した肺動脈内膜肉腫の一例
横浜市立大学医学部 循環器内科 阿部茉莉愛
- MO56-3 左下肢血栓後症候群に対する腸骨静脈ステント留置術後閉塞に対して、静脈専用ステントVENOVOが有効であった一例
福岡山王病院 循環器内科 本田 勝也
- MO56-4 奇異性塞栓症による急性心筋梗塞を併発した急性肺血栓塞栓症の1例
愛媛県立中央病院 循環器内科 風谷 卓郎
- MO56-5 外傷性肺塞栓症による閉塞性ショックに対する血栓吸引と部分血栓溶解により救命し得た1例
津山中央病院 循環器内科 野畑 寛志
- MO56-6 カテーテル治療を含む集学的治療によりECMO離脱に成功した肺血栓塞栓症の一例
亀田総合病院 循環器内科 中島 聡良
- MO56-7 深部静脈血栓症に対する静脈インターベンションの有用性
医療法人財団 健貢会 総合東京病院 循環器内科 土山 晃弘

一般口演

7月19日(土)

一般口演 57

2025年7月19日（土）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 4

13:40～14:40

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科 末松 延裕
かわぐち心臓呼吸器病院 循環器内科 徳山 榮男

コメンテーター：医療法人社団清永会 矢吹病院 高橋 大

- MO57-1 大腿膝窩動脈領域の高度石灰化病変に対し、Jetstream Atherectomyを用いた症例と用いなかった症例の臨床経過の比較検討
湘南鎌倉総合病院 循環器科 甲斐 誠章
- MO57-2 Jetstream使用後の開存に関する因子についての検討
大垣市民病院 循環器内科 唐澤 星人
- MO57-3 遺残座骨動脈瘤急性血栓性閉塞後の血管内治療経験の報告
徳山中央病院 循環器内科 田中 正和
- MO57-4 FP-CTO病変EVUSガイドEVT例の臨床開存成績(2年)の検討
遠軽厚生病院 循環器科 宮田 雅大
- MO57-5 経足関節アプローチを用いた低侵襲血管内治療の検討
総合東京病院 循環器内科 小澤 愛美

一般口演

7月19日(土)

一般口演 58

2025年7月19日（土）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 5

14:45～15:45

座長：小牧市民病院 循環器内科

川口 克廣

南東北グループ医療法人財団健貢会 総合東京病院 循環器内科

滝村 英幸

コメンテーター：岸和田徳洲会病院 循環器内科

矢西 賢次

- MO58-1 Inframalleolar領域に病変を有する症例の創傷治癒後の創傷再発に対する再血行
再建の予測因子
市立札幌病院 循環器内科 鈴木 理穂
- MO58-2 大腿膝窩動脈慢性完全閉塞病変に対するCentral Guidewire Passageの及ぼす
影響の検討
済生会横浜市東部病院 循環器内科 山口 航平
- MO58-3 “Black Rock”を有する大腿膝窩動脈高度石灰化病変に対するJETSTREAM
アテレクトミーの短期成績
済生会横浜市東部病院 循環器内科 山口 航平
- MO58-4 DVTに対するEVTの、有効性と安全性についての検討
国保旭中央病院 循環器内科 市原 慎也
- MO58-5 総大腿動脈病変に対するSuperaステントの臨床成績
上尾中央総合病院 循環器内科 渡邊健太郎

一般口演

7月19日（土）

一般口演 59

2025年7月19日（土）

日本語 第8会場 大阪府立国際会議場

Others 1

15:50～16:50

座長：国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科 児玉 隆秀
 岡崎市民病院 循環器内科 田中 寿和

コメンテーター：掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 循環器内科 森川 修司

- MO59-1 出血・塞栓リスクの高い患者での適切な抗血栓療法は
 イムス東京葛飾総合病院 循環器内科 日置 紘文
- MO59-2 インターベンション症例における遠位橈骨動脈アプローチの有用性についての
 解析
 湘南鎌倉総合病院 循環器科 蛭間 陽平
- MO59-3 冠動脈疾患に対する第2世代および第3世代のプラチナクロムエベロリムス溶出
 ステント植え込みの長期臨床結果の比較
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 堤 正和
- MO59-4 単独心房機能性僧帽弁閉鎖不全症における経皮的僧帽弁接合不全修復術の1年
 成績
 榊原記念病院 循環器内科 成井 崇朗
- MO59-5 PCIとEVTにおける術者および患者の放射線被曝線量の検討
 福井大学医学部附属病院 循環器内科 三好真智子

一般口演

7月19日（土）

一般口演 60

2025年7月19日（土）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 6 8:30～9:30
 座長：市立旭川病院 循環器内科 竹内 利治
 医療法人栄和会 泉川病院 松村 昭彦
 コメンテーター：地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 循環器内科 西岡 健司

- MO60-1 バルーン拡張型人工弁による経カテーテル的大動脈弁留置術後の経時的人工弁
 周囲逆流変化が術後の血液検査に与える影響
 倉敷中央病院 循環器内科 生田 旭宏
- MO60-2 経カテーテル大動脈弁置換術施行の透析患者における凝固線溶パラメーターと
 合併症の関係
 帝京大学医学部附属病院 循環器内科 中田 聡
- MO60-3 バルーン拡張型弁による経カテーテル的大動脈弁置換術後の溶血に関する臨床
 的特徴
 小牧市民病院 循環器内科 加納 直明
- MO60-4 TAVR術前のCTを用いてRedo TAVRが実現可能かどうか予測できるか調べるシ
 ミュレーション研究
 大阪けいさつ病院 循環器内科 中渡瀬 智
- MO60-5 バルーン拡張型人工弁によるTAVI後の人工弁の耐久性を含む長期予後
 済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科 堀尾 英治

一般口演

7月19日（土）

Free Paper (Oral Presentation) 61

July 19 (Sat.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 4

9:35~10:35

Chairs : The Sakakibara Heart Institute of Okayama, Japan
Kansai Medical University Medical Center, Japan

Atsushi Hirohata
Takahiko Naruko

Commentator : Kakogawa Central City Hospital, Japan

Yuya Terao

-
- MO61-1 The Optimal Management Strategy for Non-emergent Surgical Repair of Post-myocardial Infarction Ventricular Septal Rupture; a case report
Division of Cardiovascular Intensive Care, Nippon Medical School, Japan Ryo Nakada
- MO61-2 A case of VSP complicated with AMI, after revascularization with POBA, elective surgery was performed with Impella 5.5 support
Department of Cardiology, Saitama Sekishinkai Hospital, Japan Shota Uno
- MO61-3 A Case of Multiple Spontaneous Coronary Artery Dissection Complicated with Cardiogenic Shock: How Should We Treat This Situation?
Department of Cardiovascular Medicine, Hiroshima University Hospital, Japan Tasuku Higashihara
- MO61-4 A Case of IMPELLA Insertion Using the Brockenbrough Technique
Cardiology, Tenyoukai Central Hospital, Japan Toshiko Ninomiya
- MO61-5 Impella-Guided PCI for Acute Myocardial Infarction with Cardiogenic Shock in a Patient with Multiple Vessel Restenosis: A Case Report
Department of Cardiology, Tsukuba Medical Center Hospital, Japan Akimune Kuwayama

一般口演

7月19日(土)

一般口演 62

2025年7月19日（土）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 7

10:40～12:20

座長：一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科 多田 憲生
香芝生喜病院 循環器内科 仲川 将志

コメンテーター：大阪府済生会中津病院 循環器内科 築山 義朗

MO62-1 敗血症性ショックに引き続き心原性ショックを合併しBAVおよびTAVIの二期的治療にて救命し得た大動脈弁狭窄症の1例
筑波大学附属病院 循環器内科 宇佐美恭平

MO62-2 Willis動脈輪が低形成であるが、Double sheath techniqueを用いて頸動脈アプローチのTAVIを行った症例
金沢大学附属病院 循環器内科 柴山 純一

MO62-3 Sapien 3 Ultra RESILIA留置直後のtrans-valvular leakageにsecond valve留置とOrthotopic Snorkel Stentingを同時に行った1例
岡山大学病院 循環器内科 植木 悠太

MO62-4 大動脈解離残存を伴う、巨大弁輪大動脈弁狭窄症の透析患者に対してTAVIを施行した一例
千葉西総合病院 循環器科 牧野 仁人

MO62-5 AVR後の左冠動脈閉塞リスクの高い重症大動脈弁位生体弁狭窄症に対するchimney stentingを用いたTAVIの一例
大阪けいさつ病院 循環器内科 甲田 献

MO62-6 内蔵逆位と高度石灰化を伴う超重症大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル的大動脈弁植え込み術が成功した一例
愛媛県立中央病院 循環器内科 香西 祐樹

MO62-7 デバイス通過の際に剥離した腸骨動脈内膜組織がTAVI弁位まで移動し弁開放制限を生じたTF-TAVI症例
福島県立医科大学医学部 循環器内科学講座 佐藤 彰彦

一般口演

7月19日（土）

Free Paper (Oral Presentation) 63

July 19 (Sat.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

Research/Trial 2

13:40~14:30

Chairs : Osaka Rosai Hospital, Japan

Masami Nishino

Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan

Kan Zen

Commentator : Oita Red Cross Hospital, Japan

Kunio Yufu

MO63-1 Association between discharge destination and mid-term mortality in patients with chronic limb-threatening ischemia
Department of Cardiology, Ogaki Municipal Hospital, Japan Naoki Yoshioka

MO63-2 Impact of Statin and Anticoagulant Therapy on Long-Term Restenosis Following Drug-Coated Balloon Treatment: A Sub-analysis of the POPCORN study
Department of Cardiology, Japanese Red Cross Kyoto Daini Hospital, Japan Yoshinori Tsubakimoto

MO63-3 Clinical Impact of Factors Associated with Delayed Wound Healing in Patients with Advanced Chronic Limb-Threatening Ischemia Undergoing Endovascular Therapy
Department of Cardiology, Tenyoukai Central Hospital, Japan Tatsuro Takei

MO63-4 Assessing Steroid Therapy Response in COVID-19 Patients with Chronic Kidney Disease
Department of Pharmacology and Therapeutics, Faculty of Medicine / Center for Diagnostic and Research on Infectious Diseases, Faculty of Medicine, Universitas Andalas, Indonesia
Gestina Aliska

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 64

July 19 (Sat.)

English Room 9 Osaka International Convention Center

LMT 2

14:45~15:45

Chairs : Fukuoka Kieikai Hospital, Japan

Yutaka Hikichi

Tokai University Hachioji Hospital, Japan

Fuminobu Yoshimachi

Commentator : Shonan Oiso Hospital, Japan

Saeko Takahashi

-
- MO64-1 Lipid Management and Its Impact on Left Main Coronary Intervention
Department of Cardiology, National Hospital Organization Kyushu Medical Center, Japan Yoshinobu Murasato
- MO64-2 Does Proximal Stent Edge Positioning Hold the Key in Left Main Coronary Artery Intervention?
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Showa Medical University Hospital, Japan Yosuke Takei
- MO64-3 Impact of Chronic Kidney Disease Stage on Clinical Outcome of Left Main Coronary Intervention
Department of Cardiology, National Hospital Organization Kyushu Medical Center, Japan Yoshinobu Murasato
- MO64-4 Clinical Features Associated with Cardiopulmonary Arrest in Acute Unprotected Left Main Coronary Artery Occlusion
Department of Cardiology, Ogaki Municipal Hospital, Japan Naoki Shibata
- MO64-5 Three-year results of the stent-less strategy by drug-coated balloon angioplasty following directional coronary atherectomy for left main bifurcation lesion
Department of Cardiology, Saiseikai Yokohama City Eastern Hospital, Japan Yotaro Fujii

一般口演

7月19日(土)

一般口演 65

2025年7月19日（土）

日本語 第9会場 大阪府立国際会議場

CKD/HD

15:50～16:50

座長：小牧市民病院 循環器内科

小川 恭弘

市立長浜病院 循環器内科

高島 弘行

コメンテーター：社会医療法人三栄会 ツカザキ病院 循環器内科

楠山 貴教

-
- MO65-1 透析および非透析患者間のVIABAHN留置後3年間の臨床成績の比較検討
湘南鎌倉総合病院 循環器科 澤田 駿
- MO65-2 症候性中心静脈疾患に対するステントを用いたEVTの臨床成績
東京女子医科大学病院 循環器内科 芹川 直輝
- MO65-3 慢性腎不全を合併した患者における急性心筋梗塞に対するPrimary PCI後の透析導入の予測
奈良県立医科大学 循環器内科 経堂 篤史
- MO65-4 生体腎移植術前の冠動脈疾患スクリーニングの現状と予後
九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 永田 拓也
- MO65-5 進行CKD患者の重度石灰化病変に対するOFDIガイドRotational atherectomyを用いたMinimum contrast PCIの安全性と有効性
済生会滋賀県病院 循環器内科 今井 雄太

一般口演

7月19日（土）

Free Paper (Oral Presentation) 66

July 19 (Sat.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

IVUS/OCT/Angioscopy 4

8:30~9:30

Chairs : Tosei General Hospital, Japan

Hiroshi Asano

Osaka International Medical & Science Center, Japan Yoshiharu Higuchi

Commentator : Saiseikai Shiga Hospital, Japan

Yuta Imai

-
- MO66-1 A case of calcified nodule in the saphenous vein grafts
Department of Cardiology, Iwakuni Clinical Center, Japan Mayuko Imamura
- MO66-2 Two-Year Clinical Outcomes after Percutaneous Coronary Intervention with Ultrathin-Strut Polymer-Free Sirolimus- and Probucol-Eluting Stent versus Durable Polymer Everolimus-Eluting Stent
Kansai Rosai Hospital, Japan Takuya Tsujimura
- MO66-3 Association of CREDO-Kyoto Thrombotic and Bleeding Risk Scores with Plaque Morphology in Patients with Multivessel Coronary Artery Disease
Department of Cardiology, Pulmonology, and Nephrology, Yamagata University School of Medicine, Japan Yoichiro Otaki
- MO66-4 Impaired Cholesterol Uptake Capacity of HDL cholesterol links to culprit lesion plaque vulnerability
Division of Cardiovascular Medicine, Department of Internal Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan Kotaro Higuchi
- MO66-5 Morphologic Type of De Novo Ostial Right Coronary Artery Lesion and Long-term Outcomes after Percutaneous Coronary Intervention
Cardiovascular Department, The University of Tokyo Hospital, Japan Hiroyuki Kiriyama

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 67

July 19 (Sat.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

DCB 2

9:35~10:35

Chairs : Matsuyama Red Cross Hospital, Japan Kunio Morishige
Shizuoka Saiseikai General Hospital, Japan Minoru Yamada
Commentator : Naniwalkuno Hospital, Japan Naoki Takahashi

-
- MO67-1 Clinical Outcomes of a Drug-Coated Balloon (DCB) for Acute Coronary Syndrome (ACS)
Department of Cardiology, Nagoya Ekisaikai Hospital, Japan Takuma Tsuda
- MO67-2 Drug-coated balloon versus drug-eluting stent for de-novo small vessels in chronic phase
Department of Cardiology, Yamato-Kashihara Hospital, Japan Yu Sugawara
- MO67-3 Long-Term Outcomes of Drug-Coated Balloons Compared to Drug-Eluting Stents in Acute Myocardial Infarction: A Retrospective Study
Department of Cardiology, Nara Medical University Hospital, Japan Junki Yabuta
- MO67-4 Impact of Fractional Flow Reserve After Drug-coated Balloon Angioplasty for De novo Calcified Coronary Lesions on Clinical Outcome
Department of Cardiology, Japanese Red Cross Musashino Hospital, Japan Tetsumin Lee
- MO67-5 Drug-coated balloon versus drug-eluting stent followed by atherectomy device in calcified lesion
Department of Cardiology, Showa Medical University Fujigaoka Hospital, Japan Hiroyoshi Mori

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 68

July 19 (Sat.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 6 10:40~12:20
 Chairs : Saka General Hospital, Japan Shinya Sasaki
 NHO Kumamoto Medical Center, Japan Shinji Tayama
 Commentator : Central Japan International Medical Center, Japan Takehiro Yamada

- MO68-1 Acute and Mid-term Result of Puncture to Interwoven Bare-nitinol Stent following Endovascular Therapy for Severe Calcified Common Femoral Artery Lesions
 Department of Cardiology, Shonan Kamakura General Hospital, Japan Kazuki Tobita
- MO68-2 A New Atherectomy Treatment Strategy for Femoropopliteal Arterial Lesions with Severe Calcification: Flow Control Atherectomy Treatment (FCAT)
 Cardiovascular Division, Osaka Keisatsu Hospital, Japan Motoki Yasunaga
- MO68-3 Appropriate PSVR values as an assessment of recurrence after the Balloon/DCB treatment for femoral popliteal artery lesions
 Department of Cardiology, Morinomiya Hospital, Japan Ryoko Nakamura
- MO68-4 Mid and long term clinical outcomes from single center experience of interwoven stent implantation in atherosclerotic common femoral artery disease
 Department of Cardiology, Funabashi Municipal Medical Center, Japan Yo Iwata
- MO68-5 Clinical Comparison between Drug-Coated Balloon followed JETSTREAM and Drug-Coated Balloon for Severe Calcified Femoropopliteal Lesions
 Department of Cardiology, Miyazaki Medical Association Hospital, Japan Kenji Ogata
- MO68-6 To identify factors predicting the success of extra-vascular ultrasound-guided wiring for femoropopliteal occlusive lesions within 30 minutes
 Department of Cardiology, Saiseikai Yokohama-City Eastern Hospital, Japan Shinsuke Mori
- MO68-7 Three years clinical outcome of drug-coated balloons in patients with superficial femoral artery chronic total occlusion
 Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Naoki Hayakawa

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 69

July 19 (Sat.) **English** Room 10 Osaka International Convention Center

Calcified lesion 4 13:40~14:40
 Chairs : Miyoshi Central Hospital, Japan Mamoru Toyofuku
 Yokkaichi Municipal Hospital, Japan Yasuhiro Uchida
 Commentator : Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daini Hospital, Japan Ruka Yoshida

- MO69-1 A case of calcified bifurcation lesion with double-lumen structure on optical coherence tomography required reverse wire technique and intravascular lithotripsy
 Department of Cardiology, Japanese Red Cross Musashino Hospital, Japan Ayaka Koido
- MO69-2 Refractory case of PCI for multiple calcified nodules over time
 Department of Cardiology, Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan Nobuhiro Yoshijima
- MO69-3 Last resort for in-stent restenosis with under-expansion in severe calcified lesion
 Department of Cardiovascular Medicine, Kanazawa Cardiovascular Hospital, Japan Yasunori Inoguchi
- MO69-4 Staged PCI for ostial LAD lesion with calcified nodule by using rotablator and DCA
 Department of Cardiovascular Medicine, Kanazawa Cardiovascular Hospital, Japan Yasunori Inoguchi
- MO69-5 A case of effective OAS debulking for RCA severe calcified lesion with anomalous origin in a patient with severe AS
 Department of Cardiovascular Medicine, Kanazawa Cardiovascular Hospital, Japan Yasunori Inoguchi

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 70

July 19 (Sat.)

English Room 10 Osaka International Convention Center

Peripheral Artery Disease (PAD) 3

14:45~15:45

Chairs : Chikamori Hospital, Japan

Shuichi Seki

Ageo Central General Hospital, Japan

Yoshiaki Shintani

Commentator : Sendai Kousei Hospital, Japan

Akiko Tanaka

MO70-1 Validation of high ischemic and bleeding risk criteria of the European Society of Cardiology guidelines for peripheral arterial disease
Department of Cardiovascular Medicine, Chiba University Graduate School of Medicine, Japan Kayo Yamamoto

MO70-2 One-year clinical outcomes of endovascular revascularization in patients with acute limb ischemia
Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Hiromi Miwa

MO70-3 Evaluation of the Effect of Lower Extremity Arterial Disease on Skeletal Muscle Using the Body Composition Analyzer
Department of Cardiovascular Medicine, Toho University Medical Center Omori Hospital, Japan Hiroto Aikawa

MO70-4 Association of lipoprotein(a) and major adverse cardiovascular events in patients with peripheral artery disease
Department of Cardiology, Kita-Harima Medical Center, Japan Shigeyasu Tsuda

MO70-5 Impact of post procedural intravascular ultrasound findings using drug-coated balloon for femoropopliteal chronic total occlusion lesions
Department of Cardiology, Kurashiki Central Hospital, Japan Yuki Shima

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 71

July 19 (Sat.) **English** Room 10 Osaka International Convention Center

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 5 15:50~16:50

Chairs : Nippon Life Hospital, Japan Atsushi Nakagawa

Tsukuba Medical Center Hospital, Japan Hidetaka Nishina

Commentator : Tokyo Medical University Hospital, Japan Jun Yamashita

-
- MO71-1 Utility of Virtual Microvascular-Resistance-Reserve Derived from Stress-Transthoracic Doppler Echocardiography and Quantitative Flow Ratio in Patients with Chronic Coronary Syndrome
Department of Cardiology, Tsuchiura Kyodo General Hospital/Institute of Science Tokyo, Japan Takahiro Watanabe
- MO71-2 Prevalence of Coronary Microvascular Dysfunction and Its Association with Echocardiographic Parameters in Various Cardiomyopathies
Department of Cardiology, Gifu University School of Medicine, Japan Shingo Minatoguchi
- MO71-3 Impact of intravascular imaging on clinical outcomes stratified by functional coronary artery disease patterns
Division of Cardiology, Department of Medicine, Showa Medical University, Japan Koshiro Sakai
- MO71-4 Impact of Underlying Coronary Microvascular Dysfunction on Patient-Reported Clinical Outcomes in Patients undergoing PCI
Cardiovascular Center Aalst, OLV Clinic, Belgium Takuya Mizukami
- MO71-5 Optimal Non-infarct-related-artery Percutaneous Coronary Intervention Strategies for Patients with Acute Coronary Syndrome and Multivessel Disease: A Network Meta-analysis
Department of Cardiovascular Medicine, Kobe City Medical Center General Hospital/ Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan Kanna Nakamura

一般口演

7月19日(土)

一般口演 72

2025年7月19日（土）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

Chronic limb-threatening ischemia (CLTI) 2

13:40～14:40

座長：医療法人財団康生会 武田病院 循環器センター 木下 法之
東宝塚さとう病院 循環器内科 滝内 伸

コメンテーター：順天堂大学 循環器内科 小西 宏和

-
- MO72-1 CLTIに対するpDVAの治療成績：多施設後ろ向き研究
杏林大学医学部 循環器内科 舟橋紗耶華
- MO72-2 CLTI患者のEVT時間が周術期予後にもたらす影響
済生会横浜市東部病院 循環器内科 深川 知哉
- MO72-3 透析患者における慢性四肢虚血の経皮的血管治療後の主要有害四肢イベントの
予測因子
甲南会 甲南医療センター 循環器内科 藤本 圭祐
- MO72-4 間歇性跛行を呈する大腿膝窩動脈疾患に対する血管内治療後に包括的高度慢性
下肢虚血に進展する危険因子の検討
京都中部総合医療センター 循環器内科 庄司 圭佑
- MO72-5 包括的高度慢性下肢虚血に対するカテーテル治療直後の足趾血流とその後の
SPP値との関連
近江八幡市立総合医療センター 循環器内科 深井 邦剛

一般口演

7月19日（土）

一般口演 73

2025年7月19日（土）

日本語 第11会場 大阪府立国際会議場

CT/MRI/Scintigraphy 2

14:45～15:45

座長：愛媛県立中央病院 循環器病センター循環器内科
三井記念病院 循環器内科

岡山 英樹
田邊 健吾

コメンテーター：社会医療法人仁生会 細木病院 ほそぎハートセンター 循環器内科

細木 信吾

- MO73-1 正常冠動脈患者における微小循環障害と冠動脈の炎症の関係性について
神奈川県立循環器呼吸器病センター 循環器内科 瀧澤 良哉
- MO73-2 急性冠症候群患者における123I-BMIPPのwashout ratioによる長期予後予測
東邦大学医療センター大森病院 循環器センター内科 坪野 雅一
- MO73-3 冠動脈拡張症と大動脈解離との関連について
岐阜県総合医療センター 循環器内科 上野 貴弘
- MO73-4 カテーテルエンゲージに工夫を要した大動脈四尖弁合併LAD高度石灰化病変の一例
兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 今本 量允
- MO73-5 心臓MRI検査でperfusion abnormalitiesを指摘されたが、冠動脈に有意狭窄を認めなかった人の予後の追跡調査
三重大学医学部附属病院 循環器内科 桐井 陽祐

一般口演

7月19日（土）

一般口演 74

2025年7月19日（土）

【日本語】 第11会場 大阪府立国際会議場

Antiplatelet Therapy

15:50～16:50

座長：佐賀大学医学部附属病院 循環器内科

夏秋 政浩

国立大学法人 東北大学大学院 医学系研究科 循環器内科学分野

安田 聡

コメンテーター：昭和医科大学藤が丘病院 循環器内科

鈴木 洋

-
- MO74-1 経皮的冠動脈形成術後患者におけるALBIスコアの臨床的有用性：SAKURA
PCI2 Registryの知見から
日本大学医学部 内科系循環器内科学 溝渕 公規
- MO74-2 PCI後のDAPT期間による虚血性および出血性イベントへの影響に関するメタ
アナリシスとメタリグレッションアナリシス
聖路加国際病院 循環器内科 大野 雅文
- MO74-3 経皮的冠動脈形成術を受ける心房細動症例におけるDOACスコアの有用性
日本大学医学部 内科学系循環器内科学分野 岩田良太郎
- MO74-4 High bleeding Risk症例におけるPCI後のDAPT期間と臨床転帰の関係の検討
東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科 山本 裕大
- MO74-5 経皮的冠動脈形成術の既往歴があり、抗血小板療法を受けている患者における、
直接経口抗凝固薬療法のレジメンの影響について
社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 循環器内科 越智 公一

一般口演

7月19日（土）

一般口演 75

2025年7月19日 (土)

日本語 第12会場 大阪府立国際会議場

Secondary Prevention/OMT

13:40~14:40

座長：島根大学医学部附属病院 循環器内科

遠藤 昭博

関西医科大学総合医療センター 心臓血管病センター

成子 隆彦

コメンテーター：京都大学医学部附属病院 循環器内科・先制医療・生活習慣病研究

加藤 恵理

- MO75-1 高齢ST上昇型心筋梗塞患者におけるLp(a)の臨床的意義
愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院 循環器内科 古川 哲司
- MO75-2 リポ蛋白質(a)とCRPの組み合わせが心筋梗塞後の将来的な心血管イベント
に有用である
順天堂大学医学部附属静岡病院 循環器内科 稲葉慎太郎
- MO75-3 急性冠症候群の非責任血管における中間狭窄に対する集中的な低密度リポ
タンパク質コレステロール低下療法の影響
近畿大学病院 循環器内科 笥 和剛
- MO75-4 ロスバスタチン20mgを導入した脂質低下療法プロトコルの影響
近森病院 循環器内科 細田 勇人
- MO75-5 残枝に対するPCI施行前にインクリシランを導入した高Lp(a)血症の1例
聖マリアンナ医科大学病院/横浜栄共済病院 循環器内科 伊藤 伸悟

一般口演

7月19日(土)

Free Paper (Oral Presentation) 76

July 19 (Sat.)

English Room 12 Osaka International Convention Center

Others 2

14:45~15:35

Chair : Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital, Japan Takahisa Sawada
Takai Hospital, Japan Hiroshi Ueda

Commentator : Rabin Medical Center, Israel Ran Kornowski

- MO76-1 Rescue percutaneous transluminal septal myocardial ablation for a case of challenging ventilator-weaning in a patient with drug-resistant hypertrophic obstructive cardiomyopathy
Department of Cardiology, Kasukabe Chuo General Hospital, Japan Keisuke Nakabayashi
- MO76-2 Coronary Arterial Spasm During Pulsed Field Ablation to Treat Atrial Flutter
Department of Cardiology, Ichinomiya Nishi Hospital, Japan Tetsuro Takase
- MO76-3 Morphological Analysis of Ablation Scar using Delayed Enhancement Computed Tomography Imaging after Alcohol Septal Ablation for Hypertrophic Obstructive Cardiomyopathy
Department of Cardiology, Sakakibara Heart Institute, Japan Tousei Kawai
- MO76-4 Innovative PTSMA Technique Utilizing Perfusion Balloon for LVOT Obstruction in a Complex Coronary Anatomy
Cardiovascular Division Department of Internal Medicine, Daiyukai General Hospital, Japan Ryuzo Hayashi

一般口演

7月19日(土)

一般口演 77

2025年7月19日（土）

日本語 第12会場 大阪府立国際会議場

POBA/Cutting Balloon/Scoring Device

15:50～16:50

座長：仙台市立病院 循環器内科

三引 義明

地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター 循環器内科 室屋 隆浩

コメンテーター：独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 循環器内科 尾上 紀子

MO77-1 ACSに対するパーフュージョンバルーンと通常治療、ダイレクトステントの比較

仙台循環器病センター 循環器内科 秦 武弘

MO77-2 非石灰化小血管病変に対しDCB使用前の前処置としてKIZASHIスコアリングバルーンを使用した新たな治療戦略の有用性

沖縄県立中部病院 循環器内科 宮城 唯良

MO77-3 ステント留置前のプラーク拡張におけるカッティングバルーンとスコアリングバルーンの比較

恵み野病院 循環器内科 下岡 良典

MO77-4 急性冠症候群におけるperfusion ballon使用時のslow-flow因子の検討

東海大学医学部付属病院 循環器内科 重松 美緒

MO77-5 パーフュージョンバルーン拡張中に生じたST上昇を伴う虚血へのニコランジル冠注の有効性

NTT東日本関東病院 循環器内科 河合 良樹

一般口演

7月19日（土）

Poster Presentation 1

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth A Osaka International Convention Center

ACS 1 10:40~11:40

Chairs : Omihachiman Community Medical Center, Japan Takuo Nakagami
Ohta Nishinouchi Hospital, Japan Takayoshi Yamaki

MP1-1 Two no flow cases after PCI with the perfusion balloon
Division of Cardiovascular Medicine, Yokohama Sakae Kyosai Hospital, Japan Taku Iwaki

MP1-2 Comparison of characteristics and prognosis between spontaneous coronary
artery dissection and atherosclerosis in acute coronary syndrome
Cardiovascular Center, Kawakita General Hospital, Japan Kosuke Katano

MP1-3 A case of acute coronary embolism as a complication of infective
endocarditis
Department of Cardiology, Fujieda Municipal General Hospital, Japan Kazunori Watanabe

MP1-4 Usefulness of Cholesterol Crystals as an Indicator of Thrombus at Culprit
Lesion in the Acute Coronary Syndrome
Department of Cardiology, Nihon University School of Medicine, Japan Yudai Tanaka

MP1-5 Mechanical complications in patients with acute myocardial infarction
experienced at our hospital
Department of Cardiology, Nagano Chuo Hospital, Japan Chieko Itamoto

MP1-6 Threshold and Clinical Significance of Pathological Q Waves in Synthesized
V7-9 Leads in Patients With Posterior Myocardial Infarction
Department of Cardiology, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, Japan Masashi Yokoi

MP1-7 A case of ST-segment elevation myocardial infarction caused by a mobile
thrombus adhering in the ascending aorta
Department of Cardiovascular Medicine, Dokkyo Medical University, Japan Kan Kondou

MP1-8 Primary percutaneous intervention in a Diffusely Ectatic Right Coronary
artery in acute inferior wall Myocardial Infarction
Intervention Cardiology, Hospital Serdang, Malaysia Anish Hirachan

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
17
日
(木)

ポスターセッション 2

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth C 大阪府立国際会議場

Rotablator/OAS/DCA/IVL 1

10:40～11:40

座長：草加市立病院 循環器内科

稲垣 裕

国立病院機構京都医療センター 循環器内科

益永 信豊

MP2-1 ロータブレーターのバーサイズを上げることで通過に成功した石灰化病変の一例

高知医療センター 循環器内科 尾原 義和

MP2-2 標的血管の屈曲角度はOASによる中膜損傷の予測因子となりうる

豊田厚生病院 循環器内科 櫻井 礼子

MP2-3 拡張困難な高度石灰化病変に対してRotablatorとIVLを併用し、血行再建に成功した一例

永寿総合病院 循環器内科 目瀬 亨

MP2-4 急性心筋梗塞に対してIVLを用いてTIMI3 flowを得られた1例

春日部市立医療センター 循環器内科 伊藤 達彦

MP2-5 7Fr + 5FrダブルガイドシステムDCAと8FrガイドシステムDCAの検討

横浜新都市脳神経外科病院 循環器内科 飯沼 直紀

MP2-6 3つのデバルキングデバイスを用いてステントレス治療に成功した回旋枝入口部石灰化病変の1例

岡村記念病院 循環器内科 井村 慎志

MP2-7 石灰化結節を含むLM分岐部病変を責任病変とするSTEMI患者に対しOAが有用であった1例

済生会宇都宮病院 循環器内科 古瀬 領人

MP2-8 高度石灰化病変冠動脈病変に対しIVLシステムが著効した一例

横須賀共済病院 循環器内科 山口 雄大

ポスターセッション

7月17日（木）

Poster Presentation 3

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth E Osaka International Convention Center

Calcified lesion 1 10:40~11:40

Chairs : Kobe University Hospital, Japan

Daichi Fujimoto

Sapporo Teishinkai Hospital, Japan

Takuya Myojo

- MP3-1 A case where OAS was effective for a calcified lesion at the ostium of LCX with severe bending
Cardiology, Kokuho Asahi General Hospital, Japan Toshiki Tsurumaki
- MP3-2 A Case of Revascularization for Recurrent Restenosis in a Calcified Lesion at the LCX Ostium Using Two Debulking Devices
Cardiology, Oita OKA Hospital, Japan Takanobu Mitarai
- MP3-3 A Case of NSTEMI in Multi-Vessel Disease with Severe Calcification
Cardiovascular Center, Ehime Prefectural Central Hospital, Japan Sachiko Hino
- MP3-4 Intra-vascular lithotripsy is not a panacea for all severely calcified lesions
Department of Cardiology, Shizuoka City Shiuoka Hospital, Japan Shigetaka Kageyama
- MP3-5 A Case of Successful Two-Stage Revascularization in a Right Coronary Artery CTO Lesion with Calcified Nodule
Department of Cardiology, National Hospital Organization Yokohama Medical Center, Japan Kohei Hirobe
- MP3-6 Non-Eruptive Calcified Nodule in the Ostium of LAD Treated with DCB
Department of Cardiology, Hiratsuka kyosai hospital, Japan Kosuke Nakada
- MP3-7 A case with successful angioplasty for calcified nodule in the left main ostium using Diamondback 360 coronary orbital atherectomy system
Division of Cardiovascular Medicine, Yodogawa Christian Hospital, Japan Ryo Takeshige

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
17
日
(木)

ポスターセッション 4

2025年7月17日 (木)

日本語 ポスター会場 Booth F 大阪府立国際会議場

Calcified lesion 2

10:40~11:40

座長：トヨタ記念病院 循環器内科

石木 良治

昭和医科大学横浜市北部病院 循環器内科

磯村 直栄

- MP4-1 PCIにおけるintravascular lithotripsy後のバルーン前拡張に臨床的意義はあるか？
横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター内科 郷原 正臣
- MP4-2 血管内結石破碎術を用いて偏心性石灰化プラーク内へのワイヤー通過が成功した1例
順天堂大学医学部附属浦安病院 循環器内科 阿部 寛史
- MP4-3 左冠動脈前下行枝の石灰化病変に対してOASによる複数回のdebulkingが奏効した一例
明石医療センター 循環器内科 新宮 資央
- MP4-4 左主幹部石灰化病変での右冠動脈不安定狭心症に対し段階的に治療を行った症例
高松赤十字病院 循環器科 外山 裕子
- MP4-5 右冠動脈入口部の偏在性高度石灰化病変に対しIVUSガイド下にアテローム切除アブレーション式血管形成術用カテーテルを用いた治療
武蔵野赤十字病院 循環器内科 小田中勇樹
- MP4-6 冠動脈石灰化病変に対するorbital atherectomyとrotational atherectomy併用が有効であった一例
日本赤十字社 姫路赤十字病院 循環器内科 幡中 邦彦
- MP4-7 石灰化結節を伴う対角枝高度狭窄に対してrotational atherectomyの軸変化により切削し得た一例
浜松医科大学 内科学第三講座 循環器内科 鈴木 佑一
- MP4-8 高度石灰化を伴う左冠動脈主幹部病変に対するIVLとRotational atherectomyの検討
地域医療機能推進機構九州病院 循環器内科 藤原 礼宣

ポスターセッション

7月17日(木)

ポスターセッション 5

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth G 大阪府立国際会議場

Complications 1

10:40～11:15

座長：地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 心臓血管カテーテル治療科 竹下 聡
医療法人高岡みなみハートセンター みなみの杜病院 循環器内科 平瀬 裕章

- MP5-1 後腹膜血腫により腎後性腎不全をきたした二症例
横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 高度救命救急センター 中山 尚貴
- MP5-2 スtent変形を伴った早期stent内血栓性再狭窄に対して、IVUSガイドワイヤリング及びELCAでベイルアウトした一例
宮崎大学医学部附属病院 循環器内科 森林 耕平
- MP5-3 カバードstent治療の有効性と長期予後：単施設の後向き解析
心臓血管研究所附属病院 循環器内科 星加 優
- MP5-4 MICS-AVR後の大動脈解離に対してBentall手術とCABGを行い、早期にグラフト閉塞を起こした一例
獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科 和久隆太郎
- MP5-5 待機的PCI中にヘパリン起因性血小板減少症（HIT）によりLAD入口部から完全閉塞を来した一例
JA北海道厚生連 旭川厚生病院 心臓血管カテーテル治療センター 鈴木 勇太

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 6

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth I 大阪府立国際会議場

Emergency Care

10:40～11:40

座長：独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 循環器内科 薄井 宙男
 岩手県立磐井病院 循環器内科 遠藤 浩司

- MP6-1 人工股関節置換術後に感染性動脈瘤が破裂し、Viabahnを留置して加療した1例
 昭和医科大学横浜市北部病院 循環器内科 大倉 武
- MP6-2 院外心停止蘇生後にST上昇のない症例に対する冠動脈造影の臨床的および経済的評価
 さいたま赤十字病院 循環器内科 松田 隼治
- MP6-3 院外心停止蘇生後にST上昇のない症例に対する早期の冠動脈造影の潜在的な有効性についての検討
 さいたま赤十字病院 循環器内科 松田 隼治
- MP6-4 心膜ドレナージについての検討：左傍胸骨アプローチの安全性と効果について
 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科 村瀬 駿士
- MP6-5 左冠動脈malperfusionに対しカテーテル治療による再疎通を行った、Stanford A型急性大動脈解離の1救命例
 都城市郡医師会病院 循環器内科 小山 彰平
- MP6-6 難治性心室細動に対しV-A ECMO導入となり、機械的胸骨圧迫に伴う内胸動脈損傷により心タンポナーデをきたした1例
 前橋赤十字病院 心臓血管内科 小林 洋明
- MP6-7 単冠動脈における左前下行枝起始部を責任病変とした心筋梗塞による心原性ショックの一例
 医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター 循環器内科 淵上 薫
- MP6-8 高齢急性冠症候群患者の長期入院に及ぼす栄養障害の影響
 藤田医科大学岡崎医療センター 循環器内科 吉木 優

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション7

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth K 大阪府立国際会議場

Closure device (PFO/ASD/LA appendage/PDA)

10:40～11:10

座長：千葉大学医学部附属病院 循環器内科
市立旭川病院 循環器内科

北原 秀喜
竹内 利治

- MP7-1 持続性低酸素血症と動静脈系への塞栓症を認めた卵円孔開存の一例
鳥取大学医学部 循環器内科 渡部 友視
- MP7-2 経食道心エコーX-planeを活用した巨大心房中隔欠損症に対する経皮的閉鎖術の一例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 伊藤 俊輔
- MP7-3 腰椎圧迫骨折を契機に発症し、デバイス留置に難渋したPlatypnea-Orthodeoxia syndromeの1例
岡山大学病院 循環器内科 兵頭 洋平
- MP7-4 左心耳閉鎖デバイス留置直後に線状血栓の形成を認めた1例
愛媛県立中央病院 循環器内科 松田 健翔

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 8

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth M 大阪府立国際会議場

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 1 10:40~11:25

座長：独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 循環器科 川村奈津美
京都第一赤十字病院 心臓センター循環器内科 兵庫 匡幸

-
- MP8-1 難治性Electrical stormに対し星状神経節光線療法が奏功したことで、MCSの
離脱に成功した2例
北里大学医学部 循環器内科学 荒川 雄紀
- MP8-2 HIV関連心筋症にECPELLA管理を行ったが救命し得なかった一例
福井大学医学部附属病院 循環器内科 海野 優矢
- MP8-3 単施設の虚血性心疾患関連の心原性ショック患者におけるImpella CP 使用群と
VA-ECMO使用群の30日予後の比較
SUBARU健康保険組合 太田記念病院 循環器内科 齋藤理香子
- MP8-4 Impella CPを早期に導入したことにより循環動態の破綻を防げたSTEMIの一例
JA愛知厚生連 豊田厚生病院 循環器内科 佐橋 智博
- MP8-5 浅大腿動脈閉塞患者に対してVA-ECMOを挿入し、下肢阻血予防のための遠位
灌流カテーテル挿入を工夫した2症例
日本医科大学多摩永山病院 循環器内科 中野 博之
- MP8-6 当院におけるIMPELLAの臨床成績
秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 三浦 健

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 9

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth O 大阪府立国際会議場

CABG vs. PCI vs. OMT

10:40～11:15

座長：秋田大学医学部附属病院 循環器内科
和歌山ろうさい病院 循環器内科

鈴木 智人
林 泰

- MP9-1 高齢・フレイル・高度左心機能低下を背景とした高度石灰化を伴う左冠動脈主幹部病変に対する治療方針に苦慮した一例
兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 吉原 綾香
- MP9-2 20年の長期開存を可能としたCa拮抗剤不要のオリジナルRA graft剥離法
平塚共済病院 心臓センター 心臓血管外科 高橋 政夫
- MP9-3 重症大動脈弁狭窄症、重症僧帽弁閉鎖不全症を伴ったST上昇型急性下壁心筋梗塞に対して治療方針に苦慮した1例
大阪ろうさい病院 循環器内科 川浪 翔大
- MP9-4 高リスクCHIP症例における血行再建の成功：重篤な合併症と手技的制限を克服して
聖マリアンナ医科大学病院/横浜栄共済病院 循環器内科 伊藤 伸悟
- MP9-5 限局性バルサルバ洞解離による急性心筋梗塞に対しPCIを行った1例
太田西ノ内病院 循環器内科 安藤 卓也

ポスターセッション

7月17日（木）

Poster Presentation 10

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth Q Osaka International Convention Center

IVUS/OCT/Angioscopy 1 10:40~11:40

Chairs : Hyogo Prefectural Tanba Medical Center, Japan Ryo Nishio
Toyokawa City Hospital, Japan Takeshi Suzuki

-
- MP10-1 Incidence of Contrast-Induced Nephropathy After OCT-Guided PCI in CKD Patients
Department of Cardiovascular Medicine, Tokyo Metropolitan Hospital Organization Tokyo Metropolitan Ohkubo Hospital, Japan
Yuichi Moriyama
- MP10-2 Effect of statin on plaque characteristics on optical coherence tomography in patients with very low and high LDL cholesterol levels
Department of Cardiovascular Medicine, Toho University Faculty of Medicine, Japan Hideo Amano
- MP10-3 Predictors for Two-Year Clinical Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention Using Intravascular Ultrasound and Quantitative Flow Ratio
Cardiovascular Center, Kansai Rosai Hospital, Japan Masaya Kusuda
- MP10-4 A lotus root-like appearance in diffuse long segment of right coronary artery
Department of Cardiovascular Medicine, Nippon Medical School Musashikosugi Hospital/
Seirei Sakura Citizen Hospital, Japan Toshinori Ko
- MP10-5 A case of restenosis after drug-coated balloon treatment for de novo coronary lesion assessed by optical coherence tomography and angioscopy
Department of Cardiology, Musashino Red Cross Hospital, Japan Risako Baba
- MP10-6 Three cases of Acute Coronary Syndromes due to healed plaque erosion validated by OCT and Directional Coronary Atherectomy specimens
Department of Cardiology, Hoshi General Hospital, Japan Tomoki Kokubun
- MP10-7 Comparison of artificial intelligence automated quantification and human visual assessment of calcification and vessel sizes in optical coherence tomography images
Division of Cardiology, Osaka Rosai Hospital, Japan Naotaka Okamoto
- MP10-8 Impact of acute coronary syndrome on early in-stent neoatherosclerosis as shown by optical coherence tomography
Department of Cardiovascular Medicine, Osaka Metropolitan University Hospital, Japan Akihiro Okamoto

ポスターセッション

7月17日(木)

ポスターセッション 11

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth S 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 1

10:40～11:15

座長：南東北グループ医療法人財団健貢会 総合東京病院 循環器内科 滝村 英幸
日本赤十字社和歌山医療センター 循環器内科 田崎 淳一

- MP11-1 腹痛と尿潜血を呈したナットクラッカー症候群亜型に対して血管内治療を行った一例
順天堂大学医学部附属静岡病院 循環器内科 大塚 隆弘
- MP11-2 腹部血管の血管内治療における至適なアクセスサイト
広島市立北部医療センター安佐市民病院 循環器内科 香川 英介
- MP11-3 腹部大動脈瘤患者における冠動脈Slow Flow現象の発生率とステントグラフト内挿術後の瘤縮小との関連性
群馬県立心臓血管センター 循環器内科 木下 聡
- MP11-4 腹部大動脈瘤に対して下腸間膜動脈塞栓と腹部大動脈ステントグラフト内挿術を施行した症例における瘤縮小因子の検討
群馬県立心臓血管センター 循環器内科 石山 卓
- MP11-5 高安動脈炎の症候性上肢虚血に対して血管内治療を行った一例
福井心臓血管センター 福井循環器病院 循環器内科 高田 睦子

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 12

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth V 大阪府立国際会議場

Mitral Valve Intervention

10:40～11:25

座長：学校法人北里研究所 北里大学 循環器内科
帝京大学医学部附属病院 循環器内科

目黒健太郎
渡邊 雄介

- MP12-1 Frail gap 14mmにTEER施行し,severe MRからmild MRに改善できた1症例
国立病院機構鹿児島医療センター 第2循環器科 園田幸一郎
- MP12-2 重症心不全への経皮的僧帽弁接合修復術の適応ならびに至適時期への悩み
福岡和白病院 循環器内科 梶山 渉太
- MP12-3 PASCALデバイスを用いたTEER手技における中隔穿刺の軸の重要性とその管理
千葉西総合病院 循環器内科 佐野 拓真
- MP12-4 Final arm angle確認後にMitraClipが開き回収を要した一例
湘南鎌倉総合病院 循環器科 清水 邦彦
- MP12-5 機能的僧帽弁閉鎖不全症患者において、重症僧帽弁狭窄症を引き起こしたために
経皮的僧帽弁接合不全修復術を撤退した1症例
近畿大学病院 循環器内科 河村 尚幸
- MP12-6 バルサルバ洞拡大を合併した症例に対して経皮的僧帽弁接合不全修復術を施行
した一例
浜松医科大学 内科学第三講座 大谷 速人

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 13

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth B 大阪府立国際会議場

ACS 2

14:00～14:45

座長：公益社団法人山梨勤労者医療協会 甲府共立病院 循環器内科 車谷 容子
北海道大学 大学院医学研究院 循環器内科学教室 永井 利幸

- MP13-1 骨髄異形成症候群の患者に左主幹部病変の急性冠症候群を発症した1例
伊勢崎市民病院 循環器内科 渡邊 真
- MP13-2 大動脈弁狭窄症術前検査で冠動脈高度狭窄を指摘され、入院後に不安定化したために緊急PCIを施行したLMCA ACSの一例
埼玉石心会病院 循環器内科 西山 茂樹
- MP13-3 急性心筋梗塞と亜急性心筋梗塞の亜急性期における不整脈に関する比較
東京都立広尾病院 循環器科 吉田 精孝
- MP13-4 急性冠動脈閉塞を繰り返す急性冠症候群患者に対して、パーフュージョンバルーンによるlesion preparationが有用と考えられた一例
山口県済生会山口総合病院 循環器内科 西村 傑
- MP13-5 COVID-19の5類感染症変更後のST上昇型心筋梗塞患者におけるDIDO(Door-In Door-Out)時間の変化
常滑市民病院 循環器内科 岩川 直樹
- MP13-6 血栓性病変に伴うST上昇型急性心筋梗塞に対して抗血小板薬と抗凝固薬の併用によりステント留置を回避し得た一例
国立病院機構大阪南医療センター 循環器科 芝元 美緒

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 14

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth D 大阪府立国際会議場

Rotablator/OAS/DCA/IVL 2

14:00～14:45

座長：聖隷三方原病院 循環器科

川口 由高

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 循環器内科 藤井 洋之

-
- MP14-1 80歳以上の高齢者におけるローターブレード使用後の短期成績について
NTT東日本関東病院 循環器内科 佐藤 慎吾
- MP14-2 アミノフィリンによるRotablator使用時の徐脈性不整脈予防効果について
市立豊中病院 循環器内科 衣川 信
- MP14-3 ローターブレードを用いたPCI施行後に遷延するST上昇の意義
一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院 循環器内科 菅野 康夫
- MP14-4 難治性再狭窄病変に対するPCI中にローターブレードがスタックし、スネアを用いて回収に成功した一例
札幌医科大学医学部 循環器腎臓代謝内分泌内科 村上 直人
- MP14-5 右冠動脈入口部の石灰化結節を責任病変とした急性冠症候群症例において
Intravascular Lithotripsy：IVLが有用であった1例
大分岡病院 循環器内科 御手洗敬信
- MP14-6 左前下行枝入口部が責任病変のNSTEMI症例に薬物療法を先行し、後日DCAを行いステント留置を回避した若年女性の一例
イムス富士見総合病院 循環器内科 舟田 周平

ポスターセッション

7月17日（木）

Poster Presentation 15

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth H Osaka International Convention Center

Complications 2 14:00~15:05

Chairs : Shinshu University, Japan Soichiro Ebisawa
Sumitomo Hospital, Japan Kazuhiro Nakatani

- MP15-1 A Case of Takotsubo Cardiomyopathy During Percutaneous Coronary Intervention
Cardiovascular center, Nippon Medical School Chiba Hokusoh Hospital, Japan Taiji Okada
- MP15-2 Enhanced Safety and Precision in Pericardiocentesis Using Fluoroscopy-Echocardiography Fusion Guidance
Cardiovascular Divison, Saiseikai Imabari Hospital, Japan Shinji Sato
- MP15-3 A Novel IVUS Finding to Predict Vascular Injury During Debulking: The Reverse Tenting Sign
Department of Cardiology, Saiseikai Utsunomiya Hospital, Japan Hidenari Matsumura
- MP15-4 Successful Treatment of Pembrolizumab-Induced CLTI and Perforating Dermatitis with EVT and Rheocarna: A Case Report
Department of Cardiovascular Medicine, Kokura Memorial Hospital, Japan Akira Otani
- MP15-5 A novel bailout technique using myocardial biopsy forceps to grasp a dislodged Angio-Seal collagen with footplate
Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Hiromi Miwa
- MP15-6 Challenges in Hemostasis Following Guiding Catheter-Induced Vascular Injury: A Case of Pericardial Effusion and Acute Management
Department of Cardiovascular Medicine, The Cardiovascular Institute Hospital, Japan Mikio Kishi
- MP15-7 A case of try to retrieval of a dislodged coronary stent in LMT during PCI which move to renal artery
Department of Cardiology, Kainan Hospital, Japan Yusuke Hitora
- MP15-8 A case of a Wolverine cutting balloon blade fractured and remained into coronary artery during treatment of calcified in-stent restenosis
Cardiovascular Catheterization Center, JA Hokkaido Asahikawa Kosei General Hospital, Japan Toshihiro Hirai
- MP15-9 Successful Bail-Out for Iatrogenic Coronary Artery Dissection During PCI for Acute Anterior Wall Myocardial Infarction
Department of Cardiology, Okinawa Prefectural Chubu Hospital, Japan Wataru Taira

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
17
日
(木)

ポスターセッション 16

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth J 大阪府立国際会議場

DCB 1

14:00～14:45

座長：茨城県立中央病院 循環器内科
大分赤十字病院 循環器内科

武安 法之
油布 邦夫

- MP16-1 安定狭心症におけるDCBとDESの臨床成績の比較検討
神鋼記念病院 循環器内科 大田聡一郎
- MP16-2 DCB治療後の再狭窄に関連するOCT所見の検討
仙台オープン病院 循環器内科 瀧井 暢
- MP16-3 小径の屈曲病変に対する薬剤溶出性ステント（DES）と薬剤コーテッドバルーン（DCB）の臨床成績の比較
群馬大学 循環器内科 石尾洵一郎
- MP16-4 DCB治療を受けたACSのde novo病変患者におけるTLRの予測因子の検討
豊橋ハートセンター 循環器内科 長縄 博和
- MP16-5 新薬剤塗布バルーンAGENTを用いた重症冠動脈疾患治療における最適なインフレーション時間について
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 縄野 友明
- MP16-6 DCBとPCSK9阻害薬で治療したACSを含む多枝病変の一例
小牧市民病院 循環器内科 加藤 稔真

ポスターセッション

7月17日（木）

Poster Presentation 17

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth L Osaka International Convention Center

Antiplatelet Therapy 14:00~14:30

Chairs : Saga University, Japan

Masahiro Natsuaki

Toyota Kosei Hospital, Japan

Masanori Shinoda

MP17-1 Network Meta-Analysis of Randomized Controlled Trials on the Efficacy and Safety of Low-Dose Prasugrel in Patients with Ischemic Heart Disease
Department of Cardiovascular Medicine, Tokai university Hachioji Hospital, Japan Toshiharu Fujii

MP17-2 Clinical features of upper gastrointestinal bleeding in the patients with antithrombotic therapy
Department of Cardiovascular Medicine, Dokkyo Medical University Hospital, Japan Ryota Hashimoto

MP17-3 ST-segment elevation myocardial infarction with massive thrombus caused by plaque erosion
Cardiovascular Department, Osaka Minami Medical Center, Japan Kohei Ueda

MP17-4 Drug interaction between clopidogrel and novel proton pump inhibitor ilaprazole in patients following percutaneous coronary interventions
Department of Cardiology, Kangnam Sacred Heart Hospital Hallym University, Republic of Korea Ji-Wung Ryu

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
17
日
(木)

ポスターセッション 18

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth N 大阪府立国際会議場

Diabetes/Dyslipidemia/HT/Smoking/Other Risk Factors 1 14:00~15:05

座長：利根保健生活協同組合 利根中央病院 循環器センター 近藤 誠
 福井心臓血圧センター 福井循環器病院 循環器内科 高田 睦子

- MP18-1 気象条件が急性心筋梗塞多発日に与える影響：大分AMIレジストリからの考察
 大分大学医学部 臨床検査・診断学講座 秋岡 秀文
- MP18-2 当院におけるACS患者のガイドライン変更後の高容量スタチンによる効果の解析
 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 松本 大輝
- MP18-3 喫煙とEPA/AA比の低下がリスクファクターであった若年ネパール人のSTEMIの一例
 静岡市立静岡病院 循環器内科 清水 翔太
- MP18-4 高齢者の急性冠症候群における厳格な脂質管理の必要性
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 島津慶一朗
- MP18-5 急性心筋梗塞患者に対する医師主導の脂質低下療法の影響
 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 新井 陸
- MP18-6 ストロングスタチン内服によるコレステロール値が急性冠症候群患者に与える影響：Target-to-Treat戦略とFire-and-Forget戦略
 北播磨総合医療センター 循環器内科 市原 和樹
- MP18-7 冠動脈疾患を有する肥満患者における好中球リンパ球比の長期予後への影響
 東京大学 循環器内科 齊藤 暁人
- MP18-8 ACS後のLDL-C降下療法での目標値達成における患者特性および転帰の解析
 亀田総合病院 循環器内科 前野 遼太
- MP18-9 家族性高コレステロール血症に対する遺伝学的解析の治療への応用と実際
 大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学 小関 正博

ポスターセッション

7月17日（木）

Poster Presentation 19

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth P Osaka International Convention Center

CT/MRI/Scintigraphy 1 14:00~14:35

Chairs : Funabashi Municipal Medical Center, Japan Rie Aoyama
St. Marianna University School of Medicine, Japan Yuki Ishibashi

-
- MP19-1 Suspected CD36 Deficiency in a Patient with Abdominal Aortic Aneurysm and Ischemic Cardiomyopathy
Division of Cardiology, Hamamatsu University School of Medicine, Japan Takeru Isogaki
- MP19-2 Diagnostic Accuracy of Computed Tomography of Coronary Stenosis after Stentless Percutaneous Coronary Intervention
Department of Cardiology, Ehime Prefectural Imabari Hospital, Japan Teruyoshi Uetani
- MP19-3 Non-ST-segment elevation myocardial infarction diagnosed by computed tomography
Department of Cardiovascular Medicine, Yokohama Sakae Kyosai Hospital, Japan Masahiro Katamine
- MP19-4 Prognostic Value of Total Defect Score in 123I-mIBG Cardiac SPECT on HFrEF, Promising? : A Systematic Review & Meta-Analysis
Faculty of Medicine, University of Pelita Harapan, Republic of Indonesia Jonathan V. Lee
- MP19-5 Prognostic Role of Positive 18F-FDG PET/CT on Infective Endocarditis: A Systematic Review & Meta-Analysis
Faculty of Medicine, University of Pelita Harapan, Republic of Indonesia Jonathan V. Lee

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
17
日
(木)

ポスターセッション 20

2025年7月17日 (木)

日本語 ポスター会場 Booth R 大阪府立国際会議場

Pulmonary Embolism/DVT/Venous disease 14:00~14:50

座長：関西ろうさい病院 循環器内科 岡本 慎
 地方独立行政法人 静岡市立静岡病院 循環器内科 村田耕一郎

- MP20-1 最近の整形外科手術周術期における静脈血栓塞栓症発生率および下大静脈
 フィルター留置率の検討
 横浜新都市脳神経外科病院/自衛隊横須賀病院 循環器内科 弓田 悠介
- MP20-2 出産時に深部静脈血栓症に対する下大静脈フィルター留置を回避できた
 プロテインC欠損症合併妊婦の一例
 日本赤十字社 姫路赤十字病院 循環器内科 幡中 邦彦
- MP20-3 ヨード造影剤アレルギーを有する慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者に対する
 非造影血管内超音波ガイド下バルーン肺動脈形成術
 東京医科大学病院 循環器内科 伊藤 亮介
- MP20-4 高度の腸骨静脈圧迫による深部静脈血栓症に対してステント留置を行った一例
 聖マリアンナ医科大学 循環器内科 瀧澤 栞
- MP20-5 深部静脈血栓症を合併した下大静脈症候群に対して、ステント及びフィルター
 を留置した1例
 公益財団法人 星総合病院 循環器内科 安齋 文弥
- MP20-6 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対するハイブリッド治療
 国際医療福祉大学三田病院/
 神戸大学大学院医学研究科内科学講座 肺高血圧症センター 藤井 寛之
- MP20-7 人工血管によるIliac compressionを背景としたDVTに対して、EVTが有効で
 あった症例
 国保旭中央病院 循環器内科 市原 慎也

ポスターセッション

7月17日(木)

Poster Presentation 21

July 17 (Thu.) **English** Poster Booth Booth T Osaka International Convention Center

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 2 14:00~14:45
 Chairs : Shinshu University Hospital, Japan Tamon Kato
 Kyoto Tanabe Central Hospital, Japan Noriyuki Wakana

- MP21-1 Usefulness of evaluating calcification after adjustment window setting to reduce artifacts in non-contrast CT for below the knee lesion
 Department of Cardiology, Juntendo University Urayasu Hospital, Japan Dai Ozaki
- MP21-2 Management of Acute Abdominal Aortic Occlusion with Femoral Endarterectomy-Assisted Pull-Through Technique
 Department of Cardiology, St Luke's International Hospital, Japan Akira Saito
- MP21-3 Effectiveness of Cilostazol Treatment for the Femoropopliteal Artery Disease following Drug-coated Balloon Therapy: Sub-analysis from the POPCORN study
 Shonan Kamakura General Hospital, Japan Kazuki Tobita
- MP21-4 Juggernaut and limitation of sequential PIERCE technique for heavily calcified common femoral lesion: a case report
 Department of Cardiology, Awa Regional Medical Center/Kameda Medical Center, Japan Kazunari Mitsuishi
- MP21-5 Relationship between Blood Pressure and Ankle-Brachial Index and Its Prognosis after Endovascular Treatment
 Department of Cardiology, Japan Community Healthcare Organization Osaka Hospital, Japan Yoh Arita
- MP21-6 Easy and Secure Switch Back Technique from the One Puncture Site of Common Femoral Artery
 Shonan Kamakura General Hospital, Japan Kazuki Tobita

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
17
日
(木)

ポスターセッション 22

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth U 大阪府立国際会議場

EVT Case 1

14:00～15:05

座長：兵庫県立淡路医療センター 循環器内科
大阪府済生会中津病院 循環器内科

岩崎 正道
築山 義朗

MP22-1 直接ガイディングカテーテル吸引が奏功した石灰化結節を伴うacute on chronic
によるALI の1例

東邦大学医療センター佐倉病院 美甘 周史

MP22-2 IVR医と協議し治療方針を決定した総腸骨動脈から閉塞した内腸骨動脈にかけて
27mm動脈瘤を伴う狭窄病変に対する血管内治療の1例

独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 循環器内科 田山 信至

MP22-3 Long SFA CTOの出口に高度石灰化がみられたため、EVTと外科的血栓除去の
Hybrid治療を行った1例

深谷赤十字病院 循環器科 田口 哲也

MP22-4 両側の石灰化を伴う膝窩大腿動脈領域の病変に対し左右異なるストラテジーで
治療を行った一例

国保旭中央病院 循環器内科 鶴巻 利宜

MP22-5 腸骨動脈の石灰化病変に対しステント留置を試みたが脱落しbailoutに難渋した
一例

名古屋ハートセンター 杉本 英純

MP22-6 複数回のDCB治療後に自家静脈バイパスグラフト置換を行ったCLTI症例の
グラフト閉塞に対するエキシマレーザーの使用経験

福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科 権藤 公樹

MP22-7 複数血管疾患手術歴を有する超高齢のCLTI症例における治療と治療後に難渋
した症例

久留米大学病院 心臓血管内科 吉賀 巧

MP22-8 治療方針の決定に苦慮した外腸骨動脈慢性完全閉塞病変の一例

大阪労災病院 循環器内科 野原 大彰

MP22-9 高度石灰化を伴う慢性完全閉塞病変に対してJETSTREAMでのatherectomyを
行うためのtrue lumenの通過に非常に難渋した一症例

兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 黒田 浩史

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 23

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth W 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 1

14:00～15:00

座長：国立大学法人 愛媛大学大学院 循環器内科
加古川中央市民病院 循環器内科

池田俊太郎
松岡庸一郎

- MP23-1 TAVRにおける実測圧とエコーによる推定圧の不一致について
一宮西病院 循環器内科 田中 伸享
- MP23-2 カルシウムボリュームを用いた透析患者におけるTAVRの傾向と分析
京都府立医科大学 循環器内科 片岡 瑛亮
- MP23-3 複数のモダリティを用いてTAVI弁周囲逆流による溶血性貧血を診断し、大動脈バルーン拡張術を施行した一例
上尾中央総合病院 循環器内科 田中小百合
- MP23-4 経カテーテル的大動脈弁留置術を受けた患者における術前術後のBNP値が予後に及ぼす影響
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 水谷 弘司
- MP23-5 経カテーテル的大動脈弁置換術を受ける患者における術前血清尿酸値が予後に与える影響
三重大学医学部附属病院 循環器内科 石山 将希
- MP23-6 経カテーテル的大動脈弁置換術後1週間後に発症したバルサルバ洞隔離の1例
杏林大学医学部附属病院 循環器内科 三浦 陽平
- MP23-7 SAPIEN 3 20mmと23mm低容量留置をしたTAVI患者の短期臨床転帰について
静岡市立静岡病院 循環器内科 小嶋瑛璃子
- MP23-8 経カテーテル大動脈弁植え込み術を施行した超狭小弁輪の1例
福井大学医学部附属病院 循環器内科 片岡 達宏

ポスターセッション

7月17日（木）

ポスターセッション 24

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth X 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 2

14:00～14:45

座長：北海道公立大学法人 札幌医科大学 内科学講座 循環病態内科学分野 心臓・血管内科学部門 國分 宣明
山形県立中央病院 循環器内科 福井 昭男

- MP24-1 TAVI術前に左冠動脈閉塞リスクが高いことが予想されたが、弁留置直後に
右冠動脈閉塞をきたした1例
近畿大学病院 循環器内科 南 遥香
- MP24-2 BAVおよびTAVI時の一時的頸動脈圧迫による脳梗塞予防効果
津山中央病院 循環器内科 山中 俊明
- MP24-3 BAVにて弁輪部の石灰化が遊離したが、自己拡張型弁にて石灰化をバルサルバ
に圧着させることでベイルアウトに成功したTAVIの一例
千葉西総合病院 循環器内科 田口 重文
- MP24-4 右冠尖-無冠尖間にカルシウムブリッジを有する大動脈弁狭窄症に対して
経カテーテル大動脈弁植込み術を施行した症例
仙台厚生病院 循環器内科 田澤 大志
- MP24-5 TAVI後弁周囲漏出の発生と大動脈面積および弁サイズの関係性の検討
鉄蕉会亀田総合病院 循環器内科 篠崎 智哉
- MP24-6 TAVRにおける自己拡張弁のSupra AnnularデザインとIntra Annularデザインで
の術後弁機能の比較・検討
群馬県立心臓血管センター 循環器内科 中島 貴文

ポスターセッション

7月17日（木）

Poster Presentation 25

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth A Osaka International Convention Center

DCB 2 10:40~11:15

Chairs : Osaka Red Cross Hospital, Japan Fujio Hayashi
Showa Medical University Hospital, Japan Hiroaki Tsujita

-
- MP25-1 Double jeopardy of acute coronary syndrome and diabetes in patients undergoing drug-coated balloon angioplasty
Department of Cardiovascular Medicine, SUBARU Ota Memorial Hospital, Japan Mitsuyo Ito
- MP25-2 Restenosis Patterns After Percutaneous Coronary Intervention with Drug-Coated Balloon for De novo Coronary Lesions
Department of Cardiology, Japanese Red Cross Musashino Hospital, Japan Kazuki Matsuda
- MP25-3 Clinical Outcomes After Target Lesion Revascularization Following Percutaneous Coronary Intervention with Drug-coated Balloon for de novo Coronary Artery Diseases
Department of Cardiology, Musashino Red Cross Hospital, Japan Mao Terui
- MP25-4 Drug-Coated Balloon Strategy for Acute Coronary Syndrome in Super-Elderly Patients: A Two-Case Report
Department of Cardiology, Showa Medical University Fujigaoka Hospital, Japan Motoki Kure
- MP25-5 Drug-Coated Balloon-Based Intervention for De Novo Acute Myocardial Infarction
Department of Internal Medicine, Kangwon National University Hospital, Republic of Korea Ae-Young Her

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
(金)

Poster Presentation 26

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth C Osaka International Convention Center

Bifurcated Lesion 10:40~11:40

Chairs : Kyorin University Hospital, Japan Kohei Koyama
Fukuyama City Hospital, Japan Masaki Yoshikawa

-
- MP26-1 A case of stent deformity due to inappropriate side-branch dilation corrected with a jailed balloon technique
Department of Cardiology, Okayama City Hospital, Japan Naoaki Matsuo
- MP26-2 A Case of Non-STEMI with the Left Main Coronary Artery Bifurcation as the Culprit Lesion in an Elderly Patient
Department of Cardiology, Urasoe General Hospital, Japan Marohito Nakata
- MP26-3 Case of Resolving Side Branch Balloon Passage Difficulty in an LMT-LAD Crossover Stent Using Guide Catheter Exchange
Department of Cardiology, Showa Medical University Fujigaoka Hospital, Japan Yuki Numajiri
- MP26-4 A very elderly case of successful primary PCI using the jailed balloon technique for STEMI with severe three-vessel disease
Cardiovascular Center, Seirei Yokohama Hospital, Japan Takayuki Shimmura
- MP26-5 A Case of Lesion Modification by Debulking Were Useful in the PCI of Bifurcation Lesion With an Eccentric Calcified Lesion
Cardiovascular Center, Seirei Yokohama Hospital, Japan Takeru Kasama
- MP26-6 Rewiring to the dissected branch along the jailed balloon technique during provisional stenting in true coronary bifurcation lesions
Department of Cardiology, Hoshi General Hospital, Japan Tomoki Kokubun
- MP26-7 Stentless Strategy with Directional Coronary Atherectomy and Drug-Coated Balloon for Left Main-LAD Lesions: A Case Report
Department of Cardiovascular Medicine, Tohoku Medical and Pharmaceutical University Hospital, Japan Takeyoshi Kameyama
- MP26-8 External Applicability of the DEFINITION Study
Cardiology, Chungnam National University Hospital, Korea Pil Sang Song

ポスターセッション

7月18日(金)

Poster Presentation 27

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth E Osaka International Convention Center

Guiding catheter 10:40~11:25

Chairs : Hanwa Memorial Hospital, Japan Hiroyuki Shibata
Kagawa University Hospital, Japan Kazushi Murakami

-
- MP27-1 Using the Reverse α -Loop Technique in a Case of Anomalous Origin of the Right Coronary Artery
Department of Cardiology, Juntendo University Urayasu hospital, Japan Hiroshi Abe
- MP27-2 Feasibility of backup-type guiding catheters as the first choice in primary PCI for STEMI
Department of Cardiology, Anjokosei Hospital, Japan Hiroki Katou
- MP27-3 A case of RCA ACS with anomalous aortic origin that was difficult to treat
Cardiology, Mimihara General Hospital, Japan Ryoki Narita
- MP27-4 A case of PCI for RCA CTO using a virtual reality system to select the optimal guiding catheter
Department of Cardiology, Kindai University Nara Hospital, Japan Keishiro Sugimoto
- MP27-5 A case of successful PCI for anomalous coronary artery origins, treated by preoperative simulation using a 3D printing model
Department of Cardiovascular, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Japan Akira Mashima
- MP27-6 Anomalous right coronary artery origin from left sinus intervention - a single centre case series experience
Intervention Cardiology, Hospital Serdang, Malaysia Anish Hirachan

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
(
金
)

ポスターセッション 28

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth G 大阪府立国際会議場

LMT

10:40～11:40

座長：独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 循環器内科 森 文章
日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 吉田 路加

- MP28-1 左主幹部に閉塞を繰り返す冠動脈バイパス手術後の1症例
大垣市民病院 循環器内科 柴田 直紀
- MP28-2 左冠動脈主幹部病変へのPCI後の完全至適薬物治療の有効性の検討：
プロベンシティスコアマッチ解析
山梨大学医学部附属病院 循環器内科 堀越 健生
- MP28-3 左冠動脈主幹部分枝部病変におけるDCBを用いたnon-stent strategyとDESを
用いたcrossover stentingの比較
加古川中央市民病院 循環器内科 澤田 隆弘
- MP28-4 TAVI弁に形成された血栓による冠動脈閉塞が致命的となった1例
立川総合病院 循環器内科 末永 慎吾
- MP28-5 当科における冠動脈3枝病変および左主幹部病変に対する治療の実態
一宮西病院 循環器内科 前田 拓哉
- MP28-6 LADのwireを指標にしてLMT-LCxに対してDCAによる切削に成功した一例
JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 循環器内科 羽賀 智明
- MP28-7 LMT+3枝病変で複数回にわけてPCIを行っていたが、途中LMT閉塞をきたし、
治療に難渋した症例
福岡市民病院 循環器内科 松浦 託
- MP28-8 バルサルバ洞動脈瘤解離による左冠動脈主幹部閉塞に対して、PCIにより救命し
待機的に基部置換術を実施した1例
さいたま赤十字病院 循環器内科 目黒 眞

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 29

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth H 大阪府立国際会議場

Complications 3

10:40～11:15

座長：国立大学法人 信州大学医学部附属病院 循環器内科 海老澤聡一郎
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科 野副 純世

- MP29-1 遠位橈骨動脈穿刺後1週間で仮性動脈瘤を形成した一例
石巻赤十字病院 循環器内科 片脇 航
- MP29-2 冠動脈穿孔後のカバードステント留置による中隔枝閉塞に伴う房室ブロックで心停止に至った一例
大分大学医学部附属病院 循環器内科臨床検査診断学講座 山内秀一郎
- MP29-3 穿刺部出血と診断し血管内治療を施行したが膿瘍形成を伴っており切開排膿術も要した完全房室ブロック合併の急性下壁心筋梗塞症例
水戸協同病院 循環器内科 仲野 晃司
- MP29-4 離断したRota Burrを回収することに成功した1例
東邦大学医学部内科学講座 循環器内科学分野 田原 紘樹
- MP29-5 冠動脈造影で増悪した解離病変にステント留置で血行再建できた特発性冠動脈解離の一例
日本赤十字社 姫路赤十字病院 循環器内科 幡中 邦彦

ポスターセッション

7月18日（金）

Poster Presentation 30

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth K Osaka International Convention Center

Restenosis/ISR 10:40~11:15

Chairs : Yamagata Prefectural Central Hospital, Japan Akio Fukui
Dokkyo Medical University Saitama Medical Center, Japan Isao Taguchi

-
- MP30-1 Revascularization for Restenosis of RCA Ostium Stent Protruding into the Aorta: Creation of a New Orifice Using DCB
Department of Cardiovascular Medicine, Kokura Memorial Hospital, Japan Akira Otani
- MP30-2 Impact of Pre-dilation Balloon Selection on In-Stent Restenosis Following Multiple PCIs for Refractory In-Stent Restenosis
Division of Cardiovascular Medicine, Keiyu Hospital, Japan Yasuo Sugano
- MP30-3 Volumetric intravascular analysis after Intravascular Lithotripsy for Refractory Coronary In-Stent Restenosis
Division of Cardiovascular Medicine, Toho University Ohashi Medical Center, Japan Manabu Sato
- MP30-4 Effective Use of Intravascular Lithotripsy (IVL) for Recurrent Stent Occlusion in a Patient with Severe Coronary Calcification
Department of Cardiology, Sakura Hospital, Medical Center, Toho University, Japan Shunsuke Todani

ポスターセッション

7月18日(金)

ポスターセッション 31

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth L 大阪府立国際会議場

Stent Thrombosis

10:40～11:15

座長：地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立豊島病院 循環器内科 畑 明宏
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 循環器内科 分山 隆敏

- MP31-1 Neoatherosclerosisを伴うステント内再狭窄に対する経皮的冠動脈形成術時に
no flowを合併した一例
大阪府済生会中津病院 循環器科 牧野修一朗
- MP31-2 急性心筋梗塞の責任病変に留置したステント内の血栓処置に難渋した一例
福島赤十字病院 循環器内科 草野 亮太
- MP31-3 LMTの亜急性心筋梗塞に対して2期的に血行再建後、ステント血栓症をきたした
一例
深谷赤十字病院 循環器科 松本 直大
- MP31-4 宗教的理由で豚由来ヘパリンの使用を制限されたPCI症例の治療と課題
東京都立墨東病院 循環器内科 道浦 悠
- MP31-5 超遅発性ステント血栓症: 15.5年前に留置されたCypherステントによる急性
下壁心筋梗塞、ショックの一救命例
済生会横浜市南部病院/横浜市立大学附属病院 循環器内科 浅井 真成

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
（
金
）

ポスターセッション 32

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth O 大阪府立国際会議場

Secondary Prevention/OMT

10:40～11:30

座長：医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 循環器内科
藤沢市民病院 循環器内科下村 英紀
塚原 健吾

- MP32-1 虚血性心疾患に対するインクリシランのLDLコレステロール低下作用
大和橿原病院 循環器内科 井上 文隆
- MP32-2 待期的DES留置症例に対する脂質低減療法の臨床成績
獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 宇佐神 潤
- MP32-3 PCI後遠隔期におけるLDLコレステロール管理についての検討
神鋼記念病院 循環器内科 梶浦あかね
- MP32-4 治療に苦慮した冠動脈拡張症に伴う多量血栓病変の1例
済生会新潟県央基幹病院 循環器内科 渡邊トオル
- MP32-5 脂肪肝指数を用いたPCI後の再血行再建の予測
山梨大学医学部附属病院 循環器内科 吉崎 徹
- MP32-6 経皮的冠動脈形成術が施行された糖尿病患者においてLDL-CとTGの
コントロールが長期的臨床転帰に与える影響についての検討
福岡大学筑紫病院/福岡大学病院 循環器内科 丸尾 宇史
- MP32-7 抗PCSK9抗体薬からインクリシランへの変更に伴う有効性と安全性に関する
検討
公立陶生病院 循環器内科 神原 貴博

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 33

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth Q 大阪府立国際会議場

IVUS/OCT/Angioscopy 2

10:40～11:45

座長：医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 循環器内科
彦根市立病院 循環器内科

緒方 信彦
中野 顯

- MP33-1 冠動脈プラーク内出血と鑑別を要するFocal intimal disruptionの一例
川崎医科大学 循環器内科 久米 輝善
- MP33-2 5Frガイドカテーテルによる血管内視鏡検査の結果と手技について臨床的考察
千葉西総合病院 循環器科 横田 光俊
- MP33-3 IVUSで観察された石灰化結節を伴う高度石灰化病変に対するIntravascular Lithotripsyの有効性の検討
大阪ろうさい病院 循環器内科 阿部 優
- MP33-4 急性期のIVUSと亜急性期の冠動脈CTで観察した特発性冠動脈解離の一例
聖マリアンナ医科大学 循環器内科 松田 迪
- MP33-5 血管内視鏡を用いた総腸骨動脈慢性完全閉塞の治療戦略
日本大学医学部 循環器内科 田中 雄大
- MP33-6 早期進行を認めた非責任病変をOCTで観察したLayered Plaqueと抗Spasm治療について考察した1例
愛知医科大学 循環器内科 後藤 礼司
- MP33-7 スtentストラット外に通過したワイヤーが抜去困難となり、重篤なstent損傷をきたした1例
大阪府済生会中津病院 循環器内科 井上 誠子
- MP33-8 浅大腿動脈偏心性石灰化病変へのJETSTREAMによるアブレーション後のOFDI所見が治療方針決定に有用であった1例
大阪府済生会中津病院 循環器内科 高田 一輝

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
（
金
）

Poster Presentation 34

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth S Osaka International Convention Center

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 1 10:40~11:15

Chairs : St. Luke's International Hospital, Japan Jiro Aoki
Akashi Medical Center, Japan Koichi Tamita

-
- MP34-1 Relationship between coronary microvascular disease and renal function
Cardiovascular Medicine, Kyoto City Hospital, Japan Takeru Kasahara
- MP34-2 Evaluation of the FFRangio Sizing Tool for Stent Size Determination in PCI
Department of Cardiology, Kimitsu Chuo Hospital, Japan Yusuke Hyodo
- MP34-3 Normal Range of the Trans CT-FFR Gradient in Normal Coronary Arteries:
Analysis by On-site FFR-CT Study
Department of Cardiovascular Medicine, Fukushima Medical University, Japan Joh Akama
- MP34-4 High Coronary Flow Rate at Rest Affects Coronary Flow Reserve in Patients
without Coronary Artery Stenosis
Department of Cardiology, Gifu University Hospital, Japan Genki Naruse
- MP34-5 Clinical Characteristics of Patients with Coronary Microvascular Dysfunction
in Cardiac Transthyretin Amyloidosis
Division of Cardiology, Department of Medicine and Clinical Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine/
Japan Community Health care Organization Tokuyama Central Hospital, Japan Tetsuya Matsuyama

ポスターセッション

7月18日(金)

ポスターセッション 35

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth U 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 3 10:40～11:30

座長：神戸医療センター 循環器内科 張木 洋寿
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 宮田 大嗣

- MP35-1 Transradial interventionによるMisagoの3年臨床成績
旭中央病院 循環器内科 土田 泰之
- MP35-2 両側大腿膝窩動脈ステント内再狭窄に対するエキシマレーザーアブレーション
併用DCBとDESの治療成績：症例報告
東京女子医科大学病院 循環器内科 柴橋 英次
- MP35-3 JETSTREAM施行時の遠位塞栓量の検討
豊橋ハートセンター 循環器内科 鈴鹿 裕城
- MP35-4 Yグラフト人工血管脚部分の高度屈曲に対してバルーン拡張型ステントが
有効であり長期の開存も確認し得た一例
福井大学医学部 循環器内科 池田 裕之
- MP35-5 大腿膝窩動脈の高度石灰化病変に対してCROSSERを使用して治療した2症例
聖隷三方原病院 循環器科 増田 望
- MP35-6 動静脈瘻を介した末梢流出路を一時的に確保することで二期的血行再建に成功
した鼠経靱帯以遠長区域閉塞の1例
京都中部総合医療センター 循環器内科 野村 哲矢
- MP35-7 高齢のCLTI患者へのEVTにおけるSFAへのstent治療の臨床経過
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 林 典行

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
（
金
）

ポスターセッション 36

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth W 大阪府立国際会議場

EVT Case 2

10:40～11:40

座長：京都九条病院 循環器内科

木村 雅喜

北播磨総合医療センター 循環器内科

津田 成康

- MP36-1 膝窩動脈の血栓塞栓による閉塞病変に対して、経皮的リバースフォガティ
テクニクにより、手技成功を得た一症例
福岡大学病院 循環器内科 藤田 崇史
- MP36-2 治療に難渋した、造影剤アレルギーを有するSFA-CTOの1例
名古屋徳洲会総合病院 石黒 宣夫
- MP36-3 Mother-childテクニクとスネアカターテルを駆使して治療に成功したLeriche
症候群の一例
前橋赤十字病院 佐々木孝志
- MP36-4 PIERCEテクニクで逆行性シース挿入に成功したSFAの高度石灰化病変の
症例
大分県立病院 循環器内科 古川正一郎
- MP36-5 深部静脈動脈化の足背から足底静脈への新しいアプローチ：潰瘍治癒のための
重篤な四肢虚血における有効性
総合高津中央病院/防衛医科大学校病院 内藤 薫
- MP36-6 過去に留置されたステントやCFAの石灰化結節によってアプローチ部位が限定
され、再閉塞を繰り返した石灰化FP病変の症例
医療法人光晴会病院 循環器内科 熊本 拓
- MP36-7 CLTI患者における対側下肢のCLTIの発症のリスクについて
SUBARU健康保険組合太田記念病院 渡邊 宏哉
- MP36-8 腸骨領域の繰り返すISOに対して、CFAへのSupera留置が有効であった一例
国保旭中央病院 循環器内科 鶴巻 利宜

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 37

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth Y 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 3

10:40～11:25

座長：日本赤十字社 松江赤十字病院 循環器内科
筑波大学 循環器内科

城田 欣也
星 智也

- MP37-1 LM分岐部に高度石灰化を伴うNSTEMIと重症ASによる超高齢心不全の1例
愛媛県立中央病院 循環器内科 黒河 司
- MP37-2 S3UR植込み後のpost BAVが原因でsevere TVLを生じた1症例
久留米大学医学部 心臓・血管内科 佐々木雅浩
- MP37-3 重症大動脈弁狭窄症患者はその他の心血管病入院患者と比較して高い細胞外水分比を特徴とする
愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座 阿部亜里紗
- MP37-4 肺動脈弁下部欠損型心室中隔欠損を合併した重症大動脈弁狭窄症に対してTAVIを施行し、VSDを閉鎖できた1例
福井大学医学部附属病院 循環器科 山口 順也
- MP37-5 当院におけるlow-profileバルーンを使用した大動脈弁バルーン形成術の成績
立川総合病院/新潟大学医歯学総合病院 循環器内科 西田 耕太
- MP37-6 右側大動脈弓、Kommerell憩室および回旋枝起始異常を合併した大動脈弁狭窄症に対して3D-CT画像を用いてTAVIを施行した1例
熊本大学病院 循環器内科 白濱裕一郎

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 38

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth B 大阪府立国際会議場

ACS 3

15:00～15:50

座長：大分県立病院 循環器内科

古閑 靖章

IMS グループ医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院 循環器内科

中津 裕介

- MP38-1 川崎病後遺症による血栓性閉塞から急性心筋梗塞を呈し血栓吸引術が奏効した一例
王子総合病院 循環器内科 伊野 祥哉
- MP38-2 AMIのPCI後に認められた冠動脈仮性動脈瘤の一例
東京西徳洲会病院 循環器内科 阿多 智之
- MP38-3 冠動脈瘤内で血栓閉塞を繰り返したSTEMIに対して、カバードステント留置により良好に治療し得た1例
済生会吹田病院 循環器内科 花房龍太郎
- MP38-4 病院前12誘導心電図は急性冠症候群のDoor-to device時間を短縮する
高崎総合医療センター 心臓血管内科 村田 智行
- MP38-5 リン脂質抗体症候群に急性心筋梗塞を合併した患者の症例報告
日本医科大学多摩永山病院 循環器内科 石原 翔
- MP38-6 離島病院におけるSTEMI合併症に対する治療戦略の2例
沖縄県立宮古病院 循環器内科 比嘉 駿介
- MP38-7 特発性冠動脈解離と診断された急性冠症候群患者における臨床転帰
藤沢市民病院 循環器内科 太田 慶介

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 39

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth D 大阪府立国際会議場

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 2 15:00～15:50

座長：天理よろづ相談所病院 循環器内科 榎本操一郎
 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 循環器高血圧内科 竹本 真生

- MP39-1 STEMIに合併した心室中隔穿孔に対してImpella CPを用いた保存的加療で自宅退院に至った高齢者の一例
 水戸済生会総合病院 循環器内科 池知 大輔
- MP39-2 心原性ショックを伴ったSTEMIに対して、PCI前にImpellaによる左室アンローディングを先行させたことで、再灌流が得られた一例
 独立行政法人国立病院機構埼玉病院 循環器内科 磯田 徹
- MP39-3 左主幹部閉塞のSTEMIに対してPCIを先行し、その後にImpellaを留置して管理し良好な転帰を得た症例
 相模原協同病院 循環器内科 土居 祥子
- MP39-4 VA-ECMO管理下の急性心筋梗塞に伴う心原性ショック患者におけるImpella併用による出血イベント
 北里大学医学部 循環器内科学 中原 翔平
- MP39-5 IMPELLA CP, 5.5の血栓塞栓によりHITの診断へ至った一例
 獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科 井上 莉里
- MP39-6 冠動脈2枝血栓閉塞による急性心筋梗塞に対してVA-ECMO、Impella下で、冠動脈インターベンションを施行し、救命に成功した一例
 徳島赤十字病院 循環器内科 細川 早希
- MP39-7 インペラ使用1年後の大動脈弁閉鎖不全症増悪症例の検討
 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 工藤 丈明

ポスターセッション

7月18日（金）

Poster Presentation 40

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth F Osaka International Convention Center

Heart Failure 15:00~15:50

Chairs : Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Japan Tadashi Miyamoto
Tokai University Hospital, Japan Yohei Ono

-
- MP40-1 Characteristics of cases of mitral regurgitation (MR) deterioration after Percutaneous alcohol septal ablation (PTSMA)
Department of Cardiology, Funabashi Municipal Medical Center, Japan Rie Aoyama
- MP40-2 A Case of Severe Coronary Artery Stenosis Inducing Left Ventricular Outflow Tract Obstruction in a Hemodialysis Patient
Division of Cardiology, Hamamatsu University School of Medicine, Japan Mikiko Nakamura
- MP40-3 Multidisciplinary Treatment for Dialysis Intolerance Caused by Ischemic Cardiomyopathy with Complicated Mitral Regurgitation
Department of Cardiology, Ogaki Municipal Hospital, Japan Naoki Watanabe
- MP40-4 Successful management in a nonagenarian with multivessel NSTEMI-ACS, low LVEF, pulmonary edema, insulin-treated diabetes and renal failure
Department of Cardiology, International University of Health and Welfare Narita Hospital, Japan Takashi Nakayama
- MP40-5 Safety of Percutaneous Coronary Intervention in Elderly Patients with Acute Heart Failure and Ischemic Heart Disease
Division of Cardiology, Heart and Vascular Institute, Funabashi Municipal Medical Center, Japan Shinichi Okino
- MP40-6 A case of right ventricular infarction successfully weaned from NO inhalation therapy by Vericiguat
Department of Cardiology, Kakogawa Central City Hospital, Japan Koichi Nakamura
- MP40-7 Comparison of Carvedilol and Bisoprolol after Percutaneous Coronary Intervention for Acute Myocardial Infarction with Reduced Left Ventricular Ejection Fraction
Cardiology, Yeungnam University Medical Center, Republic of Korea Jun-Chang Jeong

ポスターセッション

7月18日(金)

Poster Presentation 41

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth I Osaka International Convention Center

Rotablator/OAS/DCA/IVL 3 15:00~15:50

Chairs : Hiratsuka Kyosai Hospital, Japan
Tenri Hospital, Japan

Yuko Onishi
Keiichiro Yamane

-
- MP41-1 A case that orbital atherectomy system was effective to the eccentric bifurcation lesion with fibro-fatty plaque
Department of Cardiovascular Medicine, Ohara General Hospital, Japan Masataka Katahira
- MP41-2 The case of severe calcified nodule in the proximal LAD treated with orbital atherectomy followed by rotational atherectomy successfully
Department of Cardiology, Nasu Red Cross Hospital, Japan Masateru Kanai
- MP41-3 A case of high-risk RCA calcified lesions successfully managed with MAXROTA (Multi-AXis ROTAblation)
Cardiology, Department of Cardiovascular Medicine, Sapporo Cardiovascular Clinic, Sapporo Heart Center, Japan Nobuki Matsuna
- MP41-4 An Elderly STEMI Patient Treated with IVL for Thrombotic and Heavy Calcified Lesions: Should We Have Treated in Primary PCI?
Department of Cardiovascular Medicine, Gunma University School of Medicine, Japan Shiro Amanai
- MP41-5 Successful wire crossing using ROTAWIRE FLOPPY for a total occlusion lesion with severe calcification where device could not pass
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Showa University Fujigaoka Hospital, Japan Yuki Ishii
- MP41-6 Acute and mid-term results of percutaneous coronary intervention for severely calcified coronary artery lesions with intravascular lithotripsy
Cardiovascular Center, Yokosuka Kyosai Hospital, Japan Keiichi Hishikari
- MP41-7 Directional coronary atherectomy using a brand-new DCA catheter
Hoshi General Hospital, Japan Ryoji Koshida

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
(金)

ポスターセッション 42

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth J 大阪府立国際会議場

Rotablator/OAS/DCA/IVL 4

15:00～15:50

座長：公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 田中 裕之
 独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院 循環器内科 柚本 和彦

- MP42-1 血管内結石破碎術により心室捕捉が誘発された患者の特徴
 横須賀共済病院 循環器内科 松本 拓己
- MP42-2 高度屈曲を伴う左主幹部分岐部石灰化病変に対する血管内リトリブシーの
 有用性：症例報告
 大分医療センター 循環器内科 有川 雅也
- MP42-3 Type 2aの冠動脈起始部狭窄を伴う高安大動脈炎に対してDCAを用いて治療を
 行った症例
 総合大雄会病院 循環器内科 林 隆三
- MP42-4 ショックウェーブの効果が不十分であった石灰化結節病変に対して
 ダイヤモンドバックで治療し得た1例
 武蔵野赤十字病院 循環器内科 高熊 朗
- MP42-5 両側橈骨動脈アプローチによる方向性冠動脈粥腫切除術導入時の初期成績
 国立病院機構岩国医療センター 循環器内科 片山 祐介
- MP42-6 体外で一度エミッターから放電したIVLを使用し、バルーン破裂および血腫形成
 を来した一例
 東京都立墨東病院 循環器内科 宮本絢一朗
- MP42-7 右冠動脈の偏心性石灰化病変への血管内碎石術直後に生じた重症冠動脈内血腫
 の1例
 札幌心臓血管クリニック 循環器内科 清水 琢也

ポスターセッション

7月18日（金）

Poster Presentation 43

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth M Osaka International Convention Center

Calcified lesion 3 15:00~16:05

Chairs : J-CHO Kyusyu Hospital, Japan Natsumi Kawamura
Yokkaichi Municipal Hospital, Japan Yasuhiro Uchida

- MP43-1 Successful Rotablator with optimized wire bias after POBA in a case of severe calcification of the right coronary artery
Department of Cardiovascular Medicine, Fukushima Rosai Hospital, Japan Daisuke Isomatsu
- MP43-2 CCTA-Guided PCI for Severe Calcified Lesions by Using IVL in Patients with Prior-CABG and Severe Ischemic Left Ventricular Systolic Dysfunction
Department of Cardiology, Aichi Medical University, Japan Hirofumi Ohashi
- MP43-3 Prevalence and lesion morphology of angiographic radiolucent mass in patient with acute myocardial infarction
Department of Cardiology, Iwate Prefectural Ninohe Hospital, Japan Yusuke Hoshi
- MP43-4 Effectiveness of large bur size rotational atherectomy following high-speed pullback orbital atherectomy for large bifurcation angle LCX ostial calcified lesion
Kakogawa Central City Hospital, Japan Ryota Yui
- MP43-5 Severe calcified lesion with calcified nodule treated by Rotablator; residual indentation from standard balloon improved using Shockwave
Department of Cardiology, Teikyo University School of Medicine, Japan Yosei Iseki
- MP43-6 Impact of Calcium-Phosphate product on Calcified nodules and clinical outcomes in hemodialysis patients undergone PCI
Department of Cardiology, Tenyoukai Central Hospital/
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University, Japan Tatsuo Yokomine
- MP43-7 Eccentric calcified nodule in LMT evaluated by multimodality imaging, after OPCAB to LAD
Department of Cardiology, Sendai City Hospital, Japan Yoshiaki Mibiki
- MP43-8 A case of a severely calcified lesion successfully treated despite Diamondback passing through the false lumen with proximal debulking
Department of Cardiology, Yokohama City Minato Red Cross Hospital, Japan Shinichiro Okata
- MP43-9 Rotational Atherectomy to the rescue for a severely calcified balloon undilatable lesion
Intervention Cardiology, Hospital Serdang, Malaysia Anish Hirachan

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
(金)

ポスターセッション 44

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth N 大阪府立国際会議場

Others

15:00～16:00

座長：国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科 児玉 隆秀
神戸掖済会病院 循環器内科 伊達 基郎

- MP44-1 冠動脈造影における質の指標に関する分析
安城更生病院 循環器センター 植村 祐介
- MP44-2 肺動脈圧の機械的交互脈を認めた慢性血栓性肺高血圧症の一例
新潟市民病院 循環器内科 荻部 哲也
- MP44-3 冠動脈拡張を伴う大量血栓閉塞によるST上昇型急性心筋梗塞に対して24時間
持続的な経皮的冠動脈血栓溶解療法を行い救命し得た一例
益田赤十字病院 循環器科 川波 由佳
- MP44-4 Coved型ST上昇心電図を伴う前胸部痛で来院し、PCI施行したが、発熱に伴う
Brugada症候群が疑われた1例
佐久総合病院佐久医療センター 循環器内科 近澤 優太
- MP44-5 治療方針の決定に難渋した、左冠動脈主幹部から左前下行枝にかけて多量の
偏心性の不安定プラークを有した急性心筋梗塞の一例
蘇生会総合病院 胸部心臓血管センター 西村 睦弘
- MP44-6 常勤医不足施設で多数のPCIを有効かつ安全に行う方法の提案
千葉メディカルセンター 循環器内科 山崎 正雄
- MP44-7 右室生検における安全性の確保：“右室中隔サイン”（生検シースの右室中隔
への接触の確認）の有用性
岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 石黒 まや
- MP44-8 巨大右房のためカテーテルガイドでは心室リードが留置不能であった房室
ブロック
総合高津中央病院 循環器内科 中西 亨

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 45

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth P 大阪府立国際会議場

CKD/HD

15:00～16:00

座長：国立大学法人 三重大学医学部附属病院 循環器内科 栗田 泰郎
 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 循環器内科 田代 英樹

- MP45-1 カテーテル患者におけるダパグリフロジン投与の腎機能への影響について
 杏林大学医学部 循環器内科 斉藤 竜平
- MP45-2 ACS患者における造影CTと造影剤腎症の関連
 川口市立医療センター 循環器内科 庄司 泰城
- MP45-3 透析患者のDe-Novo病変に対するステントフリーPCIとステント留置PCIの比較
 公益財団法人 甲南会 甲南医療センター 循環器内科 齋藤勝太郎
- MP45-4 透析シャント狭窄、閉塞に対するマネージメント 循環器内科医が行うVAIVT
 手技
 一宮市立市民病院 循環器内科 石黒 久晶
- MP45-5 心房細動を有する維持透析患者における適切な脳梗塞予防の検討
 岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野 浅野 峻見
- MP45-6 透析シャント血管の血栓閉塞に対する12Frシースを用いた直接血栓吸引療法の
 有用性と安全性
 兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 佐伯 翼
- MP45-7 血液透析患者の急性心筋梗塞の予後
 広島赤十字・原爆病院 循環器内科 岡田 武規
- MP45-8 当院における薬剤コーティングバルーンを用いた透析シャントに対する経皮的
 血管形成術の治療成績の検討
 小田原循環器病院 循環器内科 山崎 健司

ポスターセッション 46

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth R 大阪府立国際会議場

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 2

15:00～15:45

座長：医療法人あかね会 土谷総合病院 循環器内科
北野病院 循環器内科石橋 堅
山地 雄平

- MP46-1 冠微小循環指標による安定狭心症患者のPCI周術期心筋梗塞の予測
広島大学病院 循環器内科 重原 幹生
- MP46-2 野生型トランスサイレチン型心アミロイドーシス患者におけるPressure wireを用いた冠微小循環障害の検討
信州大学医学部附属病院 循環器内科 春原 大輔
- MP46-3 大動脈弁狭窄症患者におけるFFRangioと安静時冠血流指標の比較
公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 循環器内科 稲葉 亮人
- MP46-4 Fractional flow reserveとresting full-cycle ratioの結果が乖離した病変における冠動脈血行再建が予後にあたえる影響の検討
千葉大学医学部附属病院 循環器内科 山崎 達朗
- MP46-5 FFRCTの診断精度に対する心拍数の影響
三井記念病院 循環器内科 西村 陽平
- MP46-6 冠微小血管機能障害がPCI後の心筋障害バイオマーカーに与える影響
岐阜大学医学部附属病院 第二内科 山本沙央里

ポスターセッション

7月18日（金）

Poster Presentation 47

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth T Osaka International Convention Center

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 4 15:00~15:50

Chairs : Fukuoka University Hospital, Japan
Kimitsu Central Hospital, Japan

Makoto Sugihara
Masayuki Takahara

- MP47-1 Intravascular ultrasound guided reentry wiring with tip detection technique for chronic total occlusion of below the knee (BTK) artery
Asahi General Hospital, Japan Naoki Hayakawa
- MP47-2 Prognostic value of HELT-E₂S₂ score in patients with lower extremities artery disease: insight from the I-PAD NAGANO registry
Department of Cardiovascular Medicine, Shinshu University School of Medicine/
Joetsu General Hospital, Japan Yoshiteru Okina
- MP47-3 A case of femoropopliteal occlusion after Y-graft that could be treated minimally invasively with trans ankle and radial intervention
Cardiology, Kokuho Asahi General Hospital, Japan Toshiki Tsurumaki
- MP47-4 A case of coil embolization for bleeding from the lateral femoral circumflex artery damaged during femoral head replacement
Department of Internal Medicine, Cardiovascular Center, Seirei Yokohama Hospital, Japan Takayuki Senba
- MP47-5 A case of calcified SFA CTO in which wiring and lesion modification using CROSSERiQ from trans ankle intervention was useful
Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Naoki Hayakawa
- MP47-6 A case in which DFA disappeared because of deployed DES on the SFA and required additional treatment
Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Shinya Ichihara
- MP47-7 Single-Stage EVT for Long-Segment Severe Calcified CTO Extending from SFA to POP and Below the Knee
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Teikyo University, Japan Tamon Yoshizumi

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
(金)

ポスターセッション 48

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth V 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 5

15:00~15:50

座長：大和成和病院 循環器内科

土井尻達紀

湘南鎌倉総合病院 循環器科

宮下 紘和

MP48-1 t-PAの経カテーテル的局所投与により血栓の著明な退縮を認め、救肢し得た
下肢急性動脈閉塞の一例

久我山病院 循環器内科 土井 宏

MP48-2 膝窩動脈に留置されたinterwoven nitinol stentを穿刺してPRESTOテクニックを
実施した一例

順天堂大学医学部附属浦安病院 循環器内科 牧 正彬

MP48-3 AAAに対するEVAR後に脚をまたいでcrossoverしSFA CTOを治療したCLTIの
一例

横須賀市立総合医療センター 循環器内科 荒木 浩

MP48-4 Buddy wireを用いたBADFORM techniqueが有効であった腸骨動脈病変への
血管内治療

独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター 循環器科 山戸 将司

MP48-5 急性動脈閉塞に対する経皮的Fogarty血栓除去術を用いた血管内治療の臨床的
影響

湘南鎌倉総合病院 循環器科 小山 瑛司

MP48-6 橈骨動脈アプローチによる血管内治療により救命しえたIMPELLA挿入部の
後腹膜血腫の一例

福井大学 循環器内科学 中野悠太郎

MP48-7 両側大腿動脈の石灰化病変に対して外科的内膜摘除術とJETSTREAMを用いた
アテレクトミーによるハイブリッド治療を施行した一例

長野赤十字病院 循環器内科 依田 英貢

ポスターセッション

7月18日（金）

Poster Presentation 49

July 18 (Fri.) **English** Poster Booth Booth X Osaka International Convention Center

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 4 15:00~16:00

Chairs : Tsukuba Medical Center Hospital, Japan Hidetaka Nishina
Japanese Red Cross Ishinomaki Hospital, Japan Tamon Yamanaka

-
- MP49-1 Persistent improvement in von Willbrand factor function after TAVI
Division of Cardiology, Yokohama City University Medical Center, Japan Kensuke Matsushita
- MP49-2 The clinical impact of post dilatation in treatment with Sapien-III UR series
Department of Cardiology, Nagano Red Cross Hospital, Japan Yusuke Miyashita
- MP49-3 Five-Year Clinical Outcomes after Transcatheter Aortic Valve Replacement in Patients Aged 90 years and Older
Department of Cardiovascular Medicine, Osaka University Graduate School of Medicine, Japan Shota Okuno
- MP49-4 A case of preoperative balloon aortic valvuloplasty via radial artery approach for pancreatic cancer
Division of Cardiology, Tokai University Hachioji Hospital, Japan Satoshi Kasai
- MP49-5 Hemodynamics and transcatheter heart valve diameter of SAPIEN 3 Ultra RESILIA in Small Aortic Annulus
Cardiovascular Center, Cardiology, Sendai Kousei Hospital, Japan Manabu Maeda
- MP49-6 Long-term Efficacy of Transcatheter Aortic Valve Replacement for Superannuated Patients
Department of Cardiology, Kita-Harima General Medical Center, Japan Katsuya Tsujii
- MP49-7 A successful bailout using the snorkel technique for an unexpected coronary artery obstruction during transcatheter aortic valve implantation
Department of Cardiology, Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan Ryo Shibata
- MP49-8 Impact of Aortic Valve Annular Area on Clinical Outcomes Following Transcatheter Aortic Valve Replacement with Self-expanding valves
Department of Cardiology, Tokai University School of Medicine, Japan Ryosuke Omura

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
18
日
(金)

ポスターセッション 50

2025年7月18日（金）

日本語 ポスター会場 Booth Z 大阪府立国際会議場

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 5

15:00～15:50

座長：弘前大学医学部附属病院 循環器内科

横山 公章

昭和医科大学江東豊洲病院 循環器センター

若林 公平

- MP50-1 Navitor弁が術後数ヶ月の経過で拡張した経カテーテル大動脈弁留置後の一例
小倉記念病院 循環器内科 吉田 智
- MP50-2 TAVR術中に外腸骨動脈損傷による出血性ショックをきたし大動脈バルーンを併用した血管内治療によりベイルアウトした一例
弘前大学 循環器内科 妹尾麻衣子
- MP50-3 経カテーテル的大動脈弁置換術後の慢性期に再発性の心嚢液貯留を来した高齢女性の一例
広島大学病院 循環器内科 森田 裕一
- MP50-4 狭小弁輪を有する患者における20 mm SAPIEN 3 Ultra Resiliaの成績：
20 mm SAPIEN 3および23 mm Evolut弁との比較検討
愛媛県立中央病院 循環器内科 香西 祐樹
- MP50-5 バルーン拡張型弁を使用した経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）関連血小板減少症の予測因子
大阪労災病院 循環器内科 鬼勢三雅子
- MP50-6 TAVI後の左室仮性瘤が自然閉鎖した一例
新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学 久保田直樹
- MP50-7 頻拍ペーシングを用いたTAV in SAVの一例
福島県立医科大学 循環器内科 武藤 雄紀

ポスターセッション

7月18日（金）

ポスターセッション 51

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth A 大阪府立国際会議場

Flow Wire/Pressure Wire/FFR CT 3

10:40～11:25

座長：東邦大学医療センター大森病院 循環器内科
日本赤十字社 石巻赤十字病院 循環器内科

矢部 敬之
山中 多聞

- MP51-1 実験型を用いた高低差による静水圧が様々な狭窄条件下でFFR, RFRに与える影響の検討
伊那中央病院 循環器内科 小山 由志
- MP51-2 機能的に有意でない冠動脈病変の冠動脈造影におけるプラーク分布と予後の関係
横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 桐ヶ谷英邦
- MP51-3 心エコー所見と冠微小血管機能障害との関係の検討
釧路三慈会病院 循環器内科 尾畑 嘉一
- MP51-4 4Fr診断用カテーテルと6Frガイディングカテーテルとの間の冠動脈生理学的評価の相関
横浜南共済病院 循環器内科 清水 厚哉
- MP51-5 FFR-CTにおける偽陽性の要因
岐阜大学 循環器内科学 増田 悠人
- MP51-6 INOCAの症状の特徴とは？-当院でIDPを施行した症例たちでの検討-
幡多けんみん病院 循環器内科 宮本 雄也

ポスターセッション

7月19日（土）

Poster Presentation 52

July 19 (Sat.) **English** Poster Booth Booth C Osaka International Convention Center

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 3 10:40~11:30
 Chairs : Shinshu University, Japan Soichiro Ebisawa
 Kakogawa Central City Hospital, Japan Makoto Kadotani

-
- MP52-1 Shock Index is associated with Mechanical Circulatory Support in patients with Cardiogenic Shock following Acute Myocardial Infarction: K-ACTIVE registry
 Department of Cardiology, Nippon Medical School Musashikosugi Hospital, Japan Isamu Fukuizumi
- MP52-2 Utilization and Outcomes of Impella 5.5 in Non-Heart Transplantation facility
 Division of Cardiovascular Intensive Care, Nippon Medical School, Japan Junsuke Shibuya
- MP52-3 Short-term Clinical Outcomes of Microaxial Flow Pump
 Department of Cardiology, New Tokyo Hospital, Japan Yoshihiro Matsumoto
- MP52-4 Comparison of patients with myocardial infarction requiring IMPELLA or IABP in our hospital
 Department of Cardiology, Kimitu Chuo Hospital, Japan Ryo Ozaki
- MP52-5 Efficacy of Percutaneous V-A ECMO Decannulation Utilizing the Perclose™ ProStyle™ Device with Balloon Catheter Flow Control and Intravascular Compression
 Division of Cardiology, Kagoshima City Hospital, Japan Shousei Osako
- MP52-6 Safety of early bedside decannulation of Impella Cardiac Power with the pre-closure technique for myocardial infarction with cardiogenic shock
 Department of Cardiology, Saitama Medical University International Medical Center, Japan Kosuke Muto

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
19
日
(土)

ポスターセッション 53

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth E 大阪府立国際会議場

Calcified lesion 4

10:40～11:45

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会二日市病院 循環器内科 中村 亮
社会医療法人近森会 近森病院 循環器科 西田 幸司

- MP53-1 ロータブレードとIVLによる高度石灰化冠動脈病変治療における周術期心筋障害の比較分析
新宮市立医療センター 循環器内科 江守 裕紀
- MP53-2 左前下行枝石灰化にたいする解剖学的および血行動態的要素の影響
甲府城南病院 循環器内科 高野 一
- MP53-3 カルシウム結節に対してcutting balloonとperfusion balloonの併用で治療した一例
埼玉医科大学総合医療センター 心臓内科 奥田 希子
- MP53-4 当院における石灰化結節病変に対するPCIにおけるintravascular lithotripsyの有効性の検討
東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科 奥山 虎章
- MP53-5 高度の石灰化と屈曲病変によりdebulkingに難渋した1例
社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 循環器内科 高江洲 悟
- MP53-6 ロータブレードと薬剤塗布バルーンで治療した非ST上昇型急性心筋梗塞を発症した単一冠動脈患者
地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター 循環器内科 宮部 倫典
- MP53-7 IVL施行後に解離腔内でステント拡張を認めた一例：血管内イメージングガイドの重要性
近森病院 循環器内科 松田 剛
- MP53-8 石灰化病変に対し、ROTAとIVLの併用が奏功した一例
福岡赤十字病院 循環器内科 岡原 有秀
- MP53-9 Rotational atherectomyとintravascular lithotripsyを用いて2期的に治療し、成功した一例
岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野 佐々木 航

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 54

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth I 大阪府立国際会議場

Diabetes/Dyslipidemia/HT/Smoking/Other Risk Factors 2 10:40～11:40

座長：船橋市立医療センター 心臓血管センター循環器内科 沖野 晋一
独立行政法人国立病院機構 相模原病院 循環器内科 森田有紀子

- MP54-1 冠動脈疾患二次予防における累加平均LDLコレステロール値管理の重要性
KKR高松病院 心臓血管病センター循環器内科 松元 一郎
- MP54-2 冠動脈疾患患者におけるX線と超音波によるアキレス腱厚測定と比較
信州大学医学部附属病院 循環器内科学教室 板垣 惟
- MP54-3 経皮的冠動脈インターベンション治療を受ける担癌患者におけるHALPスコアの有用性
日本大学医学部 内科学系循環器内科学分野 須藤 晃正
- MP54-4 日本人においてリポプロテイン(a)が冠動脈と大動脈弁の石灰化に与える影響
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科 小島 至正
- MP54-5 JROAD-DPCを用いた代謝機能障害関連脂肪性肝疾患を合併した虚血性心疾患患者の臨床的特徴と院内死亡率について
宮崎大学医学部 内科学講座 循環器・腎臓内科学分野 小牧 聡一
- MP54-6 大動脈瘤と冠動脈狭窄のリスクに関する解析
山梨大学医学部付属病院 循環器内科 江口 実佑
- MP54-7 急性冠症候群におけるEPA/AA比の臨床的意義
東邦大学医学部 内科学講座循環器内科学分野 大久保 亮
- MP54-8 当院でACSに対してIVUSを用いてPCIを施行した患者のLipoprotein(a)と予後との関係
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科 岸上 大輝

ポスターセッション

7月19日（土）

Poster Presentation 55

July 19 (Sat.) **English** Poster Booth Booth K Osaka International Convention Center

Rotablator/OAS/DCA/IVL 5

10:40~11:30

Chairs : NHO Disaster Medical Center, Japan

Shigeo Shimizu

Shonan Kamakura General Hospital, Japan

Yutaka Tanaka

-
- MP55-1 Effect of Integration of Dynamic Coronary Roadmap and Drilling Noise
Analysis during Rotablator on Reducing Contrast Volume:
A Bayesian Analysis
Cardiology, Saitama Medical Center / Saitama Medical University, Japan Hidenori Komiyama
- MP55-2 A case of ACS with in stent severe calcified occlusion treated by secondary
treatment with large burr size of Rotablator
Department of Cardiology, Asahi General Hospital, Japan Hiromi Miwa
- MP55-3 Relationship between periprocedural myocardial infarction and lesion
characteristics assessed by OCT in patient with percutaneous Coronary
Intervention with IVL
Cardiovascular Center, Yokosuka Kyosai Hospital, Japan Takuto Koyama
- MP55-4 Stentless PCI with DCA followed by DCB in a young male patient with
chronic coronary syndrome
Department of Cardiovascular Medicine, Japan Red Cross Ashikaga Hospital, Japan Ryu Umezono
- MP55-5 A case of effective use of DCA for LAD bifurcated lesion in a young patient
with ACS
Department of Cardiovascular Medicine, Kanazawa Cardiovascular Hospital, Japan Yasunori Inoguchi
- MP55-6 Investigation of the causes and predictors of Rota Burr disconnection:
A Case series of 6 cases
Kurume University Hospital, Japan Kazunori Yamaji

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
19
日
(土)

ポスターセッション 56

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth N 大阪府立国際会議場

CT/MRI/Scintigraphy 2

10:40～11:15

座長：日本医科大学付属病院 循環器内科

浅井 邦也

筑波メディカルセンター病院 循環器内科

仁科 秀崇

- MP56-1 冠動脈石灰化スコア0の患者における不安定プラークの原因となったプラーク内出血
山形大学医学部 内科学第一講座 木下 大資
- MP56-2 モーションコレクションが大動脈弁石灰化スコアリングに与える影響
神戸医療センター/神戸大学医学部附属病院 循環器内科 本出 圭
- MP56-3 冠動脈石灰化狭窄に対してダイナミック心筋CTパーフュージョンおよびFFR-CTの両者を用い機能的心筋虚血評価を行った2症例の検討
中部国際医療センター 循環器病センター 循環器内科 山浦 誠
- MP56-4 冠動脈CT撮像時の心拍数低下効果におけるランジオロール塩酸塩の用量依存性について
地方独立行政法人 市立大津市民病院 循環器内科 谷口 琢也
- MP56-5 PCSK9阻害薬による厳格なLDLコレステロール低下療法が急性冠症候群における冠動脈プラークに及ぼす影響
新古賀病院 循環器内科 浅田 哲史

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 57

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth P 大阪府立国際会議場

IVUS/OCT/Angioscopy 3

10:40～11:45

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院 循環器内科 遠藤 彩佳
鳥取県立中央病院 心臓内科 那須 博司

- MP57-1 エベロリムス溶出ステントの遅発性再狭窄へのPCI施行の際、IVUSでBlackhole phenomenonを呈した一例
石巻赤十字病院 循環器内科 片脇 航
- MP57-2 起始異常を伴う左前下行枝近位部高度アテニュエーション病変に対し、Ryuseiによるロングインフレーションが有効であった症例
横浜新都市脳神経外科病院/自衛隊横須賀病院 循環器内科 弓田 悠介
- MP57-3 慢性冠症候群患者におけるアテローム血栓性因子とプラーク形態の関連性
山形大学医学部 第一内科 水戸 琢章
- MP57-4 冠動脈疾患患者における待機的PCIのガイダンスとしての血管内視鏡検査の臨床的意義についての検討
国際医療福祉大学 三田病院 循環器内科 木村 茂樹
- MP57-5 AGENTバルーンで治療したステント内再狭窄病変をOCTおよび冠動脈内視鏡で経時的に観察した一例
日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 右田 昌平
- MP57-6 OMIに対するPCI時にOCTでRCAにhoneycomb構造を認めたが内径が維持されておりPCIせず1年後閉塞した一例
東京医科大学 循環器内科 松生真貴子
- MP57-7 高速ブルバックOCTシステムにおけるリンゲル液の可能性と安全性の検討
川崎医科大学附属病院 循環器内科 厚東 識志
- MP57-8 OCTおよびFFR所見に基づいてmetal-free PCIを施行した冠攣縮の関与が示唆されたACSの一例
津山中央病院 循環器内科 兒玉 悠暉

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 58

2025年7月19日 (土)

日本語 ポスター会場 Booth R 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 6

10:40~11:25

座長：板橋中央総合病院 循環器内科

太田 洋

南東北グループ医療法人財団健貢会 総合東京病院 循環器内科

滝村 英幸

- MP58-1 血管縫合デバイスによる大腿動脈狭窄に対し複数の血管内イメージングで観察を行った一例
日本医科大学付属病院 循環器内科 川村 崇
- MP58-2 治療に難渋した腹部大動脈から両側腸骨動脈および浅大腿動脈の長区域閉塞の1例
彦根市立病院 循環器内科 眞鍋奈緒美
- MP58-3 EVT後に左CFA/EIAに仮性動脈瘤と動静脈瘻を来し止血に難渋した一例
札幌東徳洲会病院 循環器科 笠井悠太郎
- MP58-4 下肢動脈バイパス術後患者の下肢虚血に対して、EVTのアプローチ選択に難渋した一例
津山中央病院 循環器内科 吉野 智博
- MP58-5 Leriche症候群に対してEVTを施行後に急性ステント閉塞を認めた1例
NHO 呉医療センター 循環器内科 下永 貴司
- MP58-6 舌癌の前駆症状として発症した急性下肢虚血の1例
沖縄県立中部病院 循環器内科 屋宜 宣仁

ポスターセッション

7月19日(土)

ポスターセッション 59

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth T 大阪府立国際会議場

Peripheral Artery Disease (PAD) 1

10:40～11:25

座長：倉敷中央病院 循環器内科

島 裕樹

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科 末松 延裕

-
- MP59-1 血管内治療を受ける下肢動脈疾患患者における術前血清コリンエステラーゼ値が臨床転帰に及ぼす影響
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学 下野 洋和
- MP59-2 FFRガイド PTRRが奏功した線維筋性異形成症による腎血管性高血圧の2症例
福井大学医学部附属病院 循環器内科 荒木 柚衣
- MP59-3 下肢急性動脈閉塞症に対する新規血栓吸引デバイスIndigoシステムの短期治療成績
京都第一赤十字病院 循環器内科 浅野 祐矢
- MP59-4 若年男性の非動脈硬化性末梢動脈疾患
聖マリアンナ医科大学 循環器内科 金木 真理
- MP59-5 断裂したWingmanとCrosserの回収に成功した一例
旭中央病院 循環器内科 土田 泰之
- MP59-6 右CIAに対するEVT後に右SFAの血栓閉塞を発症しOAC治療が有効であった1例
川口市立医療センター 循環器科 須貝昌之助

ポスターセッション

7月19日(土)

ポスターセッション 60

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth V 大阪府立国際会議場

Peripheral Artery Disease (PAD) 2

10:40～11:25

座長：横須賀市立総合医療センター 循環器内科
奈良県西和医療センター 循環器内科

荒木 浩
御領 豊

- MP60-1 心房細動を伴わないLEAD患者におけるCHADS2スコアとGNRIの複合評価が
予後に与える影響
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学 伊東 伸洋
- MP60-2 末梢動脈疾患患者と新しい動脈スティフネス指標であるAPI、AVIの関係
横浜市立大学医学部/保土ヶ谷中央病院 循環器内科学教室 川浦 範之
- MP60-3 SFA CTOに対するDES+DCBコンビネーションストラテジー3年の成績
大和成和病院 循環器内科 土井尻達紀
- MP60-4 当院におけるTrans Ankle Intervention (TAI) の初期成績
SUBARU健康保険組合 太田記念病院 循環器内科 齊藤 翔太
- MP60-5 長区間の遺残坐骨動脈閉塞へのEVTが奏効した一例
米盛病院 循環器内科 尾辻 秀章
- MP60-6 右浅大腿動脈のステント内再閉塞に対してエキシマレーザーによる血栓量の
volume reductionが功を奏した症例
耳原総合病院 循環器内科 鷺見宗一郎

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 61

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth X 大阪府立国際会議場

Chronic limb-threatening ischemia (CLTI)

10:40～11:25

座長：医療法人社団清永会 矢吹病院 循環器内科
 沖縄県立中部病院 循環器内科

高橋 大
 仲里 淳

- MP61-1 膝下動脈病変の血行再建が失敗した難治性踵部潰瘍に対する経皮的Deep Venous Arterializationの有効性
 総合高津中央病院 心臓血管センター 高木 友誠
- MP61-2 貧血が血管内治療を受けた包括的慢性高度下肢虚血患者の長期予後に与える影響
 成田赤十字病院 循環器内科 大野 祐司
- MP61-3 足関節下病変に対してEVTが施行された患者の臨床転帰の予測
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 村井 篤弥
- MP61-4 血管内治療を受ける包括的慢性高度下肢虚血患者におけるEPA/AA比と下肢予後の関連性
 岡山市立市民病院 循環器内科 河村 浩平
- MP61-5 CLIT患者の2年予後にLow visionが及ぼす影響に対する検討
 下関市立市民病院 循環器内科 辛島 詠士
- MP61-6 包括的慢性高度下肢虚血患者に対する遠位穿刺部位の臨床転帰
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 藤井陽太郎

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 62

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth B 大阪府立国際会議場

ACS 4

14:00～14:45

座長：東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科
湖東記念病院 循環器内科

名越 智古
松本 祐一

- MP62-1 急性大動脈解離に併発したLMT病変の急性心筋梗塞に対するPCIは成功するものの救命できなかった1例
都城市郡医師会病院 循環器内科 漆間 雅人
- MP62-2 右室梗塞合併急性下壁心筋梗塞に伴う心原性ショックの原因として心室中隔穿孔の合併に気づいた一例
社会医療法人 近森病院 循環器内科 桑原明日香
- MP62-3 本態性血小板血症加療中に急性冠症候群を発症した一例
倉敷中央病院 循環器内科 井上 直也
- MP62-4 冠動脈2枝同時閉塞から心室細動に至るも救命に成功した1例
池上総合病院 循環器内科 室谷 奈那
- MP62-5 非典型的な心電図で診断に難渋した右室梗塞の症例
麻生飯塚病院 循環器内科 児島 啓介
- MP62-6 PCSK9阻害薬の怠薬後、心不全を併発したSCADを疑うACSを治療した一例
相模原協同病院 循環器内科 田宮 青滋

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 63

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth D 大阪府立国際会議場

Mechanical circulatory support (IABP/ECMO/IMPELLA) 4 14:00～14:50

座長：公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 栗山 根廣
宮崎県立延岡病院 循環器内科 山本 展誉

- MP63-1 我々ハートチームによって救命し得た急性心筋梗塞に合併した急性僧帽弁閉鎖不全症による心原性ショックの一例
相模原協同病院 循環器内科 遠藤志央里
- MP63-2 インペラ留置により生じた腸骨動脈閉塞に対して、血管外科とのハイブリッド治療にて血行再建に成功した1例
沖縄県立中部病院 循環器内科 安里 哲矢
- MP63-3 補助循環用ポンプカテーテルに伴う大動脈内血栓に対し薬物療法を行った症例
帝京大学医学部付属病院/埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器内科 大宮 譲
- MP63-4 Impella導入による機械的循環補助が必要な急性冠症候群への影響の検討
北播磨総合医療センター 循環器内科 吉田侑利英
- MP63-5 治療方針に難渋した重症心不全を呈したNSTEMIの一例
甲南医療センター 循環器内科 安齋 想
- MP63-6 急性リンパ球性心筋炎に対して2度のECPRを行い救命した一例
杏林大学医学部 循環器内科 渡部 晃佑
- MP63-7 大口径シースへの用手圧迫による止血の安全性の検討
上尾中央総合病院 循環器内科 宮崎 至

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 64

2025年7月19日 (土)

日本語 ポスター会場 Booth F 大阪府立国際会議場

Complications 4

14:00~15:05

座長：昭和医科大学病院 循環器内科

辻田 裕昭

国際医療福祉大学成田病院 循環器内科

藤本 善英

- MP64-1 繰り返すステント内の石灰化プラークによる再狭窄に対して血管内石灰化
破砕術(IVL)施行中に冠動脈穿孔をきたした一例
岡山医療センター 循環器内科 本田 章
- MP64-2 追加留置を試みた際に双方のステントが脱落した1例
千葉市立海浜病院 循環器内科 宮原 啓史
- MP64-3 側枝保護としたガイドワイヤーが断裂しLMTステント内閉塞をきたした一例
宮崎県立延岡病院 循環器内科 森 隆之
- MP64-4 小血管のWire perforationに対してPK papyrus留置が有効であった一例
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 循環器内科 新谷健太郎
- MP64-5 ECPella使用患者の出血合併症を重炭酸ベースのバージ使用により
マネジメントできた一例
東海大学医学部 循環器内科 和田 英哉
- MP64-6 コイリング中に冠動脈瘤から脱落したコイルをスネアで回収し治療に成功した
一例
相模原共同病院 循環器内科 坂本 容規
- MP64-7 Mechanical Circulatory Support (MCS)使用下の下肢虚血における下肢送血
について
医療法人 近森病院 循環器内科 橋本 温子
- MP64-8 IVL後にカッティングバルーンにて追加拡張を行い冠動脈破裂した一例
県立広島病院 循環器内科 川口 嵩史
- MP64-9 IVCフィルターとCV挿入時に使用するガイドワイヤーが下大静脈内でstuckして
しまった1例
関西医科大学総合医療センター 循環器内科 林 旺城

ポスターセッション

7月19日(土)

ポスターセッション 65

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth G 大阪府立国際会議場

Pathology

14:00～14:35

座長：順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科 磯田 菊生
独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 循環器内科 井上修二郎

- MP65-1 スtent再狭窄の原因を冠動脈イメージングと病理学の観点から推察した一例
静岡市立静岡病院 循環器内科 清水 翔太
- MP65-2 IgG4関連疾患が疑われた冠動脈周囲炎をIVUSとOCTで観察しえた一例
独立行政法人 労働者健康安全機構香川労災病院 循環器内科 高山 伸
- MP65-3 冠動脈における中膜石灰化の病理
東海大学医学部付属病院 循環器内科 松本 裕樹
- MP65-4 DCAおよびDCBを用いたステントレスPCIを施行し、切削組織の病理学的所見
で高安動脈炎と診断した症例
獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科 古藪 陽太
- MP65-5 冠動脈バイパス術により診断に至ったIgG4関連冠動脈周囲炎の一例
別府医療センター 循環器内科 菅 優

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 66

2025年7月19日 (土)

日本語 ポスター会場 Booth H 大阪府立国際会議場

DES

14:00~14:45

座長：社会福祉法人北海道社会事業協会 小樽病院 循環器科 高木 千佳
 済生会新泉南病院 循環器内科 松尾 好記

- MP66-1 DES留置後に形成された冠動脈瘤に対してコイル塞栓術を行った一例
 千葉西総合病院 循環器内科 新谷 政樹
- MP66-2 バイオリムス溶出ステントのステントフラクチャーに冠動脈瘤を伴った一例
 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 中島 大輝
- MP66-3 PCIにおけるCovered stentの成績
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 村井 篤弥
- MP66-4 高齢患者における第2世代エベロリムス溶出ステントとシロリムス溶出ステント
 の安全性と有効性
 新宮市立医療センター/和歌山県立医科大学 循環器内科 串 雅紀
- MP66-5 急性冠症候群患者におけるポリマーフリー、薬剤溶出性ステントの6か月後の
 予後比較
 順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学 高橋 徳仁
- MP66-6 冠動脈解離から上行大動脈への進展をきたしたがstent留置を行いbail outした
 3例の報告
 東京都立多摩北部医療センター 循環器内科 渡邊 真広

ポスターセッション

7月19日(土)

ポスターセッション 67

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth J 大阪府立国際会議場

POBA/Cutting Balloon/Scoring Device

14:00～14:50

座長：独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 循環器内科 尾上 紀子
社会医療法人北晨会 恵み野病院 循環器内科 牧口 展子

- MP67-1 線維筋性異形成が原因の右腋窩動脈の病変にたいしてスコアリングバルーンによる血管形成術が成功した1例
千葉徳洲会病院 循環器内科 古賀 敬史
- MP67-2 当院におけるST上昇型心筋梗塞に対するPerfusion balloonの臨床経験
豊田厚生病院 循環器内科 井関 彰太
- MP67-3 石灰化病変に対する2種類のカッティングバルーンの比較
三郷中央総合病院 循環器内科 永井 泰斗
- MP67-4 段階的Cutting Balloon拡張の有用性
大原総合病院 循環器内科 中村 裕一
- MP67-5 Lipid-richプラーク病変に対してバルーン拡張による遠位塞栓回避目的でperfusion balloonを使用した4症例
奈良県西和医療センター 循環器内科 山崎 南映
- MP67-6 急性冠症候群に対するPerfusion Balloon (Ryusei) によるlong inflationの有用性
亀田総合病院 循環器内科 川上 拓也
- MP67-7 急性冠症候群に対する経皮的冠動脈インターベンションにおける、パーフュージョンバルーンの有効活用
宝塚市立病院 循環器内科 長澤 智

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
19
日
（
土
）

ポスターセッション 68

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth L 大阪府立国際会議場

CTO

14:00～14:35

座長：医療法人徳洲会 松原徳洲会病院 循環器内科
 京都山城総合医療センター 循環器内科

川尻 健司
 富安貴一郎

- MP68-1 新機能SPOT ROIを活用することで、慢性完全閉塞（CTO）の経皮的冠動脈形成術を低線量放射線曝露で成功した症例
 藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科 良永 真隆
- MP68-2 CTO内でWireが血管外に穿孔したがIVUS Guideにて取り直しに成功したLAD CTOの一例
 独立行政法人 国立病院機構東京医療センター 循環器内科 宮崎 良央
- MP68-3 Guidewire通過後にRotablatorを要したRCA CTOの一例
 神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター 循環器内科 五十嵐宣明
- MP68-4 重症低心機能心不全の2枝CTOそれぞれに対してBare Rotawire crossingを行い血行再建を施行した一例
 旭中央病院 循環器内科 土田 泰之
- MP68-5 グラフト閉塞後の低心機能患者における多枝CTOに対するPCI
 公益社団法人日本海員救済会 名古屋掖済会病院 循環器科 津田 卓真

ポスターセッション

7月19日（土）

ポスターセッション 69

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth M 大阪府立国際会議場

DCB 3

14:00～14:35

座長：藤田医科大学 岡崎医療センター 循環器内科
医療法人社団昂会 湖東記念病院 循環器内科

大田 将也
武田 輝規

MP69-1 当院での若年患者に対するStentless strategy

星総合病院 循環器内科 大原妃美佳

MP69-2 De Novo冠動脈病変に対する薬剤溶出ステントと薬剤コーティッドバルーン
併用治療の有効性の検討

甲南医療センター 循環器内科 衛藤 弘章

MP69-3 AMIに対するdrug coated balloonの有効性の検討
—follow up し得た4症例の検討—

西東京中央総合病院 循環器内科 伊藤 茂樹

MP69-4 薬剤コーティングバルーンカテーテルによる拡張でも再狭窄を繰り返す
ステント内再狭窄の検討

福島赤十字病院 循環器内科 大和田尊之

MP69-5 AgentとSeQuent Please、2種のパクリタキセルコーティングバルーンが冠動脈
疾患の臨床転帰に与える影響

市立青梅総合医療センター 循環器内科 阿部 史征

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
19
日
（
土
）

ポスターセッション 70

2025年7月19日（土）

日本語 ポスター会場 Booth O 大阪府立国際会議場

Spasm

14:00～14:30

座長：社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院 循環器内科
仙台市立病院 循環器内科

太田総一郎
三引 義明

MP70-1 運動誘発性冠攣縮性狭心症の一例

福山市民病院 循環器内科 武智龍之介

MP70-2 冠攣縮誘発検査中に予期せぬプラーク不安定化を生じた一例

沖縄県立中部病院 循環器内科 島袋 祐士

MP70-3 エルゴノビン負荷試験施行中に対側への側副血行路を確認し冠攣縮性狭心症の診断に至った一例

東京都立広尾病院 循環器科 笠野 健介

MP70-4 血管内皮機能障害が冠攣縮性狭心症の予後に及ぼす影響

県立二葉の里病院 循環器内科 寺川 宏樹

ポスターセッション

7月19日（土）

Poster Presentation 71

July 19 (Sat.) **English** Poster Booth Booth Q Osaka International Convention Center

Aortic valve intervention (TAVI/Valvuloplasty) 6 14:00~15:00
 Chairs : Osaka International Medical & Science Center, Japan Yasuhiro Ichibori
 Osaka General Medical Center, Japan Takashi Morita

-
- MP71-1 Prognostic Impact of Sinus of Valsalva Size Following Transcatheter Aortic Valve Replacement in Japanese Population
 Department of Cardiology, Gunma Prefectural Cardiovascular Center, Japan Yuta Kemi
- MP71-2 Transverse sinus effusion
 Department of Cardiology, Saitama City Hospital, Japan Makoto Takei
- MP71-3 Effectiveness and Safety of Combining Balloon Aortic Valvuloplasty (BAV) with Percutaneous Coronary Intervention (PCI): A 6-Year Retrospective Analysis
 Department of Cardiology, Saitama Prefectural Cardiovascular and Respiratory Center, Japan Kazuya Ikeda
- MP71-4 An Access Site Consideration After Failing Transfemoral TAVI
 Cardiology, Kokura Memorial Hospital, Japan Yoshihiro Ko
- MP71-5 Comparison between Sapien3 Ultra Resilia and Sapien3 in Small Aortic Annuli: Post and One-Year Echocardiographic Results
 Department of Cardiovascular Medicine, Osaka Metropolitan University Graduate School of Medicine, Japan Hiroki Yamaura
- MP71-6 Comparison of Feasibility of SAPIEN 3/3 Ultra 20-mm and 23-mm Valve for Elderly Patients with AS and Small Aortic Annulus
 Department of Cardiology, Toho University Ohashi Medical Center, Japan Hiroki Niikura
- MP71-7 Accuracy of Aortic Valve Area Measurement Using 4D-CT with Optimal Phase Selection Based on Cardiac Function Analysis in Aortic Stenosis
 Division of Cardiology, Department of Medicine and Clinical Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Japan Keita Kaneyuki
- MP71-8 Clinical Outcomes of Transcatheter Aortic Valve Replacement: A Comparison with Trans-Subclavian and Transaortic Approaches
 Department of Cardiology, Sendai Kousei Hospital, Japan Natsuko Satomi

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
19
日
(土)

ポスターセッション 72

2025年7月19日 (土)

日本語 ポスター会場 Booth S 大阪府立国際会議場

Endovascular Intervention (Iliac/Femoral/BTK) 7

14:00~15:00

座長：佐久市立国保浅間総合病院 循環器内科
 大阪市立総合医療センター 循環器内科

篠崎 法彦
 山崎 貴紀

- MP72-1 EVAR後エンドリークに対する塞栓術の経験を、EVTに活かす
 北海道循環器病院 循環器内科 須永 大介
- MP72-2 スtentグラフト再狭窄：光干渉断層計画像からの洞察と治療の考察
 順天堂大学医学部附属浦安病院 循環器内科 磯貝 浩之
- MP72-3 順行性アプローチの際にスネアが有用であった総腸骨動脈閉塞の一例
 釧路三慈会病院 循環器内科 尾畑 嘉一
- MP72-4 膝窩動脈前側方穿刺のメルクマール法：前向き試験
 秋田県立循環器・脳脊髄センター 循環器内科 山崎 大輔
- MP72-5 大腿膝窩動脈に対する血管内治療におけるカッティングバルーンを用いた
 Vessel Preparationの最適化
 順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科 福田健太郎
- MP72-6 左総腸骨動脈切迫破裂とTASC 2type C治療後に多彩な合併症を認めた症例
 東川口病院 循環器内科 小林 克行
- MP72-7 高度石灰化を伴う浅大腿動脈-後脛骨動脈バイパス完全閉塞に対して経皮的動脈
 形成術を施行した一症例
 新潟県厚生農業協同組合連合会 佐渡総合病院 循環器内科 谷内田友希
- MP72-8 浅大腿膝窩動脈病変におけるpressure wireによるFFR-guide EVTの有用性
 について
 産業医科大学病院 第2内科 岡部 宏樹

ポスターセッション

7月19日(土)

Poster Presentation 73

July 19 (Sat.) **English** Poster Booth Booth U Osaka International Convention Center

Peripheral Artery Disease (PAD) 3 14:00~14:50

Chairs : Matsusaka Chuo General Hospital, Japan Takashi Tanigawa
Kanazawa Medical University Hospital, Japan Taketsugu Tsuchiya

- MP73-1 Impact of high-pressure balloons in patients who underwent endovascular therapy using drug-coated balloons for femoropopliteal lesions
Department of Cardiology, Central Japan International Medical Center, Japan Takehiro Yamada
- MP73-2 The Association Between CONUT Scores At Admission And Bleeding Events In Patients With Lower Extremity Arterial Disease
Department of Cardiology, Fukuoka University School of Medicine, Japan Takafumi Fujita
- MP73-3 The Difference of Predictors for Re-occlusion after Endovascular Therapy in Femoropopliteal Artery Disease between Drug-coated Balloons and Drug-eluting Stents
Department of Cardiology, Sendai Kousei Hospital, Japan Naho Ito
- MP73-4 Relation between renal function and major adverse cardiovascular and limb outcomes in peripheral artery disease patients with and without diabetes
Department of Cardiology, Kimitsu Central Hospital, Japan Masayuki Takahara
- MP73-5 Comparison of restenosis after drug coated balloon or stent implantation in endovascular treatment of femoropopliteal artery
Department of Cardiology, Funabashi Municipal Medical Center, Japan Norikiyo Oka
- MP73-6 Association between Prasugrel and Limb Event following Endovascular Therapy for Femoropopliteal Lesion from LANDMARK registry
Shonan Kamakura General Hospital, Japan Kazuki Tobita
- MP73-7 The relevance between elastic band thickness and acute lumen gain using optical frequency domain imaging at femoro-popliteal calcified lesions
Cardiology, Tokeidai Memorial Hospital, Japan Takashi Miwa

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

7
月
19
日
(土)

ポスターセッション 74

2025年7月19日 (土)

日本語 ポスター会場 Booth W 大阪府立国際会議場

EVT Case 3

14:00~15:05

座長：甲南病院 循環器内科

宇津 賢三

加古川中央市民病院 循環器内科

澤田 隆弘

MP74-1 完全に離断した大腿膝窩動脈ステントの急性閉塞をフローコントロールしながら治療した1例

京都九条病院 循環器内科 木村 雅喜

MP74-2 大動脈終末部の石灰化結節による両CIA-CTOと右CFA狭窄に対してHybrid EVTを施行した1例

愛媛県立新居浜病院 岡部 光

MP74-3 再手術困難なF-P bypass後のSFA-POP高度石灰化CTOに対して、EVTで血行再建に成功した一例

帝京大学 内科学講座 循環器内科 荒川 雅崇

MP74-4 左総腸骨動脈の石灰化慢性完全閉塞病変をバルーン拡張型ステントグラフトを用いて左遠位橈骨動脈アプローチで治療した一例

神戸市立医療センター中央市民病院 北野 泰輝

MP74-5 膝下動脈の高度石灰化CTO病変に対してHIPテクニック、JET STEREAAMでのデバルキング、新規の遠位塞栓予防テクニックを用いて治療した一例

神戸市立医療センター中央市民病院 北野 泰輝

MP74-6 EVT中に生じた動静脈瘻の治療に難渋した重症虚血肢の一例

東大和病院 吉田 善紀

MP74-7 急性下肢動脈閉塞症に対してフォガティーカーテテルによる血栓摘除術後に血管損傷をきたし、コイル塞栓にて止血し得た1例

昭和大学藤が丘病院 循環器内科 曾根 浩元

MP74-8 血管内治療中にカバードステントが脱落しベイルアウトした一例

日立製作所ひたちなか総合病院 中谷 敦

MP74-9 SMA塞栓症に対してIndigo systemにて血栓吸引を行い、医源性SMA解離をIVUS guideでBail outした一例

筑波メディカルセンター 循環器内科 丸田 俊介

ポスターセッション

7月19日(土)

CVIT 研修医 Award 2025 ポスター 1

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth Y 大阪府立国際会議場

研修医セッション1

10:40～11:15

座長：新小山市民病院 循環器内科

菊池 達郎

埼玉県済生会川口総合病院 循環器内科

高木 厚

コメンテーター：淀川キリスト教病院 循環器内科

松本 大典

-
- MI1-1 急性冠症候群患者に対する院内脂質管理プロトコルの有効性
奈良県立医科大学附属病院 循環器内科 古川 大智
- MI1-2 高度石灰化を有する透析患者のSFA CTOに対するEVTに難渋し二期的治療を
要した一例
石川県立中央病院 初期臨床研修医 渡會 裕大
- MI1-3 気管支喘息で入院中、器質的狭窄を合併した冠攣縮により心停止に至ったが
救命し得た一例
岡山医療センター 循環器内科 岩渕 愛央
- MI1-4 commissure misalignmentを伴う自己拡張弁に対するen face viewを用いた
冠動脈アクセスの成功例
獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科 鈴木 利憲
- MI1-5 左単冠動脈奇形を伴う急性前壁心筋梗塞を「Ryusei」灌流型バルーンを用いて
安全に治療できた一例
春日部市立医療センター 循環器内科 石井 司

CVIT 研修医 Award ポスター

7月17日（木）

CVIT 研修医 Award 2025 ポスター 2

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth AA 大阪府立国際会議場

研修医セッション2

10:40～11:15

座長：大分医療センター 循環器内科

有川 雅也

神戸大学医学部附属病院 循環器内科

川森 裕之

コメンテーター：神戸市立西市民病院 循環器内科

平沼 永敏

-
- MI2-1 先端を離断したPerclose Proglide™デバイスで近位側のバルーン閉塞下に
Impellaを抜去する安全な止血法
京都第二赤十字病院 循環器内科 長江 祐貴
- MI2-2 ACS患者に対する高速CTスキャンの有効性
川口市立医療センター 循環器内科 平澤 丈
- MI2-3 抗血小板薬を内服していたにも関わらずTAVI後に生体弁血栓症によるACSを
発症した一例
石川県立中央病院 循環器内科 石田 岳
- MI2-4 敗血症性心筋症に対して早期のECMO導入・離脱を行うことで救命し得た一例
NTT東日本関東病院 循環器内科 田中 大智
- MI2-5 急性下肢動脈閉塞症に対して血行再建後に遠位部足背動脈からのヘパリン動注
にて救肢し得た1例
兵庫県立淡路医療センター 循環器内科 伊藤 裕

CVIT 研修医 Award ポスター

7月17日（木）

CVIT 研修医 Award 2025 ポスター 3

2025年7月17日 (木)

日本語 ポスター会場 Booth Z 大阪府立国際会議場

研修医セッション3

14:00～14:35

座長：京都第二赤十字病院 循環器内科

小出 正洋

神戸大学医学部附属病院 循環器内科

藤本 大地

コメンテーター：明石医療センター 循環器内科

衣笠 允雄

- MI3-1 Calcified Nodule病変に対するPCI治療に難渋した一例
市立八幡浜総合病院 循環器内科 芳野 真子
- MI3-2 AMIによる心原性ショックに対してPCPSにIMPELLAを併用したことで
左室収縮能改善を得られた1例
長野中央病院 循環器内科 天笠 諒
- MI3-3 バルーン破裂後、Snareを用いてバルーンラプチャー後の離断部分を回収し、
ベイルアウトに成功した一例
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター JA茨城県厚生連総合病院
水戸協同病院/筑波大学 医学医療系 循環器内科 小林 大輝
- MI3-4 CTOガイドワイヤーを用いてLMT解離をbail outした一例
市立八幡浜総合病院 循環器内科 芳野 真子
- MI3-5 上行大動脈解離を合併した非ST上昇型急性心筋梗塞に対して補助循環用ポンプ
カテーテルを安全に使用できた一例
飯塚病院 循環器内科 太田 宜宏

CVIT 研修医 Award ポスター

7月17日(木)

CVIT 研修医 Award 2025 ポスター 4

2025年7月17日（木）

日本語 ポスター会場 Booth AB 大阪府立国際会議場

研修医セッション4

14:00～14:35

座長：晋真会ペリタス病院 循環器内科

辻本 充

洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院 心臓内科

浜中 一郎

コメンテーター：西神戸医療センター 循環器内科

大末 剛史

- MI4-1 当院における大動脈弁二尖弁に対する経カテーテル大動脈弁置換術の予後解析
聖マリアンナ医科大学 循環器内科 尾崎さなみ
- MI4-2 バルーン拡張型生体弁が弁尖の高度石灰を圧排しValsalva洞破裂をきたしかけた
Type 0二尖弁の一例
愛媛県立中央病院 循環器内科 塚原 賢太
- MI4-3 重度石灰化を伴うSTEMIに対し急性期に血栓吸引とパーフュージョン
バルーニングを行い、待機的にIVLによる二期的PCIを行った一例
水戸協同病院 循環器内科 小林 駿太
- MI4-4 胃癌周術期に合併した重症たこつば型心筋症による心原性ショックに対して
ImpellaおよびNO吸入療法を導入し良好な転機を得た1例
群馬大学医学部附属病院 循環器内科 バトゲレル ナイダンファー
- MI4-5 血管内破碎術後にデバイス通過困難となった高度石灰化病変の一例
飯塚病院 循環器内科 竹井 雅人

CVIT 研修医 Award ポスター

7月17日（木）

初期研修医ポスターセッション 1

2025年7月19日（土）

日本語 初期研修医Case 1 ポスター会場 Booth Y

初期研修医Case 1

10:40～11:15

座長：藤田医科大学 岡崎医療センター 循環器内科
神戸市立西市民病院 循環器内科

大田 将也
平沼 永敏

-
- Jl1-1 急性冠症候群を発症した妊娠高血圧の既往がある若年女性の二例
船橋市立医療センター 臨床研修センター 齋藤江里彩
- Jl1-2 予期できなかった冠動脈破裂の1例
岡山市立市民病院 循環器内科 家原滉二郎
- Jl1-3 心嚢穿刺による右冠動脈右室枝損傷に伴う医原性心タンポナーデに対して
コイル塞栓により止血した2例
東京医科大学病院 循環器内科 鈴木 盛夫
- Jl1-4 経カテーテル大動脈弁留置術後の遅発性ポップアップによりバルサルバ洞閉塞
が生じ、緊急大動脈弁置換術を要した一例
横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床研修医 小杉 知歩
- Jl1-5 LADのCTO病変においてガイドワイヤー抜去困難をきたし、ロータブレード
による切削でbail-outに成功した一例
北播磨総合医療センター 志賀 なな

初期研修医
ポスターセッション

7
月
19
日
（土）

初期研修医ポスターセッション 2

2025年7月19日（土）

日本語 初期研修医Case 2 ポスター会場 Booth AA

初期研修医Case 2

10:40～11:15

座長：長崎医療センター 循環器内科

於久 幸治

淀川キリスト教病院 循環器内科

松本 大典

-
- J12-1 Impella CP抜去後, 対側に急性下肢動脈閉塞症を発症しEVTにて救肢した1例
北播磨総合医療センター 循環器内科 河合 龍一
- J12-2 カテーテル検査後に生じた橈骨動脈閉塞に対して経皮的末梢血管形成術を施行し、虚血性手指潰瘍の改善を得られた一例
国立病院機構横浜医療センター 循環器内科 前田 和輝
- J12-3 急性心筋梗塞に対して経皮的カテーテルインターベンションを行い完全血行再建できたが、入院中にVT stormを発症し治療を要した60代男性の一例
SUBARU健康保険組合太田記念病院 小林 巧
- J12-4 Peak CK/CK-MB：12978/2709U/Lまで上昇した広範前壁心筋梗塞・心原性ショック合併の1例を経験して
愛知医科大学 山田 遥日
- J12-5 Takotsubo syndrome complicated by left ventricular apical thrombus and free wall rupture: a case report of successful surgical treatment
津山中央病院 卒後臨床研修センター 安井 健人

初期研修医
ポスターセッション

7月19日（土）

初期研修医ポスターセッション 3

2025年7月19日（土）

■日本語■ 初期研修医Case 3 ポスター会場 Booth Z

初期研修医Case 3

14:00～14:30

座長：関西労災病院 循環器内科

石原 隆行

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科 児玉 隆秀

-
- J13-1 腹部臓器灌流障害を併発した急性B型大動脈解離症例に対して順行性開窓術を施行した一例
岐阜県立多治見病院 成田 貴洋
- J13-2 末梢保護が困難なNIRS-IVUSでLCBIが高値のACS病変に対し、パーフュージョンバルーンの3分間拡張とニコランジルの冠注が有効だった2例
藤田医科大学ばんだね病院 三木 勇人
- J13-3 蘇生処置で生じた多発外傷性出血をパージ液を重炭酸水素ナトリウム加液に変更することで制御しえたECPELLA患者の一例
北播磨総合医療センター 循環器内科 斉藤 大樹
- J13-4 診断カテのキンクをSumitsujiスネアで解除した一例
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 今井凜太郎

初期研修医
ポスターセッション

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 1

2025年7月17日（木）

第12会場 大阪府立国際会議場

術中・術後管理

8:40～9:40

座長：蘇生会総合病院 HCU

赤松 里香

京都第一赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

鈴木 惟司

-
- C01-1 心臓カテーテル治療に伴う急変対応への新たなモニター導入の試み
独立行政法人 国立病院機構 別府医療センター 統括診療部手術室MEセンター 本田 浩一
- C01-2 ACT測定機器間での測定値乖離に関する検討
洛和会丸太町病院 CE部 谷口 葵
- C01-3 当院における PCI 中の ACT(Activated Clotting Time)延長不良を事前に
予測するための患者因子に関する検討
旭川赤十字病院 臨床工学課 小野寺哲兵
- C01-4 複雑病変に対する経皮的冠動脈形成術 (PCI) における鎮静・鎮痛プロトコルの
有用性の検討
心臓血管研究所付属病院 看護部 手術・カテーテル室 柳田 眞麻
- C01-5 「日帰りカテーテル検査後のTRバンドの減圧プロトコルの見直し」
～出血を減らし安全な止血管理を行うために～
江戸川病院 看護部 武藤 玲佳
- C01-6 診療看護師における動脈穿刺およびシース留置の成績
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 看護局循環器内科 松戸 美幸

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフ一般口演 2

2025年7月17日（木）

第12会場 大阪府立国際会議場

イメージング(OCT/OFDI,IVUS,血管内視鏡)1

9:45～10:45

座長：関西ろうさい病院 臨床工学室

澄川 隆

草津ハートセンター 臨床工学部

立山 洸

-
- C02-1 IVUS自動計測機能とOCT自動計測機能の比較
京都第二赤十字病院 臨床工学課 坂口 直久
- C02-2 IVUSを用いて至適viewを算出（COA view）する事により、just stentingに成功した分岐部病変の1例
三田市民病院 臨床工学科 本宮 寛晃
- C02-3 血管内イメージングによる透析患者の冠動脈石灰化とカルシウム・リン積の関連性
東京大学医学部附属病院 臨床工学部 関谷 崇志
- C02-4 デバルキングでの血管損傷を予測する新たな所見～Reverse tenting sign～
済生会宇都宮病院 臨床工学技術科 古澤 悠治
- C02-5 CKD患者におけるOCTガイド下debulking後のCIN発症率の検討
東京都立病院機構 東京都立大久保病院 臨床工学科 山本 裕佑
- C02-6 CFR計測における生理食塩水投与の温度変化についての検討
聖隷三方原病院 CE室 宮下 祐司

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
17
日
（
木
）

梼永大二郎
松田 翔希

- メ・ディカルスタッフ
一般口演

451

メディカルスタッフ一般口演 4

2025年7月17日（木）

第12会場 大阪府立国際会議場

Physiology(FFR/NHPR/Virtual FFR)2

13:30～14:40

座長：千葉大学医学部附属病院 放射線部
北海道循環器病院 臨床工学科

笠原 哲治
梁川 和也

-
- C04-1 冠微小循環評価における生理食塩水注入距離と平均通過時間（Tmn）の安定性に関する検討
三重大学医学部附属病院 臨床工学科 北川 直樹
- C04-2 当院での透析患者と非透析CMD患者におけるCFRおよびIMRの比較
京都第二赤十字病院 医療技術部 臨床工学課 臼杵 大介
- C04-3 FFR angioによる3D Vessel analysisと血管内イメージングの比較検討
仙台市立病院 臨床工学科 大久保康平
- C04-4 冠動脈石灰化が機能的冠動脈検査に影響を与える可能性
岐阜県総合医療センター 中央放射線部 宮崎 勇輔
- C04-5 冠動脈造影所見と生理学的所見の乖離を認め、血管内超音波による画像診断が病変部の解剖学的評価に有用であった一例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 臨床工学科 森 奈緒美
- C04-6 QFRにおける追加撮影減少の取り組みについて
北海道循環器病院 診療放射線科 北 裕一
- C04-7 FFRangio計測のピットフォールを学ぶ
～標的血管の違いによりFFRangio値が異なった一例～
東京慈恵会医科大学附属病院 臨床工学部 瀧野 史八

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフ一般口演 5

2025年7月17日（木）

第12会場 大阪府立国際会議場

症例報告1

14:45～15:55

座長：兵庫県立尼崎総合医療センター 臨床工学課
佐賀県医療センター 好生館 看護部

假屋 成耕
堀 佳織

- C05-1 急性冠症候群に対し血栓溶解療法を施行した血管内イメージングの経験
手稲溪仁会病院 臨床工学部 菅原 貴己
- C05-2 止血デバイス使用後に急性下肢動脈閉塞を発症した1例
大阪けいさつ病院 臨床工学科 黒岡 亜貴
- C05-3 7&5Fr Double guide system を用いたBi radial approach DCAが有用であった1例
耳原総合病院 臨床工学科 順船 貴行
- C05-4 ガイドエクステンションカテーテルのチップ離断をバイルアウトした一例
医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 CE科 近藤 真尚
- C05-5 Distal protectionが困難なACSに対するprimaryPCIで、Perfusionballoonによる3分間の拡張とニコランジルの冠動脈内投与の有効性
藤田医科大学ばんだね病院 臨床工学科 藤岡 真功
- C05-6 両側総腸骨動脈閉塞を伴う急性B型大動脈解離に対してTEVARを施行した1例
大阪けいさつ病院 臨床工学科 黒岡 亜貴
- C05-7 経皮的腎動脈形成術を実施した患者の看護への一考察
神戸大学医学部附属病院 看護部 岡本 卓也

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフ一般口演 6

2025年7月17日（木）

第12会場 大阪府立国際会議場

症例報告2

16:00～17:10

座長：豊橋ハートセンター 放射線科
三田市民病院 臨床工学科

清水 一生
椿本 一樹

-
- C06-1 高度石灰化による三枝病変に対してRotablatorとOASを使用した一例
中部国際医療センター 臨床工学技術部 岩柿 達也
- C06-2 緊急PCIでIVLを使用した症例
新潟市民病院 臨床工学科 内山 将吾
- C06-3 大動脈造影で把握不可能であったType2エンドリークを造影CTで描出し
3Dロードマップを用いて塞栓できた1例
大阪けいさつ病院 放射線技術科 小松原壮司
- C06-4 血管軸ベクトル解析ソフトウェア(ESPELUX Edu)を使用してDCAを施行した
1例
豊橋ハートセンター 放射線科 山下 翔
- C06-5 吹田スコアの利用経験を通じた術前冠動脈リスク評価の実践
社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 放射線科 向井亮太郎
- C06-6 下大静脈フィルター留置術における3D-roadmapを用いた手術支援の一例
済生会川口総合病院 放射線技術科 関口 諒
- C06-7 下肢動脈バイパス閉塞への炭酸ガス造影併用下血管内治療に体表面超音波と
血管内超音波が有用だった症例
社会医療法人社団カレスサポロ時計台記念病院 診療技術部放射線科 岡 尚求

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
17
日
（木）

メディカルスタッフ一般口演 7

2025年7月17日（木）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

イメージング(OCT/OFDI,IVUS,血管内視鏡)2

8:40～9:40

座長：神戸大学医学部附属病院 臨床工学部
甲南医療センター 中央臨床工学部

飯島 尚哉
藤田 明子

-
- C07-1 IVUS画像よりIgG4関連疾患が疑われた一例
社会福祉法人 仁生社 江戸川病院 ME室 鈴木 裕之
- C07-2 Ach負荷で攣縮を認めたstent distal edgeにOCTで観察しmalpositionを認めた1例
山口県済生会下関総合病院 臨床工学科 山本 泰範
- C07-3 3D-OCTのステント検出能の評価～AptivueとUltreon2.0の比較～
山口大学医学部附属病院 ME機器管理センター 古谷 一貴
- C07-4 胸部ステントグラフト挿入術で血管内超音波を使用した一例
大阪けいさつ病院 臨床工学科 大山 浩樹
- C07-5 ステントの変形を予測し良好な拡張を得ることのできた1例
奈良県総合医療センター 臨床工学技術部 松田 翔希
- C07-6 IVUSにおけるステントリンク観察のTIPS
福岡市民病院 臨床工学部 橋本 大輔

メディカルスタッフ
一般口演

7月17日（木）

メディカルスタッフ一般口演 8

2025年7月17日（木）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

PCI一般1

9:45～10:45

座長：川崎幸病院 臨床工学科

八馬 豊

社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 放射線科

向井亮太郎

-
- C08-1 当院における冠動脈石灰化病変治療用デバイスについての使用調査
順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床工学科 藤井 彩
- C08-2 当院における若年者AMI患者の治療方針に対する検討
公益財団法人 星総合病院 臨床工学科 鈴木 勇人
- C08-3 石灰化病変に対するIVUSを用いたより有効なRotablatorのbiasの検討
豊橋ハートセンター 放射線科 清水 一生
- C08-4 PCIにおけるステントの視認性向上を目的とした透視条件の検討
熊本大学病院 医療技術部診療放射線技術部門 原 冬幸
- C08-5 Perfusion balloonの総拡張時間は長い方が良いのか？
県立広島病院 臨床工学科 池田 龍哉
- C08-6 DDSによる透視画像にて安定したステント協調画像を提供するための諸条件の検討
公立学校共済組合 関東中央病院 医療技術部 診療放射線科 鈴木 雅己

メディカルスタッフ
一般口演

7月17日（木）

メディカルスタッフ一般口演 9

2025年7月17日（木）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

スタッフ教育1

10:50～12:00

座長：一宮市立市民病院 医療技術局

新田 功児

神戸市立医療センター中央市民病院 IVRセンター

牧原 尚範

-
- C09-1 一般病棟におけるIABPの標準的管理と安全使用に対する取り組み
佐久市立国保浅間総合病院 医療技術部臨床工学科 田島 翼
- C09-2 「倉敷ショックスコアプロトコール」を活用した教育の実践
倉敷中央病院 低侵襲カテーテル治療センター 釜野 光義
- C09-3 救急放射線部・ECUに所属する看護師を対象としたECPR教育活動の実践報告
神戸大学医学部附属病院 看護部救急放射線部 森下 悠太
- C09-4 当院におけるカテーテル業務指導の現状と今後の課題
群馬県済生会前橋病院 A2病棟 武藤はなえ
- C09-5 アンギオ室看護師の育成への取り組み ～Dx化を通して～
イムス富士見総合病院 看護部 CCU 木村 侑貴
- C09-6 緊急カテーテルチェックリストから見える今後の課題
草加市立病院 看護部 菊地 千幸
- C09-7 申し送りシートのマニュアル化と勉強会実施による知識向上に向けた取り組み
横浜新都市脳神経外科病院 看護部 荻原 良太

メディカルスタッフ
一般口演

7月17日（木）

メディカルスタッフ一般口演 10

2025年7月17日（木）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

被ばく管理1

16:30～17:20

座長：秋田県立循環器・脳脊髄センター 放射線部
J R 大阪鉄道病院 画像センター 放射線部門

加藤 守
山口志啓夫

CO10-1 TAVIにおける術者被ばくの検討

千葉大学医学部附属病院 放射線部 竹生 健太

CO10-2 デバイス間でみる経皮的心房中隔欠損閉鎖術の患者被ばく線量

新潟大学医歯学総合病院 診療支援部放射線部門 簾内 彩瑛

CO10-3 医療スタッフの放射線被ばくの傾向～各診療科の手技ごとに～

愛知医科大学病院 中央放射線部 大澤 充晴

CO10-4 当院におけるTAVI施行時の患者被ばく線量評価

東海大学医学部付属病院 放射線技術科 高見澤水穂

CO10-5 EVTにおける放射線防護シートの散乱線被ばく低減効果のファントム実験
および実臨床データによる検討

大阪けいさつ病院 放射線技術科 紀 裕介

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
17
日
（
木
）

メディカルスタッフ一般口演 11

2025年7月18日（金）

第12会場 大阪府立国際会議場

イメージング(OCT/OFDI,IVUS,血管内視鏡)3

8:00~9:00

座長：地方独立行政法人佐世保市総合医療センター 医療技術部臨床工学室
加古川中央市民病院 臨床工学室

矢谷 慎吾
陽川 直子

-
- CO11-1 冠動脈解離腔の評価とPCIの治療方針の決定にOCTが有用であった2症例
宮崎県立延岡病院 臨床工学科 古川雄一郎
- CO11-2 下肢領域におけるOFDI使用時の画像品質向上に向けての工夫
昭和医科大学横浜市北部病院 臨床工学室 西脇 嵩人
- CO11-3 OCTステント拡張率の表示機能と再狭窄の関連についての検討
京都岡本記念病院 臨床工学部 古家ひなの
- CO11-4 IVUS画像に表示される側枝分岐角度の検討
近畿大学奈良病院 臨床工学部 佐藤 純
- CO11-5 Boston IVUS AVVIGO+のALA機能（自動解析機能）についての検討
池上総合病院 臨床工学室 茨木 一憲
- CO11-6 至適Viewを算出(COA View)しDCAで形成されたフラップを切除できた一例
三田市民病院 臨床工学科 椿本 一樹

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフ一般口演 12

2025年7月18日（金）

第12会場 大阪府立国際会議場

CT1

9:05～10:05

座長：北海道循環器病院 診療技術部 診療放射線科
和歌山県立医科大学附属病院 中央放射線部

工藤 環
室谷 和宏

-
- C012-1 エンドリークの診断における4DCTとTDC解析の有効性と課題
大阪けいさつ病院 放射線技術部 岡田 奈々
- C012-2 Dynamic CT Perfusion及びinvasive FFRの両者を用いて心筋虚血評価を行った
5症例の比較検討
中部国際医療センター 放射線技術部 吉田 朱里
- C012-3 マルチイメージングモダリティを用いて診断可能であった急性心筋梗塞の一例
京都田辺中央病院 放射線科 白木 了太
- C012-4 Photon Counting Detector-CTとEnergy Integrating Detector-CTにおける
造影剤減量を目的とした低keV画像の画質比較
東海大学医学部付属病院 放射線技術科 森川 友香
- C012-5 心房細動アブレーション術前の非造影心臓CT画像における自動抽出機能による
左心房容積の精度検証
JA愛知厚生連 豊田厚生病院 診療協同部 診療放射線室 黒瀬 颯太
- C012-6 バタ足運動とDual-Energy CTを組み合わせた下肢静脈CT撮影の有用性の検討
榊原記念病院 放射線科 山口 将輝

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフ一般口演 16

2025年7月18日（金）

第12会場 大阪府立国際会議場

イメージング(OCT/OFDI,IVUS,血管内視鏡)4

15:15～16:15

座長：桜橋渡辺未来医療病院 診療支援部 放射線科
倉敷中央病院 心血管カテーテル室

下平 尚紀
白崎 頌人

-
- C016-1 中膜の厚みと血管径に関する検討
名古屋ハートセンター 臨床工学科 田中 敦也
- C016-2 大動脈解離に対するステントグラフト径の選択に造影CTとIVUS計測による
差異の検討
大阪けいさつ病院 臨床工学科 大山 浩樹
- C016-3 IVUSにおけるIVLの効果判定に関する検討
地方独立行政法人知多半島総合医療機構知多半島総合医療センター 医療技術局 放射線技術科 廣瀬 稔人
- C016-4 AI活用イメージング装置を用いたSTENT edge部位の留置前および留置後の評価
藤田医科大学病院 放射線部 稲葉 美月
- C016-5 OCT/OFDI撮影時におけるLMDLをインジェクターで注入した際の有用性
浜松医科大学医学部附属病院 放射線部 堀田 大輝
- C016-6 IVUSのトランスデューサー位置の違いを考慮したデバイス留置マーキングの
標準化の検討
大阪けいさつ病院 医療技術部 放射線技術科 中村 友洋

メディカルスタッフ一般口演 17

2025年7月18日（金）

第12会場 大阪府立国際会議場

その他、リハビリテーション、地域連携、患者ケア 16:20～17:30
 座長：公益財団法人 星総合病院 臨床工学科 古川 崇
 ベルランド総合病院 患者支援室 平石 孝洋

- CO17-1 iPadを用いたIVUS情報の共有について
 康生会武田病院 臨床工学科 戸田 昂佑
- CO17-2 造影CT検査時上肢交差挙上補助具の製作 地元専門高校との医工連携
 鳥取生協病院 放射線室 太田亜希子
- CO17-3 カテ室兼任看護師の意識調査からみる業務体制の実態と課題
 社会医療法人財団池友会新行橋病院 外来 岩城 遥夏
- CO17-4 TAVI患者におけるPHはTAVI直後の6分間歩行距離の改善と関連する
 新東京病院 リハビリテーション室 寺西 司
- CO17-5 外来心臓リハビリテーションにより冠微小循環障害による胸痛が改善し
 活動範囲が拡大した症例
 津島市民病院 リハビリテーション室 入江 修司
- CO17-6 包括的慢性下肢虚血（CLTI）を有する透析患者の予後に対する家庭環境
 （独居・同居）の影響
 総合高津中央病院 心臓血管センター 医師支援部 奥山 由美
- CO17-7 末期心不全患者へのACP介入の考察
 仙台厚生病院 看護部 鈴木 智美

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフ一般口演 18

2025年7月18日（金）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

Angio、核医学

8:00～9:00

座長：大阪公立大学医学部附属病院 中央放射線部
兵庫医科大学病院 放射線技術部

高尾 由範
萩原 芳明

-
- C018-1 造影剤クリアランスを用いたTIMIフレームカウント測定の評価
岐阜ハートセンター 放射線 今井 俊輔
- C018-2 正面管球と側面管球での造影のズレとESPELUX Eduへの影響に関する検討
名古屋掖済会病院 臨床工学部 安田 奈央
- C018-3 放射線防護ドレープを使用した術者水晶体被ばく低減の検討
ー患者被ばくを考慮したドレープ位置の最適化ー
大分県立病院 放射線技術部 高田 祐輔
- C018-4 胸部ファントムを用いたDeep Learning処理透視画像の基礎的検討
新百合ヶ丘総合病院 診療放射線科 山田 美輝
- C018-5 CANON社製Alphenixに搭載される新型X線管の基礎的研究
社会医療法人 総合大雄会病院 技術放射線科 萩谷 雄大
- C018-6 CMD診断におけるアンモニアPET検査の有用性とIMRとの比較
社会医療法人 孝仁会 札幌孝仁会記念病院 画像診断部 薮 文也

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
18
日
（
金
）

メディカルスタッフ一般口演 19

2025年7月18日（金）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

PCI一般3

9:05～10:05

座長：三重ハートセンター 臨床工学科

泉 喬太

熊本大学病院 医療技術部ME機器技術部門

原田 大揮

-
- C019-1 当院における石灰化病変に対するatherectomy治療の予後について
社会医療法人天陽会中央病院 臨床工学科 染川 宜輝
- C019-2 適正撮影角度算出ソフトESPELUX eduの有用性
近畿大学奈良病院 放射線部 川村 克年
- C019-3 ELCAを用いたACS-DCB治療の有用性の評価、研究
社会医療法人 北海道循環器病院 診療技術部 臨床工学科 伊藤 建介
- C019-4 ACSにおけるエキシマレーザー冠動脈形成術（ELCA）の有用性
近森病院 臨床検査部 小松 千尋
- C019-5 STENT留置後にBalloon ruptureに起因すると考えられたhematomaの形成を
認めた1症例
公益財団法人 星総合病院 臨床工学科 古川 崇
- C019-6 脂質性に富んだプラークに対するDCB-stent less PCIの検討
北海道循環器病院 臨床工学科 梁川 和也

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフ一般口演 20

2025年7月18日（金）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

Physiology(FFR/NHPR/Virtual FFR)3

10:10～11:10

座長：桜橋渡辺未来医療病院 臨床工学科

阿部 顕正

佐賀県医療センター好生館 放射線部

久野 敬矢

-
- C020-1 当院のINOCA診断に対するIDP(侵襲的包括的診断手技)プロトコルを用いた取り組みーカテ室看護の視点からー
札幌孝仁会記念病院 救急外来、血管造影室 世戸 佑奈
- C020-2 冠動脈の安静時血流速度が上昇する症例の患者背景に関する検討
甲南医療センター 中央臨床工学部 藤田 明子
- C020-3 複数の解析者におけるバーチャルFFR解析結果の乖離要因について
医療法人あかね 土谷総合病院 診療補助部 放射線室 石橋 徹
- C020-4 CMD検査においてたこつば症候群でのIMR/CFRの検討
近森病院 臨床検査部 山本 彩織
- C020-5 冠動脈内の血液平均移動時間測定における体外閉鎖回路長の影響評価実験
久留米大学病院 臨床工学センター 中村 拓也
- C020-6 CFR/IMR導入時から現在までのラーニングカーブを経た検査時間の検証
杏林大学医学部附属病院 臨床工学室 片山 娑貴

メディカルスタッフ
一般口演

7月18日(金)

メディカルスタッフ一般口演 21

2025年7月18日（金）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

EVT一般1

11:15～12:15

座長：国保旭中央病院 臨床工学会

澤田 望

兵庫県立淡路医療センター MEセンター

山路 祐生

-
- C021-1 鼠径部穿刺時における滅菌シートを用いた穿刺部感染予防への取り組み
南東北グループ 医療財団法人 健貢会 総合東京病院 臨床工学科 中曽根由季
- C021-2 GLASS Infra-malleolar:P2がレオカーナ(LDLA)の創傷治癒と臨床転帰に与える
影響の検討
社会医療法人社団 カレスサッポロ 時計台記念病院 臨床工学科 田村 周平
- C021-3 Jetstreamカテーテル使用における失血量の検討
京都第一赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課 MEセンター 西川 巧海
- C021-4 重度石灰化を伴う大腿膝窩動脈病変に対するJetstreamの短期成績
大阪けいさつ病院 臨床工学科 黒岡 亜貴
- C021-5 非透析患者の難治性潰瘍に対して吸着型血液浄化器レオカーナが奏功した一例
中部国際医療センター 臨床工学技術部 船田 寿成
- C021-6 石灰化のタイプがJetstream atherectomy systemの切削後の内腔面積に与える
影響
大阪けいさつ病院 臨床工学技士 倉田 直哉

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフ一般口演 22

2025年7月19日（土）

第12会場 大阪府立国際会議場

EVT一般2

8:30～9:30

座長：大阪けいさつ病院 放射線技術科
近森病院 臨床工学部

紀 裕介
永尾 彰大

-
- C022-1 アテレクトミーデバイス使用時にProximal protectionの有無が遠位塞栓発生の頻度に与える影響
大阪けいさつ病院 臨床工学技士 倉田 直哉
- C022-2 Radial approach EVTの可能性
大阪府済生会中津病院 放射線技術部 戸川 拓哉
- C022-3 当院における大腿膝窩動脈病変に対するJetstream Atherectomy Systemを使用した臨床成績に関する検討
京都第二赤十字病院 医療技術部 臨床工学課 倉島 駿一
- C022-4 CROSSER iQ導入による臨床工学技士の視点から見た血管内治療の準備効率化と利便性向上に関する検討
総合高津中央病院 CE部 高橋 由典
- C022-5 Trance radial approach の選択
大阪府済生会中津病院 放射線技術部 吉崎 有紀
- C022-6 重度石灰化を合併した大腿膝窩動脈病変に対する流量制御アテレクトミー法の考案
大阪けいさつ病院 臨床工学技士 倉田 直哉

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 23

2025年7月19日（土）

第12会場 大阪府立国際会議場

EVT一般、エコー/負荷エコー、末梢血管評価

9:35～10:35

座長：南東北グループ 医療財団法人 健貢会 総合東京病院 臨床工学科 中曽根由季
小倉記念病院 放射線技師部 森下 浩

-
- C023-1 ジオメトリ、カテーテルキャリブレーション、ルーラーキャリブレーションによるQVAの比較検証
大阪けいさつ病院 放射線技術科 医療技術部 野村 卓矢
- C023-2 35ガイドワイヤーのtailを用いて通過した病変のカルシウムスコアに関する検討
名古屋ハートセンター 放射線部 中井 巧実
- C023-3 DSA撮影における、血管動態ファントムを用いた基礎検討
J R 大阪鉄道病院 画像センター 放射線部門 山口志啓夫
- C023-4 当院でのPercutaneous Deep Venous Arterialization(pDVA)治療におけるCEの役割と課題
総合高津中央病院 CE部 直井 孝平
- C023-5 血管超音波検査によるDVA作成後の評価
総合高津中央病院 臨床検査部 城本 渚
- C023-6 透析患者におけるシャント肢と非シャント肢のPerfusion Index(PI)比較とその意義
総合高津中央病院 看護部 鉦持 舞

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日（土）

メディカルスタッフ一般口演 24

2025年7月19日（土）

第12会場 大阪府立国際会議場

補助循環1

10:40～11:30

座長：兵庫医科大学病院 臨床工学部

武西 友幸

社会医療法人社団十全会心臓病センター榊原病院 臨床工学科 吉岡 徹

-
- C024-1 V-A ECMO下肢還流用シースの適正サイズの検討
岡崎市民病院 医療技術局 臨床工学室 木村 綾花
- C024-2 経皮的心肺補助循環管理における体外循環用血液学的パラメータモニタを用いた血液ガス管理についての臨床的有用性の検討
心臓病センター榊原病院 臨床工学科 村木 亮介
- C024-3 IABP機器更新後の業務における変更点、院外搬送の実例報告
神戸市民病院機構 西市民病院 臨床工学室 井川 慎也
- C024-4 IMPELLA本体の目視観察によりパージシステムトラブルを回避できた一例
独立行政法人東京都病院機構東京都立多摩総合医療センター 臨床工学科 藤巻 佑介
- C024-5 IABP装置変更後に多発したバルーンリーク～院内外における対応について～
群馬県済生会前橋病院 臨床工学科 向笠 良宏

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 25

2025年7月19日（土）

第12会場 大阪府立国際会議場

SHD、EVT一般

11:35～12:15

座長：愛媛県立中央病院 放射線部

宇都宮慎一

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 放射線部 土井 祥平

-
- C025-1 BPAを施行したCTEPH患者の男女間における肺動脈分岐の集計
国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 放射線科 西村 幸将
- C025-2 PFO治療時の血管撮影装置におけるオートキャリブレーションの計測の評価
倉敷中央病院 放射線技術部 高田 雅士
- C025-3 腹部ステントグラフト内挿術(EVAR)におけるQVAを用いた血管径計測の可能性
大阪けいさつ病院 放射線技術科 西尾 達也
- C025-4 心臓CTにおける腱索の視覚的評価に心位相は影響するか？
札幌医科大学附属病院 札幌医科大学附属病院 我彦 宏樹

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日
(土)

メディカルスタッフ一般口演 26

2025年7月19日（土）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

補助循環2

8:30～9:20

座長：北海道循環器病院 臨床工学科
公立豊岡病院 臨床工学技術科

猪俣 雄祐
尾田 友広

- C026-1 急性心筋梗塞後心室中隔破裂の外科治療待機期間における
最適なImpellaカテーテルの選択に関する検討
名古屋徳洲会総合病院 臨床工学室 村上 堅太
- C026-2 IVRセンターにおけるECMO導入時の安全性向上を目指した回路ホルダーの工夫
兵庫医科大学病院 臨床工学部 武西 友幸
- C026-3 当院AMI症例におけるMCS導入についてSCAI分類からの考察
岡崎市民病院 医療技術局 臨床工学室 澤田 享佑
- C026-4 PCIのアクセスルートとVA-ECMOの送血ルート共存を考える
一水試験による検討一
筑波メディカルセンター病院 臨床工学科 大竹 康弘
- C026-5 IABP拡張不良により緊急抜去に至った一例
医療法人社団志高会 三菱京都病院 診療技術部 臨床工学科 植田 祐希

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 27

2025年7月19日（土）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

被ばく管理2

9:40～10:30

座長：大手前病院 放射線技術部

鯉井 秀之

新潟大学医歯学総合病院 医療技術部 放射線部門

新田見耕太

-
- C027-1 循環器用X線透視診断装置における装置表示線量の精度検証と患者被ばく線量管理に関する基礎的検討
順天堂大学医学部附属順天堂医院/順天堂大学保健医療学研究科 放射線部 小杉 祐司
- C027-2 心臓カテーテル検査における低フレームレート撮影が被ばく線量に及ぼす影響
日本医科大学付属病院 放射線科 有賀 大樹
- C027-3 SHD手技中における経食道エコー術者の水晶体被ばく線量の評価
倉敷中央病院 放射線技術部 加藤 真帆
- C027-4 経皮的心房中隔欠損閉鎖術における術者の線量評価
新潟大学医歯学総合病院/東北大学大学院医学系研究科保健学専攻 医療技術部放射線部門 能登 義幸
- C027-5 新機能SPOT ROIを活用することで、慢性完全閉塞（CTO）の経皮的冠動脈形成術を低線量放射線曝露で成功した症例
藤田医科大学ばんだね病院 放射線科 平野 真帆

メディカルスタッフ
一般口演

7月19日（土）

メディカルスタッフ一般口演 28

2025年7月19日（土）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

スタッフ教育2

9:00～10:00

座長：森ノ宮医療大学 臨床工学科
千葉西総合病院 臨床工学科

大久保さやか
林 貞治

-
- C028-1 上尾中央総合病院における血管造影室業務の教育体制の変化と課題
愛友会 上尾中央総合病院 臨床工学科 中野 信志
- C028-2 HIT症例におけるスムーズなアルガトロバン移行を目指して
同愛記念病院 臨床工学室 荘司 一樹
- C028-3 構造的心疾患治療業務における教育と展望
地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立循環器・呼吸器病センター 臨床工学部 高山 秀輔
- C028-4 血管造影室におけるガイドワイヤー保持の教育
同愛記念病院 臨床工学室 渡邊 将志
- C028-5 当院における心臓カテーテル室の勉強会への取り組み
神戸市立医療センター西市民病院 臨床工学室 菊池 真実
- C028-6 今後のカテ室における臨床検査技師の役割と教育
医療法人社団永生会南多摩病院 医療技術部臨床検査科 檜原 学

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 29

2025年7月19日（土）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

CT2

10:05～11:05

座長：大阪けいさつ病院 放射線技術科

永森 嵩士

東邦大学医療センター大森病院 中央放射線部

鷺塚 冬記

- C029-1 生成AIとプログラミング技術を活用した画像類似度評価による冠動脈解析
アプリケーション選択基準の検討
横浜栄共済病院 放射線技術科 江上 桂
- C029-2 TAVI術後のCT撮影における造影剤減量を目的としたPhoton Counting
Detector-CTの低管電圧および低keV画像の有用性
東海大学医学部付属病院 診療技術部 放射線技術科 片山 拓人
- C029-3 当院におけるPVI術前CTにおいて冠動脈病変の有病率について
心臓血管研究所付属病院 放射線技術室 伊藤 洋介
- C029-4 単純CTでの距離測定技術によって、橈骨動脈から一期的に治療できた
両側浅大腿動脈狭窄と右後脛骨動脈高度狭窄の一例
京都田辺中央病院 放射線科 岩崎 智也
- C029-5 冠動脈石灰化スコア（CACS）を用いた『心臓CT検診』の冠動脈疾患の早期発見
に対する有用性の検討
鳥取生協病院 放射線室 太田亜希子
- C029-6 当院に新規導入された256列CT装置による包括的心臓CT検査への取り組み
岐阜ハートセンター 放射線科 梶浦 涼

メディカルスタッフ
一般口演7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 30

2025年7月19日（土）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

急変・合併症への対処、デバイス、物品・コスト管理

11:10～12:10

座長：岡山ハートクリニック 看護部

坂之上春菜

高槻赤十字病院 臨床工学技術課

澤井 綾太

-
- C030-1 PCI中のHIT発症が疑われる患者への対応及び補助循環管理の標準化に向けた
取り組み
旭川赤十字病院 臨床工学課 黒澤 杏菜
- C030-2 アルガトロバン製剤作成プロトコル簡易化による看護師の業務負担軽減と
患者への有効性
みなみ野循環器病院 看護部 佐々木はるか
- C030-3 タイムリーな状況確認により急変予測・救命につながった症例
八尾徳洲会病院 救命救急センター 松尾 智子
- C030-4 Mid termにおけるIntravascular Lithotripsy(IVL)の効果を考える
近森病院 臨床検査部 酒井 愛莉
- C030-5 模擬血管を用いたRotablatorによるステント巻き込みの検証
東京曳舟病院 ME課 川畑 貴士
- C030-6 In vitro下でのDiamondback OASにロータワイヤを使用できるかの検討
京都桂病院 臨床工学科 館 智子

メディカルスタッフ
一般口演

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフポスターセッション 1

2025年7月17日（木）

ポスター会場 ブースAD 大阪府立国際会議場

スタッフ教育

9:30～10:30

座長：淡海医療センター 救急医療センター
舞鶴共済病院 臨床工学科

遠藤阿弥子
武田 一哉

- CP1-1 血管造影の理解を深めるFFRアンギオ
筑波記念病院 臨床工学科 山口 真哉
- CP1-2 当院におけるECMOプライミングの現状
土浦協同病院 臨床工学部 大貫 誠浩
- CP1-3 放射線技師の新規PCI介助業務導入による課題と成果 - 医師の働き方改革への対応
同仁会 耳原総合病院 放射線科 前田 純
- CP1-4 心臓カテーテル検査室でのハイリスク薬投与時の確認行動遵守率の取り組み
都立病院機構 墨東病院 看護部 古沢 浩子
- CP1-5 当院検査科でのカテーテル業務における人材育成の基盤の構築
横浜新都市脳神経外科病院 検査科 橋本 清美
- CP1-6 当院における診療放射線技師の新人教育とタスクシフト
IMSグループ 医療法人社団明芳会 横浜新都市脳神経外科病院 画像診療部 迫田 真広
- CP1-7 へき地だからこそ！もしもに備えた緊急搬送シミュレーション学習
下田メディカルセンター 放射線技術科 鈴木 義曜
- CP1-8 TAVIにおける手術室との業務協働に向けた取り組み
社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 血管造影室 桑名 麻美

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
17
日
（木）

メディカルスタッフポスターセッション2

2025年7月17日（木）

ポスター会場 ブースAC 大阪府立国際会議場

症例報告、補助循環

15:30～16:15

座長：豊橋ハートセンター 臨床工学科
日本生命病院 臨床工学科

石川翔乃助
岡崎 浩也

- CP2-1 Staged PCIにおいて尺骨動脈7FrアプローチでRotabulationを実施した1例
社会福祉法人 西陣病院 臨床工学科 佐々木祐也
- CP2-2 外腸骨動脈の慢性完全閉塞病変に対してステント留置後にRaptureした1例
明石医療センター 臨床工学科 山本 和彦
- CP2-3 留置後12年経過したIVCfilterの回収に難渋した1例
京都桂病院 臨床工学科 福井 直暉
- CP2-4 カテ中の急変からVA-ECMO早期導入を行えた一例
耳原総合病院 臨床工学科 藤本百合菜
- CP2-5 RCA CTOにてwire断裂し、遺残したwireをRotablatorで切断して回収した1例
京都桂病院 臨床工学科 大原 怜
- CP2-6 IABPバルーン内に血液が流入し、抜去時に難渋した1例
京都桂病院 臨床工学科 井口 希

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
17
日
（木）

メディカルスタッフポスターセッション 3

2025年7月17日（木）

ポスター会場 ブースAE 大阪府立国際会議場

患者ケア、術中・術後管理、物品・コストの管理、薬剤、栄養管理 15:30～16:20
 座長：米盛病院 CE課 中原三佐誉
 三栄会 ツカザギ病院 救急外来 細井 未来

- CP3-1 大腿動脈アプローチにおける止血処置の負担軽減への取り組み
 鳥取大学医学部附属病院 MEセンター 渡部 準也
- CP3-2 血小板凝集能検査におけるコスト削減への取り組み
 横浜新都市脳神経外科病院 検査科 林 光
- CP3-3 経皮的冠動脈インターベンション実施患者を対象とした、薬剤管理サマリー
 活用実態の調査
 横浜新都市脳神経外科病院 薬剤部 十河英莉子
- CP3-4 循環器内科の外来患者に向けた集団栄養教室の開催と動画を活用した取り組み
 IMSグループ 横浜新都市脳神経外科病院 栄養科 桑本 安壽
- CP3-5 外来・カテ室・病棟でつなぐ継続看護～皮膚トラブル予防の為に～
 医療法人社団善仁会小山記念病院 看護部外来 齋藤 恵子
- CP3-6 大腿動脈アプローチによるPCI後の安静による苦痛軽減の対応
 JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 循環器センター 2N病棟 今野 莉世
- CP3-7 西日本コメディカルカテーテルミーティング（WCCM）の取り組みと
 今後の課題
 福岡輝栄会病院 心臓血管センター 臨床工学科 村田 貴志

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
17
日
（木）

メディカルスタッフポスターセッション 4

2025年7月18日（金）

ポスター会場 ブースAA 大阪府立国際会議場

イメージング(OCT/OFDI,IVUS,血管内視鏡)

9:30～10:30

座長：松下記念病院 臨床工學室

中谷 友樹

京都岡本記念病院 臨床工學部

矢野 哲平

-
- CP4-1 IVUS Depth調整で血管性状を把握し得た1症例
長崎医療センター 臨床工學部 川満 守
- CP4-2 EVTにおけるOFDIの有用性について
兵庫県立淡路医療センター 臨床工學室 大吉真由実
- CP4-3 高度石灰化病変に対しIVL施行するもバルーンラプチャーを来たした一例
兵庫県立尼崎総合医療センター 臨床工學課 井原 智弘
- CP4-4 IVUS・OCTのAIによる計測精度の比較
筑波記念病院 臨床工學課 福山 信隆
- CP4-5 血管蛇行に対する各イメージングデバイスによるAuto Pull Back精度の比較
千葉西総合病院 臨床工學科 舟山 陸
- CP4-6 新規病変におけるAperta NSEのLesion preparationの観点から見たDCBとDESの比較
高瀬記念病院 ME部 水谷 竜太
- CP4-7 IVUSを用いた血管内腔IB値測定による虚血評価の可能性
市立旭川病院 臨床工學室 佐藤 勇也
- CP4-8 DCBによる血行再建で再狭窄をきたした症例における画像的検討
仙台オープン病院 診療支援部 臨床工學室 田沢 未森

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフポスターセッション 5

2025年7月18日（金）

ポスター会場 ブースAC 大阪府立国際会議場

デバイス、PCI一般

9:30～10:30

座長：国立循環器病研究センター 臨床工学部
公益財団法人 星総合病院 臨床工学科

小林慎太郎
鈴木 勇人

- CP5-1 当院でのDCAによるDebulking後のSTENT群およびDCB群の比較
社会医療法人 友愛会 友愛医療センター 医療技術部 臨床工学科 清水 暢夫
- CP5-2 大腿静脈用穿刺部止血デバイスVASCADE MVPにおけるコラーゲンパッチの止血性能に関する実験
昭和医科大学横浜市北部病院 臨床工学室 柳橋 歩里
- CP5-3 New Cutting Balloon KIZASHIにおけるクラック性能の基礎的検討
市立釧路総合病院 臨床工学室 岡田 敬
- CP5-4 当院におけるAgent DCB (Drug-Coated Balloon)とSeQuent Please DCBの臨床成績の比較検討
わかまつインターベンションクリニック CE課 井村 昌弘
- CP5-5 難治性VF患者に対しIVLを用いてPCIを施行した一例
兵庫県立尼崎総合医療センター 臨床工学課 力武 多聞
- CP5-6 当院のIVL使用実績から考える効果的な病変の検討
イムス富士見総合病院 臨床工学科 今井 涼乃
- CP5-7 超音波イメージングシステムAVVIGO+の自動画像解析機能と手動計測との比較検討
加古川中央市民病院 臨床工学室 岡 佳伴
- CP5-8 PCI時の原液造影と希釈造影の比較検討について
新小山市市民病院 放射線部門 竹内 希

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフポスターセッション 6

2025年7月18日（金）

ポスター会場 ブースAB 大阪府立国際会議場

被ばく管理、CT、SHD

16:10～16:45

座長：松江市立病院 放射線部

岩坂 徹

愛知医科大学病院 中央放射線部

大澤 充晴

- CP6-1 TAVIにおける至適角度の操作が困難であった症例に対する新たな改善策
大阪大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 柳川 康洋
- CP6-2 下肢領域Angiographyにおける撮影線量低減の検討
獨協医科大学埼玉医療センター 放射線部 宮下 知亮
- CP6-3 高電圧透視を用いたPCIにおける線量率低減の検討
獨協医科大学埼玉医療センター 放射線部 小松崎祐貴
- CP6-4 DRLs2020以降の心臓カテーテルインターベンションにおける被ばく推移調査
愛媛県立中央病院 放射線部 宇都宮慎一
- CP6-5 造影CT検査における、冠動脈CT-AとAdamkiewicz動脈CT-Aの同時撮影方法に関する検討
徳島赤十字病院 放射線科部 矢野 朋樹

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフポスターセッション7

2025年7月18日（金）

ポスター会場 ブースAD 大阪府立国際会議場

チーム医療、災害対策、その他

16:10～16:35

座長：医療法人あかね 土谷総合病院 診療補助部 放射線室 石橋 徹
康生会武田病院 OPE室 林 彩子

- CP7-1 心臓カテーテルセカンド業務における現状での懸念点
医療法人徳洲会千葉西総合病院 放射線科 久慈 修大
- CP7-2 当院カテ室におけるタスクシフトシェアへの取り組み
～あれから1年 OneTeamのカテ室を目指して～
沖縄県立中部病院 放射線科 仲尾次翔太
- CP7-3 災害を想定したチームの構築
～アクションカードを使用したシミュレーションの実践と効果の検討～
富士市立中央病院 中央放射線科 鈴木 浩之

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
18
日
（金）

メディカルスタッフポスターセッション 8

2025年7月19日（土）

ポスター会場 ブースAC 大阪府立国際会議場

Physiology(FFR/NHPR/Virtual FFR)

9:30～10:30

座長：兵庫県立尼崎総合医療センター 臨床工学課
豊橋ハートセンター 放射線部

多聞 力武
綱木 達哉

-
- CP8-1 CFR/IMR計測におけるコントロールシリンジの有用性
岡山ハートクリニック 臨床工学科 嘉山 将章
- CP8-2 平均通過時間測定における測定者間一致度の評価
三重大学医学部附属病院 臨床工学部 佐生 喬
- CP8-3 当院における包括的冠機能評価によるCMD診断の現状
宇治徳洲会病院 臨床工学科 小野寺佑介
- CP8-4 血管造影法に基づく冠血流予備量比システムと侵襲的冠血流予備量比の
診断性能と検査内容対比、冠動脈介入治療情報の評価
静岡市立静岡病院 医療支援部 放射線技術科 榎永大二郎
- CP8-5 FFRangio導入による冠動脈疾患診断の測定者による精度と医療費への影響
医療法人徳洲会 鹿児島徳洲会病院 臨床工学室 南 颯人
- CP8-6 当院におけるFFRangio施行後Deferとなった患者の予後調査について
千葉西総合病院 臨床工学科 八田 瑞希
- CP8-7 当院における「FFRangio」導入時の使用経験と運用システムについての検討
東京曳舟病院 放射線課 田村 健一
- CP8-8 冠動脈CTを用いたFFRangioの最適な撮影角度補正の試み
新小山市民病院 放射線部門 阿藤 瑞希

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフポスターセッション 9

2025年7月19日（土）

ポスター会場 ブースAD 大阪府立国際会議場

EVT一般、末梢血管評価

9:30～10:20

座長：大阪府済生会中津病院 放射線技術部

戸川 拓哉

独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター ME管理室

半田 宏樹

-
- CP9-1 非透析患者の包括的高度慢性下肢虚血(CLTI)に対してレオカーナを用いた
吸着式潰瘍治療法の安全性と有効性
兵庫県立淡路医療センター MEセンター 山路 祐生
- CP9-2 下肢サブトラクションCTAによってTAIとなった一例
医療法人愛心会 東宝塚さとう病院 放射線室 三島 大治
- CP9-3 新装置導入に伴う下肢撮影プロトコルの検討
獨協医科大学埼玉医療センター 放射線部 横町 博菜
- CP9-4 EVTにおけるアルカタナの使用経験
東宝塚さとう病院 放射線室 有田 豊広
- CP9-5 CTでの大腿膝窩領域の石灰化の形態による開存率の違いに関する検討
名古屋ハートセンター 放射線科 稲垣 昇輝
- CP9-6 潰瘍及び壊死を伴う末梢循環不全の患者に対する高気圧酸素治療の試み
横浜新都市脳神経外科病院 臨床工学科 飯島 小晴
- CP9-7 当院における薬剤コーティングバルーンを用いた経皮的シャント拡張術の
治療成績
小田原循環器病院 放射線科 松澤 聡

メディカルスタッフ
ポスターセッション

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 Award 1

2025年7月19日（土）

第18会場 リーガロイヤルホテル大阪

Award：検査・臨床部門

13:40～14:40

座長：ミナミ整形外科・内科循環器科	臨床工学部	塩田 裕啓
近森病院 臨床検査部	心血管カテーテル室	清水 速人
審査員：倉敷中央病院	心血管カテーテル室	白崎 頌人
華岡青洲記念病院	臨床工学部	平田 和也
医師審査員：いわき市医療センター	循環器内科	心血管治療センター
		山本 義人

- AW1-1 IVUS画像解析によるROTA・OAS切削効果の比較検討
小倉記念病院 検査技師部工学課 伊藤 朋晃
- AW1-2 深層学習モデルを用いたIVUS画像におけるガイドワイヤー位置の
真腔・偽腔の識別
神戸大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学部門 松岡 光希
- AW1-3 IVLがCEIDsに及ぼす電氣的影響についてのin vitroとin vivoでの検討
上尾中央総合病院 臨床工学科 新関 大喜
- AW1-4 IVL Balloon ruptureに関する検討
榊原記念病院 臨床工学科 國分 利規
- AW1-5 冠微小血管障害の評価指標と比較した微小血管抵抗予備能の有用性
札幌孝仁会記念病院 臨床工学部 萩原 来輝

メディカルスタッフ
一般口演 Award

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 Award 2

2025年7月19日（土）

第19会場 リーガロイヤルホテル大阪

Award：看護師部門

13:40～14:40

座長：高の原中央病院 看護部 外来	岡本 典子
正心会 岡本石井病院 心臓カテーテル室	中村 康雄
審査員：岐阜ハートセンター 看護部	古林 晃
市立秋田総合病院 看護部 救急外来	堀井 里美
医師審査員：聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科	田邊 康宏

- AW2-1 過去から学び未来に活かすECPRの取り組み
耳原総合病院 循環器センター 阪東 哉貴
- AW2-2 当院血管造影室における放射線防護講習の変遷と課題
医療社団法人誠馨会 新東京病院 看護部 渡辺 朋美
- AW2-3 カテーテル治療に拒否的言動や暴力的行動を有する認知症患者への
ユマニチュード法を用いた看護の効果
北海道循環器病院 看護部CCU 南田 圭子
- AW2-4 末梢動脈疾患患者に対する血管内治療施行時の坐骨神経ブロックの有効性と
安全性についての検討
関西労災病院 看護部 濱口 純江
- AW2-5 血管内治療の迅速対応に向けた胸痛・脳卒中テンプレート利用評価
橋本市民病院 救急科外来 森 重憲

メディカルスタッフ
一般口演 Award

7
月
19
日
（土）

メディカルスタッフ一般口演 Award 3

2025年7月19日（土）

第20会場 リーガロイヤルホテル大阪

Award：放射線部門

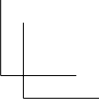
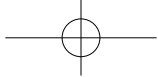
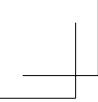
13:40～14:40

座長：医療法人あかね 土谷総合病院 診療補助部 放射線室 石橋 徹
 J R 大阪鉄道病院 画像センター 放射線部門 山口志啓夫
 審査員：小倉記念病院 放射線技師部 一ノ瀬良二
 近畿大学奈良病院 放射線部 川村 克年
 医師審査員：社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 心臓血管センター 小林 智子

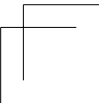
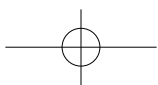
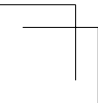
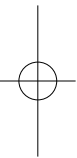
- AW3-1 ZerocontrastEVARにおける非造影CTとIVUSによる新たな術式の活用
 大阪けいさつ病院 放射線技術科 紀 裕介
- AW3-2 冠微小循環障害(CMD)によるTIMIフレームカウントが与えるQFRへの影響
 榊原記念病院 放射線科 槌谷 慶仁
- AW3-3 当院のQuantitative Flow Ratio解析における解析者間の比較と改善策の
 検討について
 聖路加国際病院 放射線科 若林 尚貴
- AW3-4 孫血管が診断精度に与える影響
 岐阜県総合医療センター 中央放射線部 上野 和樹
- AW3-5 再構成方法がプラークのCT値に与える影響の検討
 松江市立病院 放射線部 岩坂 徹

メディカルスタッフ
一般口演 Award

7
月
19
日
（土）



—



協賛企業一覧

■ランチョンセミナー

朝日インテック Jセールズ株式会社
旭化成ゾールメディカル株式会社
アステラス製薬株式会社
アストラゼネカ株式会社
アボットメディカルジャパン合同会社
アムジェン株式会社
エドワーズライフサイエンス合同会社
Elixir Medical
大塚製薬株式会社
大塚メディカルデバイス株式会社
株式会社カネカメディックス
キャスワークス・ジャパン合同会社
Corcym Japan 株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
株式会社島津製作所
Shockwave Medical Japan 株式会社
第一三共株式会社
武田薬品工業株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
ノバルティス ファーマ株式会社
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
ハートフロー・ジャパン合同会社
PDR ファーマ株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
マリנקロット ファーマ株式会社
Medis Medical Imaging Systems
メドハブ・ジャパン合同会社
持田製薬株式会社

■コーヒーブレイクセミナー

アボットメディカルジャパン合同会社
株式会社カネカメディックス
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
テルモ株式会社
テレフレックスメディカルジャパン株式会社
東レ・メディカル株式会社
ニプロ株式会社
日本ライフライン株式会社
バイオトロニックジャパン株式会社
ファイザー株式会社
ブラッコ・ジャパン株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
株式会社メディコスヒラタ
株式会社メディコン

■スポンサードセッション

アボットメディカルジャパン合同会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック
ニプロ株式会社
日本メジフィジックス株式会社
日本メドトロニック株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン

■フォーカスライブ

アボットメディカルジャパン合同会社
エドワーズライフサイエンス合同会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
株式会社 島津製作所
Shockwave Medical Japan 株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
日本メドトロニック株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

■ビデオライブ

アボットメディカルジャパン合同会社
コーデイスジャパン合同会社
日本ゴア合同会社

■企業展示・書籍展示

株式会社浅沼商会
Andanza GmbH
AI Medic Inc.
株式会社ガリバー
キャスワークス・ジャパン合同会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
シーマン株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
昭和光学株式会社
ゼオンメディカル株式会社
泉医工科工業株式会社
ディーブイエックス株式会社
テルモ株式会社
テレフレックスメディカルジャパン株式会社
株式会社東海メディカルプロダクツ
日本ストライカー株式会社
日本アビオメッド株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
ニューハート・ワタナベ国際病院
ノバルティス ファーマ株式会社
ハートフロー・ジャパン合同会社
バイエル薬品株式会社
Pie Medical Imaging
ファイザー株式会社

株式会社ファンクチャー
フォトロン メディカル イメージング株式会社
フクダ電子株式会社
ブラッコ・ジャパン株式会社
株式会社ホーキーメディテック
ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
株式会社増田医科器械
メディキット株式会社
Medis Medical Imaging Systems
株式会社レキシ

■ハンズオンセミナー

アボットメディカルジャパン合同会社
株式会社島津製作所
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
PTEC
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

■ホスピタリティールーム

アボットメディカルジャパン合同会社
Elixir Medical
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
日本ライフライン株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

■ポケットプログラム広告

アストラゼネカ株式会社
株式会社アルセント
興和株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本バクトン・ディッキンソン株行会社
平和物産株式会社
持田製薬株式会社

■デジタル広告

アボットメディカルジャパン合同会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
Shockwave Medical Japan 株式会社

■会場内バナー広告

日本メドトロニック株式会社

■寄付

アボットメディカルジャパン合同会社
ゼオンメディカル株式会社
一般財団法人日本オーバスネイチ財団
株式会社ビーサイド

五十音順 2025年6月8日現在
最新情報はウェブサイトにてご確認ください。



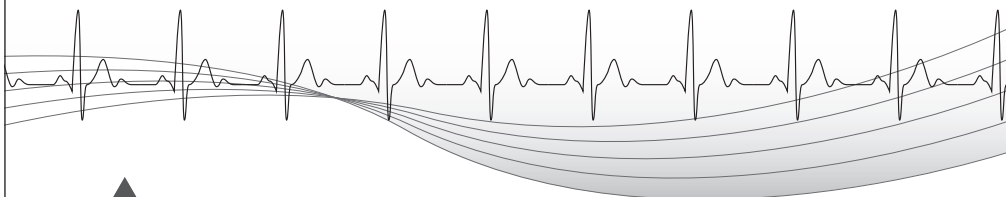
本学術集会の運営にあたり、多くの企業および団体からご協賛・ご寄付いただきました。
ここに深甚なる感謝の意を表します。

第33回日本心血管インターベンション治療学会学術集会；CVIT2025
会長 志手 淳也

Be Authentic

医療を支えるすべての人に

アルセントは循環器領域を柱とした医療機器・材料の専門商社です。
地域の医療現場に最新・最適な商品と質の高いサービスを提供することで、
より良い病院経営に貢献します。



株式会社アルセント <https://althent.co.jp/>

本社 / 〒652-0802 兵庫県神戸市兵庫区水木通4丁目1-6 資生堂神戸ビル1階 TEL:078-945-9620
大阪支店 / 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町二丁目2番7号 山口興産堺筋ビル3階 TEL:06-4708-5563
姫路支店 / 〒670-0949 兵庫県姫路市三左衛門堀東の町78 有交ビル2階 TEL:079-263-8618
岡山支店 / 〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野328-113 アースビルIV TEL:086-250-6156
広島支店 / 〒733-0001 広島県広島市西区大芝1丁目19-19 ウィルビル2階 TEL:082-225-8516
山口支店 / 〒753-0051 山口県山口市旭通り一丁目10番10号 山口エイトビル2階 TEL:083-941-6885
福岡支店 / 〒753-0051 福岡県福岡市東区筥松2丁目 18番10号 アーバンオフィス箱崎405号室 TEL:092-710-7497



高脂血症治療剤

パルモディア[®] XR 0.2mg 錠 0.4mg
PARMODIA[®] XR TABLETS 0.2mg・0.4mg (ペマフィブラート徐放錠)

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については
電子添文をご参照ください。



製造販売元(文獻請求先及び問い合わせ先)
興和株式会社
東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2024年9月作成

人と動物の健康の向上 - 私たちの目標

イノベーションによる
価値

ベーリンガーインゲルハイムは、
研究開発主導型のバイオ製薬企業の
リーディングカンパニーとして、
アンメットメディカルニーズの
高い分野において、イノベーションによる
価値の創出に日々取り組んでいます。
1885年の創立以来、
ベーリンガーインゲルハイムは、
株式を公開しない独立した企業形態により
長期的視野を維持しています。

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

本社 / 〒141-6017 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower
<https://www.boehringer-ingelheim.com/jp/>



We're bringing **Advanced Patient Monitoring** to BD

Discover how the solutions featured here are
advancing the world of health™

アドバンスド ペイシェント モニタリング事業部

エドワーズライフサイエンス合同会社の旧クリティカルケア事業は
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社が事業を承継いたしました

販売名：ヘモスフィア アドバンスドモニタリングプラットフォーム
承認番号：30205BZX00403001
製造販売元：エドワーズライフサイエンス合同会社

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

Edwards, Edwards Lifesciences, and the stylized E logo are trademarks of Edwards Lifesciences Corporation.
BD, BD Logo and all other trademarks are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates.
© 2025 BD. All rights reserved. APM2024_001_D



OSYPKA
Technology for an active life

PACE Series

体外式ペースメーカー シリーズ



承認番号
オスピカ デマンドペースメーカー 201008ZY01252000
オスピカ PACE203H 226008ZX01208000
オスピカ PACE300 224008ZX00123000

Heiwa Bussan

製造販売業者

平和物産株式会社

<https://www.heiwa-bussan.co.jp/>

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-2-1 岸ビル TEL:03-3287-0731



EPA製剤 日本薬局方 イコサペント酸エチルカプセル



**エパデルEM
カプセル2g**

EPADEL EM Capsules 2g

薬価基準収載



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
持田製薬株式会社
東京都新宿区四谷1丁目7番地
TEL 0120-189-522(くすり相談窓口)

「効能又は効果」「用法及び用量」「禁忌を含む注意事項等情報」
等については電子添文をご参照ください。

2025年2月作成 (N5)